
生物多様性を規範とする革新的材料技術

領域番号：4402

平成 24 年度～平成 28 年度
科学研究費助成事業（科学研究費補助金）
(新学術領域（研究領域提案型))
研究成果報告書

平成 30 年 6 月 12 日

領域代表者 下村 政嗣

千歳科学技術大学・理工学部・教授

はしがき

本領域の目的は、「生物多様性」すなわち「高炭素世界の完全リサイクル型技術」に学んで新しい技術規範(パラダイム)を体系化した「生物規範工学」を創生することにある。生物の「動き」「構造」「制御」に着目することで、細胞内部や表面に形成される数百 nm~数ミクロンの「サブセルラー・サイズ構造」が持つ機能の解明を通じて「生物の技術体系」を明らかにし、生物多様性と生物プロセスに学ぶ材料・デバイス・システムの戦略的設計・製造を達成するとともに、情報科学を用いることで膨大な生物多様性データから工学的発想を導きだすことにより、「生物学から工学への技術移転」や「生物学へのフィードバック」を可能とする「バイオミメティクス・データベース」を構築することにある。自然史学、生物学、農学、材料科学、機械工学、情報学、環境政策学、社会学等の研究者による、我が国では類を見ない異分野連携研究ネットワークより「バイオミメティクス・データベース」を構築し、生物から工学への技術移転を実現した。生物表面が有する摩擦特性、光学特性、防汚性、センシング、流体力学、等の解明により、自己組織化によって形成される生物の「サブセルラー・サイズ構造」が持つ“厳密ではない構造がもたらす緻密な機能を実現するロバストネス”が、多機能性を保有すること、柔軟性やフェイルセーフに基づくレジリエンスの本質であることを明らかにした。これらの成果をシーザーとし、持続可能な社会に必要なライフスタイルをニーズとしてこれらをマッチングさせることで、“生態系バイオミメティクス”をも包含する総合的エンジニアリングとしての「生物規範工学」が、制約された条件下におけるモノづくり・街づくりの切り札であることを示した。様々な学協会において「生物規範工学」の成果を公表するとともに、国際シンポジウムの定期開催と博物館等による情報発信、産業界との連携による国際標準化 ISO TC266 Biomimeticsへの参画、によって我が国 のサイエンス・リテラシー向上と国際競争力強化に貢献した。

研究組織

計画研究

領域代表者 下村 政嗣（千歳科学技術大学・理工学部・教授）

(総括班)

研究代表者 下村 政嗣（千歳科学技術大学・理工学部・教授）

研究分担者 針山 孝彦（浜松医科大学・医学部・教授）

研究分担者 劉 浩（千葉大学・大学院工学研究科・教授）

研究分担者 野村 周平（国立科学博物館・動物部・研究主幹）

研究分担者 石田 秀輝（東北大学・大学院環境科学研究科・名誉教授）

研究分担者 細田 奈麻絵（物質・材料研究機構・ハイブリッド材料センター・グループリーダー）

研究分担者 穂積 篤（産業技術総合研究所・構造材料研究部門材料表面グローブ・研究グループ長）

研究分担者 森 直樹（京都大学・大学院農学研究科・准教授）

研究分担者 齋藤 正男（東北大学・多元物質科学研究所・名誉教授）

研究分担者 大園 拓哉（産業技術総合研究所・ナノシステム研究部門・グループ長）

研究分担者 長谷山 美紀（北海道大学・情報科学研究科・教授）

研究分担者 平井 悠司（千歳科学技術大学・理工学部・専任講師）

研究分担者 松尾 保孝（北海道大学・電子科学研究所・准教授）

(産学連携グループ)

井須 紀文（株LIXIL・室長）

天谷 直之（日油株研究本部）

安 順花（産業技術総合研究所・博士研究員）

佐野 健三（株積水インテグレーテッドリサーチ・主席研究員）

鈴木 潤（政策研究大学院大学）教授）

枝村 一磨（文部科学省科学技術政策研究所・研究員）

清水 久敬（株式会社ディ・エフ・エフ・代表取締役）

関谷 瑞木（産業技術総合研究所ナノシステム研究部門）

松本 和二（分光応用技術研究所・代表取締役）

高岡 良行（エネゲート株・主任研究員）

魚津 吉弘（三菱レイヨン株・リサーチフェロー）

山崎 英教（富士フィルム株・研究部長）

宮内 昭浩 (㈱日立製作所・主管研究員)
中野 充 (㈱豊田中央研究所先端研究センター)
広瀬 治子 (帝人㈱構造解析センター)
白鳥 和彦 (㈱積水インテグレーテッドリサーチ)

(評価グループ)

国武 豊喜 (財)北九州産業学術推進機構・理事長、九州大学・名誉教授)
下澤 植夫 (北海道大学・名誉教授)
藤崎 憲治 (京都大学・農学研究科・名誉教授)
曾我部 正博 (名古屋大学・医学部・教授)
友国 雅章 (国立科学博物館・名誉館員、名誉研究員)
妹尾 堅一郎 (東京大学・知的資産経営研究プロジェクト・特任教授)
平坂 雅男 (高分子学会・事務局長)
赤池 学 (㈱ユニバーサルデザイン総合研究所・代表取締役所長)
亀井 信一 (㈱三菱総合研究所・政策・経済研究センター・センター長)

(A01-1 班)

研究代表者 野村 周平 (独立行政法人国立科学博物館・動物研究部・研究主幹)
研究分担者 長谷山 美紀 (北海道大学・情報科学研究科・教授)
研究分担者 古崎 晃司 (大阪大学・産業科学研究所・准教授)
研究分担者 篠原 現人 (独立行政法人国立科学博物館・動物研究部・研究主幹)
研究分担者 溝口 理一郎 (北陸先端科学技術大学院大学・教授)
研究分担者 来村 徳信 (立命館大学・情報理工学部・教授)
研究分担者 松浦 啓一 (独立行政法人国立科学博物館・名誉研究員)
研究分担者 上田 恵介 (立教大学・理学部・教授)
研究分担者 松原 始 (東京大学・学内共同利用施設等・助教)
研究分担者 山崎 剛史 (公益財団法人山階鳥類研究所・研究員)
連携研究者 小川 貴弘 (北海道大学・大学院情報科学研究科・准教授)
連携研究者 土屋 広司 (浜松ホトニクス株式会社・中央研究所・主任部員)
連携研究者 河合 俊郎 (北海道大学・総合博物館・助教)

(B01-1 班)

研究代表者 大園 拓哉 ((国研)産業技術総合研究所・機能化学研究部門・研究グループ長)
研究分担者 野方 靖行 (一般財団法人電力中央研究所・環境科学研究所・主任研究員)
研究分担者 平井 悠司 (千歳科学技術大学・理工学部・講師)
研究分担者 黒川 孝幸 (北海道大学・先端生命科学研究所(研究院)・准教授)
研究分担者 小林 元康 (工学院大学・先進工学部・教授)
連携研究者 室崎 喬之 (旭川医科大学・医学部・助教)
連携研究者 グン チェンピン (北海道大学・先端生命科学科・教授)
連携研究者 吉田 亮 (東京大学・工学部・教授)
連携研究者 北畠 裕之 (千葉大学・理学部・准教授)
研究協力者 鈴木 航佑 ((国研)産業技術総合研究所)
研究協力者 海道 昌孝 (トヨタ自動車(㈱))
研究協力者 山口 智彦 ((国研)産業技術総合研究所)

(B01-2 班)

研究代表者 針山 孝彦 (浜松医科大学・医学部・教授)
研究分担者 下村 政嗣 (千歳科学技術大学・理工学部・教授)
研究分担者 不動寺 浩 ((国研)物質・材料研究機構・先端フォトニクス材料ユニット・主席研究員)
研究分担者 久保 英夫 (北海道大学・理学(系)研究科(研究院)・教授)
研究分担者 石井 大佑 (名古屋工業大学・工学(系)研究科(研究院)・准教授)
研究分担者 木村 賢一 (北海道教育大学・教育学部・教授)
研究分担者 吉岡 伸也 (東京理科大学・理工学部・准教授)

(B01-3 班)

研究代表者 細田 奈麻絵 ((国研)物質・材料研究機構・構造材料研究拠点・グループリーダー)
研究分担者 前田 浩孝 (名古屋工業大学・工学(系)研究科(研究院)・准教授)
研究分担者 穂積 篤 ((国研)産業技術総合研究所・構造材料研究部門・研究グループ長)
研究分担者 浦田 千尋 ((国研)産業技術総合研究所・構造材料研究部門・研究員)
研究分担者 重藤 晓津 ((国研)物質・材料研究機構・構造材料研究拠点・主任研究員)
研究分担者 松尾 保孝 (北海道大学・電子科学研究所・准教授)
研究分担者 和田 健彦 (東北大学・多元物質科学研究所・教授)
研究分担者 北島 博 ((国研)森林総合研究所・研究員)
研究分担者 居城 邦治 (北海道大学・電子科学研究所・教授)

(B01-4 班)

研究代表者 森 直樹 (京都大学・農学研究科・教授)
研究分担者 奥本 裕 (京都大学・(連合)農学研究科(研究院)・教授)
研究分担者 三瀬 和之 (京都大学・(連合)農学研究科(研究院)・准教授)
研究分担者 西野 浩史 (北海道大学・電子科学研究所・助教)
研究分担者 光野 秀文 (東京大学・先端科学技術研究センター・助教)
研究分担者 尾崎 まみこ (神戸大学・理学(系)研究科(研究院)・教授)
研究分担者 岩佐 達郎 (室蘭工業大学・工学(系)研究科(研究院)・教授)
研究分担者 中村 整 (電気通信大学・情報理工学(系)研究科・教授)
研究分担者 奥田 隆 ((国研)農業生物資源研究所・研究員)
研究分担者 斎藤 正男 (東北大学・多元物質科学研究所・名誉教授)
研究分担者 高梨 琢磨 ((国研)森林総合研究所・研究員)
連携研究者 福田 永 (室蘭工業大学・大学院工学研究科・教授)

(B01-5 班)

研究代表者 劉 浩 (千葉大学・大学院工学研究科・教授)
研究分担者 木戸秋悟 (九州大学・先導物質化学研究所・教授)
研究分担者 小林 剛 (名古屋大学・医学(系)研究科(研究院)・講師)
研究分担者 山崎 剛史 (公益財団法人山階鳥類研究所・自然誌研究室・研究員)
研究分担者 安藤 規泰 (東京大学・先端科学技術研究センター・助教)
連携研究者 神崎 亮平 (東京大学・先端科学技術研究センター・教授)
連携研究者 青野 光 (東京理科大学・工学部機械工学科・嘱託助教)
連携研究者 田中 博人 (東京工業大学・工学院機械系・准教授)
連携研究者 中田 敏是 (千葉大学・大学院工学研究科・特任助教)
連携研究者 室崎 喬之 (旭川医科大学医学部・一般教育化学・助教)

(C01-1 班)

研究代表者 石田 秀輝 (東北大学・環境科学研究科・教育研究支援者)
研究分担者 小林 秀敏 (大阪大学・基礎工学研究科・教授)
研究分担者 古川 柳蔵 (東北大学・環境科学研究科・准教授)
研究分担者 山内 健 (新潟大学・自然科学系・教授)
研究分担者 小林 透 (長崎大学・工学(系)研究科(研究院)・教授)
研究分担者 阿多 誠文 ((国研)産業技術総合研究所・ナノシステム研究部門・研究員)
連携研究者 須藤 祐子 (東北大学・大学院工学研究科・特任准教授)

公募研究

研究代表者 有村 博紀 (北海道大学・大学院情報科学研究科・教授)
研究代表者 西野 浩史 (北海道大学・電子科学研究所・助教)
研究代表者 金森 義明 (東北大学・大学院工学研究科・准教授)
研究代表者 浅川 直紀 (群馬大学・大学院理工学府・准教授)
研究代表者 田中 博人 (千葉大学・上海交通大学 国際共同研究センター・特任助教)

研究代表者 小林 俊一 (信州大学・繊維学部・教授)
 研究代表者 植木 龍也 (広島大学・大学院理学研究科・准教授)
 研究代表者 山口 哲生 (九州大学・大学院工学研究院・准教授)
 研究代表者 Karthaus Olaf (千歳科学技術大学・総合光科学部・教授)
 研究代表者 藤井 秀司 (大阪工業大学・工学部・准教授)
 研究代表者 出口 茂 (海洋研究開発機構・海洋生命理工学研究開発センター・研究開発センター長)
 研究代表者 馬奈木 俊介 (東北大学・大学院環境科学研究科・准教授)
 研究代表者 森本 元 ((公財)山階鳥類研究所・保全研究室・研究員)
 研究代表者 室崎 喬之 (旭川医科大学・医学部・助教)
 研究代表者 桑折 道済 (千葉大学・大学院工学研究科・准教授)
 研究代表者 前田 義昌 (東京農工大学・大学院工学研究院・助教)
 研究代表者 山本 拓矢 (北海道大学・大学院工学研究院・准教授)
 研究代表者 高久 康春 (浜松医科大学・医学部・特任助教)
 研究代表者 安井 隆雄 (名古屋大学・大学院工学研究科・助教)
 研究代表者 津守 不二夫 (九州大学・大学院工学研究院・准教授)
 研究代表者 玉川 雅章 (九州工業大学・大学院生命体工学研究科・教授)
 研究代表者 椿 玲未 (海洋研究開発機構・海洋生命理工学研究開発センター・ポストドクタル研究員)
 研究代表者 香坂 玲 (東北大学・大学院環境科学研究科・教授)

交付決定額（配分額）

	合計	直接経費	間接経費
平成 24 年度	327,600,000 円	252,000,000 円	75,600,000 円
平成 25 年度	282,100,000 円	217,000,000 円	65,100,000 円
平成 26 年度	265,980,000 円	204,600,000 円	61,380,000 円
平成 27 年度	249,080,000 円	191,600,000 円	57,480,000 円
平成 28 年度	259,870,000 円	199,900,000 円	59,970,000 円
総計	1,384,630,000 円	1,065,100,000 円	319,530,000 円

研究発表

雑誌論文

1. S. Nomura*, T. Komatsu: Two New Subspecies of Diartiger fossulatus Sharp (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae) from Japan, Esakia, 52, 9-15 (2012)
2. M. Maruyama*, S. Nomura, W. Sakchoowong: A New Species of the Genus Eulatyrhopalus (Coleoptera, Carabidae, Paussinae) from Thailand, Esakia, 52, 5-7 (2012)
3. Z. Yin*, S. Nomura, M. Zhao: Batrisoplisis Raffray, 1908, a New Synonymy of Trisinus Raffray, 1894 (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae), with Description of Three New Chinese Species, Zootaxa, 3222, 61-68 (2012)
4. Z. Yin*, S. Nomura, Lizhen Li: A Taxonomic Revision of the Genus Sinotrusus Yin & Li (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae), Zookeys, 205, 45-57 (2012)
5. Z. Yin*, S. Nomura, L. Li: Redescription of Ceroderma asperata Raffray, and Description of Cerochusa cilioces gen. et sp. n. from Hainan, South China (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae), Zootaxa, 3355, 62-63 (2012)
6. 下村政嗣：バイオミメティクスと表面技術, 表面技術, 64, 1, 2-8 (2013)
7. 大園拓哉*：可変な微小なシワの溝における毛細管現象の制御, 表面技術, 64, 34-37 (2013)
8. 平井悠司、藪浩、海道昌孝、鈴木厚、下村政嗣：生物に学ぶ表面微細構造とトライボロジーの関係, 表面技術, 64, 38-41 (2013)
9. S. Yoshioka, S. Kinoshita, H. Iida, and T. Hariyama: Elucidation and reproduction of the iridescence of a jewel beetle, Proceedings of SPIE, 8480, 848005-0 (2012)
10. 石井大佑:自己組織化によるバイオミメティック金属-高分子複合吸着性超撥水表面の創成, 高分子論文集, 69, 10, 588-597 (2012)
11. 石井大佑*、高橋章仁、下村政嗣: バイオミメティックアプローチによる水滴 pH により吸着制御可能な超撥水表面, 高分子論文集, 70, 5, 209-213 (2012)

12. 石井大佑、高橋章仁、下村政嗣：濡れの温度応答を利用した水滴吸着制御可能な超撥水表面、表面技術, 64, 1, 26-30 (2013)
13. D. G. Stavenga*, H. L. Leertouwer, T. Hariyama, H. A. De Raedt, B. D. Wilts: Sexual Dichromatism of the Damsel Fly *Calopteryx Japonica* Caused by a Melanin-Chitin Multilayer in the Male Wing Veins., PLOS ONE, 7, 11, 49743-0 (2012)
14. D. Ishii, M. Shimomura: Invisible Gates for Moving Water Droplets: Adhesive Force Gradients on a Superhydrophobic Surface, Chemistry of materials, 25, 3, 509-513 (2013)
15. K. Niikura, N. Sugimura, Y. Musashi, S. Mikuni, Y. Matsuo, S. Kobayashi, K. Nagakawa, S. Takahara, C. Takeuchi, H. Sawa, M. Kinjo, K. Ijiro: Virus-Like Particles with Removable Cyclodextrins Enable Glutathione-Triggered Drug Release in Cells, Mol. BioSyst., 9, 501-507 (2013)
16. 三友秀之、島本直伸、居城邦治：生物のナノ構造が紡ぐ多彩な色彩を模倣したバイオミメティク材料、表面技術, 64, 1, 9-14 (2013)
17. C. Urata, B. Masheder, D. F. Cheng, *A. Hozumi: How to Reduce Resistance to Movement of Alkane Liquid Drops Across Tilted Surfaces without Relying on Surface Roughening and Perfluorination, Langmuir, 28, 51, 17681-17689 (2012)
18. J. Park, C. Urata, B. Masheder, D. F. Cheng, *A. Hozumi: Long Perfluoroalkyl Chains Are Not Required for Dynamically Oleophobic Surfaces, Green Chemistry, 15, 1, 100-104 (2012)
19. B. Masheder, C. Urata, D. F. Cheng, *A. Hozumi: Novel Transparent Zirconium-Based Hybrid Material with Multilayered Nanostructures: Studies of Surface Dewettability toward Alkane Liquids, ACS Applied Materials & Interfaces, 5, 1, 154-163 (2012)
20. N. Hosoda and S. N. Gorb: Underwater locomotion in a terrestrial beetle: combination of surface de-wetting and capillary forces, Proceedings of the Royal Society of London B, 279, 1745, 4236-4242 (2012)
21. C. Urata, B. Masheder, D. F. Cheng, *A. Hozumi: A Thermally Stable, Durable and Temperature-Dependent Oleophobic Surface of a Polymethylsilsesquioxane Film, Chemical Communications, 49, 32, 3318-3320 (2013)
22. 細田奈麻絵：生物から学ぶ接合、日本接着学会誌, 48, 9, 336-340 (2012)
23. 浦田千尋、B. Masheder, D. F. Cheng, *穂積篤：汎用元素を利用した自然に優しい表面処理技術、表面技術, 64, 1, 21-25 (2013)
24. Maruno G, Mori N, Kuwahara Y.: Chemical ecology of astigmatid mites LXXXVII. S-(+)-Isopiperitenone: Re-identification of the alarm pheromone as the female sex pheromone in *Tyrophagus similis* (Acari: Acaridae), Journal of Chemical Ecology, 38, 1, 36-41 (2012)
25. Aboshi T, Nishida R, Mori N.: Identification of plasmalogen in the gut of silkworm (*Bombyx mori*), Insect Biochemistry and Molecular Biology, 42, 8, 596-601 (2012)
26. Kojima, W., Ishikawa, Y., Takanashi, T.: Deceptive vibratory communication: pupae of a beetle exploit the freeze response of larvae to protect themselves, Biology Letters, 8, 5, 717-720 (2012)
27. Kojima, W., Ishikawa, Y., Takanashi, T.: Pupal vibratory signals of a group-living beetle that deter larvae: are they mimics of predator cue?, Communicative & Integrative Biology, 5, 3, 262-264 (2012)
28. 高梨琢磨、深谷緑、小池卓二、西野浩史：昆虫における振動情報の機能解明と害虫防除への応用、生物科学, 65, 2, 102-107 (2011)
29. 高梨琢磨：マツノマダラカミキリにおける振動情報の機能解明と防除への応用、植物防疫, 66, 6, 297-299 (2012)
30. 高梨琢磨、小島涉：森林昆虫における振動情報の機能解明と害虫防除への応用、木材保存, 38, 4, 157-162 (2012)
31. Nakano, R., Takanashi, T., Ihara, F., Mishiro, K., Toyama, M., Ishikawa, Y.: Ultrasonic courtship song in the yellow peach moth, *Conogethes punctiferalis* (Lepidoptera: Crambidae), Applied Entomology and Zoology, 47, 2, 87-93 (2012)
32. Kabir, K. E., Koga, D., Konno, K., Takanashi, T.: Fluorescein-5 isothiocyanate conjugated-chitin-binding domain probe (FITC-CBD)-coupled detection of chitin in the peritrophic membrane of *Monochamus alternatus* (Coleoptera: Cerambycidae), Journal of Asia-Pacific Entomology, 15, 3, 397-400 (2012)
33. H. Iwakawa, Y. Tajima, T. Taniguchi, M. Kaido, K. Mise, Y. Tomari, H. Taniguchi, T. Okuno*: Poly(A)-binding protein facilitates translation of an uncapped/nonpolyadenylated viral RNA by binding to the 3' untranslated region, Journal of Virology, 88, 15, 7836-7849 (2012)

34. A. Mine, K. Hyodo, Y. Tajima, K. Kusumanegara, T. Taniguchi, M. Kaido, K. Mise, H. Taniguchi, T. Okuno*: Differential roles of Hsp70 and Hsp90 in the assembly of the replicase complex of a positive-strand RNA plant virus, *Journal of Virology*, 86, 22, 12091-12104 (2012)
35. K. Kusumanegara, A. Mine, K. Hyodo, M. Kaido, K. Mise, T. Okuno*: Identification of domains in p27 auxiliary replicase protein essential for its association with the endoplasmic reticulum membranes in Red clover necrotic mosaic virus, *Virology*, 433, 1, 131-141 (2012)
36. A. Takahashi, N. Fujiwara-Tsujii, R. Yamaoka, M. Itoh, M. Ozaki and T. Takano-Shimizu: Cuticular Hydrocarbon Content that Affects Male Mate Preference of *Drosophila melanogaster* from West Africa, *International Journal of Evolutionary Biology*, 278903, 10 (2012)
37. M. Kidokoro-Kobayashi, M. Iwakura, N. Fujiwara-Tsujii, S. Fujiwara, M. Sakura, H. Sakamoto, S. Higashi, A. Hefetz, M. Ozaki: Chemical Discrimination and Aggressiveness via Cuticular Hydrocarbons in a Supercolony-Forming Ant, *Formica yessensis*, *PloS ONE*, 7, 1 (2012)
38. T. Nakata and H. Liu: A fluid-structure interaction model of insect flight with flexible wings, *Journal of Computational Physics*, 231, 4, 1822-1847 (2012)
39. T. Nakata and H. Liu: Aerodynamic performance of a hovering hawkmoth with flexible wings: a computational approach, *Proc. R. Soc. B*, 279, 1729, 722-731 (2012)
40. Gen Li, Ulrike Muller, Johan van Leeuwen, and H. Liu: Body dynamics and hydrodynamics of swimming fish larvae: a computational study, *Journal of Experimental Biology*, 215, 4015-4033 (2012)
41. M. Horning, S. Kidoaki, T. Kawano, K. Yoshikawa*: Rigidity-matching between cells and the extracellular matrix leads to the stabilization of cardiac conduction, *Biophysical Journal*, 102, 379-387 (2012)
42. T. Kuboki, F. Kantawong, R. Burchmore, M.J. Dalby, and S. Kidoaki*: 2D-DIGE proteomic analysis of mesenchymal stem cell cultured on the elasticity-tunable hydrogels, *Cell Structure and Function*, 37, 127-139 (2012)
43. K. Hyodo, A. Mine, T. Taniguchi, M. Kaido, K. Mise, H. Taniguchi, T. Okuno*: ADP ribosylation factor 1 plays an essential role in the replication of a plant RNA virus, *Journal of Virology*, 87, 1, 163-176 (2013)
44. 関谷瑞木: 国際標準化 ISO/TC266 Biomimetics 報告と今後の展望, *PEN Public Engagement with Nano-based Emerging Technologies*, 3, 8, 3-6 (2012)
45. 阿多誠文: 国際標準化 ISO/TC266 Biomimetics が発足, *PEN Public Engagement with Nano-based Emerging Technologies*, 3, 1, 3-5 (2012)
46. E. H. Ishida and H. Maeda: New trend of Technologies and Lifestyle learning from Nature, *Nature Technology, Proceedings of ISABMEC*, 89-93 (2012)
47. 石田秀輝, 古川柳蔵, 須藤祐子: 物質文明からの離陸、そして生命文明創出へ, *PEN*, 2, 10-17 (2012)
48. 石田秀輝: New life style learned from Nature, *Wisdom of Design*, 5, 83-93 (2012)
49. 石田秀輝: 「未来・生活」を人と自然のかかわりから考える, 第1回花王“いっしょに eco”フォーラム, 18-38 (2012)
50. 石田秀輝: 自然のすごさを賢く活かす新しいものつくりのか・た・ち, *建築設備&昇降機*, 95, 41-45 (2012)
51. 石田秀輝: ネイチャー・テクノロジー 医療革命を興すかもしれない自然の力, *TPM エイジ*, 24, 2, 30-31 (2012)
52. 石田秀輝, 古川柳蔵, 須藤祐子: 新しいテクノロジーの潮流を創る, *コンバーテック*, 40, 2, 90-93 (2012)
53. 石田秀輝: 東日本大震災が教えてくれた、新しい文明の価値, *Inorganic Materials Japan*, 19, 357, 87-89 (2012)
54. 石田秀輝 ほか7名: 震災後1年-健康と医療の再生に向けて-, 第5回NPO健康医療開発機構シンポジウム報告, 10-13 (2012)
55. 石田秀輝: 自然に学べ, *SAFE*, 95, 5, 5-9 (2012)
56. 増田拓也、*古川柳蔵、石田秀輝: 環境技術戦略立案ツールとしてのライフスタイル・ハザードマップ, *環境経済・政策研究*, 6, 53-64 (2012)
57. 関藤麻衣、*馬奈木俊介、金子慎治、古川柳蔵: CVMによる消費者の心理的要因を考慮した環境配慮型製品・政策・ライフスタイルに関する需要分析, *環境共生*, 21, 46-55 (2012)
58. 石田秀輝: 観天望気 命をつなぐ、食というもの, *日本政策金融公庫 AFC Forum*, 60, 3, 1 (2012)
59. 石田秀輝: ものつくりと暮らし方の潮流を創る, *環境保全*, 96, 33-37 (2012)
60. 石田秀輝: 地球環境を考えたものつくりのかたち, *日科技連ニュース*, 106, 1-3 (2012)

61. K. Horikawa, W. Kono, H. Yamada, H. Kobayashi: Suppression of grain boundary embrittlement of Al-5% Mg alloy by immersion in liquid indium, *Scripta Materialia*, 67, 712-715 (2012)
62. K. Horikawa, N. Ando, H. Kobayashi, W. Urushihara: Visualization of hydrogen gas evolution during deformation and fracture in SCM 440 steel with different tempering conditions, *Materials Science and Engineering: A*, 534, 495-503 (2012)
63. 古川柳蔵: 未来に活かす 90 歳ヒアリング, *明日の友*, 200, 63-66 (2012)
64. 下村政嗣: ハニカム構造フィルムを用いたバイオミメティクス材料, *マテリアルステージ*, 1, 2, 6-10 (2013)
65. 下村政嗣: 生物模倣技術から生物規範工学へ, *月刊事業構想*, 1, 22-25 (2013)
66. 平井悠司, 藤浩, 海道昌孝, 鈴木厚, 下村政嗣: 自己組織化を利用した銀メッキマイクロディンプル表面の作製と摩擦挙動, *高分子論文集*, 70, 5, 193-198 (2013)
67. 下村政嗣: 今なぜ、バイオミメティクスなのか? *Mining the past for the future.*, OHM, 100, 10, 64 (2013)
68. 下村政嗣: ムシは、世界を救う? *From Prometheus to Nausicaa*, OHM, 100, 11, 86 (2013)
69. 下村政嗣: 日本人の自然観とバイオミメティクス *The whetstone for the wits*, OHM, 100, 12, 60 (2013)
70. 下村政嗣: 博物館と機内誌とバイオミメティクス *Klug kopiert*, OHM, 101, 1, 65-0 (2014)
71. S. Yoshida*, H. Okada, T. Ogawa, M. Haseyama: A Method for Improving SVM-Based Image Classification Performance Based on a Target Object Detection Scheme, *ITE Transactions on Media Technology and Applications*, 1, 3, 237-243 (2013)
72. Unno, M., Ardèvol, A., Rovira, C., and Ikeda-Saito, M.: Structures of the substrate-free and the product-bound forms of HmuO, a heme oxygenase from *Corynebacterium diphtheriae*: X-ray crystallography and molecular dynamics investigation, *The Journal of Biological Chemistry*, 288, 34443-34458 (2013)
73. Matsui, T., Nambu, S., Ono, Y., Goupling, C. W., Tsumoto, K., and Ikeda-Saito, M.: Heme degradation by *Staphylococcus aureus* IsdG and IsdI liberates formaldehyde rather than carbon monoxide., *Biochemistry*, 52, 3025-3027 (2013)
74. 下村政嗣: バイオミメティクスのロゴと・・・ゴロ *Bridge over troubled water*, OHM, 101, 2, 76 (2014)
75. 下村政嗣: バイオミメティクスが拓く技術革新と産業展開, *Biomimetics: Paradigm Shift Based on Biodiversity to Innovation for Sustainability*, *日本機械学会誌*, 117, 1143, 2-5 (2014)
76. 下村政嗣: バイオミメティクスは持続可能性の救世主 *First come, first served*, OHM, 101, 3, 90 (2014)
77. 高久康春、鈴木浩司、太田勲、石井大祐、村中祥悟、下村政嗣、針山孝彦*: ナノスーツを用いた生きた生物試料の FE-SEM 観察, *顕微鏡*, 49, 1, 68-72 (2014)
78. Shuhei Nomura*, Hiromu Kamezawa, Shiho Arai: A Review of Pselaphine Beetles (Coleoptera, Staphylinidae) from the Izu-Shotô Isls., Tokyo, Japan, Elytra, Tokyo, new series, 3, 1, 31-43 (2013)
79. M. Nakae, K. Sasaki, G. Shinohara, T. Okada, K. Matsuura: Muscular System in the Pacific Bluefin Tuna *Thunnus orientalis* (Teleostei: Scombridae), *Journal of Morphology*, 275, 217-229 (2014)
80. 野村周平: カブトムシ (コガネムシ科) 前翅の開閉と固定に関与する構造, *さやばねニューシリーズ*, 13, 9-16 (2014)
81. 野村周平*、平野幸彦: これは一体何だ?!—カギツメヒゲブトコメツキ (ヒゲブトコメツキ科) 中脚付節の走査型電子顕微鏡による観察—, *さやばねニューシリーズ*, 13, 17-20 (2014)
82. 野村周平*、亀澤洋: 東京都品川区におけるクロヒメトゲムシ (ヒメトゲムシ科) の採集記録と走査型電子顕微鏡による形態観察, *さやばねニューシリーズ*, 13, 21-25 (2014)
83. 野村周平*、斎藤一哉、北川一敬: コガネムシ上科における後翅前縁微細構造の形態比較, *さやばねニューシリーズ*, 24, 39-47 (2014)
84. Takuya Ohzono*, Kosuke Suzuki, Tomohiko Yamaguchi, Nobuko Fukuda: Tunable Optical Diffuser Based on Deformable Wrinkles, *Advanced Optical Materials*, 1, 5, 374-380 (2013)
85. 大園拓哉*: 空気抵抗低減用のサメ肌模倣リブレット表面構造の“耐久性”が実際の旅客機の翼で試されている—バイオミメティクス研究開発の長期動向を垣間見る—, *PEN Public Engagement with Nanobased NEWSLETTER*, 4, 2, 34-35 (2013)

86. 大園拓哉*、鈴木航佑、山口智彦、福田伸子: 可変リンクルによる光透過・拡散のスイッチング, 高分子論文集, 70, 5, 179-184 (2013)
87. Shintaro Yashima, Natsuko Takase, Takayuki Kurokawa, Jian Ping Gong: Friction of Hydrogels with Controlled Surface Roughness on Solid Flat Substrates, Soft Matter, 10, 3192-3199 (2014)
88. 黒川孝幸、ムハンマド アナマル ハック、龜剣萍: ラメラ構造二重膜を有するハイドロゲルの光学的および力学的特性, 高分子論文集, 70, 7, 309-316 (2013)
89. 石井大佑, 高橋章仁, 下村政嗣: バイオミメティックアプローチによる水滴 pH により吸着制御可能な超撥水表面, 高分子論文集, 70, 5, 209-213 (2013)
90. 針山孝彦、下村政嗣、山濱由美、高久康春、下澤楯夫: ウマノアシガタの高輝度反射と紫外線反射の起源, 高分子論文集, 70, 5, 221-226 (2013)
91. 不動寺浩、針山孝彦、山濱由美、吉岡伸也、石井大佑、木村賢一、久保英夫、下村政嗣、魚津吉弘: ホットエンボッシングによって作製したドーム状構造のオパール膜, 高分子論文集, 70, 5, 227-231 (2013)
92. Takeoka, Y., Yoshioka, S., Takano, A., Arai, S., Nueangnoraj, K., Nishihara, H., Teshima, M., Ohtsuka, Y. and Seki, T.: Production of Colored Pigments with Amorphous Arrays of Black and White Colloidal Particles, *Angewandte Chemie International Edition*, 52, 28, 7261-7265 (2013)
93. Yasuharu Takaku, Hiroshi Suzuki, Isao Ohta, Daisuke Ishii, Yoshinori Muranaka, Masatsugu Shimomura, Takahiko Hariyama*: A Thin Polymer Membrane, Nano-Suit, Enhancing Survival Across the Continuum Between Air and High Vacuum, *Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America*, 110, 19, 7631-7635 (2013)
94. Y. Takeoka, S. Yoshioka, M. Teshima, A. Takano, M. H.-U.-Rashid, and T. Seki: Structurally Coloured Secondary Particles Composed of Black and White Colloidal Particles, *Scientific Reports*, 3, 2371-2371 (2013)
95. S. Yoshioka, Y. Shimizu, S. Kinoshita and B. Matsuhana: Structural color of a lycaenid butterfly: Analysis of an aperiodic multilayer structure, *Bioinspiration & Biomimetics*, 8, 45001 (2013)
96. S. Yoshioka, H. Fujita, S. Kinoshita, and B. Matsuhana: Alignment of crystal orientations of the multi-domain photonic crystals in Parides sesostris wing scales, *Journal of Royal Society Interface*, 11, 92, 20131029 (2014)
97. 針山孝彦: 生物を生きたまま電子顕微鏡で観察する—真空に耐える「ナノスーツ」を開発—, 現代化学, 510, 56-59 (2013)
98. 針山孝彦*、高久康春、鈴木浩司、太田勲、石井大佑、村中祥悟、下村政嗣: 一枚の写真: ナノスーツの開発—高真空環境下で生命維持—, O plus E, 35, 9, 963-964 (2013)
99. 針山孝彦: 電子顕微鏡で生きたまま虫を観る, 遺伝, 68, 2, 90-94 (2014)
100. Daisuke Ishii*, Hiroko Horiguchi, Yuji Hirai, Hiroshi Yabu, Yasutaka Matsuo, Kuniharu Ijiro, Kaoru Tsujii, Tateo Shimozawa, Takahiko Hariyama, Masatsugu Shimomura: Water Transport Mechanism through Open Capillaries Analyzed by Direct Surface Modifications on Biological Surfaces., *Scientific Reports*, 3, 3024 (2013)
101. Hiroshi Suzuki, Yasuharu Takaku, Isao Ohta, Daisuke Ishii, Yoshinori Muranaka, Masatsugu Shimomura, Takahiko Hariyama*: In Situ Preparation of Biomimetic Thin Films and Their Surface-Shielding Effect for Organisms in High Vacuum, *PLOS ONE*, 8, 11, 78563 (2013)
102. Daisuke Ishii*, Hiroko Horiguchi, Yuji Hirai, Hiroshi Yabu, Yasutaka Matsuo, Kuniharu Ijiro, Kaoru Tsujii, Tateo Shimozawa, Takahiko Hariyama, Masatsugu Shimomura: Water transport mechanism through open capillaries analyzed by direct surface modifications on biological surfaces, *Sci. Rep.*, 3, 3024 (2013)
- 103.*穂積篤、浦田千尋、Benjamin Masheder、Dalton F. Cheng: [総説・解説] 有機フッ素化合物に依存しない環境に優しい表面処理, 塗装工学, 48, 4, 154-160 (2013)
104. 浦田千尋、Benjamin Madder、Dalton F. Cheng、*穂積篤: ジルコニアの陽極酸化皮膜を利用したポリマー基板の生物模倣ハードコーティング技術, 高分子論文集, 70, 5, 232-234 (2013)
- 105.*穂積篤、八木橋信: 有機単分子膜によるアルミニウムの表面改質, 防錆管理, 57, 4, 127-132 (2013)
- 106.*穂積篤、浦田千尋、Benjamin Masheder: [総説・解説] 有機フッ素化合物を用いない表面処理～滑液性を得るために表面デザインとその実例～, 色材協会誌, 86, 11, 403-408 (2013)
- 107.*細田奈麻絵: 虫・ヤモリ・植物から学ぶ接合技術開発, 工業材料, 61, 44-47 (2013)
- 108.*細田奈麻絵: 接着と剥離-材料開発のヒントを生物に求めて-, 現代化学, 514, 34-38 (2014)

109. Benjamin Masheder, Chihiro Urata, Dalton F. Cheng, *Atsushi Hozumi: Hard Coating for Polymer Substrates through Lamination and Peeling of Porous Anodized Zirconia, *Journal of Nanoscience and Nanotechnology*, 13, 1-5 (2013)
110. Benjamin Masheder, Chihiro Urata, *Atsushi Hozumi: Transparent and Hard Zirconia-Based Hybrid Coatings with Excellent Dynamic/Thermoresponsive Oleophobicity, Thermal Durability, and Hydrolytic Stability, *ACS Applied Materials & Interfaces*, 5, 16, 7899-7905 (2013)
111. Dalton F. Cheng, Benjamin Masheder, Chihiro Urata, *Atsushi Hozumi: Smooth Perfluorinated Surfaces with Different Chemical and Physical Natures: Their Unusual Dynamic Dewetting Behavior Toward Polar and Nonpolar Liquids, *Langmuir*, 29, 11322-11329 (2013)
112. Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Dalton F. Cheng, *Atsushi Hozumi: Unusual Dynamic Dewetting Behavior of Smooth Perfluorinated Hybrid Films: Potential Advantages over Conventional Textured and Liquid-Infused Perfluorinated Surfaces, *Langmuir*, 29, 40, 12472-12482 (2013)
113. *Hirotaka Maeda, Yuki Nakano, Toshihiro Kasuga: Preparation of CaO-SiO₂ glass-ceramic spheres by electrospraying combined with sol-gel method, *Journal of Nanomaterials*, 2013, 1-5 (2013)
114. S. Nambu, T. Matsui, C. W. Goulding, S. Takahashi, and M. Ikeda-Saito: A new way to degrade heme: The *Mycobacterium tuberculosis* enzyme MuD catalyzes heme degradation without generating CO, *The Journal of Biological Chemistry*, 288, 14, 10101-10109 (2013)
115. Aboshi T, Shimizu N, Nakajima Y, Honda Y, Kuwahara Y, Amano H, Mori, N: Biosynthesis of linoleic acid in Tyrophagus mites (Acarina: Acaridae), *Insect Biochem Mol Biol*, 43, 991-996 (2013)
116. 小島渉、石川幸男、高梨琢磨: だましのコミュニケーションの進化: カブトムシの蛹は振動によって幼虫から身をまもる, *遺伝*, 67, 3, 372-377 (2013)
117. Noda, R., Maeda, M., H. Liu: Effect of Passive Body Deformation of Hawkmoth on Flight Stability, *Advances in Intelligent Systems and Computing* 193 AISC, 1, 835-842 (2013)
118. H. Liu, H. Aono and H. Tanaka: Bioinspired Air Vehicles for Mars Exploration, *Acta Futura*, 6, 81-95 (2013)
119. M. Maeda, H. Liu: Ground Effect in Fruit Fly Hovering: A Three-dimensional Computational Study, *Journal of Biomechanical Science and Engineering (JBSE)*, 8, 344-355 (2013)
120. H. Aono and H. Liu: Flapping Wing Aerodynamics of a Numerical Biological Flyer Model in Hovering Flight, *Computers & Fluids*, 85, 85-92 (2013)
121. H. Miyoshi, K. Tsubota, T. Hoyano, T. Adachi, and H. Liu: Three-dimensional modulation of cortical plasticity during pseudopodial protrusion of mouse leukocytes, *Biochemical and Biophysical Research Communications*, 438, 4, 594-599 (2013)
122. H. Tanaka, H. Suzuki, I. Kitamura, M. Maeda and H. Liu: Lift Generation of Hummingbird Wing Models with Flexible Loosened Membranes, *2013 IEEE/RSJ International Conference on Intelligent Robots and Systems (IROS)*, 999, 3777-3783 (2013)
123. Hiroshi Yoshikawa, Takahito Kawano, Takehisa Matsuda, Satoru Kidoaki, Motomu Tanaka*: Morphology and adhesion strength of myoblast cells on photocurable gelatin under native and non-native micromechanical environments, *Jounrnal of Physical Chemistry, Part B*, 117, 4081-4088 (2013)
124. Hiroyuki Sakashita, Satoru Kidoaki*: Rectified cell migration on saw-like micro-elastically patterned hydrogels with asymmetric gradient ratchet teeth, *PLOS One*, 8, 78067 (2013)
125. Wataru Kojima, Shinji Sugiura, Hiroshi Makihara, Yukio Ishikawa, Takuma Takanashi: Rhinoceros beetles suffer male-biased predation by mammalian and avian predators, *Zoological Science*, 31, 3, 109-115 (2014)
126. Q. Xiao, J. Hu, H. Liu: Effect of torsional stiffness and inertia on the dynamics of low aspect ratio flapping wings, *Bioinspiration & Biomimetics*, 9, 16008 (2014)
127. K. Tsubota, S. Wada and H. Liu: Elastic behavior of a red blood cell with the membrane's nonuniform natural state: Equilibrium shape, motion transition under shear flow, and elongation during tank-treading motion, *Biomechanics and Modeling in Mechanobiology*, 13, 4, 735-46 (2014)
128. 堀川敬太郎, 木谷祐貴, 小椋智, 廣瀬明夫, 高橋誠, 小林秀敏: 高速圧縮変形による Al-Mg-Si 合金の時効硬化性の改善, *軽金属*, 65, 10, 498-502 (2012)
129. 古川柳蔵、石田秀輝: バックキャスティングによるライフスタイル・デザイン手法とイノベーションの可能性, *高分子論文集*, 70, 7, 341-350 (2013)

- 130.堀川敬太郎, 佐土原愛, 小林秀敏, 日野実: 無電解パラジウムめつき薄板の水素誘起曲げ変形, 日本国金属学会誌, 77, 4, 115-120 (2013)
- 131.石田秀輝: 新地球時代 - 新しい時代への第一歩 - 『新しいステップへの「淘汰」を』, 月刊MOKU, 250, 78-80 (2013)
- 132.石田秀輝: ものつくりと暮らし方の新潮流をつくる - 人を豊かにするテクノロジー -, トヨタ紡織技報, 5-12 (2013)
- 133.石田秀輝, 古川柳蔵, 須藤祐子: 「バイオミメティクスと材料開発」-環境と経済の両立を考えるあたらしい物差しとは? ~ネイチャー・テクノロジー~, 工業材料, 61, 11, 23-26 (2013)
- 134.西山聖, 横田裕貴, 山内健, 坪川紀夫, 小林秀敏, 深見一弘, 作花哲夫, 尾形幸生: Bio-TRIZ を導入した高分子ゲルバイオリアクターの開発, 高分子論文集, 70, 7, 331-336 (2013)
- 135.小林秀敏, 岡田不二, 小川欽也, 堀川敬太郎, 渡辺圭子: 準静的および衝撃圧縮変形時の β 型チタン合金の強度と温度上昇, 材料, 62, 9, 562-568 (2013)
- 136.劉浩, 田中博人, 青野光: 生物飛行に学ぶ超小型飛行ロボット, 日本機械学会誌, 117, 1143, 78-81 (2014)
- 137.Takashi Nishiyama, Yoshiharu Kagami, Takeshi Yamauchi and Norio Tsubokawa: Assembly of stimulus-sensitive gel particles with DNA-dye complexes, Polymer Journal, 45, 659-664 (2013)
- 138.Hiroyuki Yamada, Nagahisa Ogasawara, Yoko Shimizu, Keitaro Horikawa, Hidetoshi Kobayashi and Xi Chen: Effect of High Strain Rate on Indentation in Pure Aluminum, Journal of Engineering Materials and Technology, 135, 2, 21010 (2013)
- 139.T. Kawahara, A. Yuuki, K. Hashimoto, K. Fujiki, T. Yamauchi, and N. Tsubokawa: Immobilization of Flame-Retardant onto Silica Nanoparticle Surface and Properties of Epoxy Resin Filled with the Flame-Retardant-Immobilized Silica (2), Reactive and Functional Polymers, 73, 612-618 (2013)
- 140.堀川敬太郎, 藤井康仁, 小林秀敏, 小林憲司: 水素マイクロプリントの繰返し操作による純鉄表面における水素放出の連続的観察, 日本国金属学会誌, 78, 12, 559-564 (2013)
- 141.山内健、小林秀敏: 生物の不思議を工学に移転する技術- バイオ TRIZ という技法, PEN, 4, 5, 13-18 (2013)
- 142.関谷瑞木: 国際標準化 ISO/TC 266 Biomimetics 第2回総会, PEN, 4, 3, 3-6 (2013)
- 143.関谷瑞木: バイオミメティクスに関する国際標準化 第3回総会, PEN, 4, 8, 20-23 (2013)
- 144.安順花: ドイツ VDI のバイオミメティクスに関する標準の新ガイドライン, PEN, 4, 8, 12 (2013)
- 145.阿多誠文: WG3 Biomimetic Structural Optimization の展開と今後の対応 (1) , PEN, 4, 4, 6-9 (2013)
- 146.阿多誠文: WG3 Biomimetic Structural Optimization の展開と今後の対応 (2) , PEN, 4, 5, 107-112 (2013)
- 147.阿多誠文: WG3 Biomimetic Structural Optimization の展開と今後の対応 (3) , PEN, 4, 6, 84-87 (2013)
- 148.阿多誠文: WG3 Biomimetic Structural Optimization の展開と今後の対応 (4) , PEN, 4, 7, 85-87 (2013)
- 149.阿多誠文: WG3 Biomimetic Structural Optimization の展開と今後の対応 (5) , PEN, 4, 8, 75-77 (2013)
- 150.阿多誠文: WG3 Biomimetic Structural Optimization の展開と今後の対応 (6) , PEN, 4, 9, 68-71 (2013)
- 151.小林秀敏、山内健: モミジバの展開特性, PEN, 4, 11, 7-12 (2014)
- 152.安順花: バイオミメティクスの国際標準化における海外動向①, PEN, 4, 10, 20-24 (2014)
- 153.安順花、関谷瑞木、阿多誠文: バイオミメティクスに対する最初の意識調査, PEN, 4, 12, 14-17 (2014)
- 154.Tomoyoshi Fukuda, Syuji Fujii, Yoshinobu Nakamura*, Mariko Sasaki: Mechanical Properties of Silica Particle-Filled Styrene-Butadiene Rubber Composites Containing Polysulfide-Type Silane Coupling Agents: Influence of Loading Method of Silane, Journal of Applied Polymer Science, 130, 322-329 (2013)
- 155.H. Kitayama, S. Yamamoto, H. Michibata, T. Ueki.: Metal Ion Selectivity of the Vanadium(V)-Reductase Vanabin2., Dalton Transactions, 42, 11921-11925 (2013)
- 156.Ryuji Suzuki, Tetsuo Yamaguchi and Masao Doi: Frictional Property of Hydrogels Prepared under Electric Fields, Journal of the Physical Society of Japan, 82, 124803-124803 (2013)
- 157.*Kunihiro Wasa, Hiroki Arimura, Kouichi Hirata, and Takeaki Uno: Faster algorithms for tree

- similarity based on compressed enumeration of bounded-sized ordered subtrees, Lecture Notes in Computer Science, Proc. the 6th International Conference on Similarity Search and Applications (SISAP 2013), Springer, 8199, 73-84 (2013)
- 158.*Kunihiro Wasa, Takeaki Uno, Kouichi Hirata, and Hiroki Arimura: Polynomial delay and space discovery of connected and acyclic sub-hypergraphs in a hypergraph, Lecture Notes in Computer Science, Proc. the 16th International Conference on Discovery Science (DS 2013), Springer, 8140, 308-323 (2013)
- 159.Naoki Asakawa*, Teruo Kanki, and Hidekazu Tanaka: Noise-driven signal transmission device using molecular dynamics of organic polymers, Proceedings of SPIE, 9055, 9055091-90550917 (2014)
- 160.S. Yamamoto, K. Matsuo, H. Michibata, T. Ueki.: Role of cysteine residues in the V(V)-reductase activity of Vanabin2., Inorganica Chimica Acta, 420, 47-52 (2014)
- 161.Yoshiaki Kanamori, Toshikazu Ozaki, Kazuhiro Hane: Fabrication of Ultrathin Color Filters for Three Primary Colors Using Silicon Subwavelength Gratings, Technical Digest: 9th International Conference on Optics-Photonics Design & Fabrication, 49-50 (2014)
- 162.Yosuke Abe, Yoshiaki Kanamori, Kazuhiro Hane: Silicon Spherical Nano-particles having Magnetic Resonance Fabricated by Hydrogen Annealing, Technical Digest: 9th International Conference on Optics-Photonics Design & Fabrication, 371-372 (2014)
- 163.下村政嗣: バイオミメティック・ソムリエ You are what you eat, OHM, 101, 4, 56 (2014)
- 164.下村政嗣: バイオミメティックは”似て非なるもの”？ nature & technology will work as one?, OHM, 101, 5, 34 (2014)
- 165.下村政嗣: バイオミメティクスは、赤い糸？ Marketing of Biodiversity to Sustainable Economy, OHM, 101, 6, 72 (2014)
- 166.下村政嗣: 生物の多様性に学ぶ新世代バイオミメティクス, 日本画像学会誌, 53, 3, 20-26 (2014)
- 167.Ryosuke Harakawa*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: An Efficient Extraction Method of Hierarchical Structure of Web Communities for Web Video Retrieval, ITE Transactions on Media Technology and Applications, 2, 3, 288-298 (2014)
- 168.下村政嗣: バイオ未ティクスは近代化の証? Biomimetics is a great mix of taxonomy and nanotechnology, OHM, 101, 7, 78 (2014)
- 169.下村政嗣: バイオミメティクスがもたらす技術革新と国際動向, そして日本の課題, 化学工学, 78, 6, 360-363 (2014)
- 170.長谷山美紀*: 発想を支援するバイオミメティクス・データ検索と技術革新, 化学工学, 78, 6, 394-397 (2014)
- 171.下村政嗣: バイオミメティクスは総花的? It's a small world, OHM, 101, 8, 44 (2014)
- 172.下村政嗣: バイオミメティクスの平和利用? The smallest felines a masterpiece., OHM, 101, 9, 76-0 (2014)
- 173.下村政嗣: バイオミメティクスとSNS Do as I say, not as I do., OHM, 101, 10, 20 (2014)
- 174.Takuya Ohzono,* Y. Hirai, K. Suzuki, M. Shimomura and N. Uchida: Reinforced shape-tunable microwrinkles formed on a porous-film-embedded elastomer surface, Soft Matter, 10, 7165-7169 (2014)
- 175.下村政嗣: バイオミメティクスは、宗教? Nano meets Bio, East meets West., OHM, 101, 11, 125 (2014)
- 176.下村政嗣: バイオミメティクスと自己組織化 Panta rhei (There is nothing permanent except change.), OHM, 101, 12, 30 (2014)
- 177.A. Wilks, M. Ikeda-Saito: Heme Utilization by Pathogenic Bacteria: Not All Pathways Lead to Biliverdin, Accounts of Chemical Research, 47, 2291-2298 (2014)
- 178.M. Watanabe-Matsui, T. Matsumoto, T. Matsui, M. Ikeda-Saito, A. Muto, K. Murayama, and K. Igarashi: Heme binds to an intrinsically disordered region of Bach2 and alters its conformation, Archives of Biochemistry and Biophysics, 565, 25-31 (2015)
- 179.Yasuharu Takaku, Hiroshi Suzuki, Isao Ohta, Takami Tsutsui, Haruko Matsumoto, Masatsugu Shimomura, Takahiko Hariyama*: A 'NanoSuit' Surface Shield Successfully Protects Organisms in High Vacuum: Observations on Living Organisms in an FE-SEM, Proceedings of The Royal Society B, 282, 1802 (2015)
- 180.針山孝彦*、魚津吉弘、向井裕美、山瀬由美、弘中満太郎、高久康春、石井大佑、大原昌宏、野村周平、長谷山美紀、原滋郎、下津楯夫、下村政嗣: エントモミメティクスと害虫制御, 日本応用動物昆虫学会誌, 58, 2, 79-91 (2014)

- 181.下村政嗣: バイオミメティクス研究開発のトレンドと現代的意義, OHM, 102, 1, 14-15 (2015)
- 182.下村政嗣: フクシマ, ナウシカ, そしてバイオミメティカ, タクサ : 日本動物分類学会誌 = Taxa : proceedings of the Japanese Society of Systematic Zoology, 38, 12-21 (2015)
- 183.長谷山美紀*: 生物顕微鏡像からものづくりの発想を支援するバイオミメティクス・画像検索, タクサ : 日本動物分類学会誌 = Taxa : proceedings of the Japanese Society of Systematic Zoology, 38, 22-25 (2015)
- 184.Fumihito Tashiro, Gento Shinohara: A New Species of Deep-sea Synaphobranchid eel, *Haptenchelys parviocularis* (Anguilliformes: Synaphobranchidae), from Japan, Ichthyological Research, 61, 1-7 (2014)
- 185.Tsuyoshi Ueta*, Garuda Fujii, Gen Morimoto, Kiyoshi Miyamoto, Akinori Kosaku, Takeo Kuriyama and Takahiko Hariyama: Numerical study on the structural color of blue birds by a disordered porous photonic crystal model, EPL: A letters journal exploring the frontiers of Physics, 107, 34004, 1-5 (2014)
- 186.野村周平: あなたの知らないアオスジアゲハ, 月刊むし, 519, 46-54 (2014)
- 187.野村周平: 知られざるノコギリクワガタ的一面, 月刊むし, 522, 43-50 (2014)
- 188.*Keiichi Matsuura: Taxonomy and Systematics of Tetraodontiform Fishes: a Review Focusing Primarily on Progress in the Period from 1980 to 2014, Ichthyological Research, 62, 1, 72-113 (2015)
- 189.*Keiichi Matsuura: A New Pufferfish of the Genus *Torquigener* that Builds "Mystery Circles" on Sandy Bottoms in the Ryukyu Islands, Japan (Actinopterygii: Tetraodontiformes: Tetraodontidae), Ichthyological Research, 62, 2, 207-212 (2015)
- 190.Gento Shinohara, Eri Katayama: A New Species of the Clingfish Genus *Kopua* (Gobiesociformes: Gobiesocidae) from Japan, Ichthyological Research, 62, 1-8 (2015)
- 191.Shuhei Nomura*, Richard A. B. Leschen: Myrmecophilous Pselaphinae (Coleoptera: Staphylinidae) from New Zealand, The Coleopterists Bulletin, 69, 1, 121-152 (2015)
- 192.野村周平: 日本産オオトゲアリヅカムシ属 (*Lasinus* Sharp, 1874: Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae) の分類学的ノート, さやばねニューシリーズ, 16, 1-12 (2014)
- 193.野村周平: 微小甲虫後翅縁毛の走査型電子顕微鏡 (SEM) による観察と形態比較, さやばねニューシリーズ, 16, 16-25 (2014)
- 194.Kosuke Suzuki, Yuji Hirai, and Takuya Ohzono*: Oscillating Friction on Shape-Tunable Wrinkles, ACS Applied Materials & Interfaces, 6, 10121-10131 (2014)
- 195.Takuya Ohzono*, Takahiro Yamamoto & Jun-ichi Fukuda: A liquid crystalline chirality balance for vapours, Nature Communications, 5, 3735-3735 (2014)
- 196.Shinpei Ohashi, Gento Shinohara, An Additional Record of *Bassozetus levistomatus* Machida: 1989 from the Western North Pacific (Teleostei, Ophidiiformes, Ophidiidae), Bulletin of National Museum of Nature and Science, Series A (Zoology), 41, 1, 69-75 (2015)
- 197.小林元康: 魚の体表に学ぶ防汚性 : 高分子電解質ブラシによるアプローチの動向, PEN, 5, 8, 24-28 (2014)
- 198.大園拓哉*、鈴木航祐: 形状可変な柔らかいしわの上の液体と摩擦, トライボロジスト, 60, 3, 190-197 (2015)
- 199.野方靖行、吉村えり奈、佐藤加奈、加戸隆介、岡野桂樹: 新規外来フジツボ *Perforatus perforatus* の日本への侵入確認およびリアルタイム PCR 法を用いた検出方法について, Sessile Organisms, 32, 1, 1-6 (2015)
- 200.Isao Ohta, Yasuharu Takaku, Hiroshi Suzuki, Daisuke Ishii, Yoshinori Muranaka, Masatsugu Shimomura, Takahiko Hariyama*: Dressing Living Organisms in a Thin Polymer Membrane, NanoSuit, for High Vacuum FE-SEM Observation, Microscopy, 63, 4, 295-300 (2014)
- 201.針山孝彦: 生きたまま電子顕微鏡で観る「ナノスーツ」, 化学工学, 78, 6, 370-373 (2014)
- 202.弘中満太郎*、針山孝彦: 昆虫が光に集まる多様なメカニズム, 日本応用動物昆虫学会誌, 58, 2, 93-109 (2014)
- 203.針山孝彦: ナノスーツ, 高分子, 63, 634-635 (2014)
- 204.山濱由美*、弘中満太郎、針山孝彦: チャバネアオカメムシ *Plautia crossota stali* の複眼における構造的部域差, 日本応用動物昆虫学会誌, 58, 4, 319-327 (2014)
- 205.針山孝彦: 生きたまでの生物を高解像度電子顕微鏡観察する, BIOSCIENCE&INDUSTRY, 72, 6, 456-457 (2014)
- 206.針山孝彦、村上勝久: FIB-SEM によるデンプン顆粒内空洞の観察, Nanotech Japan Bulletin, 8, 1 (2015)

207. Marie Tani, Daisuke Ishii, Shuto Ito, Takahiko Hariyama, Masatsugu Shimomura, Ko Okumura*: Capillary Rise on Legs of a Small Animal and on Artificially Textured Surfaces Mimicking Them, PLOS ONE, 9, 5, 96813 (2014)
208. S. Yoshioka, Y. Takeoka: Production of Colourful Pigments Consisting of Amorphous Arrays of Silica Particles, ChemPhysChem, 15, 11, 2209-2215 (2014)
209. S. Yoshioka, B. Matsuhana, H. Fujita: Polarization-dependent tessellated pattern of the wing scale of the *Parides sesostris* butterfly, Materials Today: Proceedings, 1, 186-192 (2014)
210. Daisuke Ishii*, Masatsugu Shimomura: Preparation of Biomimetic High Adhesive Superhydrophobic Polymer Pillar Surfaces with Crown-Like Metal Microstructures, J. Nanosci. Nanotechnol., 14, 7611 (2014)
211. Daniel F Miranda, Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Gary J. Dunderdale, Makoto Yagihashi, *Atsushi Hozumi: Physically and Chemically Stable Ionic Liquid-Infused Textured Surfaces Showing Excellent Dynamic Omniprophobicity, APL Materials, 2, 5, 56108 (2014)
212. Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Dalton F. Cheng, Daniel F Miranda, Gary J. Dunderdale, Takayuki Miyamae, *Atsushi Hozumi: Why Can Organic Liquids Move Easily on Smooth Alkyl-Terminated Surfaces?, Langmuir, 30, 14, 4049-4055 (2014)
213. Gary J. Dunderdale, Chihiro Urata, Daniel F Miranda, *Atsushi Hozumi: Large-Scale and Environmentally Friendly Synthesis of pH-Responsive Oil-Repellent Polymer Brush Surfaces Under Ambient Conditions, ACS Applied Materials & Interfaces, 6, 15, 11864-11868 (2014)
214. Gary J. Dunderdale, Chihiro Urata, *Atsushi Hozumi: An Underwater Superoleophobic Surface That can be Activated/Deactivated via External Triggers, Langmuir, 30, 13438-13446 (2014)
215. Midori Teshima, Takahiro Seki, Ryuji Kawano, Shoji Takeuchi, Shinya Yoshioka, Yukikazu Takeoka: Preparation of Structurally Colored, Monodisperse Spherical Assemblies Composed of Black and White Colloidal Particles using a Micro Flow-Focusing Device, Journal of Materials Chemistry C, 3, 769-777 (2015)
216. *穂積篤、浦田千尋、Gary J. Dunderdale: 滑落性に優れた表面の創製, 塗装工学, 49, 12, 417-427 (2014)
217. 高梨琢磨、椿玲未、北島博、細田奈麻絵: 生息環境に適応したカミキリムシ類の振動反応性, 日本音響学会聴覚研究会資料, 44, 195-196 (2014)
218. Gary J. Dunderdale、浦田千尋、Matt W. England、*穂積篤: [総説・解説] Biomimetic Liquid-Repellent Surfaces ~Learning from Nature How to Repel Liquids~, PEN, 5, 10, 34-39 (2015)
219. *穂積篤、浦田千尋: [総説・解説] ユビキタス元素を利用した撥液表面/材料の開発, 技術総合雑誌オーム, 102, 1, 18-19 (2015)
220. R.Tsubaki, N.Hosoda, H.Kitajima, *T.Takanashi: Substrate-borne vibrations induce behavioral responses of a leaf-dwelling cerambycid *Paraglenea fortunei*, Zoological Science, 31, 12, 789-794 (2014)
221. 細田奈麻絵: 昆虫と植物の攻防に学ぶ接合技術, 化学工学誌, 78, 364-366 (2014)
222. *細田奈麻絵: 昆虫ミメティクスによる水中接着構造の研究, 科研費ニュース 2013年度, 4, 11-11 (2014)
223. *細田奈麻絵: 自然から学ぶ接合技術, セラミクス, 49, 368-371 (2014)
224. *細田奈麻絵, 井須紀文, 魚津吉弘, 佐野健三, 高梨琢磨, 椿玲未, ノエマン・ピーター・ライオシュ, 平坂雅男, 平井悠司, 不動寺浩, 穂積篤, 森直樹: 材料系バイオミメティクス研究の動向と今後の展開, PEN Public Engagement with Nanobased NEWSLETTER, 5, 78-82 (2014)
225. *細田奈麻絵: ISO TC266Biomimetics 第4回会議(リエージュ会議) WG2の報告, PEN Public Engagement with Nanobased NEWSLETTER, 5, 9, 8-9 (2014)
226. *細田奈麻絵: 先端技術を生んだヤモリの足, 緑と水のひろば, 1, 18-19 (2015)
227. Taiki Narabayashi, Masanori Kaido, Tetsuro Okuno, Kazuyuki Mise*: Base-paired structure in the 5' untranslated region is required for the efficient amplification of negative-strand RNA3 in the bromovirus *melandrium yellow fleck virus*, Virus Research, 188, 162-169 (2014)
228. Masanori Kaido*, Kazutomo Abe, Akira Mine, Kiwamu Hyodo, Takako Taniguchi, Hisaaki Taniguchi, Kazuyuki Mise, Tetsuro Okuno: GAPDH-A recruits a plant virus movement protein to cortical virus replication complexes to facilitate viral cell-to-cell movement, PLoS Pathogens, 10, 11, 1004505 (2014)
229. T. Kuboki, W. Chen*, S. Kidoaki*: Time-dependent migratory behaviors in the long-term

- studies of fibroblast durotaxis on a hydrogel substrate fabricated with a soft band, *Langmuir*, 30, 6187 (2014)
230. A. Ueki and S. Kidoaki*: Manipulation of cell mechanotaxis by designing curvature of the elasticity boundary on hydrogel matrix, *Biomaterials*, 41, 45-52 (2015)
231. Gen Li, Ulrike K. Müller, Johan L. van Leeuwen, Hao Liu: Escape trajectories are deflected when fish larvae intercept their own C-start wake, *Journal of the Royal Society Interface*, 11, 101, 20140848 (2014)
232. H. Liu, F.Y. Liang, J. Wong, T. Fujiwara, W.J. Ye, K. Tsubota, M. Sugawara: Multi-scale Modeling of Hemodynamics in the Cardiovascular System, *Acta Mechanica Sinica*, 31, 4, 446–464 (2015)
233. Ryusuke Noda, Toshiyuki Nakata, Hao Liu: Effects of wing deformation on aerodynamic performance of a revolving insect wing, *Acta Mechanica Sinica*, 30, 819-827 (2014)
234. Ryusuke Noda, Toshiyuki Nakata, Hao Liu: Body flexion effect on the flight dynamics of a hovering hawkmoth, *Journal of Biomechanical Science and Engineering*, 9, 3, 14-00409 (2014)
235. Y. Miura, M. Sugawara, T. Yagi, K. Tsubota, and H. Liu: Analysis of actin protein dynamics at the protrusion process of cell movement, *IEEJ Transactions on Electronics, Information and Systems*, 134, 177-182 (2014)
236. Nakano, R., Takanashi, T., Surlykke, A.: Moth hearing and sound communication, *Journal of Comparative Physiology A*, 201, 111-121 (2015)
237. Ito G, Kobayashi T, Takeda Y, Sokabe M: Proteoglycan from salmon nasal cartilage promotes in vitro wound healing of fibroblast monolayers via the CD44 receptor., *Biochemical and Biophysical Research Communications*, 456, 792-798 (2015)
238. 安藤規泰*: スズメガの翅基部の自己受容器と中枢投射, *昆虫と自然*, 49, 5-10 (2014)
239. K. Horikawa, S. Hokazono and H. Kobayashi: Dynamic Observation of Hydrogen Gas Release during Crack Propagation in Al-Zn-Mg Alloy, *Materials Science Forum*, 783, 168-173 (2014)
240. In Oh Cha, K. Hashimoto, K. Fujiki, T. Yamauchi, N. Tsubokawa: Modification of dispersibility of nanodiamond by grafting of polyoxyethylene and by the introduction of ionic groups onto the surface via radical trapping, *Materials Chemistry and Physics*, 143, 1131-1138 (2014)
241. In Oh Cha, Yuuki. Yagi, T. Kawahara, K. Hashimoto, K. Fujiki, S. Tamesue, T. Yamauchi, N. Tsubokawa: Grafting of polymers onto graphene oxide by trapping of polymer radicals and ligand-exchange reaction of polymers bearing ferrocene moieties, *Colloids and Surfaces A: Physicochemical and Engineering Aspects*, 441, 474-480 (2014)
242. H. Kobayashi, K. Horikawa, K. Ogawa, K. Watanabe: Impact Compressive and Bending Behaviour of Rocks Accompanied by Electromagnetic Phenomena, *Philosophical Transactions Royal Society A*, 372, 20130292 (2014)
243. Y. Kitani, K. Horikawa, K. Tanigaki, H. Kobayashi, T. Ogura and A. Hirose: Effect of Impact Compression on Age Hardening Behavior of Aluminum Alloys, *Applied Mechanics and Materials*, 566, 409-414 (2014)
244. A. Yoshimoto, H. Kobayashi, K. Horikawa, K. Watanabe and K. Ogawa: Dynamic and Quasi-static Compressive Deformation Behaviour of Polyimide Foam at Various Elevated Temperature, *Applied Mechanics and Materials*, 566, 158-163 (2014)
245. 古川柳蔵: 第1回暮らし方を見直す-利便性追求により失われつつある物事-, *PEN(Public Engagement with Nano-based Emerging Technologies) Newsletter*, 5, 4, 27-33 (2014)
246. 古川柳蔵: 第2回暮らし方を見直す-なぜ利便性追求により心の豊かさが失われてしまうのか-, *PEN(Public Engagement with Nano-based Emerging Technologies) Newsletter*, 5, 5, 22-26 (2014)
247. 古川柳蔵: 第3回暮らし方を見直す-制約が心豊かさを創り出す要件とは-, *PEN(Public Engagement with Nano-based Emerging Technologies) Newsletter*, 5, 6, 27-31 (2014)
248. 山内健、小林秀敏: バイオ TRIZ : 生物の不思議を工学に移転する技術一分割原理-, *PEN*, 5, 3, 9-12 (2014)
249. 山内健、小林秀敏: バイオ TRIZ : 生物の不思議を工学に移転する技術一相変化原理-, *PEN*, 5, 5, 19-21 (2014)
250. 石田秀輝: 沖永良部島から考える『心豊かに暮らすということ』 I 新しいテクノロジー・サービス価値, *PEN*, 5, 4, 27-28 (2014)
251. 石田秀輝: 沖永良部島から考える『心豊かに暮らすということ』 II あたらしい暮らし方のかたちを考える, *PEN*, 5, 5, 27-28 (2014)

- 252.石田秀輝: 沖永良部島から考える『心豊かに暮らすということ』 III足場を変えて考えるということ, PEN, 5, 6, 32-33 (2014)
- 253.石田秀輝、古川柳蔵、須藤祐子: あらためて 21 世紀のテクノロジーの役割を考える, PEN News Letter, 4, 12, 3-13 (2014)
- 254.山内健、小林秀敏: バイオ TRIZ:生物の不思議を工学に移転する技術－局所性質原理－, PEN, 5, 7, 19-21 (2014)
- 255.山内健、小林秀敏: バイオ TRIZ:生物の不思議を工学に移転する技術－多孔質利用原理－, PEN, 5, 9, 10-13 (2014)
- 256.山内健、小林秀敏: バイオ TRIZ:生物の不思議を工学に移転する技術－周期的作用原理－, PEN, 5, 11, 37-34 (2015)
- 257.山内健、小林秀敏: バイオ TRIZ : 生物の不思議を工学に移転する技術－セルフサービス原理－, PEN, 5, 12, 50-53 (2015)
- 258.堀川敬太郎, 小川拓哉, 小林秀敏: SCM435 鋼の水素脆化に関与する環境水素の挙動, 日本金属学会誌, 79, 3, 89-93 (2015)
- 259.古川柳蔵: 第 4 回暮らし方を見直す－自然に親しむ暮らし－, PEN(Public Engagement with Nano-based Emerging Technologies) Newsletter, 5, 7, 19-24 (2014)
- 260.古川柳蔵: 第 5 回暮らし方を見直す－ものつくりが引き出す地域の美しさ－, PEN(Public Engagement with Nano-based Emerging Technologies) Newsletter, 5, 8, 32-37 (2014)
- 261.古川柳蔵: 第 6 回暮らし方を見直す－自然の中で、偶然を語らい、おこぼれに賑わう－, PEN(Public Engagement with Nano-based Emerging Technologies) Newsletter, 5, 9, 19-25 (2014)
- 262.古川柳蔵: ライフスタイル変革のイノベーション－戦前の暮らし方から学ぶ－, NETT, 87, 2015, 22-26 (2015)
- 263.古川柳蔵: バックキャスティングによるライフスタイルデザインとその実践, 自動車技術, 69, 1, 24-30 (2015)
- 264.古川柳蔵: 第 7 回暮らし方を見直す－与えられた役割を果たす－, PEN(Public Engagement with Nano-based Emerging Technologies) Newsletter, 5, 10, 20-26 (2015)
- 265.古川柳蔵: 第 8 回暮らし方を見直す－知恵を働かせて無駄なく循環させる－, PEN(Public Engagement with Nano-based Emerging Technologies) Newsletter, 5, 11, 28-34 (2015)
- 266.Keiji Numata, Kumiko Morisaki, Satoshi Tomizawa, Misato Ohtani, Taku Demura, Masayuki Miyazaki, Yuichi Nogi, Shigeru Deguchi, Yoshiharu Doi: Synthesis of Poly- and Oligo(hydroxyalkanoate)s by Deep-Sea Bacteria, Colwellia spp., Moritella spp. and Shewanella spp., Polymer, 45, 10, 1094-1100 (2013)
- 267.K. Horikawa, Y. Kitani, T. Ogura, M. Takahashi, A. Hirose and H. Kobayashi: Point defect clusters induced by high-speed deformation and its effect on age hardening in 6061 aluminum alloys, Materials Science Forum, 794, 778-783 (2014)
- 268.T. LeBrun, K. Tanigaki, K. Horikawa, and H. Kobayashi: Strain rate sensitivity and material anisotropy of selective laser melted 17-4 PH stainless steel, Mechanical Engineering Journal, 1, 5, 1-13 (2014)
- 269.LeBrun Tyler, Keitaro Horikawa Kenichi Tanigaki and Hidetoshi Kobayashi: Strain Rate Sensitivity and Material Anisotropy of Additive Manufactured AISI 630 Stainless Steel, Proc. of ICMP 2014, 1, 4973 (2014)
- 270.Kinya Ogawa, Shinnosuke Takeda and Hidetoshi kobayashi: Dynamic simulations of projectile penetration into granular medium, Proc. of ICMP 2014, 1, 5045 (2014)
- 271.出口茂: オカッパリ深海研究, 豊田研究報告, 67, 127-130 (2014)
- 272.Keiko Ito, Kohei Shitajima, Nozomi Karyu, Syuji Fujii, Yoshinobu Nakamura*, Yoshiaki Urahama: Influence of the Degree of Crosslinking on the Stringiness of Crosslinked Polyacrylic Pressure-Sensitive Adhesives, Journal of Applied Polymer Science, 131, 5550-5560 (2014)
- 273.K. Ueno, S. Hamasaki, E. J. Wanless, Y. Nakamura, S. Fujii: Microcapsules fabricated from liquid marbles stabilized with latex particles, Langmuir, 30, 3051-3059 (2014)
- 274.Syuji Fujii, Yuma Yamashita, Yoshinobu Nakamura, Akira Tsuchida, Tsuneo Okubo*: Cationic gel crystals and amorphous-solids of lightly cross-linked poly (2-vinylpyridine) spheres in the deionized aqueous suspension, Colloid and Polymer Science, 292, 1627-1637 (2014)
- 275.Syuji Fujii, Yoshinobu Nakamura, Akira Tsuchida, Tsuneo Okubo*: Colloidal crystallization of poly(n-butyl acrylate) spheres in deionized aqueous suspension and the melting during dryness, Colloid and Polymer Science, 292, 2303-2310 (2014)
- 276.Syuji Fujii*, Yosuke Eguchi, Yoshinobu Nakamura: Pickering emulsion engineering:

- Fabrication of materials with multiple cavities, RSC Advances, 4, 32534-32537 (2014)
- 277.D. T. W. Toolan, S. Fujii, S. J. Ebbens, Y. Nakamura, J. R. Howse: On the mechanisms of colloidal self-assembly during spin-coating, Soft Matter, 10, 8804-8812 (2014)
- 278.Naoki Asakawa, Koichiro Umemura, Shinya Fujise, Koji Yazawa, Tadashi Shimizu, Masataka Tansho, Teruo Kanki, and Hidekazu Tanaka: Noise-driven signal transmission device using molecular dynamics of organic polymers, journal of Nanophotonics, 8, 830771-8307715 (2014)
- 279.Teruo Murakami, Seido Yarimitsu, Kazuhiro Nakashima, Tetsuo Yamaguchi, Yoshinori Sawae, Nobuo Sakai and Atsushi Suzuki: Superior lubricity in articular cartilage and artificial hydrogel cartilage, Proceedings of the Institution of Mechanical Engineers, Part J: Journal of Engineering Tribology, 228, 10, 1099-1111 (2014)
- 280.Atsuko Namiki, Tetsuo Yamaguchi, Ikuro Sumita, Takehito Suzuki, and Satoshi Ide: Earthquake model experiments in a viscoelastic fluid: A scaling of decreasing magnitudes of earthquakes with depth, Journal of Geophysical Research: Solid Earth, 119, 4, 3169-3181 (2014)
- 281.Yoshiaki Kanamori, Toshikazu Ozaki, and Kazuhiro Hane: Fabrication of Ultrathin Color Filters for Three Primary Colors Using Guided-Mode Resonance in Silicon Subwavelength Gratings, Optical Review, 21, 5, 1-5 (2014)
- 282.金森義明: 生物の持つ表面微細構造を応用した光制御, セラミックス, 49, 5, 376-379 (2014)
- 283.T. Ueki, M. Uwagaki, S. Yamamoto, H. Michibata: Participation of thioredoxin in the V(V)-reduction reaction by Vanabin2, Biochimica et Biophysica Acta, 1840, 3238-3245 (2014)
- 284.*Kunihiro Wasa, Yusaku Kaneta, Takeaki Uno, Hiroki Arimura: Constant Time Enumeration of Subtrees with Exactly k Nodes in a Tree, IEICE Trans. Inf. and Syst., 97, 3, 421-430 (2014)
- 285.*Shuhei Denzumi, Jun Kawahara, Koji Tsuda, Hiroki Arimura, Shin-ichi Minato, and Kunihiko Sadakane: DenseZDD: A Compact and Fast Index for Families of Sets, Lecture Notes in Computer Science, 13th International Symposium on Experimental Algorithms (SEA 2014), Springer, 8504, 187-198 (2014)
- 286.Yoshiaki Kanamori, Toshikazu Ozaki, and Kazuhiro Hane: Reflection color filters of the three primary colors with wide viewing angles using common-thickness silicon subwavelength gratings, Optics Express, 22, 21, 25663-25672 (2014)
- 287.F. Postberg, J. K. Hillier, S. P. Armes, S. Bugiel, A. Butterworth, D. Dupin, L. A. Fielding, S. Fujii, >30,000 Stardust@home Dusters: Stardust Interstellar Preliminary Examination IX: High-speed interstellar dust analog capture in Stardust flight-spare aerogel, Meteoritics & Planetary Science, 49, 9, 1666-1679 (2014)
- 288.Hiroaki Takeoka, Nobuyuki Fukui, Shinichi Sakurai, Yoshinobu Nakamura, Syuji Fujii*: Nanomorphology Characterization of Sterically Stabilized Polypyrrole-Palladium Nanocomposite Particles, Polymer Journal, 46, 704 (2014)
- 289.T. Ueki, N. Yamaguchi, Y. Isago, H. Tanahashi,: Vanadium accumulation in ascidians: A system overview, Coordination Chemistry Review, 301–302, 300-308 (2015)
- 290.平井悠司、鈴木厚、海道昌孝、下村政嗣: 有機-無機ハイブリッド微細構造化膜のバイオミメティック・トライボロジー, 化学工業社, 66, 4, 29-34 (2015)
- 291.下村政嗣、針山孝彦: ナノスーツ法 :バイオミメティクスが拓く電子顕微鏡観察の新地平, 応用物理, 84, 4, 334-334 (2015)
- 292.朴君*、小川貴弘、長谷山美紀: 分類体系に注目した決定木の構築に基づく走査型電子顕微鏡画像を用いた生物の分類法, 電子情報通信学会論文誌 D, 98, 5, 823-834 (2015)
- 293.下村政嗣: バイオミメティクスの新展開 一持続可能性に向けた材料技術イノベーション, 工業材料, 63, 8, 18-22 (2015)
- 294.下村政嗣: バイオミメティクスがもたらす工学革新 :生物模倣技術から生物軌範工学へ, 機能材料, 35, 7, 3-5 (2015)
- 295.長谷山美紀*: バイオミメティクス・画像検索システムの実現と活用, 工業材料, 63, 8, 29-33 (2015)
- 296.下村政嗣: 古くて新しいバイオミメティクス 研究開発動向とその現代的意義, ペトロテック, 38, 8, 585-590 (2015)
- 297.下村政嗣: 古くて新しい、バイオミメティクス, 理科通信 サイエンスネット, 53, 2-5 (2015)
- 298.野村周平: 昆虫の形態研究とバイオミメティクスデータベースを構築し生物多様性を効率的に活用へ, 生物の科学『遺伝』, 69, 368-373 (2015)
- 299.下村政嗣:環境問題と表面科学, 表面科学, 36, 12, 644-646 (2015)
- 300.大橋慎平、佐藤崇、篠原現人: 沖縄県残波岬沖で採集された日本初記録のアシロ科魚類レンセイイ

- タチウオ（新称）*Neobythites bimaculatus*, 魚類学雑誌, 62, 1, 59-64 (2015)
301. 溝口理一郎、古崎晃司、來村徳信: オントロジー強化型シソーラス 工学者のための発想支援型情報検索を目指して, 情報管理, 58, 5, 361-371 (2015)
302. 野村周平: 鹿児島県甑島列島のアリゾカムシ相に関する記録, さやばねニューシリーズ, 18, 16-19 (2015)
303. 野村周平: クロヒメトゲムシで発見された逆相2連式前翅固定装置, さやばねニューシリーズ, 18, 26-29 (2015)
304. 野村周平: カブトムシ（コガネムシ科）前翅の開閉と固定に関する構造—*alacrista* に関する補遺一, さやばねニューシリーズ, 18, 30-32 (2015)
305. 下村政嗣: バイオミメティクスは温故知新, 生物の科学 遺伝, 70, 1, 41-43 (2016)
306. 下村政嗣: バイオミメティクスは総花的, 生物の科学 遺伝, 70, 2, 143-145 (2016)
307. 下村政嗣: バイオミメティクスの新展開, パリティー, 31, 3, 32-37 (2016)
308. Shun-ichiro Naomi*, Shuhei Nomura: Seven New Species of the Genus *Stenus* Latreille (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan, Bulletin of the National Museum of Nature and Science, (A), 41, 3, 185-200 (2015)
309. Ryosuke Harakawa*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: A Web Video Retrieval Method Using Hierarchical Structure of Web Video Groups, Multimedia Tools and Applications, 1, 1-21 (2015)
310. Ryosuke Harakawa*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Accurate and Efficient Extraction of Hierarchical Structure of Web Communities for Web Video Retrieval, ITE Transactions on Media Technology and Applications, 4, 1, 49-59 (2016)
311. Hiroshi Matsui, Gavin R. Hunt*, Katja Oberhofer, Naomichi Ogihara, Kevin J. McGowan, Kumar Mithraratne, Takeshi Yamasaki, Russell D. Gray and Ei-Ichi Izawa*: Adaptive bill morphology for enhanced tool manipulation in New Caledonian crows, Scientific Reports, 6, 22776 (2016)
312. 古崎晃司*、來村徳信、溝口理一郎: 生物規範工学オントロジーと Linked Data に基づくキーワード探索, 人工知能学会論文誌, 31, 1, 1-12 (2016)
313. 野村周平*・枝廣雅美: マイクロX線CTによる甲虫形態3Dデータ計測の試み, さやばねニューシリーズ, 18, 41-46 (2015)
314. 野村周平: 南西諸島で灯火に集まるアリゾカムシ概説(付・2015年6月に沖縄島で中瀬式ライトトラップによって採集されたアリゾカムシの記録), さやばねニューシリーズ, 20, 17-21 (2015)
315. 野村周平*・亀澤洋: 岐阜県のアリゾカムシに関する記録と考察, さやばねニューシリーズ, 21, 18-25 (2016)
316. Kosuke Suzuki, Yuji Hirai, Masatsugu Shimomura, Takuya Ohzono*: Tunable Friction Through Microwrinkle Formation on a Reinforced Rubber Surface, Tribology Letters, 60, 24, 1-6 (2015)
317. Riichiro Mizoguchi*, Jacqueline Bourdeau: Using Ontological Engineering to Overcome AI-ED Problems: Contribution, Impact and Perspectives, International Journal of Artificial Intelligence in Education, 26, 1, 91-106 (2016)
318. 小林元康: 生物模倣によるトライボロジー技術, 機能材料, 35, 7, 34-38 (2015)
319. 山縣友紀*、古崎晃司、今井健、大江和彦、溝口理一郎: 疾患知識統合に向けた異常状態オントロジーの Linked Data 化, 人工知能学会論文誌, 31, 1, 1-13 (2016)
320. 大園拓哉*、鈴木航祐: 形状可変なリンクルで変わる摩擦, 日本接着学会誌, 52, 1, 22-27 (2016)
321. 室崎喬之: ハイドロゲル上におけるフジツボの付着と成長, 日本接着学会誌, 52, 2, 38-43 (2016)
322. Chanchal Kumar Roy, Honglei Guo, Tao Lin Sun, Abu Bin Ihsan, Takayuki Kurokawa, Masakazu Takahata, Takayuki Nonoyama, Tasuku Nakajima, Jian Ping Gong: Self-Adjustable Adhesion of Polyampholyte Hydrogels, Advanced Materials, 27, 45, 7344-7348 (2015)
323. Julius Adam V. Lopez, Sultan S. Al-Lihaibi, Waled M. Alarif, Ahmed Abdel-Lateff, Yasuyuki Nogata, Kenji Washio, Masaaki Morikawa, and Tatsufumi Okino: Wewakazole B, a Cytotoxic Cyanobactin from the Cyanobacterium *Moorea producens* Collected in the Red Sea, Journal of Natural Products, 79, 1 (2016)
324. 黒川孝幸、ムハンマド アナマル ハック、龜剣萍: 皮膚を規範とした革新的機能材料・ラメラ構造を有するハイドロゲルの構造色と強靭性, 工業材料, 63, 8, 64-68 (2015)
325. 吉岡伸也: 多様な微細構造を利用する自然界の構造色, 日本材料科学会誌 材料の科学と工学, 52, 56-59 (2015)
326. 針山孝彦*、高久康春、鈴木浩司、石井大佑、下村政嗣: ナノスケル法による生きたままの生物の

- SEM 内生態観察, 表面科学, 36, 4, 201-206 (2015)
- 327.Takahiko Hariyama*, Yasuharu Takaku: Dressing Living Organisms in the NanoSuit® for FE-SEM Observation, JEOL News, 50, 1, 1-10 (2015)
- 328.針山孝彦: 生きたまま濡れたままの試料を高真空中で観察可能にする NanoSuit®法, 日本電子 news, 47, 1, 28-33 (2015)
- 329.針山孝彦: 生き物たちの視覚世界②森の宝石タマムシの永遠の輝きは何のため?, A・F・T ジャーナル, 58, 1 (2015)
- 330.針山孝彦: 表面保護薄膜「NanoSuit®法」による生体測定技術とその活用戦略, 工業材料, 63, 8, 34-38 (2015)
- 331.不動寺浩、針山孝彦: 生き物たちの視覚世界③まとめに代えて, A・F・T ジャーナル, 59, 1 (2015)
- 332.不動寺浩: 構造色が変化する材料とセンシングへの応用, OHM, 102, 1, 30-31 (2015)
- 333.*穂積篤、浦田千尋: 生物の自己修復/分泌メカニズムに倣った撥液材料の開発, 化学工業, 66, 4, 49-55 (2015)
- 334.吉岡伸也: 生物が持つ多層膜構造と構造色, 色材協会誌, 89, 2, 54-58 (2016)
- 335.香坂玲, 藤平祥孝, 古川柳蔵, 山内健, 小林秀敏, 石井大佑, 内山渝太: 生物模倣技術の最新動向と関連特許・イノベーションの分析: サステナビリティのための生物規範工学の構築と環境経営学との対話に向けて, サステイナブルマネジメント, 15, 98-112 (2016)
- 336.Gary J. Dunderdale, Chihiro Urata, Tomoya Sato, Matt W. England, *Atsushi Hozumi: Continuous, High-Speed, and Efficient Oil/Water Separation Using Meshes with Antagonistic Wetting Properties, ACS Applied Materials & Interfaces, 7, 34, 18915-18919 (2015)
- 337.Gary J. Dunderdale, Matt W. England, Chihiro Urata, *Atsushi Hozumi: Polymer Brush Surfaces Showing Superhydrophobicity and Air-Bubble Repellency in a Variety of Organic Liquids, ACS Applied Materials & Interfaces, 7, 22, 12220-12229 (2015)
- 338.Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Matt W. England, *Atsushi Hozumi: Self-Lubricating Organogels (SLUGs) with Exceptional Syneresis-Induced Anti-Sticking Properties Against Viscous Emulsions and Ices, Journal of Materials Chemistry A, 3, 12626-12630 (2015)
- 339.Matt W. England, Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, *Atsushi Hozumi: Anti-Fogging/Self-Healing Properties of Clay-Containing Transparent Nanocomposite Thin Films, ACS Applied Materials & Interfaces, 8, 7, 4318-4322 (2016)
- 340.*穂積篤: 自然に学ぶ撥液処理の新展開, 日本接着学会誌, 57, 7, 370-374 (2015)
- 341.*穂積篤、浦田千尋: 生物模倣による撥液表面の創製, 機能材料, 35, 7, 27-33 (2015)
- 342.*穂積篤、浦田千尋: 付着を防止する表面処理技術-粘性液体の付着抑制や水の付着力を低減-, 自動車技術, 69, 7, 118-119 (2015)
- 343.*細田奈麻絵: 特集『バイオミメティクスの産業応用へ向けた新たな歩み』、解説 7 生物模倣による接着・非着と接合技術, 月刊機能材料, 35, 7, 45-51 (2015)
- 344.*細田奈麻絵: バイオミメティクス製品の開発プロセス, 精密工学会誌, 81, 5, 389-392 (2015)
- 345.*細田奈麻絵: ISO/TC266 WG2 国際委員会 京都会議の報告, 15-2 バイオミメティクス研究会, 3-4 (2015)
- 346.*細田奈麻絵: 生物から学ぶ環境にやさしい接着技術, 日本接着学会誌, 51, 11, 479-483 (2015)
- 347.M.Nakamoto, C.Urata, A.Hozumi, T.Suga, *N.Hosoda: The influence of surface wettability on the ladybird beetles attachment to solid surfaces, ICEP-IACC 2015, EP(The Japan Institute of Electronics Packaging), 149-152 (2015)
- 348.Hatanaka R, Gusev O, Cornette R, Shimura S, Kikuta S, Okada J, Okuda T, Kikawada T: Diversity of expression profiles of Late Embryogenesis Abundant (LEA) protein encoding genes in the anhydrobiotic midge Polypedilum vanderplanki, Planta, 242, 2, 451-459 (2015)
- 349.Petrova NA, Cornette R, Shimura S, Gusev OH, Pemba D, Kikawada T, Zhirov SV, Okuda T: Karyotypical characteristics of two allopathic African populations of anhydrobiotic Polypedilum Kieffer, 1912 (Diptera, Chironomidae) originating from Nigeria and Malawi., Comparative Cytogenetics, 9, 2, 173-188 (2015)
- 350.Cornette R, Gusev O, Nakahara Y, Shimura S, Kikawada T, Okuda T: Chironomid midges (Diptera, Chironomidae) show extremely small genome sizes, Zoological Science, 32, 3, 248-254 (2015)
- 351.Kiwamu Hyodo, Takako Taniguchi, Yuki Manabe, Masanori Kaido, Kazuyuki Mise, Tatsuya Sugawara, Hisaaki Taniguchi, Tetsuro Okuno*: Phosphatidic acid produced by phospholipase D promotes RNA replication of a plant RNA virus, PLoS Pathogens, 11, 5, 1004909 (2015)
- 352.Kitatsuji, C., Izumi, K., Nambu, S., Kurogouchi, M., Uchida, K., Nishimura, S., Iwai, K., Brian, M.

- R., Ikeda-Saito, M., Ishimori, K.: Protein oxidation mediated by heme-induced active site conversion specific for heme-regulated transcription factor, iron response regulato, *Sci. Rep.*, 6, 18703 (2015)
- 353.Toru Maeda, Yuki Nakamura, Hajime Shiotani, Masaru K. Hojo, Taishi Yoshii, Takanori Ida, Takahiro Sato, Morikatsu Yoshida, Mikiya Miyazato, Masayasu Kojima, Mamiko Ozaki: Suppressive effects of dRYamides on feeding behavior of the blowfly, *Phormia regina*., *Zoological Letters*, 2, 2 (2015)
- 354.Toru Maeda¹, Miwako Tamotsu¹, Ryohei Yamaoka² and Mamiko Ozaki: Effects of Floral Scents and Their Dietary Experiences on the Feeding Preference in the Blowfly, *Phormia regina*, *Frontiers in Integrative Neuroscience*, 9, 59 (2015)
- 355.Masaru K. Hojo, Kenichi Ishii, Midori Sakura, Katsushi Yamaguchi, Shuji Shigenobu & Mamiko Ozaki: Antennal RNA-sequencing analysis reveals evolutionary aspects of chemosensory proteins in the carpenter ant *Camponotus japonicus*., *Scientific Reports*, 2, 2 (2015)
- 356.H. Tanaka, H. Okada, Y. Shimasue, and H. Liu: Flexible flapping wings with self-organized microwrinkles, *Bioinspiration & Biomimetics*, 10, 46005 (2015)
- 357.Noriyasu Ando*, Ryohei Kanzaki: Flexibility and control of thorax deformation during hawkmoth flight, *Biology Letters*, 12, 20150733 (2016)
- 358.田中博人: 昆虫の翅を規範とした柔軟なマイクロ人工翅, 精密工学会誌, 81, 5, 405-409 (2015)
- 359.F. Kantawong*, T. Kuboki, S. Kidoaki: Redox gene expression of adipose-derived stem cells in response to soft hydrogel, *Turk. J. Biol.*, 39, 682-691 (2015)
- 360.X. Guo, D. Chen, H. Liu: Does a revolving wing stall at low Reynolds numbers?, *Journal of Biomechanical Science and Engineering (JBSE)*, 10, 4, 15-00588 (2015)
- 361.T. Nakata, H. Liu, R. Bomphrey: A CFD-informed quasi-steady model of flapping wing aerodynamics, *Journal of Fluid Mechanics*, 783, 323-343 (2015)
- 362.Noriyasu Ando*, Ryohei Kanzaki: A simple behaviour provides accuracy and flexibility in odour plume tracking—the robotic control of sensory-motor coupling in silkmoths, *Journal of Experimental Biology*, 218, 3845-3854 (2015)
- 363.RY Kuwahara, H Yamagishi, K Hashimoto, S Tamesue, N. Tsubokawa, T. Yamauchi: Easy preparation and characterization of conducting polymer-low molecular weight organogel system, *Polymer Journal*, 60, 99 (2015)
- 364.K Nagata, T Kawahara, K Hashimoto, K Fujiki, S Tamesue, N. Tsubokawa, T. Yamauchi: Grafting of polymers onto graphene oxide by cationic and anionic polymerization initiated by the surface-initiating groups, *Composite Interfaces*, 22, 1, 25 (2015)
- 365.S Tamesue, S Hasegawa, R Ishizaki, K Hashimoto, T Mitsumata, N. Tsubokawa, T. Yamauchi: Preparation of poly (N-isopropylacrylamide)-terminated carbon nanotubes and determining their aggregation properties in response to infrared light and heating, *Polymer Journal*, 47, 709 (2015)
- 366.K Obata, S Tamesue, K Hashimoto, T Mitsumata, N Tsubokawa, T Yamauchi: Preparation of Porous Poly (pyrrole) Utilizing Agar Particles as Soft Template and Evaluation of Its Actuation Property, *Macromolecular Materials and Engineering*, 300, 8, 766-771 (2015)
- 367.Y Kuwahara, T Oi, K Hashimoto, S Tamesue, T Yamauchi, N Tsubokawa: Easy preparation of graphene-based conducting polymer composite via organogel, *Colloid and Polymer Science*, 1, 11 (2015)
- 368.Y Kimura, S Kanauchi, M Kawai, T Mitsumata, S Tamesue, T Yamauchi: Effect of Plasticizer on the Magnetoelastic Behavior for Magnetic Polyurethane Elastomers, *Chemistry Letters*, 44, 2, 177 (2015)
- 369.Maeda K, Enomoto A, Hara A, Asai N, Kobayashi T, Horinouchi A, Maruyama S, Ishikawa Y, Nishiyama T, Kiyoi H, Kato T, Ando K, Weng L, Mii S, Asai M, Mizutani Y, Watanabe O, Hirooka Y, Goto H, Takahashi M: Identification of Meflin as a Potential Marker for Mesenchymal Stromal Cells., *Scientific Reports*, 6, 35, 22288 (2016)
- 370.山内健, 綱田英里子, 鈴木貴司, 為末真吾, 三俣哲, 坪川紀夫, 小林秀敏: バイオ TRIZ を活用した酵素複合導電性高分子の作製とバイオセンサへの応用, *材料試験技術*, 60, 3, 159-163 (2015)
- 371.山内健, 小林秀敏: バイオ TRIZ: 生物の不思議を工学に移転する技術—その 5 周期的作用原理—, *Public engagement with nano-based emerging technologies newsletter*, 2, 37-40 (2015)
- 372.山内健, 小林秀敏: バイオ TRIZ: 生物の不思議を工学に移転する技術—その 6 セルフサービス原理—, *Public engagement with nano-based emerging technologies newsletter*, 3, 50-53 (2015)

373. 小林秀敏, 誉田登, ジョイ・ア・カ・ステプ, 堀川敬太郎, 山内健: 再現 HAZ 鋼材の 4 点曲げ疲労き裂進展試験, 材料, 64, 4, 323-329 (2015)
374. Tyler LeBrun, Takayuki Nakamoto, Keitaro Horikawa, and Hidetoshi Kobayashi: Effect of Retained Austenite on Subsequent Thermal Processing and Resultant Mechanical Properties of Selective Laser Melted 17-4 PH Stainless Steel, Materials and Design, 81, 44-53 (2015)
375. Keitaro Horikawa, Yuki Kitani, Tomo Ogura, Makoto Takahashi, Akio Hirose and Hidetoshi Kobayashi: Enhanced age hardening in an Al-Mg-Si alloy using high-speed compression, Materials Transaction, 56, 7, 1058-1062 (2015)
376. Akifumi Yoshimoto, Kenichi Tanigaki, Keitaro Horikawa, and Hidetoshi Kobayashi: The Compressive Behaviour and Constitutive Equation of Polyimide Foam in Wide Strain Rate and Temperature Range, Proc. 11th International Conference on the Mechanical and Physical Behaviour of Materials under Dynamic Loading, DYMAT2015, 94, 1047 (2015)
377. Kinya Ogawa, Shin-nosuke Takeda, Hidetoshi Kobayashi, and Kenichi Tanigaki: Simulation of dynamic response of projectile and granular target, Proc. 11th International Conference on the Mechanical and Physical Behaviour of Materials under Dynamic Loading, DYMAT2015, 94, 4040 (2015)
378. Kenichi Tanigaki, Toru Idouji, Keitaro Horikawa, Hidetoshi Kobayashi and Kinya Ogawa: Numerical Study on Dynamic Compressive Deformation and Elasto-Plastic Wave Propagation of Foam Materials, Proc. 11th International Conference on the Mechanical and Physical Behaviour of Materials under Dynamic Loading, DYMAT2015, 94, 4047 (2015)
379. 古川柳蔵: 自然の力を生かしたライフスタイルの変革, 環境会議 2015 年春号, 2015, 68-73 (2015)
380. 古川柳蔵: 第 9 回暮らし方を見直す一心豊かな暮らし方が湧き出る泉をつくる—, PEN(Public Engagement with Nano-based Emerging Technologies) Newsletter, 5, 12, 34-41 (2015)
381. 古川柳蔵: ゼロから 1 を生み出すバックキャスト思考, Meiji Marketing Review, 19, 3-9 (2015)
382. 金森義明: マイクロマシニングによる広視野角な RGB 構造色材料の製作, 化学工業, 66, 4, 35-41 (2015)
383. 香坂玲, 藤平祥孝, 古川柳蔵, 山内健, 小林秀敏, 石井大佑, 内山愉太: 生物模倣技術の最新動向と関連特許・イノベーションの分析: サステナビリティのための生物規範工学の構築と環境経営学との対話に向けて, サステイナブルマネジメント, 15, 98-112 (2016)
384. 香坂玲, 藤平祥孝, 内山愉太: 生物模倣技術に関する特許出願件数の変化および論文発表件数の一考察: 日本、中国、米国、欧州を対象として, 久留米大学商学研究, 21, 2, 1-15 (2016)
385. Fujio Tsumori*, Akinori Saijou, Toshiko Osada, Hideshi Miura: Development of actuation system for artificial cilia with magnetic elastomer, Japanese Journal of Applied Physics, 54, 1-5 (2015)
386. Kazuyuki Ueno, Ghislain Bournival, Erica J. Wanless*, Saori Nakayama, Emma C. Giakoumatos, Yoshinobu Nakamura, Syuji Fujii*: Liquid Marble and Water Droplet Interactions and Stability [Back Cover], Soft Matter, 11, 7728-7738 (2015)
387. H. Takeoka, S. Wada, S. Yusa, S. Sakurai, Y. Nakamura, S. Fujii*: Thermo-Responsive Polypyrrole-Palladium Nanocomposite Particles Synthesized by Aqueous Chemical Oxidative Dispersion Polymerization [Journal Front Cover], Journal of The Adhesion Society of Japan (Special Issue, WCARP-V), 51, 1, 255-263 (2015)
388. S. Fujii, S. Sawada, S. Nakayama, M. Kappl, K. Ueno, K. Shitajima, H.-J. Butt, Y. Nakamura: Pressure-Sensitive Adhesive Powder, Materials Horizons [Inside Front Cover], 3, 1, 1 (2016)
389. Masaaki Tamagawa, Tomoya Hirose: Numerical Simulation of Transport Process of Cytokine Concentration on a Neutrophil Membrane to Elucidate Mechanism of Chemotaxis, ICIC Express Letters, Part B: Applications (An International Journal of Research and Surveys), 7, 1, 31-37 (2016)
390. 下村政嗣: リレー連載 プロジェクト Mimetics ~異分野の挑戦~ File 1. 挑戦するバイオミメティクス-Bring biologists into Biomimetics., OHM, 103, 4, 48-48 (2016)
391. 下村政嗣: バイオミメティクスは近代化のバロメーター, 生物の科学 遺伝, 70, 3, 239-241 (2016)
392. 下村政嗣: バイオミメティクスは目から鱗, 生物の科学 遺伝, 70, 4, 320-322 (2016)
393. 下村政嗣: バイオミメティクスの現状と将来展望, 化学経済, 63, 8, 11-17 (2016)
394. 平坂雅男: バイオミメティクスの国際標準化の動, 化学経済, 63, 8, 22-26 (2016)
395. 宮内昭浩、宮田明: NBCI バイオミメティクス分科会の活動とバイオミメティクスの実用化に向けての課題, 化学経済, 63, 8, 18-21 (2016)
396. 下村政嗣: バイオミメティクスはきな臭い?, 生物の科学 遺伝, 70, 5, 345-347 (2016)

- 397.柳直樹、平井悠司、下澤樞夫、下村政嗣: ハニカムフィルムを用いた水中での酸素供給デバイスの開発, 表面科学, 37, 7, 299-303 (2016)
- 398.奥田直人、平井悠司、下村政嗣: 原子間力顕微鏡を用いたマダラシミ鱗片表面の摩擦力測定, 表面科学, 37, 8, 369-373 (2016)
- 399.下村政嗣、平井悠司、奥田直人、町田龍一郎、野村周平、大原昌宏、長谷山美紀: 生物表面の摩擦—自己組織化によるバイオミメティクス, トライボロジスト, 61, 4, 215-221 (2016)
- 400.斎藤彰: リレー連載 プロジェクト Mimetics ~異分野の挑戦~ File.4 異分野の邂逅と飛躍? 欧州に見る「文化の厚み」?, OHM, 103, 7, 66-66 (2016)
- 401.斎藤彰: リレー連載 プロジェクト Mimetics ~異分野の挑戦~ File.5 異分野を結ぶ ?数学と博物、一般性と多様性?, OHM, 103, 8, 70-70 (2016)
- 402.中瀬悠太*、野村周平、枝廣雅美、櫛引敬嗣: 昆虫の内部構造観察のための X 線マイクロ CT, 昆蟲ニュースシリーズ, 19, 4, 1-6 (2016)
- 403.櫛引敬嗣*、枝廣雅美、野村周平、中瀬悠太、篠原現人: マイクロフォーカス X 線 CT による昆虫および魚類の構造観察, 島津評論, 73, 1, 9-19 (2016)
- 404.亀井信一: リレー連載 プロジェクト Mimetics ~異分野の挑戦~ File 8 STEM から STEAM へ, OHM, 103, 11, 76-76 (2016)
- 405.安居嘉秀、下村政嗣: バイオミメティクスと分析評価技術, 島津評論, 73, 1, 3-7 (2016)
- 406.下村政嗣: 生物に学べ「バイオミメティクス最前線」[第 6 回]バイオミメティクスは世界を救う, 生物の科学 遺伝, 70, 6, 504-507 (2016)
- 407.下村政嗣: バイオミメティクス: 生物模倣技術からエミュレーション生物学へ, プラスチックスページ, 63, 1, 82-86 (2017)
- 408.下村政嗣: 生物多様性から工学への技術移転: 生物模倣技術から生物規範工学へ, 日本知財学会誌, 13, 12, 4-10 (2016)
- 409.下村政嗣: リレー連載 プロジェクト Mimetics ~異分野の挑戦~ File 12. バイオミメティクス: パラダイムシフトへのブリコラージュ, OHM, 104, 3, 88 (2017)
- 410.下村政嗣: ブリコラージュとしてのバイオミメティクス, 成形加工, 29, 3, 71-71 (2017)
- 411.平井悠司、下村政嗣: キリアツメゴミムシダマシから着想を得た大気からの水回収技術, 表面技術, 68, 3, 127-131 (2017)
- 412.下村政嗣: バイオミメティクス: 模倣こそが持続可能なイノベーションである, 表面技術, 68, 4, 172-172 (2017)
- 413.*Keiichi Matsuura, Atsushi Kaneko, Eri Katayama: Underwater Observations of the Rare Deep-Sea Fish *Triodon macropterus* (Actynopterygii, Tetraodontiformes, Triodontidae) with Comments on the Fine Structure of the Scales, Ichthyological Research, 64, 2, 1-7 (2016)
- 414.Takahiro Ogawa*, Akihiro Takahashi, Miki Haseyama: Classifying Insects from SEM Images Based on Optimal Classifier Selection and D-S Evidence Theory, IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences, 99, 11, 1971-1980 (2016)
- 415.Eri Katayama, Hiromitsu Endo, Gento Shinohara: A specimen of the ammodytid genus *Ammodytoides* (Teleostei, Perciformes) from off Southern Shikoku Island, Japan, Bulletin of National Museum of Nature and Science, Series A (Zoology), 42, 2, 87-94 (2016)
- 416.野村周平: プロジェクト Mimetics~異分野の挑戦 File 6. 昆虫の画像をモノづくりに活かす, OHM, 103, 9, 70 (2016)
- 417.野村周平: プロジェクト Mimetics~異分野の挑戦 File 7. テクノロジーが切り拓く昆虫形態学の新たな地平, OHM, 103, 10, 70 (2016)
- 418.野村周平: ナガヒラタムシの屋内における多数発生例と走査型電子顕微鏡 (SEM) による観察, さやばねニュースシリーズ, 25, 7-14 (2017)
- 419.増田壮志*、古崎晃司: 概念階層の比較に基づくオントロジー品質向上支援手法, 人工知能学会論文誌, 32, 2, 1-10 (2017)
- 420.*Keiichi Matsuura: Taxonomic and Nomenclatural Comments on Two Puffers of the Genus *Takifugu* with Description of a New Species, *Takifugu flavipterus*, from Japan (Actinopterygii, Tetraodontiformes, Tetraodontidae), Bulletin of the National Museum of Nature and Science, Series A, 43, 1, 71-80 (2017)
- 421.Riichiro Mizoguchi*, Yoshinobu Kitamura, Stefano Borgo: A Unifying Definition for Artifact and Biological Functions, International Journal of Applied Ontology, 11, 2, 129-154 (2016)
- 422.Raja M. Suleman*, Riichiro Mizoguchi, Mitsuru Ikeda: A New Perspective of Negotiation-Based

- Dialog to Enhance Metacognitive Skills in the Context of Open Learner Models, International Journal of Artificial Intelligence in Education, 26, 24, 1069-1115 (2016)
423. Geiser Chalco Challco*, Riichiro Mizoguchi, Ig Ibert Bittencourt, Seiji Isotani: Gamification of Collaborative Learning Scenarios: Structuring Persuasive Strategies Using Game Elements and Ontologies, Social Computing in Digital Education, 606, 12-28 (2016)
424. Shun-Ichiro Naomi*, Shuhei Nomura, Volker Puthz: The Subfamily Steninae MacLeay, 1825 (Coleoptera: Staphylinidae) of Japan Part 1. Dianous and Stenus (S. comma Group to S. guttatus Group), National Museum of Nature and Science Monographs, 46, 1-339 (2017)
425. Shuhei Nomura*, Hiromu Kamezawa: Further Study on Pselaphine Fauna (Staphylinidae) from the Izu-shotō Isls., Tokyo, Japan, Elytra, Tokyo, new series, 7, 1, 67-83 (2017)
426. Katsuya Kimura, Megumi Takagishi, Toshio Kawai, Hisashi Imamura, Hsuan-Ching Ho, Taketeru Tomita, Fumiya Tanaka, Gento Shinohara: Record of a Flathead Fish, Rogadius pristiger (Cuvier, 1829) (Platycephalidae) from Taiwan, Platax, 47, 1-9 (2017)
427. Kosuke Suzuki, Takuya Ohzono*: Wrinkles on a textile-embedded elastomer surface with highly variable friction, Soft Matter, 12, 6176-6183 (2016)
428. 鈴木航祐、大園拓哉*: 不均一な形状を有するリンクル上における摩擦, 高分子論文集, 73, 6, 514-519 (2016)
429. 室崎喬之*、野方靖行: 微細構造表面におけるフジツボ幼生の付着前行動, 日本マリンエンジニアリング学会誌, 52, 1, 14-18 (2017)
430. 遠藤健斗、Wong Yue Him、野方靖行、小黒・岡野美枝子、岡野桂樹: フジツボのキプリス幼生と幼生セメントの生物学-アカフジツボの最近の研究から-, 日本マリンエンジニアリング学会誌, 52, 1, 19-24 (2017)
431. Ryunosuke Minami, Chiaki Sato, Yumi Yamahama, Hideo Kubo, Takahiko Hariyama, Ken-ichi Kimura*: An RNAi Screen for Genes involved in Nanoscale Protrusion Formation on Corneal Lens in *Drosophila melanogaster*, Zoological Science, 33, 6, 583-591 (2016)
432. Yasuharu Takaku, Hiroshi Suzuki, Hideya Kawasaki, Isao Ohta, Daisuke Ishii, Satoshi Hirakawa, Takami Tsutsui, Haruko Matsumoto, Sayuri Takehara, Chinatsu Nakane, Kana Sakaida, Chiaki Suzuki, Yoshinori Muranaka, Hirotoshi Kikuchi, Hiroyuki Konno, Masatsugu Shimomura, Takahiko Hariyama*: A Modified 'NanoSuit®' Preserves Wet Samples in High Vacuum: Direct Observations on Cells and Tissues in Field-Emission Scanning Electron Microscopy, Royal Society Open Science, 4, 160887, 1-9 (2017)
433. 不動寺浩: 人工オパール薄膜によるスマート材料, 科学と工業, 90, 8, 252-259 (2016)
434. 不動寺浩: 光学フィルムに関するバイオミメティクス, 成形加工, 29, 3, 86-89 (2017)
435. Marco A. Giraldo, Shinya Yoshioka, Chunzi Liu, Doekele Stavenga: Coloration mechanisms and phylogeny of Morpho butterflies, Journal of Experimental Biology, 219, 3936-3944 (2016)
436. Daisuke Ishii, Hiroshi Yamasaki, Ryosuke Uozumi, Euichi Hirose: Does the kinorhynch have a hydrophobic body surface? Measurement of the wettability of a meiobenthic metazoan, R. Soc. open sci., 3, 160512 (2016)
437. Shuto Ito, Daisuke Ishii: Overwritable Liquid Selective Open Channel, Surf. Interf. Anal., 48, 1199 (2016)
438. Matt W England, Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Makoto Yagihashi, *Atsushi Hozumi: Bio-Inspired Layered Hybrid Films Showing Long-Lasting Corrosion Resistance and Repeatable Regeneration of Surface Hydrophobicity, Journal of Nanoscience and Nanotechnology, 16, 9, 9166-9172 (2016)
439. Gary J. Dunderdale, Matt W. England, Tomoya Sato, Chihiro Urarta, *Atsushi Hozumi: Programmable Oil/Water Separation Meshes: Water or Oil Selectivity Using Contact Angle Hysteresis, Macromolecular Materials and Engineering, 301, 7, 1032-1036 (2016)
440. Matt W. England, Tomoya Sato, Makoto Yagihashi, *Atsushi Hozumi, Stanislav N. Gorb, *Elena V. Gorb: Surface Roughness Rather Than Surface Chemistry Essentially Affects Insect Adhesion, Beilstein Journal of Nanotechnology, 7, 1471-1479 (2016)
441. Koji Muto, Shuto Ito, Daisuke Ishii: Liquid Transport in Bio-Inspired Capillary-Driven Open-Air Channels, MRS Advances, 2, 19-20, 1111-1116 (2017)
442. *穂積篤、佐藤知哉、浦田千尋: [総説・解説] 生物の分泌による自己修復機能に倣ったバイオミメティクス材料の開発～“表面機能の持続”を目指して～, MATERIAL STAGE, 16, 5, 54-56 (2016)
443. *穂積篤、佐藤知哉、Liming Wang、浦田千尋、Matt W. England: [総説・解説] 液体の滑落性に着目した撥液処理の開発動向, 表面技術, 67, 9, 452-460 (2016)

- 444.*細田奈麻絵: 生物から学ぶ環境にやさしい接着技術, オレオサイエンス, 16, 12, 27-33 (2016)
- 445.*浦田千尋、佐藤知哉、穂積篤: [総説・解説] ナメクジの分泌機能を模倣した撥液材料 (SLUG) の開発, 表面技術, 68, 3, 132-137 (2017)
- 446.*穂積篤、浦田千尋、佐藤知哉、Liming Wang: [総説・解説] 生物の持つ自己修復機能に倣ったバイオミメティック撥液材料, 成形加工, 29, 3, 72-75 (2017)
- 447.*Hirotaka Maeda, Takaaki Mokuno, Norifumi Isu, Toshihiro Kasuga: Thermal properties of silica-based hybrids with different alkyl chains, Ceramics International, 43, 1, 880-883 (2017)
- 448.Yasuo Yasui*, Hideki Hirakwa, Tetsuo Oikawa, Masami Toyoshima, Chiaki Matsuzaki, Mariko Ueno, Nobuyuki Mizuno, Yukari Nagatoshi, Tomohiro Imamura, Manami Miyago, Kojiro Tanaka, Kazuyuki Mise, Tsutomu Tanaka, Hiroharu Mizukoshi, Masashi Mori*, Yasunari Fujita*: Draft genome sequence of an inbred line of *Chenopodium quinoa*, an allotetraploid crop with great environmental adaptability and outstanding nutritional properties, DNA Research, 23, 6, 535-546 (2016)
- 449.Watanabe K., S. Imanishi, G. Akiduki, R. Cornette, T. Okuda: Air-dried cells from the anhydrobiotic insect, *Polypedilum vanderplanki*, can survive long term preservation at room temperature and retain proliferation potential after rehydration., Cryobiology, 73, 1, 93-98 (2016)
- 450.Takanashi, T., Fukaya, M. Nakamuta, K., Skals, N., Nishino, H.: Substrate vibrations mediate behavioral responses via femoral chordotonal organs in a cerambycid beetle, Zoological Letters, 2, 18 (2016)
- 451.Nishino, H., Mukai, H. Takanashi, T.: Chordotonal organs in hemipteran insects: unique peripheral structures but conserved central organization revealed by comparative neuroanatomy, Cell and Tissue Research, 366, 549-572 (2016)
- 452.Marine Bacchi, Elias Veinberg, Martin J. Field, Jens Niklas, Toshitaka Matsui, D. M. Tiede, Oleg G. Poluektov, Masao Ikeda-Saito, Marc Fontecave, Vincent Artero: Artificial hydrogenases based on cobaloximes and heme oxygenase, ChemPlusChem, 81, 10, 1083-1089 (2016)
- 453.D. Kolomenskiy, M. Maeda, T. Engels, H. Liu*, K. Schneider, J-C. Nave: Aerodynamic ground effect in fruitfly sized insect takeoff, PlosOne, 11, 3, e0152072 (2016)
- 454.W. Shyy, C. Kang, P. Chirarattananon, S. Ravi, H. Liu: Aerodynamics, Sensing, and Control of Insect-scale Flapping-Wing Flight, Proceedings of the Royal Society A, 472, 2187, 20150712 (2016)
- 455.G. Li, U. K. Müller, J. L. van Leeuwen, H. Liu*: Fish larvae exploit edge vortices along their dorsal and ventral fin folds to propel themselves, Journal of the Royal Society Interface, 13, 116 (2016)
- 456.Hao Liu, Sridhar Ravi, Dmitry Kolomenskiy, Hiroto Tanaka : Biomechanics and biomimetics in insect-inspired flight systems, Philosophical Transactions of the Royal Society B: Biological Sciences, 371, 1704, 20150392 (2016)
- 457.Thassaneeya Kuboki, Satoru Kidoaki*: Fabrication of elasticity-tunable gelatinous gel for mesenchymal stem cell culture, Methods in Molecular Biology, 1416, 425-441 (2016)
- 458.Noriyasu Ando*, Ryohei Kanzaki: Using insects to drive mobile robots—hybrid robots bridge the gap between biological and artificial systems, Arthropod Structure and Development, 460, 5, 723-735 (2017)
- 459.木戸秋悟*: メカノバイオマテリアル, 医学のあゆみ, 257, 1119-1123 (2016)
- 460.木戸秋悟*: 細胞操作メカノバイオマテリアル, バイオマテリアル -生体材料-, 34, 112-119 (2016)
- 461.木戸秋悟*: 細胞操作メカノバイオマテリアルの設計と幹細胞操作材料への応用, Clinical Calcium, 26, 123-128 (2016)
- 462.安藤規泰*, 神崎亮平: 昆虫一機械ハイブリッドロボットで生物模倣匂い源探索の可能性を探る, アロマリサーチ, 18, 3-9 (2017)
- 463.N. Ando*, S. Emoto, R. Kanzaki: Insect-Controlled Robot: A Mobile Robot Platform to Evaluate Odor-Tracking Capability of an Insect, Journal of Visualized Experiments, 118, 54802 (2016)
- 464.藤平祥孝、内山慎太、香坂玲: 生物模倣技術分野の特許出願と学術研究の動向と注目技術分野との比較 : 日米欧間の地域での統計から, 日本知財学会誌, 13, 2, 18-22 (2016)
- 465.古川柳蔵: バックキャスティングで見える2030年の日本のライフスタイル, 月刊経団連, 2016.1, 36-37 (2016)
- 466.古川柳蔵: 地球環境制約下における心豊かな暮らし方～自然環境が厳しい東北地方の戦前の暮らしを分析して～, NETT, 94, 38-41 (2016)

- 467.K. Takai, M. Matsuzaka, S. Tamesue, T. Yamauchi, N. Tsubokawa: Synthesis of Monodisperse Hydrophobic Silicone Particles in the Submicron Size, Journal of the Japan Society of Colour Material, 89, 4, 107-112 (2016)
- 468.S. Tamesue, K. Yasuda, S. Noguchi, T. Mitsumata, T. Yamauchi: Highly Tolerant and Durable Adhesion between Hydrogels Utilizing Intercalation of Cationic Substituents into Layered Inorganic Compounds, ACS Macro Letters, 5, 704-708 (2016)
- 469.S. Tamesue, E. Takahashi, S. Kosugi, K. Fukami, T. Mitsumata, N. Tsubokawa, T. Yamauchi: Fabrication of a poly (dimethylsiloxane) microstructured surface imprinted from patterned silicon wafer with a self-cleaning property, Polymer Journal, 48, 835-838 (2016)
- 470.Z. Huiqiu, M. Ichinose, H. Takahashi, S. Tamesue, T. Mitsumata, M. Yagi, N. Tsubokawa, T. Yamauchi: Photoelectric properties of C60-poly(ethylene glycol) and poly (3, 4 – ethylenedioxythiophene) composite gel prepared via a low-temperature organic-solvent process, Polymer Journal, 48, 163-168 (2016)
- 471.S. Tamesue, S. Abe, T. Mitsumata, N. Tsubokawa, T. Yamauchi: Photo-triggered microgel aggregation using o-nitrobenzaldehyde as aggregating power source, Journal of Polymer Science Part A, Polymer Chemistry, 54, 10, 1317-1322 (2016)
- 472.堀川敬太郎, 外園俊輔, 小林秀敏: 7075 アルミニウム合金の環境水素脆性の進展時に放出される水素の動的計測, 軽金属, 66, 2, 77-83 (2016)
- 473.堀川敬太郎, 高橋優花, 小林秀敏: 水素マイクロプリントの繰返し操作による 6061 アルミニウム合金表面組織における水素放出経路の評価: 軽金属, 66, 2, 84-89 (2016)
- 474.堀川敬太郎, 小椋智, 宮川唯, 遠藤剛, 高橋誠, 小林秀敏: 6061 および 7075 アルミニウム合金の水素放出挙動に及ぼす高ひずみ速度変形の影響, 軽金属, 67, 2, 90-95 (2016)
- 475.A. Yoshimoto, H. Kobayashi, K. Horikawa, K. Tanigaki: Effects of strain-rate and temperature on mechanical behavior of polyimide foam in compression, Mechanical Engineering Journal, 3, 5, 1-11 (2016)
- 476.Fujio Tsumori*, Hidenori Kawanishi, Kentaro Kudo, Toshiko Osada, and Hideshi Miura: Development of three-dimensional printing system for magnetic elastomer with control of magnetic anisotropy in the structure, Japanese Journal of Applied Physics, 55, 6S1, 06GP18 (2016)
- 477.Fujio Tsumori, Ryuma Marume, Akinori Saijou, Kentaro Kudo, Toshiko Osada and Hideshi Miura: Metachronal wave of artificial cilia array actuated by applied magnetic field, Japanese Journal of Applied Physics, 55, 6S1, 06GP19 (2016)
- 478.森本元*: 鳥の成熟と体色変化, 生物科学, 67, 3, 168-178 (2016)
- 479.森本元*: 鳥類の羽色と機能～羽毛の発色と生物学的背景～, 色材協会誌, 89, 6, 184-190 (2016)
- 480.椿玲未: リレー連載 プロジェクト Mimetics ~異分野の挑戦~ File .2 裏切りと制裁の生態系バイオミメティクス, OHM, 103, 5, 62 (2016)
- 481.椿玲未: リレー連載 プロジェクト Mimetics ~異分野の挑戦~ File .3 生態系バイオミメティクスとバイオミメティックエンジニアリング, OHM, 103, 6, 86 (2016)
- 482.植木龍也、山口信雄、紙野圭: 海産動物の接着機構の研究-接着物質の探索と応用展開-, オレオサインス, 16, 11, 511-518 (2016)
- 483.Ayaka Kawamura, Michinari Kohri*, Gen Morimoto, Yuri Nannichi, Tatsuo Taniguchi, Keiki Kishikawa: Full-Color Biomimetic Photonic Materials with Iridescent and Non-Iridescent Structural Colors, Scientific Reports, 6, 33984 (2016)
- 484.*Hirotaka Maeda, Mitsufumi Matsumoto, Yoshiaki Maeda, Yousuke Egashira, Tsuyoshi Tanaka, Toshihiro Kasuga: Utilization of diatom frustules for thermal management applications, Journal of Applied Phycology, 29, 4, 1907-1911 (2017)
- 485.下村政嗣: 論点多彩 バイオミメティクスー生物に学ぶものづくりイノベーションの現状と課題ー, 日本政策金融公庫 調査月報, 105, 38-43 (2017)
- 486.Miki Haseyama*, Takahiro Ogawa, Sho Takahashi, Shuhei Nomura, Masatsugu Shimomura: Biomimetics Image Retrieval Platform: IEICE Transactions on Information and Systems D, 100, 7, 1563-1573 (2017)
- 487.Saito, K., S. Nomura, S. Yamamoto, R. Niyyama, Y. Okabe: Investigation of hindwing folding in ladybird beetles by artificial elytron transplantation and microcomputed tomography, Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America (PNAS), 114, 22, 5624-5628 (2017)
- 488.T. Ohzono, K. Teraoka: Unique load dependency of static friction of wrinkles formed on

- textile-embedded elastomer surfaces, AIP Advances, 7, 55309 (2017)
- 489.大園拓哉、寺岡啓: 織物包埋ゴム表面のシワでの静摩擦力の荷重に対する特異な増加, トライボロジスト, 62, 8, 532-536 (2017)
- 490.大園拓哉、寺岡啓: 可変なシワによる摩擦機能の拡張, セイフティダイジェスト, 63, 2-7 (2017)
- 491.不動寺浩、針山孝彦: タマムシの構造色から学んだ塗工法<環境に優しい構造色の成膜プロセス>, プラスチックス, 68, 6, 134-137 (2017)
- 492.高久康春、針山孝彦: 生きた生物試料の SEM 観察を可能にする表面処理:ナノスツ法, 表面技術, 68, 4, 178-180 (2017)
- 493.Takahiko Hariyama*, Kana Sakaida, Haruko Matsumoto, Takami Tsutsui, Hiroshi Suzuki, Hideya Kawasaki, Masatsugu Shimomura, Yasuharu Takaku: A Thin Polymer Membrane 'NanoSuit' Allows Living Organisms to Survive in the Harsh Conditions of Electron Microscopy, Proceedings of SPIE, 10162, 1016201 (2017)
- 494.Mantaro Hironaka, Toru Kamura, Midori Osada, Rikiya Sasaki, Kazutaka Shinoda, Takahiko Hariyama, Takahisa Miyatake: Adults of *Lasioderma serricorne* and *Stegobium paniceum* (Anobiidae: Coleoptera) Are Attracted to Ultraviolet (UV) Over Blue Light LEDs, Journal of Economic Entomology, 110, 4, 1911-1915 (2017)
- 495.Mika Murata, Takahiko Hariyama, Yumi Yamahama, Mina Toyama, Izumi Ohta: Effects of the Range of Light Wavelengths on the Phototactic Behaviour and Biological Traits in the Melon Thrips, *Thrips Palmi* Karny (Thysanoptera Thripidae), Ethology Ecology & Evolution, 26, 2, 101-113 (2017)
- 496.Kohsaka, R., Fujihira, Y., Uchiyama, Y., Kajima, S., Nomura, S. and Ebinger, F.: Public Perception and Expectations of Biomimetics Technology, Empirical Survey of Museum Visitors in Japan. Curator, 60, 4, 427–444 (2017)

学会発表

1. M. Shimomura: Biomimetic Self-organized Functional Surface Materials, 4th International Conference on Smart Materials, Structures and Systems, Italy, Montecatini Terme (2012.06.13)
2. M. Shimomura: Novel Biomimetic Materials Prepared by Self-organization, Korea-Japan NanoForum at NanoKorea2012, Korea, Seoul (2012.08.17)
3. M. Shimomura: Biomimetic Surface Materials Prepared by Self-Organization, The 9th SPSJ International Polymer Conference, Japan, Kobe (2012.12.11)
4. M. Shimomura: Engineering Neo-Biomimetics: Materials Engineering based on Biological Diversity and Self-Organization, MANA International Symposium 2013, Japan, Tsukuba (213.02.28)
5. Shuhei Nomura: Sexual Dimorphism of *Disarthricerus* sp. from Thailand (Staphylinidae, Pselaphinae), The 27th Meeting on Staphylinidae, Germany, Dresden (2012.05.18)
6. Riichiro Mizoguchi*, Yoshinobu Kitamura, Stefano Borgo: Towards A Unified Definition of Function, The 7th International Conference on Formal Ontology in Information Systems (FOIS 2012), Austria, Graz (2012.07.25)
7. Kouji Kozaki*, Osamu Saito and Riichiro Mizoguchi: A Consensus-Building Support System based on Ontology Exploration, International Workshop on Intelligent Exploration of Semantic Data (IESD 2012), Ireland, Galway City (2012.10.09)
8. Takeshi Yamasaki*, Gen Morimoto, Hajime Matsubara, Keisuke Ueda: Avian Data in a Biomimetic Database, Joint Symposium of International Symposium on "Neo-Biomimetic Engineering IV" and Satellite Meeting of the 9th SPSJ International Polymer Conference (IPC2012) Part II, Japan, Kobe (2012.12.10)
9. Kazuya Iwai*, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Performance Improvement of Soccer Player Tracking Using Elastic Model and Its Evaluation, International Workshop on Advanced Image Technology 2013, 日本, 名古屋 (2013.01.07)
10. Michael Penkov*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: A Method for Estimating the Authenticity Degree of Web Videos and Its Evaluation, International Workshop on Advanced Image Technology 2013, 日本, 名古屋 (2013.01.07)
11. Marie Katsurai*, Miki Haseyama: Finding Tag Clusters for Image Retrieval in Social Media Websites, International Workshop on Advanced Image Technology 2013, 名古屋 (2013.01.08)
12. Katsuki Kobayashi*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Feature Integration Theory-Based

- Evaluation for Visualization of Image Search Results, International Workshop on Advanced Image Technology 2013, 日本, 名古屋 (2013.01.08)
13. Alameen Najjar*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Dimensionality Reduction of Sparse Visual Features via Recoverable Projection for Large Scale Mobile Visual Search, International Workshop on Advanced Image Technology 2013, 日本, 名古屋 (2013.01.08)
 14. Jun Piao*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Decision Tree-Based Method for Insect Classification from Small Training Data, International Workshop on Advanced Image Technology 2013, 日本, 名古屋 (2013.01.07)
 15. Shuhei Ohnuki*, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Soccer Video Segmentation Based on Team Tactics Estimation Method, International Workshop on Advanced Image Technology 2013, 日本, 名古屋 (2013.01.07)
 16. Soh Yoshida*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Accurate Scene Segmentation Method Based on Video Structures in Music Programs, International Workshop on Advanced Image Technology 2013, 日本, 名古屋 (2013.01.07)
 17. Yuji Hirai, Hiroshi Yabu, Yasutaka Matsuo, Kuniharu Ijiro, Masatsugu Shimomura: Preparation of biomimetic multi-functional surface by using self-organization process 2012 Energy Materials and Nanotechnology(EMS) Fall Meeting, アメリカ, ラスベガス (2012.12.01)
 18. Yuji Hirai, Hiroshi Yabu, Yasutaka Matsuo, Kuniharu Ijiro, Masatsugu Shimomura: Preparation of the biomimetic functional materials by using self-organization, Joint Symposium of International Symposium on "Neo-Biomimetic Engineering IV" and Satellite Meeting of the 9th SPSJ International Polymer Conference (IPC2012) Part II, 日本, 神戸 (2012.12.10)
 19. Takuya Ohzono*: Shape-Tunable Microwrinkles: Shaping Liquids and Liquid Crystals, Gelsympo 2012, Japan, Tsukuba (2012.10.19)
 20. S.Yoshioka: Aperiodic multilayer designs in the structural colors of natural systems, SPIE Optics + Photonics meeting, アメリカ合衆国, サンディエゴ (2012.08.12)
 21. Takahiko Hariyama: Structural Colors in Beetles, 13th Chitose International Forum on Photonics Science &Technology "Biomimetics, Photonics Sensing and Networks", Japan, Chitose (2012.10.12)
 22. Daisuke Ishii: Water Droplet Manipulation on Biomimetic High Adhesive Superhydrophobic Surfaces, Joint Symposium of International Symposium on "Engineering Neo-Biomimetics IV" and Satellite Meeting og the 9th SPSJ International Polymer Conference (IPC2012), 日本, 兵庫県神戸市 (2012.12.10)
 23. Ken-ichi Kimura*, Chiaki Sato and Motoki Ogasawara: Developmental Genetics in formation of corneal nipples in *Drosophila melanogaster*, International Symposium on "Engineering Neo-Biomimetics IV", Japan, Kobe (2012.12.10)
 24. Takahiko Hariyama: The Origin of Ultra-Violet Reflection of the Petal of *Ranunculus Japonicus*, International Symposium on "Neo-Biomimetic Engineering IV", Japan, Kobe (2012.12.10)
 25. Daisuke Ishii, Akihito Takahashi, Masatsugu Shimomura: Multi-Responsive Adhesion of Rolling Water Droplet on a Biomimetic Superhydrophobic Structured Surface, The 9th SPSJ International Polymer Conference (IPC2012), 日本, 兵庫県神戸市 (2012.12.12)
 26. Takahiko Hariyama*, Yasuharu Takaku, Hiroshi Suzuki, Isao Ohta, Daisuke Ishii, Yoshinori Muranaka, Masatsugu Shimomura: 【Invited】 Nano-Spacesuit Keeps Animal's Life in Extreme Condition, The 9th SPSJ International Polymer Conference (IPC2012), Japan, Kobe (2012.12.12)
 27. Akitsu Shigetou, Tadatomo Suga: Vapor-assisted hybrid bonding of inorganic/organic substrates for 3D hetero-integration, 3rd IEEE International Workshop on LTB-3D, 日本, 東京 (2012.05.08)
 28. K. Ijiro: Gold nanoparticle vesicles and their application as SERS substrate in solution, 14th ICOMF14 - LB14, Paris, France (2012.07.10)
 29. N. Sugimura, K. Niikura, H. Sawa, K. Saito, T. Nagai, K. Ijiro: Self-assembly of capsid proteins using co-expression system produces luciferase-encapsulated virus-like particles (VLPs), 14th ICOMF14 - LB14, France, Paris (2012.07.10)
 30. K. Ijiro, G. Wang, H. Tanaka, L. Hong, Y. Matsuo, K. Niikura, M. Abe, K. Matsumoto, T.

- Ogawa: Room temperature coulomb blockade in a DNA-templated metal/polymeralternated hybrid nanowire, 2012 Optics + Photonics, SPIE, USA, California (2012.08.12)
31. Akitsu Shigetou, Ajayan Mano, Jun Mizuno, and Tadatomo Suga: UV/Vapor-Assisted Hybrid Bonding Technology as a Tool for Future Nanopackaging, IEEE NANO, GB, Birmingham (2012.8.20)
32. Akitsu Shigetou and Tadatomo Suga: Hybrid Bonding of Organic/Inorganic Substrates in Ambient Air for Eco-Friendly 3D Integration of Microelectronics, Electronics Goes Green 2012, Germany, Berlin (2012.9.9)
33. Akitsu Shigetou: Low Temperature Hybrid Bonding of Organic/Inorganic Substrates at Atmospheric Pressure, 45th International Symposium on Microelectronics, US, San Diego (2012.9.9)
34. 重藤暁津: UV/Vapor-Assisted 表面改質による 透明有機/無機基板の低温大気圧接合, 第196回有機エレクトロニクス材料研究会, 日本, 東京 (2012.10.5)
35. N. Shimamoto, Y. Tanaka, H. Mitomo, T. Hayashi, R. Kawamura, H. Akimoto, K. Ijiro, K. Sasaki, Y. Osada: Fabrication of metal thin film micro pattern on hydrogels for photonic applications, Gel Symposium 2012, Japan, Tsukuba (2012.10.09)
36. H. Mitomo, K. Sano, K. Ijiro, and Y. Osada: Enhancement of the mechanical properties of the gels by porous inorganic particles, Gel Symposium 2012, Japan, Tsukuba (2012.10.09)
37. Akitsu Shigetou: Hybrid bonding in ambient air – a feasible tool for mixed integrations, Proc. IEEE CPMT Society Evening Meeting, 日本, 東京 (2012.10.12)
38. K. Ijiro: Self-assembly of Nanoparticles for Optical and Biological Applications, RIES-CIS Symposium, 日本, 札幌 (2012.10.25)
39. N. Hosoda and S. N. Gorb: Discovery of beetles walking underwater using an air bubble inspired novel biomimetic underwater adhesive material, Bionik-Kongress “Patente aus der Natur”, Germany, Bremen (2012.10.27)
40. Chihiro Urata, Dalton F. Cheng, Joonsik Park, Benjamin Masheder, Atsushi Hozumi: Smooth and Transparent Organic Surfaces Showing Exceptional Dynamic Dewetting Behavior Toward Nonpolar Liquids ~Oreophobicity is Independent on the Length of Perfluoroalkylgroups~, AVS59th International Symposium and Exhibition, U.S.A., Tampa, Florida, USA (2012.11.01)
41. T. Matsunaga, K. Niikura, T. Suzuki, S. Kobayashi, H. Yamaguchi, T. Ninomiya, H. Sawa, K. Ijiro: Shape-dependent cellular uptakes of gold nanoparticles and their vaccine immunogenicity, ISBC2012, Japan, Tokyo (2012.11.28)
42. K. Ijiro: Gold nanoparticle vesicles and their optical and biological applications, Rennes Frontier 2012 5th french-japanese joint workshop on Frontier Materials, Rennes, France (2012.12.02)
43. Benjamin Masheder, Chihiro Urata, Dalton F. Cheng, Atsushi Hozumi: Highly Transparent and Layered Zirconium Coating Novel Hybrid Films Showing Unusual Dynamic Dewetting Behavior, The 9th SPSJ International Polymer Conference (IPC2012) , JAPAN, Kobe (2012.12.12)
44. N. Iyo, K. Niikura, Y. Matsuo, K. Ijiro: Gold nanoparticle Vesicles Enabling Rapid Drug Release upon Light Irradiation, FCC International symposium, Japan, Sapporo (2012.12.06)
45. Benjamin Masheder, Chihiro Urata, Dalton F. Cheng, Atsushi Hozumi: Protective Zirconia Layers Laminated to Polymer Surfaces, ISNIT2013, Korea, Kangwon (2013.01.08)
46. Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Dalton F. Cheng, Atsushi Hozumi: 【Invited Talk】Design of Smart Surface Showing Unusual Dynamic Dewetting Behavior Toward Alkane Liquids Using Conventional Elements, ISNIT2013, Korea, Kangwon (2013.01.08)
47. *N.Hosoda and S.N.Gorb: The mechanisms of underwater adhesion of a leaf beetle as environmentally friendly design tools, The 13th International Symposium on Biomimetic Materials Proces, 日本, 岐阜 (2013.01.24)
48. Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Dalton F. Cheng, Atsushi Hozumi: Long Perfluoroalkyl Chains Are Not Necessary For Oleophobic Surface, Adhesion Society's 36th Annual Meeting, U.S.A, Florida (2013.03.04)
49. Benjamin Masheder, Dalton F. Cheng, Daniel F. Miranda, Chihiro Urata, Atsuhs Hozumi: Hard Coatings For Soft Polymer Substrates, Soft-interfaces Mini-symposium 2013 (SIMS2013) Physical Chemistry and Characterization of Soft-interfaces, JAPAN, Kyushu Fukuoka (2013.03.14)

50. Mitsuno H, Sakurai T, Mitsuhashi H, Kanzaki R: "Development of an odorant sensor using living cells expressing insect odorant receptors", CIMTEC2012, Italy, Tuscany (2012.6.10)
51. Hidefumi Mitsuno, Takeshi Sakurai, Hiroyuki Mitsuhashi, Ryohei Kanzaki: Development of an odorant sensor using living cells expressing insect odorant receptors, CIMTEC2012, Italy, Montecatini Terme (2012.06.13)
52. Naito H, Aboshi T, Yoshinaga N, Nishida R, Mori N: The biosynthetic pathway of cerbinal in *Gardenia jasminoides*, International Society of Chemical Ecology 28th Annual Meeting, Lithuania, Vilnius (2012.7.22)
53. Sugioka H, Aboshi T, Yoshinaga N, Yoshida T, Fukui M, Takeda M, Nishida R, Mori N: N-Linolenoyl-L-glutamic acid known as a plant volatile elicitor, found in five true crickets (Orthoptera: Gryllidae), International Society of Chemical Ecology 28th Annual Meeting, Lithuania, Vilnius (2012.7.22)
54. Taiki Narabayashi, Masanori Kaido, Tetsuro Okuno, Kazuyuki Mise*: A double-strand structure in the 5' untranslated region of Melandrium yellow fleck bromovirus RNA3 is involved in negative-strand RNA synthesis of RNA3, 31st Annual Meeting of American Society for Virology, USA, Madison, Wisconsin (2012.07.22)
55. Kiwamu Hyodo, Akira Mine, Mosanori Kaido, Kazuyuki Mise, Tetsuro Okuno*: Functional analysis of host small GTPase ADP-ribosylation factor 1 in a positive-strand plant RNA virus, 31st Annual Meeting of American Society for Virology, USA, Madison, Wisconsin (2012.07.22)
56. Kusmawaty Kusumanegara, Akira Mine, Kiwamu Hyodo, Masanori Kaido, Kazuyuki Mise, Tetsuro Okuno*: Identification of domains in p27 auxiliary replicase protein essential for its association with the endoplasmic reticulum membranes in Red clover necrotic mosaic virus, 15th International Congress of Molecular Plant-Microbe Interactions, Japan, Kyoto (2012.07.31)
57. Matsuo, I., Takanashi, T.: Echolocation of flying insects by using the frequency modulated sound, Tenth International Congress of Neuroethology, USA, Maryland (2012.8.5)
58. Wakako Ohmura, Motohiro Wakakuwa, Kentaro Arikawa, Masaru Hojo, Takuma Takanashi, Yutaka Kataoka, Makoto Kiguchi: Phototactic behavior and visual function between nymphs and alates of a termite, *Zootermopsis nevadensis* (Hagen), XXIV International Congress of Entomology, Korea, Daegue (2012.08.20)
59. Kazuko Tsuchihara, Takuma Takanashi, Mattias Larsson, Taisei Kikuchi: Genome-wide analysis for chemoreceptor genes in an insect-phoretic nematode *Bursaphelenchus xylophilus*, XXIV International Congress of Entomology, Korea, Daegue (2012.08.20)
60. Kojima, W., Ishikawa, Y., Takanashi, T.: Pupae of a rhinoceros beetle produce deceptive vibratory signals to protect themselves against conspecific larvae, XXIV International Congress of Entomology, Daegue, Korea (2012.08.20)
61. Takanashi, T., Fukaya, M., Nishino, H.: Substrate vibrations mediate avoidance behavior via the femoral chordotonal organ in a cerambycid beetle, *Monochamus alternatus*, XXIV International Congress of Entomology, Korea, Daegue (2012.08.20)
62. Mori N, Yoshinaga N: "Fatty acid-amino acid conjugates diversification in lepidopteran caterpillars", International Congress of Entomology, Korea, Daegu (2012.8.20)
63. H. Liu, T. Nakata, N. Gao and M. Maeda: Biomechanics in Bio-flights and its Application to Bio-inspired Robots, Mining Smartness from Nature, CIMETC2012 – 4th International Conference on Smart Materials, Structures and Systems, Italy, Montecatini Terme (2012.6.10)
64. G. Li, U. K. Müller, J. L. van Leeuwen, and H. Liu: Body dynamics and hydrodynamics of different types of C-starts on larval zebrafish: a computational study, Society of Experimental Biology Annual Meeting, Austria, Salzburg (2012.6.29)
65. H. Liu, X. Wang, T. Nakata and K. Yoshida: Aerodynamics and Flight Stability of A Prototype Flapping Micro Air Vehicle, 2012 International Conference on Complex Medical Engineering (ICME 2012), Japan, Kobe (2012.7.1)
66. Hiroto Tanaka: Flexible Wing Structures of Simplified Insect-sized Flapping MAVs, 2012 ICME International Conference on Complex Medical Engineering (CME 2012), Japan, Kobe (2012.07.03)
67. Li, L. G. Li and H. Liu: A Numerical Study of Hydrodynamics and Maneuverability in Pufferfish Swimming, The 5th International Symposium on Aero-aqua Bio-Mechanisms (ISABMEC2012), Taiwan, Taipei (2012.7.25)

68. G. Li, U. K. Müller, J. L. van Leeuwen and H. Liu: Pectoral fin motions affect hydrodynamics of undulatory swimming in fish larvae: a computational study, The 5th International Symposium on Aero-aqua Bio-Mechanisms (ISABMEC2012), Taiwan, Taipei (2012.7.25)
69. R. Noda, M. Maeda, N. Gao, and H. Liu: Effect of Passive Body Deformation of Hawkmoth in Trimmed Hover Flight, The Fifth International Symposium on Aero Aqua Bio-Mechanisms (ISABMEC 2012), Taiwan, Taipei (2012.8.1)
70. Satoru Kidoaki, Takahito Kawano, Hiroyuki Sakashita: "Mechanobio-Materials": Design of Elastically-Micropatterned Gels To Control Cell Mechanotaxis and Motility-Related Functions, IEEE-NMDC 2012, アメリカ, ホノルル (2012.10.18)
71. Hiroto Tanaka: Bio-inspired Flexible Flapping Wings by Micromolding, Joint Symposium of International Symposium on Neo-Biomimetic Engineering IV and Satellite Meeting of the 9th SPSJ International Polymer Conference (IPC2012), Japan, Kobe (2012.12.10)
72. H. Liu: Multi-scale Biomechanical Modeling and its Application in Predictive Medicine, The HKUST International Conference on Biomedical Engineering (USTBME) 2013, Hong Kong, Hong Kong (2013.1.8)
73. H. Liu, T. Nakata, N. Gao, M. Maeda and R. Noda: Biomechanics in Bio-inspired Flights: Aerodynamics, Flight Dynamics and Maneuvering Stability, Advances in Computational Mechanics (ACM 2013), USA, San Diego (2013.2.25)
74. Emile H. Ishida: Channeling the Forces of Nature, World Academy of Ceramics FORUM 2012, イタリア, ペルージャ (2012.06.30)
75. M. Ata, M. Sekiya, S. An: Overview of Ten Years R&D Investment in Nanotechnology/Materials Field in Japan, NANO KOREA 2012 Korea-Japan NANO Forum, Korea, Seoul (2012.08.17)
76. E. H. Ishida and H. Maeda: New trend of Technologies and Lifestyle learning from Nature, Nature Technology, ISABMEC 2012, 台湾, 台北 (2012.8.25)
77. Hidetoshi Kobayashi, Akihumi Yoshimoto, Kinya Ogawa, Keitaro Horikawa and Keiko Watanabe: Effects of Strain Rate and Elevated Temperature on Compressive Flow Stress and Absorbed Energy of Polyimide Foam, 0th DYMAT International Conference (DYMAT2012), Freiburg, Germany (2012.09.04)
78. Masafumi Ata, Mizuki Sekiya, Soonhwa An: Societal collective outcomes, including manufacturing and innovation, and long-term societal development, NBIC 2: Nano-Bio-Info-Cognitive Technologies, Korea, Seoul (2012.10.16)
79. Emile H. Ishida: Channeling the Forces of Nature, MRS Fall Meeting 2012, アメリカ, ボストン (2012.11.25)
80. Yuko Suto, Shoko Fuji, Ryuzo Furukawa, Emile H. Ishida: Development of the matching process against lifestyles and technologies, Joint Symposium of International Symposium on Engineering Neo-Biomimetics IV and Satellite Meeting of the 9th SPSJ International Polymer Conference IPC2012, 日本, 神戸 (2012.12.10)
81. Michael Penkov*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Quantification of Video Authenticity by Considering Video Editing Operations through Visual Quality Assessment, ITC-CSCC 2013, Korea, Yeosu (2013.07.02)
82. Aki Sato, Yuji Hirai, Takuya Ohzono, Mitsuyoshi Matsunaga, Masatsugu Shimomura: Fabrication of Deformable Hierarchical Microstructures by using Self-Organization Processes, 14th Chitose International Forum on Photonics Science and Technology (CIF14), Japan, Chitose (2013.07.08)
83. Akihiro Takahashi*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Insect Classification Using Scanning Electron Microphotographs Considering Magnifications, ICIP 2013, Australia, Melbourne (2013.09.16)
84. Yuta Igarashi*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Spectral Reflectance Estimation from Visible Light Components and Near-Infrared Components, ICIP 2013, Australia, Melbourne (2013.09.17)
85. Ryosuke Harakawa*, Yasutaka Hatakeyama, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: An Extraction Method of Hierarchical Web Communities for Web Video Retrieval, ICIP 2013, Australia, Melbourne (2013.09.17)
86. Yuji Hirai, Aki Sato, Mitsuyoshi Matsunaga, Takuya Ohzono, Masatsugu Shimomura: Hierarchical microstructures for Anisotropic Superhydrophobic Surfaces Prepared by using Self-Organization Processes, International Soft Matter Conference 2013, Italy, Rome

- (2013.09.17)
87. Akihiro Takahashi*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Insect Classification from SEM Images Using Inventory Data, Joint international symposium on “Nature-inspired Technology (ISNIT) 2014” and “Engineering Neo-biomimetics V”, 日本, 札幌市 (2014.02.12)
88. Aki Sato, Yuji Hirai, Takuya Ohzono, Mitsuyoshi Matsunaga, Masatsugu Shimomura: Fabrications of the hierarchical polymer structures inspired by a shark skin surface, Joint international symposium on “Nature-inspired Technology (ISNIT) 2014” and “Engineering Neo-biomimetics V”, Japan, Sapporo (2014.02.12)
89. Miki Haseyama*: 【Keynote】Biomimetics Data Retrieval Platform for Enhancing Serendipity, Joint international symposium on “Nature-inspired Technology (ISNIT) 2014” and “Engineering Neo-biomimetics V”, 日本, 札幌市 (2014.02.14)
90. Yuji Hirai, Aki Sato, Takuya Ohzono, Mitsuyoshi Matsunaga, Masatsugu Shimomura: Preparation of Deformable Hierarchical Microstructures for Superhydrophobic Surfaces, Energy Materials Nanotechnology (EMN) spring meeting, USA, Las Vegas (2014.03.01)
91. Aki Sato, Yuji Hirai, Mitsuyoshi Matsunaga, Takuya Ohzono, Masatsugu Shimomura: Fabrication of biomimetic hierarchical microstructures by using self-organization processes, SPIE Smart Structures/NDE, USA, San Diego (2014.03.10)
92. Jun Piao*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: A Biological Classification Method Using SEM Images Based on Decision Tree Constructed From Taxonomy, Joint international symposium on “Nature-inspired Technology (ISNIT) 2014” and “Engineering Neo-biomimetics V”, 日本, 札幌市 (2014.03.12)
93. 長谷山美紀*: 工学的気づきを生み出すバイオミメティクスデータ検索基盤, 高分子学会夏季大会, 日本, 広島 (2013.07.19)
94. 長谷山美紀*: 生物画像から工学的「気づき」を 生み出すバイオミメティクス・データ検索, 日本学術会議公開シンポジウム : 昆虫分類学の新たな挑戦, 日本, 福岡 (2013.07.20)
95. 佐藤杏希、平井悠司、大園拓哉、松永光由、下村政嗣: 自己組織化を利用したサメ肌模倣階層構造の作製, 2013 年度北海道高分子若手研究会, 日本, 札幌 (2013.08.30)
96. 長谷山美紀*: 【特別講演】ビッグデータからの価値創出 –「気づき」を生み出す画像検索–, 電子情報通信学会技術報告, 日本, 札幌市 (2013.09.13)
97. 川島孝行*、小川貴弘、長谷山美紀: 判断分析に基づいた順序回帰の導入による協調フィルタリングでの Sparsity Problem の軽減に関する一検討, 電気・情報関係学会北海道支部連合大会, 日本, 室蘭 (2013.10.20)
98. 澤田充獎*、小川貴弘、長谷山美紀: 脳波特徴に基づく人間の楽曲聴取時における感情推定に関する検討, 電気・情報関係学会北海道支部連合大会, 日本, 室蘭 (2013.10.20)
99. 大園拓哉*: 【招待講演】リンクル (しわ) とバイオミメティクス, 北海道大学総合博物館 バイオミメティクス・市民セミナー, 日本, 札幌 (2013.11.02)
100. 野村周平: 昆虫にまなぶものづくり, バイオミメティクス最前線～研究者とのワークショップ～. サイエンスアゴラ, 日本, 東京 (2013.11.10)
101. 原川良介*、小川貴弘、長谷山美紀: Web 映像検索のための Web コミュニティの階層構造抽出の高精度化に関する検討, 信号処理シンポジウム, 日本, 下関 (2013.11.20)
102. 川上拓也*、小川貴弘、長谷山美紀: 画像注視時の脳波特徴量を用いた画像分類に関する検討(1) 一複数の識別結果の統合による高精度化一, 信号処理シンポジウム, 日本, 下関 (2013.11.22)
103. 高橋昌弘*、小川貴弘、長谷山美紀: 走査型電子顕微鏡で撮像された昆虫の種分類に関する検討 一生息域に基づく分類結果に注目した高精度化一, 信号処理シンポジウム, 日本, 下関 (2013.11.22)
104. 平井悠司、佐藤杏樹、松永光由、大園拓哉、下村政嗣: 自己組織化を利用したサメ肌模倣階層構造表面の作製, 第 33 回表面科学学術講演会・第 54 回真空に関する連合, 日本, つくば (2013.11.27)
105. 平井悠司、夏井坂誠、益子岳史、下村政嗣、辻井薰: 微小重力下における自己組織化微細構造の作製, JASMAC-27, 日本, 東京 (2013.11.29)
106. 佐藤杏希、平井悠司、大園拓哉、松永光由、下村政嗣: サメ肌模倣階層構造の作製と濡れ性評価, 2013 年度 北海道支部研究発表会, 日本, 札幌 (2014.01.28)
107. 川上拓也*、小川貴弘、長谷山美紀: 画像注視時の脳波特徴量を用いた画像分類に関する検討(2)

- ～ 単一試行の脳波から算出された特徴量の有効性の検証 ～, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 札幌 (2014.02.17)
108. 五十嵐祐太*、小川貴弘、長谷山美紀: 可視および近赤外領域に感度を有するデジタルカメラを用いた分光反射率推定に関する検討 ～ 光源スペクトル推定の導入 ～, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 札幌 (2014.02.17)
109. 高橋昌弘*、小川貴弘、長谷山美紀: 昆虫の走査型電子顕微鏡像による科の分類に関する検討 ～ 画像特徴を用いた階層型クラスタリングによる高精度化 ～, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 札幌 (2014.02.17)
110. 原川良介*、小川貴弘、長谷山美紀: Web 映像コミュニティの階層構造抽出の大規模データ適用に関する一検討, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 札幌 (2014.02.17)
111. 朴君*、小川貴弘、長谷山美紀: 生物の顕微鏡像を用いた科の推定に関する検討 ～ 分類体系を表す決定木の改良による高精度化 ～, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 札幌 (2014.02.17)
112. 長谷山美紀*: 【特別講演】メディア理解のための発想支援型検索の試み, 電子情報通信学会 PRMU 研究会, 日本, 東京 (2014.03.13)
113. Shuhei Nomura: A View on the Cavernicolous Batrisines (Staphylinidae, Pselaphinae) from East Asia, The 28th International Meeting on Biology and Systematics of Staphylinidae, Switzerland, Geneva (2013.05.10)
114. Marie Katsurai*, Miki Haseyama: Exploring and Visualizing Tag Relationships in Photo Sharing Websites Based on Distributional Representations, International Conference on Acoustics, Speech, and Signal Processing (ICASSP), Canada, Vancouver (2013.05.29)
115. Takuya Kawakami*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Vocal Segment Estimation in Music Pieces Based on Collaborative Use of EEG and Audio Features, International Conference on Acoustics, Speech, and Signal Processing (ICASSP), Canada, Vancouver (2013.05.30)
116. Gento Shinohara, Toshio Kawai, Eri Katayama and Keiichi Matsuura: Learning from the bodies of fishes: introduction to a biomimetics project in Japan, 9th Indo-Pacific Fish Conference, Japan, Ginowan (2013.06.26)
117. Masanori Nakae, Gento Shinohara, Kunio Sasaki: Muscular System in Gasterochisma melampus (Scombridae), 9th Indo-Pacific Fish Conference, 日本, 宜野湾市 (2013.06.26)
118. Keiichi Matsuura: A New Pufferfish of the Genus Torquigener Building "Mystery Circles" on a Sandy Bottom in the Ryukyu Islands with Comments on Other Species of Torquigener (Tetraodontiformes, Tetraodontidae), 9th Indo-Pacific Fish Conference, 日本, 宜野湾市 (2013.06.26)
119. Gento Shinohara: Connection of Fish Diversity to Biomimetics: A Challenge for the National Museum of Nature and Science, International Symposium on Systematics and Diversity of Fishes, Japan, Tokyo (2013.07.06)
120. Kyungsun Seo and Keisuke Ueda: Arrival order in relation to male quality and territory characteristics in the blue-and-white flycatcher(*Cyanoptila cyanomelana*), Joint meeting of the American Ornithologists' Union (131st Stated Meeting) & Cooper Ornithological Society (83rd Annual Meeting), USA, Chicago (2013.08.16)
121. Gen Morimoto*, Takeshi Yamasaki, Keisuke Ueda, Hajime Matsubara: Avian Data in a Biomimetic Database and an Example Exploitation Study of the Database, Joint international symposium on "Nature-inspired Technology(ISNIT) 2014" and "Engineering Neo-biomimetics V", Japan, Sapporo (2014.02.12)
122. Keiichi Matsuura: Bridging Natural History Museums and Biomimetics Project, Joint International Symposium on "Nature-Inspired Technology (ISNIT) 2014" and "Engineering Neo-Biomimetics V", Japan, Sapporo (2014.02.14)
123. 古崎晃司*、來村徳信、溝口理一郎: 生物多様性を規範とした材料技術開発支援に向けたバイオミメティック・オントロジーの試作, 2013 年度人工知能学会全国大会 (第 27 回), 日本, 富山県 (2013.06.06)
124. 松浦啓一: フグが作る海底のミステリーサークル, 公開シンポジウム「魚類の系統と多様性」, 日本, 東京 (2013.07.07)
125. 野村周平: 昆虫分類学の出口としてのバイオミメティクス, 日本学術会議公開シンポジウム : 昆虫分類学の新たな挑戦, 日本, 福岡 (2013.07.20)
126. 山崎剛史*: 【招待講演】鳥類のロコモーションとボディプラン, エアロ・アクアバイオメカニズ

- ム学会第30回定例講演会, 日本, 由利本荘市 (2013.09.03)
127. 篠原現人: 体系学と形態学からみた魚類の泳ぎ方について, エアロ・アクアバイオメカニズム学会第30回定例講演会, 日本, 由利本荘市 (2013.09.03)
128. 篠原現人: 魚類学者から見たバイオミメティクス, バイオミメティクス・市民セミナー, 日本, 札幌市 (2013.09.07)
129. 徐敬善・上田恵介: オオルリ *Cyanoptila cyanomelana* のオスの繁殖地への到着順とオス及びナワバリの質について, 日本鳥学会2013年度大会, 日本, 名古屋市 (2013.09.15)
130. 野村周平: 走査型電子顕微鏡(SEM)による空中浮遊性甲虫後翅縁毛の形態比較, 日本昆虫学会第73回大会, 日本, 札幌 (2013.09.16)
131. 森本元*、岩見恭子、山崎剛史: トキ *Nipponina nippon* の羽衣表面の微細構造一化粧色に関する機能の検討一, 日本鳥学会, 日本, 名古屋 (2013.09.16)
132. 篠原現人、片山英里、田城文人、松浦啓一、河合俊郎: バイオミメティクス・データベース構築とフグ目の体表構造, 2013年度日本魚類学会年会, 日本, 宮崎 (2013.10.04)
133. 田城文人、篠原現人: 本邦沖太平洋の深海底から採集されたホラアナゴ科 *Haptenchelys* 属の1種, 2013年度日本魚類学会年会, 日本, 宮崎市 (2013.10.04)
134. 野村周平: 昆虫のSEM写真から読み取るバイオミメティクス, バイオミメティクス・市民セミナー22, 日本, 札幌 (2013.10.05)
135. 篠原現人: 魚類標本の活用: 分類からバイオミメティクスまで, 生き物文化誌研究会, 日本, 東京 (2014.02.26)
136. 上田恵介: シンポジウム「認知生態学の夜明け」(シンポジウムオーガナイザー), 第61回日本生態学会大会, 日本, 広島市 (2014.03.15)
137. 野村周平: 甲虫肢接地面の多様性とその工学利用可能性, 日本応用動物昆虫学会第58回大会小集会「甲虫のエントモミメティクス—肢の構造の多様性と機能—」, 日本, 高知市 (2014.03.28)
138. T. Kurokawa, T. Yamamoto, S. Yashima, A. Chateauminois, J. P. Gong: In-situ Direct Observation of Friction Interface Between Hydrogel and Glass -Effect of Surface Pattern-, Gordon Research Conference Adhesion, Science of, United States, South Hadley (2013.07.15)
139. Yasuyuki, Nogata: Problems of Marine Fouling and Its Prevention Studies with Environmental Friendly New Technology, Joint international symposium on "Nature-inspired Technology (ISNIT) 2014" and "Engineering Neo-biomimetics V", Japan, Sapporo (2014.02.12)
140. Takuya Ohzono*, Kosuke Suzuki: 【Invited】Shape-Tunable Microwrinkles for Liquid Manipulation and Optical Diffuser, Joint international symposium on "Nature-inspired Technology (ISNIT) 2014" and "Engineering Neo-biomimetics V", 日本, 札幌 (2014.02.13)
141. Kosuke Suzuki, Yuji Hirai and Takuya Ohzono*: Dynamic Friction on Submillimeter-Sized Wrinkles, Joint international symposium on "Nature-inspired Technology (ISNIT) 2014" and "Engineering Neo-biomimetics V", 日本, 札幌 (2014.02.13)
142. 大園拓哉*: 【Invited】Microwrinkles: Dynamically-Tunable Microstructures, IEEE-EMBC国際会議, 日本, 大阪 (2013.07.05)
143. 平井悠司: 自己組織化高分子構造を利用したバイオミメティック材料, 情報科学用有機材料第142委員会A部会(液晶材料)第128回B部会(インテリジェント有機材料)第119回C部会(有機光エレクトロニクス)第55回合同研究会, 日本, 東京 (2013.07.19)
144. 八島慎太郎、山本徹朗、中島祐、黒川孝幸、龜剣萍、Antoine Chateauminois: トポロジカルパターンを有するハイドロゲルの摩擦と潤滑, 第62回高分子討論会, 日本, 金沢 (2013.09.12)
145. 大園拓哉*: Controllable Partial Wetting on Microwrinkle Surfaces, WTC world tribology congress, Italy, Torino (2013.09.13)
146. 大園拓哉*、鈴木航祐: 可変リンクル構造による可調光拡散板, 産総研 オープンラボ, 日本, つくば (2013.10.31)
147. 大園拓哉*: マイクロリンクルの研究: 光拡散と液晶機能, 高分子基礎研究会2013, 日本, 広島 (2013.11.23)
148. 大園拓哉、鈴木航祐: 【Invited】Shape-Tunable Microwrinkles, ICBME2013, Singapore, Singapore (2013.12.05)
149. 鈴木航祐、平井悠司、大園拓哉*: サブミリメートルサイズのシワ上で生じる摩擦力の振動, 第23回「非線形反応と協同現象」研究会, 日本, 札幌 (2013.12.07)

150. 平井悠司: 自己組織化によるハニカム構造の形成とその応用, 数学協働プログラム ワークショ
ップ 表面微細構造の学理の探求:低環境負荷材料の創造に向けて, 日本, 札幌 (2014.02.23)
151. 黒川孝幸: 生命科学におけるハイドロゲルの機能, 先進的医療福祉技術セミナー, 日本, 札幌
(2014.03.12)
152. 黒川孝幸: 生体類似機能を有するヒドロゲル, 高分子学会医用高分子研究会, 日本, 東京
(2014.03.14)
153. 鈴木航祐, 平井悠司, 大園拓哉*: フィルム貼付 PDMS 表面のシワ上における摩擦の形状変化に
による制御, 日本化学会第 94 春季年会, 日本, 名古屋 (2014.03.28)
154. Hiroshi Fudouzi: Nano Photonic Materials from Biomimetic Approach, Nanomaterials and
Nanoarchitectures, NATO Advanced Study Institute (Summer School), Ireland, Cork
(2013.07.03)
155. S.Yoshioka: Structural color of the butterfly wing scale, the 2013 Light and Color in Nature
Meeting, 米国, フェアバンクス (2013.08.07)
156. Takahiko Hariyama: 【Plenary】 Nano-Suit Enhancing Survival Across the Continuum
between Air and High Vacuum; Biomimetic Approaches, The 13th Hamamatsu-Kyungpook
Joint Medical Symposium, Korea, Daejeon (2013.09.01)
157. Takahiko Hariyama: Nano-Suits; Observation of Living Organisms in High Vacuo Using
Electron Microscopes, 2nd Nagoya Biomimetics International Symposium (NaBIS), Japan,
Nagoya (2013.11.18)
158. Aki Sato, Yuji Hirai, Takuya Ohzono, Mitsuyoshi Matsunaga, Masatsugu Shimomura:
Fabrications of the hierarchical polymer structures inspired by a shark skin surface, Joint
international symposium on "Nature-inspired Technology (ISNIT) 2014" and "Engineering
Neo-biomimetics V", Japan, Sapporo (2014.02.12)
159. S. Yoshioka: Structural color of a butterfly – How does multidomain photonic crystal
structure produce an uniform color?, Joint international symposium on "Nature-inspired
Technology (ISNIT) 2014" and "Engineering Neo-biomimetics V", Japan, Sapporo
(2014.02.12)
160. Kimura, K-I*, Minami, R., Sato, C., Yamahama, Y., Hariyama, T.: Formation of footpad
during the pupal development in a fruit fly, *Drosophila melanogaster*, Joint international
symposium on "Nature-inspired Technology (ISNIT) 2014" and "Engineering
Neo-biomimetics V", Japan, Sapporo (2014.02.12)
161. Hiroshi Fudouzi: Surface Shape Deformation of Soft Opal Films by Hot Embossing Process
Based on a Biomimetic Approach, Nature-inspired Technology (ISNIT) 2014, Japan, Sapporo
(2014.02.13)
162. Hariyama Takahiko: NanoSuit, Biomimetic Ultra-Thin Polymer Membrane, Protects
Organism in High Vacuum, Joint Workshop on Bio-inspired Engineering and
Bio-supercomputing, Japan, Chiba (2014.03.03)
163. Hiroshi Fudouzi: Convex-Concave Structure Opal Films Based on Biomimetic Approaches,
LMN サテライトシンポジウム (バイオミメティク日独交流会), Japan, Tsukuba (2014.03.05)
164. 高久康春、鈴木浩司、太田勲、石井大佑、村中祥悟、下村政嗣、針山孝彦*: 「ナノスーツ」を用
いた生きた状態での生物の高解像度電子顕微鏡観察, 日本顕微鏡学会・第 69 回学術講演会, 日本,
吹田市 (2013.05.21)
165. 針山孝彦: 発光生物と行動, 第 2 回八丈島発光生物研究集会, 日本, 八丈島 (2013.07.08)
166. 南竜之介、佐藤千晶、山濱由美、針山孝彦、木村賢一*: ショウジョウバエ肢先端部の footpad の
形成機構, 日本動物学会北海道支部第 58 回大会, 日本, 札幌市 (2013.08.24)
167. 石井大佑: 【招待講演】高分子複合超撥水微細構造によるバイオミメティック液滴操作, 第 62 回
高分子討論会, 日本, 金沢 (2013.09.11)
168. 吉岡伸也、山濱由美、針山孝彦: 構造の乱れがモスアイ効果に与える影響, 日本物理学会 2013 年
秋季大会, 日本, 徳島 (2013.09.28)
169. 南竜之介、山濱由美、佐藤千晶、針山孝彦、木村賢一*: ショウジョウバエ肢先端部の付着器の形
成機構, 日本動物学会 第 84 回大会, 日本, 岡山市 (2013.09.28)
170. 吉岡伸也: モスアイ効果再考, 第 14 回構造色シンポジウム, 日本, 大阪 (2013.10.26)
171. 不動寺浩、針山孝彦、山濱由美、吉岡伸也、石井大佑、木村賢一、久保英夫、下村政嗣、魚津吉
弘: ホットエンボス加工によるオパール薄膜の凹凸構造の形成, 第 14 回構造色シンポジウム, 日
本, 大阪市 (2013.10.26)

172. 石井大佑: 【招待講演】高分子微細構造を利用したバイオミメティック液体操作, 2013 年度構造色研究会, 日本, 大阪 (2013.10.26)
173. 不動寺浩: 人工オパール: 宝石から機能材料へ, バイオテンプレート研究会公開シンポジウム「自然に学ぶ新しいものづくり」, 日本, 東京 (2013.11.09)
174. 針山孝彦: ナノスーツ: 電子顕微鏡による“生態”観察, オレオナノサイエンスシンポジウム 2013 (ONS2013), 日本, 東京都 (2013.11.22)
175. 南竜之介、山濱由美、佐藤千晶、針山孝彦、木村賢一*: The analysis of corneal lens formation in *Drosophila melanogaster*, 第 36 会日本分子生物学会年会, 日本, 神戸市 (2013.12.04)
176. 不動寺浩: オパール結晶薄膜のチューナブル構造色機能とその応用, 日本学術振興会第 174 委員会 (分子ナノテクノロジー) 第 45 回研究会, 日本, 東京 (2013.12.05)
177. 不動寺浩: オパール薄膜の凹凸構造の形成について, 数学協働プログラム ワークショップ 表面微細構造の学理の探求, 日本, 札幌市 (2014.02.22)
178. 針山孝彦: セミの翅の表面ナノパイアル構造について, 数学協働プログラム ワークショップ「表面微細構造の学理の探求: 低環境負荷材料の創造に向けて」, 日本, 札幌市 (2014.02.22)
179. 石井大佑: 【依頼講演】高分子微細構造の超撥水性について, 数学協働プログラムワークショップ 表面微細構造の学理の探求, 日本, 札幌 (2014.02.23)
180. 木村賢一: ショウジョウバエの複眼の表面構造について, 数学協働プログラムワークショップ 「表面微細構造の学理の探求: 低環境負荷材料の創造に向けて」, 日本, 札幌 (2014.02.24)
181. 針山孝彦: ナノスーツ法をもちいた電子顕微鏡観察, 日本顕微鏡学会 第 38 回関東支部講演会, 日本, 東京都 (2014.03.08)
182. 木村賢一、南竜之介、佐藤千晶、山濱由美、針山孝彦: 昆虫複眼レンズ表面の nipple 構造形成機構, 日本化学会 第 94 春季年会, 日本, 名古屋市 (2014.03.27)
183. Chihiro Urata, Dalton F. Cheng, Benjamin Masheder, Atsushi Hozumi: How To Realize Oleophobicity Without Relying on Perfluorinated Chemicals, 245th ACS National Meeting & Exposition, USA, New Orleans, (2013.04.09)
184. N.Hosoda: Reversible interconnection learning from beetles, International Conference on Electronics Packaging 2013, 日本, 大阪 (2013.04.12)
185. *Naoe Hosoda: The Mechanisms of Organisms as Eco-Materials Design Tools, 2nd Fraunhofer IZM & NIMS Workshop on Nanotechnology and Environment, Germany, Berlin (2013.05.24)
186. Benjamin Masheder, Chihiro Urata, Atsushi Hozumi: A Hybrid Zirconium Film Containing Branched Carboxylic Acids With Excellent Dynamic Oleophobicity, Multi-Functional Materials and Structures, Thailand, Bangkok (2013.07.16)
187. Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Atsushi Hozumi: Bio-Inspired Layered Hybrid Films Possessing Multi-Functionalities Including Dewetting, Anti-Corrosion and Self-Healing Properties, XXII International Materials Research Congress, Mexico, Cancun (2013.08.14)
188. Atsushi Hozumi, Chihiro Urata, Daniel F. Miranda, Benjamin Masheder: 【Invited talk】Bio-inspired Multifunctional Layered Hybrid Films for Metals Showing Excellent Hydrophobic, Anti-Corrosion and Self-Healing Properties, The 7th World Congress on Biomimetics, Artificial Muscles and Nano-Bio, Korea, Jeju Island (2013.08.28)
189. Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Dalton F. Cheng, Atsushi Hozumi: Sol-Gel Derived Environment-Friendly Oil-Repellent Surfaces, Sol-Gel 2013, Spain, Madrid (2013.08.28)
190. Atsushi Hozumi, Chihiro Urata, Benjamin Masheder: Layered Zirconia-Fatty Acid Hybrid Films Showing Unusual Dynamic Dewetting Behavior Towards Alkane Liquids, 12th International Conference on Frontiers of Polymers and Advanced Materials (12th ICFPAM), New Zealand, Auckland (2013.12.08)
191. *Naoe Hosoda: Biomimetic Underwater Adhesion Using Bubbles, 23th Annual Meeting of MRS-Japan 2013, Japan, Kanagawa (2013.12.10)
192. Gary J. Dunderdale, Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Daniel F. Miranda, Atsushi Hozumi: “Solvophilic” Polymer Brush Surfaces with Excellent Dewetting and Antifouling Properties, Joint international symposium on “ISNIT 2014” and “Engineering Neo-biomimetics V”, Japan, Sapporo (2014.02.12)
193. Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Atsushi Hozumi: Nonperfluorinated Liquid-Repellent Coating Using Biophilic Compounds, Joint international symposium on “ISNIT 2014” and “Engineering Neo-biomimetics V”, JAPAN, Hokkaido (2014.02.13)

194. *Naoe Hosoda: Development of Biomimetic Underwater Adhesion Learning from a Beetle, Joint international symposium on "Nature-Inspired Technology", Japan, Hokkaido (2014.02.13)
195. Atsushi Hozumi, Chihiro Urata, Benjamin Masheder: Polymethylsilsesquioxane Film showing Thermallystable,Durable and Responsive Oleophobicity., The Adhesion Society's 37th Annual Meeting, U.S.A, San Diego (2014.02.26)
196. *Naoe Hosoda, Stanislav N. Gorb: Novel Material Using an Air Bubble for Underwater Adhesion Inspired by the Leaf Beetle, 2014 Annual Meeting, Adhesion Society, USA, San Diego (2014.02.26)
197. *Naoe Hosoda: Biomimetic reversible interconnection, Structural Materials : the Link between Materials and Mechanics Symposium, Japan, Ibaraki (2014.03.05)
198. Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Dalton F. Cheng, Atsushi Hozumi: A Thermally-Responsive, Durable, Water/Oil Repellent Coating Using Polymethylsilsesquioxane, 247th ACS National Meeting & Exposition, USA, Dallas, Texas (2014.03.16)
199. Atsushi Hozumi, Chihiro Urata, Benjamin Masheder: Bioinspired Layered Transparent Hybrid Films Possessing Multi-Functionalities Including Excellent Dynamic Dewetting, Anti-Corrosion and Self-Healing Properties, Bio-inspired Materials 2014, Germany, Kongresshotel, Potsdam (2014.03.20)
200. 松前貴司, 藤野真久, 重藤暁津, 松本好家, 須賀唯知: エレクトロニクス実装学会春期講演大会, 日本, 仙台 (2013.3.13)
201. 前田浩孝*、塙野貴章、井須紀文: 【依頼講演】有機一無機ハイブリッド膜中の分子鎖を利用した熱伝達の制御, 日本化学会第 94 春季年会, 日本, 名古屋 (2013.3.27)
202. 細田奈麻絵: 生物から学ぶナノテクノロジー, NIMS 一般公開, 日本, 茨城 (2013.04.17)
203. 穂積篤: [招待講演] 濡らさない視点から考える固体表面の“真の濡れ性”とは? ~動的濡れ性評価およびその制御の重要性~, 日本接着学会粘着研究会, 日本, 東京都台東区上野 (2013.06.19)
204. *細田奈麻絵: ISO Biomimetics TC266 國際委員会報告 Biomimetic Materials Structures and Components(WG2), 高分子学会バイオミメティクス研究会, 日本, 東京 (2013.06.20)
205. *細田奈麻絵: B01-3 生物規範階層ダイナミクス班 平成 24 年度成果報告, 文部科学省科学研究費 新学術領域「生物規範工学」全体会議・合同研究会, 日本, 沖縄 (2013.07.01)
206. 穂積篤: [招待講演] 有機フッ素化合物に依存しない低環境負荷型表面処理, 第 58 回高分子夏季大会, 日本, 広島 (2013.07.19)
207. *細田奈麻絵: 生物から学ぶ接合, 平成 25 年度日本接着学会中部支部講演会, 日本, 愛知 (2013.07.22)
208. *細田奈麻絵: 自然に学ぶものづくり:バイオミメティクスが国際標準化へ, 新潟大学 イノベーションサロン, 日本, 新潟 (2013.07.26)
209. *細田奈麻絵: 生き物の不思議を工学材料に転用するためのヒント, 第 4 回新潟大学イノベーションサロン サロン・ディスカッション 新潟大学産学地域連携推進機構 産学地域人材育成センター, 日本, 新潟 (2013.07.26)
210. 浦田千尋、Benjamin Masheder、Daniel F. Miranda、Gary J. Dunderdale、穂積篤: アルキルシランを用いた有機-無機ハイブリッド膜の動的はつ油性, 日本ゾル-ゲル学会第 11 回討論会, 日本, 広島県東広島市 (2013.08.01)
211. 穂積篤: 【招待講演】「はっ水／はつ油処理の最新研究動向」—バイオミメティクス（生物模倣）の表面処理技術への展開—, 石川県次世代産業育成講座・新技術セミナー金沢, 日本, 石川県金沢市 (2013.09.12)
212. 浦田千尋、Benjamin Masheder、Daniel F. Miranda、Gary J. Dunderdale、穂積篤: フッ化炭素鎖を有する非晶性有機-無機ハイブリッド皮膜の特異的な動的濡れ性, 高分子学会第 62 回高分子討論会, 日本, 石川県金沢市 (2013.09.12)
213. Gary J. Dunderdale、Daniel F. Miranda、Benjamin Masheder、浦田千尋、穂積篤: 刺激応答能を有する微細構造化ポリマーブラシ表面を用いた微小粒子/液滴の空間精密配置, 高分子学会第 62 回高分子討論会, 日本, 石川県金沢市 (2013.09.13)
214. 浦田千尋、Benjamin Masheder、Daniel F. Miranda、Gary J. Dunderdale、穂積篤: ポリメチルシルセスキオキサンを用いた平滑はつ油塗膜の耐熱性, 表面技術協会第 128 回講演大会, 日本, 福岡県福岡市 (2013.09.25)

215. 穂積篤: [招待講演] はつ油・超はつ油処理／材料開発の最前線, 高分子学会接着と塗装研究会 2013 接着と塗装研究会講座, 日本, 東京 (2013.09.27)
216. *穂積篤、浦田千尋、園田勉、Benjamin Masheder、Daniel F. Miranda、Gary J. Dunderdale: [招待講演] マグネシウムの耐食性向上を目指した透明層状皮膜の開発, 第3回次世代ものづくり基盤技術産業展(第5回 産総研マグネシウムシンポジウム), 日本, 名古屋 (2013.10.09)
217. *細田奈麻絵: 昆虫から学ぶ可逆的接合技術, エレクトロニクス実装学会 2013 ワークショップ, 日本, 静岡 (2013.10.17)
218. 穂積篤: 【招待講演】有機フッ素化合物を使わずにいかにはつ油性を表面に付与するか?~そのコンセプトと実例~, 産総研コンソーシアム 名古屋工業技術協会 平成25年度第1回研究会, 日本, 愛知県名古屋市 (2013.10.21)
219. 細田奈麻絵: 生物に学ぶ空間制御, NOIC ワークショップ, 日本, 東京 (2013.11.14)
220. 浦田千尋: 【招待講演】ブルーゲル法によるはつ油性コーティングの開発, 界面化学研究会第4回講演会, 日本, 大阪市 (2013.11.08)
221. Gary J. Dunderdale、Daniel F. Miranda、Benjamin Masheder、浦田千尋、穂積篤: 【招待講演】Preparation of Polymer Brushes by A(R)GET-ATRP to Give Super-Oleophobic Surfaces, and Control of Small Particles through Surface Patterning., 界面化学研究会第4回講演会, 日本, 大阪市 (2013.11.08)
222. 浦田千尋、穂積篤: Preparation of oil-repellent surfaces using biophilic elements, 2nd Nagoya Biomimetics International Symposium (NaBIS), 日本, 名古屋市 (2013.11.18)
223. *細田奈麻絵: バイオミメティクス概要, NIMS 講演会『バイオミメティクス』, 日本, 東京 (2013.11.18)
224. *細田奈麻絵: ISO TC266 国際委員会の報告 Biomimetic Materials, Structures and Components, 高分子学会 バイオミメティクス研究会, 日本, 東京 (2013.11.27)
225. *細田奈麻絵: バイオミメティクスによる新しいインターフェース技術開発, 精密懇話会, 日本, 東京 (2013.12.03)
226. *細田奈麻絵: 生物から学ぶ接合技術, 分子ナノテクノロジー第174委員会第45回研究会 バイオインスピアードマテリアル, 日本, 東京 (2013.12.05)
227. 浦田千尋、穂積篤: 親生物元素を用いたはつ油処理技術, 平成25年度表面技術若手研究者・技術者研究交流発表会, 日本, 名古屋市 (2013.12.09)
228. *細田奈麻絵: 生物から学ぶ接合技術, 第2回生物の優れた機能から着想を得た新しいものづくりシンポジウム, 日本, 京都 (2013.12.19)
229. 岸野貴章、浦田千尋、前田浩孝、春日敏宏、穂積篤: 優れた動的はつ油性を実現するための有機・無機ハイブリッド膜の作製条件, 第52回セラミックス基礎科学討論会, 日本, 名古屋市 (2014.01.09)
230. 穂積篤: [招待講演] 滑液性に優れた表面の創製～有機フッ素化合物と表面形状に依存しない新しい表面処理技術～, 表面技術協会材料機能ドライプロセス部会第94回例会, 日本, 東京 (2014.01.15)
231. 穂積篤、浦田千尋、Benjamin Masheder、Daniel F. Miranda、Gary J. Dunderdale: 【招待講演】生物の機能維持メカニズムを模倣した多機能ハイブリッド皮膜, 第18回関西大学先端科学技術シンポジウム, 日本, 大阪府吹田市 (2014.01.24)
232. Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Daniel F. Miranda, Gary J. Dunderdale, Atsushi Hozumi: Nonperfluorinated Liquid-Repellent Coating Using Biophilic Compounds, Nature-Inspired Technology 2014 and Engineering Neo-Biomimetics V, 日本, 北海道札幌市 2014.02.13)
233. *細田奈麻絵: 昆虫を真似た水中接着の開発, 展示: 4億年、昆虫との手紙展 バイオミメティクス 一生き物に学ぶイノベーション, 日本, 東京 (2014.3.20)
234. 椿玲未、*細田奈麻絵、北島博、高梨琢磨: 生息環境に適応したカミキリムシ類の振動反応性と接着機能, 第58回日本応用動物昆虫学会大会小集会「甲虫のエントモミメティック」, 日本, 高知 (2014.03.28)
235. Daniel F. Miranda, Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Atsushi Hozumi: Microtexture Supported Ionic Liquid Films Showing Excellent Dynamic Omnipobicity Under Harsh Conditions, 日本膜学会第36年会, 日本, 東京 (2014.5.12)
236. Mori N, Yoshinaga N: Insect-produced elicitors, fatty acid amino acid conjugates: insights from a physiological point of view, Spring Conference of Korean Society of Applied

- Entomology, Korea, Muju (2013.4.24)
237. Ozaki M: Feeding Strategy in a Wild-derived Strain of *Drosophila Melanogaster* Starvation-induced Elevation of Responsiveness of the Sugar Receptor Neuron and Expression of a Sugar, NeuoTalk 2013, China, Taiwan (2013.5.23)
238. Mitsuno H, Sakurai T, Namiki S, Mitsuhashi H, Kanzaki R: Development of a novel cell-based odorant sensor based on insect odorant receptors, International Chemical Ecology Conference2013, Australia, Melborune (2013.8.19)
239. Ozaki M, Maeda T, Hojo M, K Asano: Integration of olfaction and taste information for feeding preference in the fly, International Chemical Ecology Conference 2013, Australia, Melbourne (2013.8.19)
240. Mori N, Aboshi T: Identification of the female sex pheromone and unique fatty acid metabolisms of *Tyrophagus similis* and *T. putrescentiae* (Acar: Acaridae), International Congress of Entomology, Korea, Daegu (2012.08.20)
241. Mise, K, Yazaki K, Narabayashi T, Kaido M, Okuno T: Genetic analyses of incompatible interactions between bromoviruses and *Arabidopsis thaliana*, 10th International Congress of Plant Pathology, China, Beijing (2013.8.25)
242. Maeda T, Iwasaki M, Nisimura T, Shimohigashi M, Ozaki M: Partner recognition in an ant-butterfly mutualism, 13th European Symposium for Insect Taste and Olfaction, Europe, Europe (2013.9.22)
243. Ozaki M, Sakura M, Shigenobu S, Hojo K, M. Ishii K, Ozaki K: Sex/cast specific chemoreceptor analyses based on RNAseq data in *Camponotus japonicus*., 13th European Symposium of Insect, Europe, Europe (2013.9.22)
244. Ozaki M, Sakura M, Shigenobu S, Hojo M: Chemoreceptor protein and Chemosensory protein analyses using next generation RNAseq: Cast specificity and its meaning for nestmate recognition in *Camponotus japonicas*, The 11th International Symposium on Neural Mechanism of Taste and Olfaction, 日本, 福岡市 (2013.10.31)
245. Hojo K. M. and Ozaki M: Olfactory and gustatory signals mediate the symbiotic relationship between ants and butterflies, The 11th International Symposium on Neural Mechanism of Taste and Olfaction, 日本, 福岡市 (2013.10.31)
246. 高梨琢磨: 昆虫と樹木の振動の解明と振動による害虫防除への応用, 日本非破壊検査協会アコースティック・エミッション部門講演会, 日本, 東京都 (2013.3.11)
247. 高梨琢磨: 昆虫における振動情報の機能解明と害虫防除への応用, 第 246 回生態研セミナー, 日本, 京都 (2013.5.17)
248. 仲村祐紀、尾崎まみこ: ハエの新規ペプチドの脳内局在と食行動修飾効果, 日本味と匂学会第 47 回大会, 日本, 仙台市 (2013.9.5)
249. 尾崎まみこ: 次世代ソシオゲノミクスの視点からみた社会性生物個体の感覚・行動制御機構, 日本昆虫学会第 73 回, 日本, 札幌市 (2013.9.14)
250. 阪田星子、兵頭究、海道真典、三瀬和之、奥野哲郎*: Red clover necrotic mosaic virus の複製酵素タンパク質 p27 のアセチル化はウイルス感染に関与している, 平成 25 年度日本植物病理学会関西部会, 日本, 岡山市 (2013.09.27)
251. 田島由理、海道真典、三瀬和之、奥野哲郎*: 分節ゲノム RNA の翻訳に異なる翻訳開始因子を用いる植物プラスセンス RNA ウィルス, 第 61 回日本ウィルス学会学術集会, 日本, 神戸市 (2013.11.12)
252. Liu H: Flexible Wing Biomechanics: Aerodynamics, Flight Dynamics and Maneuvering Stability, Joint Scientific Symposium of The Hong Kong University of Science and Technology, Shanghai Jiao Tong University and Chiba University (JSSHSC2013), Hong Kong, Hong Kong (2013.04.25)
253. Hiroto Tanaka, Ikuo Kitamura, Masateru Maeda, Haruka Suzuki and Hao Liu: Measurement of Wing Deformation of a Hovering Hummingbird toward Development of Palm-sized Hovering Ornithopters, Joint Scientific Symposium of The Hong Kong University of Science and Technology, Shanghai Jiao Tong University and Chiba University - Advances in Bioinspired Engineering and Biomedical Engineering (JSSHSC2013), China, Hong Kong (2013.04.25)
254. H. Tanaka, I. Kitamura, M. Maeda, T. Nakata and H. Liu: Morphing wings of a hovering hummingbird, Society for Experimental Biology (SEB) Annual Main Meeting 2013. Programme and Abstract Book, A1.70 (3rd Poster Prize in General Biomechanics Session),

- Spain, Valencia (2013.7.1)
255. Ryusuke Noda, Masateru Maeda, Hao Liu: The roll of abdominal motions in the free flight of a hawkmoth, The Society for Experimental Biology Annual Main Meeting 2013, Spain, Valencia (2013.7.1)
256. G. Li, U. K. Müller, J. L. van Leeuwen and H. Liu: The propulsive role of pectoral fin movement changes with swimming speed: a computational study, Society of Experimental Biology Annual Meeting, Spain, Valencia (2013.7.1)
257. Hiroto Tanaka, Ikuo Kitamura, Masateru Maeda, Toshiyuki Nakata and Hao Liu: Morphing wings of a hovering hummingbird, The Society for Experimental Biology Annual Main Meeting 2013 (SEB 2013), Spain, Valencia (2013.07.04)
258. Masateru Maeda, Toshiyuki Nakata, Ikuo Kitamura, Hiroto Tanaka and Hao Liu: Hovering aerodynamics of hummingbird with wing deformation: A computational study, The Society for Experimental Biology Annual Main Meeting 2013 (SEB 2013), Spain, Valencia (2013.07.05)
259. Thasaneeya Kuboki, Wei Chen, Satoru Kidoaki: Directing cell migration using a mechano-repelling micron-scale soft stripe gelatinous gel, 4th International Nanomedicine Conference, オーストラリア, シドニー (2013.07.22)
260. Satoru Kidoaki: Frustrated differentiation of mesenchymal stem cell cultured on microelastically-patterned photocurable gelatinous gels, The 7th World Congress on Biomimetics, Artificial Muscles and Nano-Bio(BAMN2013), 韓国, 济州島 (2013.08.27)
261. M. Maeda, T. Nakata, H. Tanaka, I. Kitamura and H. Liu: Effect of Wing Deformation on Aerodynamic Force Generation in Biological Flapping Flights, 2013 Asia-Pacific International Symposium on Aerospace Technology (APISAT 2013), Japan, Takamatsu (2013.11.1)
262. Hiroto Tanaka: Passive Dynamic Flying Based on Flapping Wings in Nature, Workshop: Biologically Inspired Based Strategies for Hybrid and Multi-modal Locomotion in IEEE/RSJ International Conference on Intelligent Robots and Systems (IROS), Japan, Tokyo (2013.11.03)
263. Hiroto Tanaka, Haruka Suzuki, Ikuo Kitamura, Masateru Maeda and Hao Liu: Lift generation of hummingbird wing models with flexible loosened membranes, IEEE/RSJ International Conference on Intelligent Robots and Systems (IROS), Japan, Tokyo (2013.11.05)
264. Liu H.: Bio-inspired Mechanical Systems and Biomimetics in Bio-flights, The 15th International Conference on Biomedical Engineering (ICBME2013), Singapore, Singapore (2013.12.04)
265. Satoru Kidoaki: "Mechanobio-Materials" : Design of Elastically-Micropatterned Gels To Control Cell Mechanotaxis And Motility-Related Functions, The 15th International Conference on Biomedical Engineering, 2013, シンガポール, シンガポール (2013.12.05)
266. Hiroto Tanaka, Kensuke Suga, Masateru Maeda, Ikuo Kitamura and Hao Liu: Passive wing deformation of hovering hummingbirds, The Society for Integrative & Comparative Biology Annual Main Meeting 2014 (SICB 2014), United States, Austin, Texas (2014.01.07)
267. Hiroto Tanaka, Hiroyuki Okada and Hao Liu: Fabrication of Wrinkled Parylene Films for Wing Membranes of Small Aerial Robots, Joint international symposium on "Nature-inspired Technology (ISNIT) 2014 and Engineering Neo-biomimetics V, Japan, Sapporo (2014.02.13)
268. Satoru Kidoaki: Mechanobio-Materials Manipulating Cell Motility and Functions, Joint international symposium on "Nature-inspired Technology(ISNIT) 2014" and "Engineering Neo-biomimetics V", 日本, 札幌市 (2014.02.14)
269. Hiroto Tanaka, Hiroyuki Okada and Hao Liu: Fabrication of wing membranes with self-organized micro wrinkles for bioinspired flapping-wing aerial robots, Joint Workshop on Bio-inspired Engineering and Bio-supercomputing, Japan, Chiba (2014.03.03)
270. G. Li., U. K. Müller, J. L. van Leeuwen and H. Liu: Phase difference between body undulation and pectoral fin oscillation can affect swimming hydrodynamics of fish larvae: a computational study, JSME 25th Bioengineering Conference, Japan, Tsukuba (2013.1.9)
271. 木戸秋悟: 細胞操作メカノバイオマテリアル, 第17回バイオレオロジー・リサーチ・フォーラム, 日本, 福岡 (2013.07.06)
272. 田中博人: 生物に学ぶマイクロ飛行ロボット, 第41回可視化情報シンポジウム 2013, 日本, 東京 (2013.07.16)

273. 野田龍介, 劉浩: 流体構造連成解析を用いた羽ばたき翼変形が飛行安定性に及ぼす影響, 日本機械学会 2013 年度年次大会, 日本, 岡山 (2013.9.1)
274. 野田龍介, 前田将輝, 劉浩: スズメガの静止飛行時に翼の柔軟性が飛行安定性に及ぼす影響, 日本機械学会 2013 年度年次大会, 日本, 岡山 (2013.9.1)
275. Y. Uchida, G. Li, H. Tanaka, and H. Liu: The filming and kinematic analysis of dolphin jumping by using high-speed video cameras, JSME Annual Meeting, Japan, Okayama (2013.9.8)
276. Hiroto Tanaka: 飛翔生物を規範としたマイクロ羽ばたき機構, 第 30 回エアロ・アクアバイオメカニズム学会講演会, Japan, Akita (2013.09.09)
277. 内田雄介, 李根, 中村昌史, 田中博人, 劉浩: ハイスピードカメラを用いたイルカのジャンプの運動解析, 日本機械学会 2013 年度年次大会, 日本, 岡山 (2013.09.10)
278. 北村郁生, 前田将輝, 鈴木遙, 田中博人, 劉浩: ホバリング中のハチドリの周期的翼形状変化, 日本機械学会 2013 年度年次大会, 日本, 岡山 (2013.09.11)
279. 内海彩香、奥田竜也、遠藤大、小池朋、江藤浩之、木戸秋悟: ラミニン固定化弾性率可変ゼラチンゲルを用いた iPS 細胞のフィーダーフリー分散培養, 第 62 回高分子討論会, 日本, 金沢 (2013.09.13)
280. 久保田有貴、木戸秋悟: 波型弾性パターニングゲル上での流れ誘導メカノタクシスに見られるがん細胞の接着スイッチング挙動, 第 51 回日本生物物理学会年会, 日本, 京都 (2013.10.29)
281. 緒方彩、木戸秋悟: ナノ・マイクロファイバーゲルマトリックスの弾性設計による三次元細胞運動制御, 第 51 回日本生物物理学会年会, 日本, 京都 (2013.10.29)
282. 内海彩香、奥田達也、遠藤大、小池朋、江藤浩之、木戸秋悟: ラミニン固定化弾性率可変ゼラチンゲルを用いた iPS 細胞のフィーダーフリー分散培養, 第 51 回日本生物物理学会年会, 日本, 京都 (2013.10.29)
283. 浜野浩佑、木戸秋悟: 大面積弾性マイクロパターニングゲルを用いた間葉系幹細胞の分化フランクションの誘導と評価, 第 51 回日本生物物理学会年会, 日本, 京都 (2013.10.29)
284. 緒方彩、木戸秋悟: 細胞の三次元運動を制御するナノ・マイクロファイバーゲルマトリックスの力学場設計, 第 35 回日本バイオマテリアル学会大会, 日本, 東京 (2013.11.25)
285. 内海彩香、奥田竜也、遠藤大、小池朋、江藤浩之、木戸秋悟: ラミニン固定化弾性率可変ゼラチンゲルを用いた iPS 細胞のフィーダーフリー分散培養, 第 35 回日本バイオマテリアル学会大会, 日本, 東京 (2013.11.26)
286. 石川堯大, 田中博人, 劉浩: 電動チョウ型羽ばたき機の前進飛行の運動解析, 第 26 回バイオエンジニアリング講演会, 日本, 仙台 (2014.01.12)
287. 木戸秋悟: 細胞操作メカノバイオマテリアル, 福岡歯科大学再生医学研究センターシンポジウム, 日本, 福岡 (2014.01.22)
288. 岡佳史, 安藤規泰, 神崎亮平: 移動ロボットによる昆虫の視覚情報に基づく動体検出モデルの評価, 第 26 回自律分散システムシンポジウム, 日本, 東京 (2014.1.23)
289. 岡田浩幸, 田中博人, 劉浩: 機能的微小シリカをもつ羽ばたき翼, 第 26 回バイオエンジニアリング講演会, 日本, 仙台 (2014.01.12)
290. 布施佳孝, 神崎亮平, 安藤規泰: 翼の損傷に対する飛翔昆虫の運動補償機構, エアロ・アクアバイオメカニズム学会第 31 回定例講演会, 日本, 東京 (2014.3.17)
291. Emile H. Ishida: Channeling the Forces of Nature for the Creation of innovative manufacturing and the lifestyle, European Ceramic Society, フランス, リモージュ (2013.6.20)
292. Keitaro Horikawa, Shusuke Hokazono, Kenichi Tanigaki, and Hidetoshi Kobayashi: Detection of hydrogen release from the grain boundary fracture zone in 7075 aluminum alloy, The 8th Pacific Rim International Conference on Advanced Materials and Processing, USA, Hilo (Hawaii) (2013.8.4)
293. Emile H. Ishida: Channeling the Forces of Nature for the Creation of innovative manufacturing and the lifestyle, Symposium of Chemical-Environmental-Biomedical Technology 2013 The 5th International Symposium of Environmental Leaders, 日本, 岩沼 (2013.9.8)
294. Emile H. Ishida: Channeling the Forces of Nature for the Creation of innovative manufacturing and the lifestyle, 2013 EURO-ASIA ECONOMIC FORUM, 中国, 西安 (2013.9.28)

295. Emile H. Ishida: Nature Technology – Creating a Fresh Approach to Technology and Lifestyle, The 7th International Conference on Leading Edge Manufacturing in 21st Century, 日本, 松島 (2013.11.7)
296. Emile H. Ishida: Nature Technology for the creation of innovative manufacturing and the lifestyle, MRS Fall Meeting 2013, アメリカ, ボストン (2013.12.2)
297. Soonhwa An and Mizuki Sekiya: Introducing PEN and PENGIN – Tool for Public Engagement with Emerging New Technologies, 3rd NANOTEC-NRI Workshop, 日本, つくば (2014.01.28)
298. Soonhwa AN, Mizuki SEKIYA, Masafumi ATA: Overview of 13 Years R&D Investment in Nanotechnologies and Challenges to the Future, nano tech 2014, 日本, 東京 (2014.01.30)
299. Yuko Suto, Shoko Fuji, Ryuzo Furukawa, Riichiro Mizoguchi, Emile H. Ishida: Development of matching process against lifestyle and technology – Specification of lifestyle –, Joint International Symposium on Nature-inspired Technology (ISNIT) 2014 and Engineering Neo-Biomimetics V, 日本, 札幌 (2014.2.12)
300. Hidetoshi Kobayashi, Takeshi Yamauchi, Keitaro Horikawa and Naomichi Tominaga: Closing Manner of Leaflet in Humble Plant (*Mimosa Pudica*), Joint international symposium on “Nature-inspired Technology (ISNIT2014), 日本, 札幌 (2014.02.14)
301. Hidetoshi kobayashi: Mechanical Consideration Concerning Unfolding Structure of Plant Leaves and Flowers, Invited Lecture in Andong National University, 韓国, 安東市 (2014.02.25)
302. Hidetoshi Kobayashi, Takeshi Yamauchi and Keitaro Horikawa: Structure and Materials of Giant Water Lily Leaf, Structural Materials: the Link between Materials and Mechanics, 日本, つくば市 (2014.03.05)
303. 石田秀輝: 地球環境とネイチャーテクノロジー, 空気調和・衛生工学会東北支部 40 周年記念講演会, 日本, 仙台 (2013.5.22)
304. 関谷瑞木: 国際標準化 ISO/TC266 Biomimetics 第 2 回総会 Working Group 1 “Terminology and methodology”, 高分子学会バイオミメティクス研究会, 日本, 東京 (2013.06.20)
305. 阿多誠文、安順花、関谷瑞木: ISO/TC266 Biomimetics WG3 Biomimetic Optimization その展開と対応, 高分子学会バイオミメティクス研究会, 日本, 東京 (2013.06.20)
306. 関谷瑞木: バイオミメティクス研究開発の国際動向, 第 58 回高分子夏季大学, 日本, 広島 (2013.07.19)
307. 石田秀輝: Creating New Wave of the Technology and Way of Life, 平成 25 年度化学系学協会東北大会及び日本化学会東北支部 70 周年記念国際会議, 日本, 仙台 (2013.9.28)
308. 小林秀敏: 植物の葉や花に見られる展開構造, 防衛大学校 システム工学群 航空宇宙工学科 課外講演, 日本, 横須賀 (2013.10.30)
309. 藤翔子・古川柳蔵・須藤祐子・石田秀輝: ライフスタイルデザイン手法における社会受容性を高めるためのコンセプト化法の開発と検証, 研究・技術計画学会第 28 回年次学術大会, 日本, 東京 (2013.11.2)
310. 小林秀敏: UBE ポリイミド発泡体の圧縮強度に及ぼすひずみ速度の影響, 宇部興産 航空宇宙材料・葉山ワークショップ, 日本, 葉山町 (2013.11.07)
311. 古川柳蔵・藤翔子・須藤祐子・石田秀輝: ライフスタイルを基盤としたコンセプト化による技術創出手法の研究, 第 23 回日本 MRS 学術シンポジウム, 日本, 横浜 (2013.12.9)
312. 藤翔子・古川柳蔵・須藤祐子・溝口理一郎・石田秀輝: オントロジー工学を応用したライフスタイル基盤の技術創出手法, 第 23 回日本 MRS 学術シンポジウム, 日本, 横浜 (2013.12.9)
313. 石田秀輝: 人と地球を考えたあたらしいものづくりと暮らしのかたち一自然に学ぶということ一, 高分子学会第 64 回医用高分子研究会, 日本, 東京 (2014.3.14)
314. Yoshiaki Kanamori, Toshikazu Ozaki, Kazuhiro Hane: Fabrication of Ultrathin Color Filters for Three Primary Colors Using Silicon Subwavelength Gratings, 9th International Conference on Optics-Photonics Design & Fabrication, Japan, Tokyo (2013.2.12)
315. Shigeru Deguchi, Mikiko Tsudome: 3D Laser Profilometric Sensing of Cellulose Hydrolysis and Its Application for Prospecting the Deep-Sea Bioresource, 3rd International Conference on Bio-Sensing Technology, Spain, Sitges (2013.5.12)
316. Shigeru Deguchi, Mikiko Tsudome: Cellulase Activity Assay Using Pit Formation on Nanofibrous Cellulose Matrix, Japan, Kyoto (2013.5.29)

317. Takaaki Komukai, Olaf Karthaus: Synthesis of Artificial Opal by the Sol-Gel Process, 14th Chitose International Forum, 日本, 千歳 (2013.07.08)
318. Shigeru Deguchi: Red or White? -The Color of Nanobiotechnology, YCU Science Summer Program 2013, 日本, 横浜 (2013.8.19)
319. Syuji FUJII: Soft Dispersed Systems Stabilized with Polymer Particles: Foams and Liquid Marbles, Research seminar, Germany, Heidelberg (2013.08.19)
320. Olaf Karthaus, Yuji Kiyono: Preparation of Phase-Separated Micrscopic Beads of Polymer Blends as Models for Biomimetic Particles, Korea Japan Joint Forum 2013, Korea, Pusan (2013.08.30)
321. Shuhei Denzumi, Koji Tsuda, Hiroki Arimura and Shin-ichi Minato: Compact Complete Inverted Files for Texts and Directed Acyclic Graphs Based on Sequence Binary Decision Diagrams, Prague Stringology Conference 2013 (PSC'13), Czech, Prague (2013.09.02)
322. Shunichi Kobayashi: Bio-inspired Aquatic Omnidirectional Multi-link Propulsion Mechanism, The 15th International Conference on Biomedical Engineering (ICBME 2013), Singapore, Singapore (2013.09.05)
323. Xiaoliang Geng, Takeaki Uno, and Hiroki Arimura: Trajectory Pattern Mining in Practice: Algorithms for Mining Flock Patterns from Trajectories, The 5th International Conferenceon Knowledge Discovery and Information Retrieval (KDIR2013), Spain, Algarve (2013.09.19)
324. Shigeru Deguchi, Mikiko Tsudome, Kohsuke Uchimura, Tohru Kobayashi: Ultra-Sensitive Functional Screening of Cellulolytic Microorganisms Using Surface Pitting on Nanofiber Matrix, Enzyme Engineering XXII: Emerging Topics in Enzyme Engineering, Japan, Toyama (2013.9.22)
325. Shigeru Deguchi, Mikiko Tsudome: Ultra-Sensitive Kinetic Measurements of Enzymatic Hydrolysis of Cellulose Using Surface Pitting on Nanofibrous Matrix, EPNOE 2013 International Polysaccharide Conference, France, Nice (2013.10.21)
326. Syuji FUJII: Soft Dispersed Systems Stabilized with Polymer Particles: Foams and Liquid Marbles, 先端科学技術推進機構 部門別研究発表会（N部門）「New Trends in Surface and Colloid Science」, Japan, Osaka (2013.10.22)
327. Hirohito Sasakawa and Hiroki Arimura: Faster Multiple Pattern Matching System on GPU based on Bit-Parallelism, the 18th Workshop on Synthesis And System Integration of Mixed Information Technologies (SASIMI'13), Japan, Sapporo (2014.10.22)
328. Olaf Karthaus, M. Kashiwao, Shoji Nakajima, Shinosuke Mori and Philipp Polzin: Phase Separated Polymer Microparticles as Pollen Biomimetics, Trands in Nanotechnology, Japan, Tokyo (2014.01.30)
329. Yosuke Abe, Yoshiaki Kanamori, Kazuhiro Hane: Silicon Spherical Nano-particles having Magnetic Resonance Fabricated by Hydrogen Annealing, 9th International Conference on Optics-Photonics Design & Fabrication, Japan, Tokyo (2013.2.12)
330. Syuji FUJII: Soft Dispersed Systems Stabilized with Polymer Particles: Foams and Liquid Marbles, Joint international symposium on “ISNIT 2014” and “Engineering Neo-biomimetics V”, Japan, Sapporo (2014.02.14)
331. Naoki Asakawa*, Teruo Kanki, and Hidekazu Tanaka: Noise-driven signal transmission device using molecular dynamics of organic polymers, SPIE Smart Structures/NDE 2014, U.S.A., San Diego (2014.03.11)
332. Syuji FUJII: Functional Soft Dispersed Systems: Foam and Liquid Marble, The 6th International Adhesive Coating and Film System Fair, Korea, Songdo (2014.03.20)
333. 出口茂: 3D 技術を用いた酵素活性のサブナノ分析, BIO tech 2013, 日本, 東京都 (2013.5.8)
334. 出口茂、津留美紀子: ナノファイバーセルロースを基質に用いた酵素加水分解速度の超高感度測定, セルロース学会第 20 回年次大会, 日本, 京都 (2013.7.18)
335. 出口茂、名畑龍清、津留美紀子: 複合エマルションを鋳型にした多孔質セルロースマイクロ粒子の調製, セルロース学会第 20 回年次大会, 日本, 京都 (2013.7.18)
336. 津留美紀子、小出修、出口茂: ナノファイバーセルロースを用いた深海微生物資源のプロスペクティング, セルロース学会第 20 回年次大会, 日本, 京都 (2013.7.18)
337. 内村康祐、小林徹、津留美紀子、出口茂: 深海微生物が生産するセルロース分解酵素, セルロース学会第 20 回年次大会, 日本, 京都 (2013.7.18)
338. 藤井秀司: 微粒子安定化ソフト分散系の化学, 公益社団法人 日本油化学会 2013 年若手の会サマースクール～エキスパートに学ぶ「乳化・分散技術の基礎から応用まで」, 日本, 愛知

(2013.08.01)

339. 小林俊一: ゴカイの遊泳を規範とした全方向移動型流体内推進機構, 第 30 回エアロ・アクアバイオメカニズム学会講演会, 日本, 由利本荘市 (2013.09.03)
340. Olaf Karthaus: Synthesis and Function of Phase Separated Polymer Microparticles, 第 62 回高分子討論会, 日本, 金沢 (2013.09.12)
341. 藤井秀司: 微粒子の界面吸着現象を利用した液液、気液分散系の安定化, 日本化学会 コロイドおよび界面化学部会 討論会, 日本, 愛知 (2013.9.19)
342. 藤井秀司: 高分子微粒子から見る界面, 日本化学会 コロイドおよび界面化学部会 「未来のコロイドおよび界面化学を創る若手討論会」, 日本, 愛知 (2013.9.21)
343. 植木龍也、山口信雄、田川訓史: ホヤの被囊の接着性に関連する構造および化学的因子, 日本動物学会第 84 回岡山大会, 日本, 岡山市 (2013.09.26)
344. 有村博紀: 大規模非構造データからの超高速パターン発見: 実世界からの知識創出に向けて, 第 26 回情報伝送と信号処理ワークショップ (CSWS), テーマ「異分野融合による情報通信イノベーション」, 電子情報通信学会, 日本, 登別 (2013.11.03)
345. 出口茂: 深海熱水噴出孔の物理化学, 首都大・第 226 回化学コロキウム, 日本, 東京都 (2013.11.22)
346. 金森義明: 【依頼講演】ナノ光機械・超微細構造の製造技術、開発動向と展望, 情報機構セミナー, Japan, 東京 (2013.11.22)
347. 津留美紀子、出口茂: コロニー成長過程のリアルタイム三次元解析, 日本農芸化学会関東支部 2013 年度大会, 日本, 大阪府 (2013.11.22)
348. 津留美紀子、出口茂: セルロースナノファイバーを用いた酵素分解プロセスの超高感度 3D 分析, 第 22 回ポリマー材料フォーラム, 日本, 船堀 (2013.11.28)
349. 藤井秀司: 微粒子の界面吸着現象を利用した機能性高分子材料の創出, 公益社団法人 高分子学会 第 22 回ポリマー材料フォーラム, 日本, 東京 (2013.11.29)
350. Y. Kanamori, T. Ozaki and K. Hane: Structural Color from a Two-Dimensional Guided-Mode Resonant Grating, 第 23 回日本 MRS 年次大会, 日本, 横浜 (2013.12.9)
351. Y. Iwase, Y. Kanamori, K. Hane: Ultra-Thin Film Transfer Method and the Application to Structural Color Filters, 第 23 回日本 MRS 年次大会, 日本, 横浜 (2013.12.9)
352. 藤井秀司: 微粒子の気液界面吸着現象を利用した機能性高分子材料の創出, 研究セミナー, 日本, 長野 (2013.12.12)
353. 中島照尉、Philip Polzin、Olaf Karthaus: 人工花粉の作製, 第 48 回高分子学会北海道支部研究発表会, 日本, 札幌 (2014.01.28)
354. Olaf Karthaus: 光科学とバイオミメティクス, 高分子学会バイオミメティクス研究会, 日本, 札幌 (2014.02.01)
355. 藤井秀司: 高分子微粒子により安定化されたソフト分散系, 第 14 回千葉科学大学コスマティックサイエンスシンポジウム『温故知新で乳化について考える会』, 日本, 東京 (2014.02.28)
356. 藤井秀司: 微粒子安定化ソフト分散体の化学: 泡・リキッドマーブル, 日本接着学会東北支部講演会 2013, 日本, 仙台 (2014.3.14)
357. 津留美紀子、出口茂: レーザー計測技術を用いた大腸菌コロニー形成過程の 3 次元リアルタイム解析, 日本農芸化学会 2014 年度大会, 東京都 (2014.3.27)
358. 植木龍也、棚橋寿至、山口信雄、田川訓史: ホヤ被囊の元素組成および特徴的なタンパク質, 日本動物学会広島県例会, 日本, 東広島市 (2014.03.27)
359. 金森義明: 【招待講演】マイクロマシニングによる R G B 構造色材料の製作, 日本化学会第 94 春季年会, Japan, 名古屋大学 (2014.3.27)
360. 西野浩史: 昆虫の聴覚器規範設計の解明に向けて, 日本化学会第 94 春季年会 ATP 交流会 新材料開発最前線 連携が支えるバイオミメティクス, 日本, 名古屋市 (2014.03.28)
361. Philipp Polzin, Olaf Karthaus: Preparation of Phase Separated Polymer Particles as Pollen Biomimetics, 日本化学会第 94 春季年会, 日本, 名古屋 (2014.03.28)
362. Takuya Kawakami*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Novel Image Classification Based on Decision-Level Fusion of EEG and Visual Features, IEEE International Conference on Acoustics, Speech, and Signal Processing (ICASSP), Italy, Fortezza (2014.05.08)
363. Shusuke Nambu, Toshitaka Matsui, and Masao Ikeda-Saito: Biological Heme Degradation: Not Always Lead to Biliverdin, Eighth International Conference on Porphyrins and Phthalocyanines (ICPP-8), Turkey, Istanbul (2014.6.22)

364. Ryosuke Harakawa*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Exhibition Method of Hierarchical Structure of Web Communities Using Community Density for Web Video Retrieval, IEEE International Symposium on Consumer Electronics (ISCE 2014), Korea, Jeju (2014.06.24)
365. Masao Ikeda-Saito: Two distinct heme degradation; Heme oxygenase and IsdG, XVIII International Conference on Oxygen-Binding and Sensing Proteins, UK, Sheffield (2014.7.6)
366. Masao Ikeda-Saito: Two Distinct Heme Degradation Enzymes; The Heme Oxygenase and the IsdG-type Enzymes, Gordon Research Conference, Chemistry and Biology of Tetrapyrroles, R.I., Newport (2014.7.20)
367. Shusuke Nambu, Toshitaka Matsui, Celia W. Goulding, Kohei Tsumoto, Satoshi Takahashi, and Masao Ikeda-Saito: Paradigm Shift in Heme Degradation: Heme Oxygenase and IsdG Twelfth European Biological Inorganic Chemistry Conference (EuroBIC-12), Switzerland, Zurich (2014.8.24)
368. Masatsugu Shimomura: 【Invited】Biomimetic water transportation device based on wharf roach Ligia exotica, The 15th IUMRS-International Conference in Asia (IUMRS-ICA 2014), Japan, Fukuoka (2014.08.25)
369. Masao Ikeda-Saito: ISDG-like Enzymes Degrade Heme without Release of CO, Eighth International Conference on Heme Oxygenases, Australia, Sydney (2014.10.8)
370. Shuhei Nomura: Brainstorming and Database Building of SEM Images of Insect Microstructures, Biomimetics meets Museum: French-German-Japan workshop on mariage d'histoire naturelle et nanotechnology, France, Paris (2014.10.16)
371. Yuji Hirai, Hiroyuki Mayama, Yasutaka Matsuo, Masatsugu Shimomura: Fabrication of multi-functional silicon nanospike array structures by self-organization process by self-organization process, AsiaNANO 2014, Korea, Jeju (2014.10.27)
372. Masatsugu Shimomura: 【Invited】Introduction of MEXT's New Research Project on Innovative Areas:Engineering Neo-Biomimetics, The 2014 Asian Conference on Nanoscience and Nanotechnology (AsiaNANO 2014), Korea, Jeju (2014.10.28)
373. Masatsugu Shimomura: 【Invited】How can biomimetics contribute to sustainability?, 10th SPSJ International Polymer Conference (IPC2014), Japan, Tsukuba (2014.12.04)
374. Ryosuke Harakawa*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Hierarchical Structure Extraction of Web Communities Based on New Similarity Estimation from Heterogeneous Video Features, International Workshop on Advanced Image Technology 2015(IWAIT2015), Taiwan, Tainan City (2015.01.12)
375. Yuya Mizorogi*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Evaluation Criterion for Visualization of Image Search Results Based on Human Visual Characteristics, 2015 International Workshop on Advanced Image Technology, Taiwan, Tainan City (2015.01.13)
376. Yuji Hirai, Takuya Ohzono, Kosuke Suzuki, Masatsugu Shimomura: Fabrications of Durable Micro Wrinkle Structures by using self-organized honeycomb-structures, SPIE Smart Structures/NDE 2015, USA, San Diego (2015.03.09)
377. Masatsugu Shimomura: 【Invited】Biomimetic water transportation device learning from Wharf Roach Ligia exotica (Invited Paper), SPIE's 22nd Annual International Symposium on Smart Structures and Material Systems + Nondestructive Evaluation and Health Monitoring, USA, San Diego (2015.03.11)
378. 野村周平: 昆虫SEM写真をもとにした画像データベース構築の試み, 本顕微鏡学会第70回記念学術講演会 OT5「IIRS共催シンポジウム—データベース化～記憶に残る電顕像を記録に残したい～」, 日本, 千葉市 (2014.03.13)
379. 長谷山美紀*: 【招待講演】バイオミメティクスデータ検索基盤の最新情報の紹介, 日本国顕微鏡学会, 日本, 千葉市 (2014.05.13)
380. 下村政嗣: 【招待講演】技術革新をもたらす「ナノスツ法による生体(生態)観察」—生物模倣技術から電子顕微鏡観察法の革命へ, 日本国顕微鏡学会 高分子学会連携冠ワークショップ, 日本, 東京 (2014.05.13)
381. 下村政嗣: 【招待講演】バイオミメティクスの新潮流, 第17回関西若手高分子セミナー, 日本, 京都 (2014.05.20)
382. 長谷山美紀*: ビッグデータ時代の発想支援型検索とバイオミメティクス画像データ, バイオミメティクス研究会, 日本, 東京 (2014.06.30)
383. 下村政嗣: 【基調講演】バイオミメティクスの現代的意義:持続可能性へのパラダイムシフト, エコデザイン・プロダクト&サービスシンポジウム, 日本, 東京都 (2014.07.30)

384. 浅岡栄、平井悠司、室崎喬之、下村政嗣: ナノスーツ法を用いた電子顕微鏡観察, 2014 年度北海道高分子若手研究会, 日本, 札幌 (2014.08.29)
385. 佐藤杏希、平井悠司、大園拓哉、下村政嗣: 自己組織化を利用した耐久性サメ肌模倣構造の作製, 2014 年度 北海道高分子若手研究会, 日本, 札幌 (2014.08.29)
386. 平井悠司、眞山博幸、松尾保孝、下村政嗣: 傾斜した超撥水・超親水パターン化基板上における濡れ挙動の解析, 第 65 回コロイドおよび界面化学討論会, 日本, 東京 (2014.09.05)
387. 平井悠司、下村政嗣: 自己組織化を利用した高分子多孔質構造の作製とその応用, 日本機械学会 2014 年度 年次大会, 日本, 東京 (2014.09.09)
388. 平井悠司、佐藤杏希、大園拓哉、下村政嗣: 【依頼講演】自己組織化を利用した階層構造の作製とその表面物性評価, 第 63 回 高分子討論会, 日本, 長崎 (2014.09.24)
389. 下村政嗣: 【招待講演】持続可能性に向けた技術革新 一生物多様性に基づくパラダイムシフトとしてのバイオミメティクス, 第 63 回高分子討論会フォーカスセッション, 日本, 長崎市 (2014.09.24)
390. 野村周平: 昆虫の微細構造からバイオミメティクス研究基盤の創成へ, 高分子学会 高分子討論会 S18. 生物模倣による新機能性材料・次世代型プロセスの創成, 日本, 長崎市 (2014.09.25)
391. 穂積篤、下村政嗣: [招待講演] バイオミメティクス研究開発の国内外動向, 第 4 回次世代ものづくり基盤技術産業展—TECH Biz EXPO 2014—, 日本, 名古屋 (2014.10.24)
392. 館農浩平*、小川貴弘、長谷山美紀: トピックモデルを用いた複数特徴の統合による画像群の可視化に関する検討, 電気・情報関係学会北海道支部連合大会, 日本, 札幌市 (2014.10.25)
393. 竹原大智*、原川良介、小川貴弘、長谷山美紀: Web 映像検索のための意味内容を考慮した Web コミュニティの階層構造抽出に関する検討, 電気・情報関係学会北海道支部連合大会, 日本, 札幌市 (2014.10.25)
394. 原川良介*、小川貴弘、長谷山美紀: Web コミュニティの階層構造抽出に関する検討 一映像特徴ベクトル間の距離に注目した類似度の導入による高精度化一, 第 29 回信号処理シンポジウム, 日本, 京都市 (2014.11.14)
395. 平井悠司、大園拓哉、鈴木航祐、下村政嗣: 自己組織化を利用した耐久性マイクロリンクル構造の作製, 成形加工シンポジア'14, 日本, 新潟 (2014.11.14)
396. 佐藤杏希、平井悠司、大園拓哉、松永光由、下村政嗣: 自己組織化を利用したサメ肌模倣構造の作製と物性の評価, 成形加工シンポジア'14, 日本, 新潟 (2014.11.15)
397. 下村政嗣: 【基調講演】生物多様性を規範とする革新的な材料技術とバイオミメティクス推進協議会の取り組みについて, 滋賀経済同友会「生き物に学ぶ革新的ものづくり」研究会, 日本, 大津市 (2014.12.04)
398. 長谷山美紀*: 【招待講演】特別講演「バイオミメティクス・画像検索システムの理論と実現」, 日本顕微鏡学会 生体解析分科会, 日本, 熱海市 (2014.12.24)
399. 下村政嗣: 【招待講演】バイオミメティクスの新潮流: その現代的意義, 第 7 回産総研ナノシステム連携促進フォーラム, 日本, 東京 (2015.01.09)
400. 野村周平: 昆虫の形態研究とバイオミメティクス, 日本分類学会連合第 14 回公開シンポジウム II 「分類学と応用科学の接点—人間社会にとって必要不可欠な分類学」, 日本, 東京 (2015.01.11)
401. 佐藤杏希、平井悠司、小池智、黒川孝幸、下村政嗣: 耐久性サメ肌模倣材料の作製と摩擦の測定, 49th 高分子学会北海道支部冬季研, 日本, 札幌 (2015.01.26)
402. 長谷山美紀*: 情報が繋ぐ生物と工学—生物顕微鏡像から工学的気づきを生み出すバイオミメティクス・画像検索ー, 2014 年度バイオミメティクス研究会 高分子表面研究会 合同研究会, 日本, 東京 (2015.01.30)
403. 下村政嗣: 【招待講演】ナノテクノロジーとビッグデータが支えるバイオミメティクス, nano tech 2015 メインシアタープレゼンテーション, 日本, 東京 (2015.01.30)
404. 下村政嗣: 【招待講演】ナノ材料が支えるバイオミメティクス・イノベーション, NEDO フォーラム, 日本, 東京 (2015.02.12)
405. 下村政嗣: 【特別講演】持続可能性にむけたパラダイムシフト: 技術革新としての生物規範工学に向けて, エコステージ協会 環境経営講演会, 日本, 東京 (2015.02.23)
406. 朴君*、小川貴弘、長谷山美紀: 操作型電子顕微鏡を用いた生物の分類の高精度化・顕微鏡画像の取得方法に注目した学習データ選択法の導入-, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 札幌市 (2015.02.23)
407. 五十嵐祐太*、小川貴弘、長谷山美紀: Superpixel 算出手法の導入による光源および分光反射率推

- 定の高精度化に関する検討, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 札幌市 (2015.02.23)
408. 高橋昌弘*、小川貴弘、長谷山美紀: 検索結果の評価を用いた類似画像検索の高精度化に関する検討 -電子顕微鏡により撮像された生物の表面構造の類似度評価への応用-, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 札幌市 (2015.02.23)
409. 原川良介*、小川貴弘、長谷山美紀: Web 映像検索のための Web コミュニティの階層構造提示法に関する一検討 -Web コミュニティを代表するキーワード抽出の試み-, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 札幌市 (2015.02.23)
410. 平井悠司、佐藤杏希、下村政嗣、小池智、黒川孝幸、鈴木航祐、大園拓哉: 【依頼講演】サメ肌模倣階層構造の作製と摩擦特性評価, 日本化学会 第 95 春季年会 (2015), 日本, 船橋 (2015.03.26)
411. Tsuyoshi Ueta, Garuda Fujii, Gen Morimoto, Kiyoshi Miyamoto, Akinori Kosaku: Numerical Study on the Structural Color of Blue Birds by a Disordered Porous Photonic Crystal Model, The 5th International Conference on Metamaterials, Photonic Crystals and Plasmonics, Singapore, Singapore (2014.05.20)
412. Shuhei Nomura*, Richard A. B. Leschen: Pselaphine Inquilines from New Zealand (Staphylinidae, Pselaphinae) –Another World–, The 29th International Meeting on Biology and Systematics of Staphylinidae, Germany, Bonn (2014.05.30)
413. Noriyuki Endo, Kiyotaka Matsumura, Kana Sato, Erina Yoshimura, Takayuki Murosaki, Takayuki Kurokawa, Jian Ping Gong, Yasuyuki Nogata: Development of the Pheromone Trap using the Recombinant Waterborne Larval Settlement-Inducing Pheromone, 17th ICMCF satellite symposium 2nd Current Topics on Barnacle Biology, シンガポール, シンガポール (2014.07.11)
414. Takeshi Yamasaki*, Kazuji Matsumoto, Hiroko Horiguchi, Gen Morimoto, Hiroshi Tsuchiya and Takahiko Hariyama: Using Multispectral Imaging to Study Bird Coloration, 26th International Ornithological Congress, Japan, Tokyo (2014.08.19)
415. Gen Morimoto*, Takahiko Hariyama, Tsuyoshi Ueta, Garuda Fujii, Akinori Kosaku, Takeo Kuriyama, Kiyoshi Miyamoto: Color Characteristics of Delayed Plumage Maturation in the Male Red-Flanked Bluetail Tarsiger cyanurus, 26th International Ornithological Congress, Japan, Tokyo (2014.08.19)
416. Seo Kyungsun, Gen Morimoto, Shinya Yoshioka, Yuji Okahisa, Keisuke Ueda: What creates differences in brightness in ultraviolet-blue plumage colours in the Blue-and-white Flycatcher (Cyanoptila cyanomelana), 26th International Ornithological Congress, Japan, Tokyo (2014.08.23)
417. Kouhei Tateno*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Effective Multiple Feature Fusion Using Topic Model for Social Image Visualization, 2014 IEEE 3rd Global Conference on Consumer Electronics, 日本, 千葉県 (2014.10.08)
418. Keisuke Maeda*, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Bayesian Network-based Distress Estimation Using Image Features in Road Structure Assessment, 2014 IEEE 3rd Global Conference on Consumer Electronics, 日本, 千葉県 (2014.10.08)
419. Kouji Kozaki*, Riichiro Mizoguchi: An Ontology Explorer for Biomimetics Database, The 13th International Semantic Web Conference, Italy, Riva del Garda (2014.10.21)
420. Kouji Kozaki*, Riichiro Mizoguchi: A Keyword Exploration for Retrieval from Biomimetics Databases, The 4th Joint International Semantic Technology, Thailand, Chiang Mai (2014.11.11)
421. 古崎晃司: バイオミメティック・オントロジーの試作と利用, 日本化学会第 94 春季年会, 日本, 愛知県 (2014.03.27)
422. 植田毅*、藤井雅留太、森本元、宮本潔、小作明則: ランダム・ポーラスフォトニック結晶の構造色解析, 日本物理学会, 日本, 平塚市 (2014.03.30)
423. 古崎晃司*、多田恭平、來村徳信、溝口理一郎: オントロジーと Linked Data に基づくバイオミメティック・データベースの構築, 2014 年度人工知能学会全国大会 (第 28 回), 日本, 愛媛県 (2014.05.13)
424. 多田恭平*、古崎晃司、來村徳信、溝口理一郎: 専門文書と Linked Open Data を用いたバイオミメティクス・オントロジーの大規模化の試み, 2014 年度人工知能学会全国大会 (第 28 回), 日本, 愛媛県 (2014.05.13)
425. 鈴木航祐, 平井悠司, 大園拓哉*: Frictional Property of Shape-Tunable Wrinkles, 第 63 回高分

- 子学会年次大会, 日本, 名古屋 (2014.05.29)
426. 鈴木航祐, 平井悠司, 大園拓哉*: Oscillation of Friction Force on Shape-Tunable Wrinkles, 15th IUMRS-ICA2014, 日本, 福岡 (2014.08.26)
427. 長谷山美紀*: バイオミメティクス・データ検索による生物携帯の類縁性の可視化とその産業応用, 日本動物学会第 85 回大会, 日本, 仙台市 (2014.09.11)
428. 野村周平: 後翅が退化した甲虫においても前翅固定装置は退化していない, 日本昆虫学会第 74 回大会, 日本, 東広島市 (2014.09.16)
429. 高梨琢磨, 椿玲未: 生息環境に適応したカミキリムシ類の振動反応性, 第 63 回高分子討論会, 日本, 長崎市 (2014.09.24)
430. 長谷山美紀*: バイオミメティクス・データ検索基盤と新材料開発, 第 63 回高分子討論会, 日本, 長崎市 (2014.09.25)
431. 横尾敬行*・森田沙代・吉永直子・野村周平・平井悠司・吉岡伸也・森直樹: シオカラトンボの翅・体表の微細構造の形状とその成分, 日本農芸化学会 2015 年度大会, 日本, 岡山市 (2015.03.25)
432. 野村周平*・亀澤洋: 小笠原諸島・伊豆諸島のアリゾカムシ相に関する新知見, 日本甲虫学会第 5 回大会, 日本, 倉敷市 (2014.11.23)
433. 平井悠司: 生きたまま、観る一電顕の新しい使い方—, ナノテクノロジープラットフォーム 新技術説明会, 日本, 東京 (2014.12.04)
434. 平井悠司: 自己組織化を利用した生物模倣階層構造の作製と表面摩擦の測定, 「生物規範工学」・海洋研究開発機構合同講演会, 日本, 沖縄 (2014.11.28)
435. 野方靖行: フジツボ類の多彩な着生場所選択性, 科学研究費「生物規範工学」・海洋研究開発機構合同講演会, 日本, 沖縄 (2014.11.28)
436. 野方靖行: 海洋付着生物による諸問題とその対策, 新化学技術推進協会 (JACI) ライフサイエンス技術部会・材料分科会「バイオミメティクスの産業展開と海外動向」, 日本, 東京 (2015.01.13)
437. 平井悠司: 自己組織化微細構造を利用した低摩擦表面の作製/ Preparations of low frictional surfaces by using self-organized microstructures, nano tech 2015, NEDO ナノテクセミナー, 日本, 東京 (2015.01.30)
438. S. Yoshioka: Structural and optical analysis of the photonic crystal in *Parides sesostris* wing scales, Living Light: Uniting biology and photonics -- A memorial meeting in honour of Prof Jean-Pol Vigneron, Belgium, Namur (2014.04.11)
439. Hiroshi Fudouzi, Takahiko Hariyama, Yumi Yamahama, Shinya Yoshioka, Daisuke Ishii, Ken-ichi Kimura, Hideo Kubo, Masatsugu Shimomura, Yoshihiro Uodo: Hot Embossing Process for Convex and Concave Deformation of Soft Opal Films, The 15th IUMRS-International Conference in Asia (IUMRS-ICA 2014), Japan, Fukuoka (2014.08.24)
440. Hiroshi Fudouzi: Opal Photonic Crystal Films as Smart Materials for Sensing Applications, Advanced Architectures in Photonics 2014, Czech Republic, Prague (2014.09.22)
441. Daisuke Ishii: Biomimetic Adhesive Superhydrophobic Surface for Water microdroplet handlings, ISPlasma2015/IC-PLANTS2015, Japan, Nagoya (2015.3.27)
442. Takahiko Hariyama*, Isao Ohta, Satoshi Hirakawa, Hideaki Kawasaki, Hiroshi Suzuki, Daisuke Ishii, Yoshinori Muranaka, Masatsugu Shimomura, Yasuharu Takaku: 【招待講演】 Dressing Living Organism by a Thin Polymer Membrane, NanoSuit, for the FE-SEM Observation, 日本顕微鏡学会 第 70 回学術講演会, 日本, 千葉市 (2014.05.13)
443. 河崎秀陽、高久康春、目黒史織、太田勲、小杉伊三夫、針山孝彦、岩下寿秀: Nano-suit を用いたウイルス濃度の迅速測定法の検討, 第 103 回 日本病理学会, 日本, 広島市 (2014.04.24)
444. 鈴木航祐, 平井悠司, 大園拓哉*: 形状可変リンクル上における摩擦力の振動, トライボロジー会議 2014 春東京, 日本, 東京 (2014.05.20)
445. K-I. Kimura*, R. Minami, C. Sato, Y. Yamahama, T. Hariyama: The analysis of footpads development in *Drosophila melanogaster*, The 11th Japanese Drosophila Research Conference, Japan, Kanazawa (2014.06.04)
446. Ken-ichi Kimura*, Ryunosuke Minami, Chiaki Sato, Yumi Yamahama, Takahiko Hariyama: The Candidate Genes for the Corneal Nipple Formation in *Drosophila melanogaster*, The 11th Japanese Drosophila Research Conference, Japan, Kanazawa (2014.06.05)
447. 不動寺浩: オペールフォトニック結晶の構造色とその応用, 産業技術総合研究所 ナノシステム研究部門 材料・製造フォーラム「ソフトマテリアル」分科会講演会, 日本, つくば市 (2014.06.04)

448. 吉岡伸也: チョウの翅のフォトニック結晶が示す偏光特性, 日本物理学会秋季大会, 日本, 春日井 (2014.09.07)
449. 針山孝彦: 真空下で生きたまま生物を電子顕微鏡観察する NanoSuit 法技術, 第 11 回昆虫病理研究会シンポジウム, 日本, 富士吉田市 (2014.09.20)
450. 吉岡伸也: 蝶の鱗粉のジャイロイド構造: 配向特性と偏光特性, 第 63 回高分子討論会, 日本, 長崎 (2014.09.25)
451. 針山孝彦*、高久康春、太田勲、鈴木浩司、村中祥悟、平川聰史、河崎秀陽、石井大佑、下村政嗣: ナノスースー薄膜重合による高真空と大気における生命維持, 第 63 回高分子討論会, 日本, 長崎 (2014.09.25)
452. 針山孝彦: 生体を生きたまま電子顕微鏡内で“生態”観察する NanoSuit 法, 平成 26 年度静岡県害虫研究会, 日本, 掛川市 (2015.01.09)
453. 針山孝彦: 産業構造改変とバイオミメティクス-パラダイムシフトを目指して, 新化学技術推進協会 ライフサイエンス技術部会・材料分科会 講演会, 日本, 東京 (2015.01.13)
454. 針山孝彦: ナノスース法をもちいた生きた生物表面の高解像度電子顕微鏡観察, バイオミメティクス研究会 高分子表面研究会合同研究会, 日本, 東京 (2015.01.30)
455. 吉岡伸也: 厳密ではない表面構造が持つ緻密な機能: モスアイ構造の乱れと光学特性, 2014 年度バイオミメティクス研究会・高分子表面研究会合同研究会, 日本, 品川 (2015.01.30)
456. 木村賢一: 【依頼講演】生物の表面はどのようにつくられるのか: 複眼の発生生物学, 高分子学会 バイオミメティクス研究会 高分子表面研究会 合同研究会, 日本, 東京 (2015.01.30)
457. 山濱由美、針山孝彦*: デンプン顆粒の内部構造, 平成 26 年度微細加工ナノプラットフォームコンソーシアムシンポジウム, 日本, 東京都 (2015.03.04)
458. 石井大佑: 【招待講演】表面構造を利用したバイオミメティク液体操作 – 摺水性・吸着性・ガスバリア性 –, 塗装工学研究発表会, 日本, 東京 (2015.03.05)
459. 久保英夫: 1 次元フォトニック結晶中の修正厳密結合波解析とその応用, 非線形現象の数値シミュレーションと解析 2015, 日本, 札幌市 (2015.03.10)
460. 針山孝彦: ナノスース法: 自然史学を変える電子顕微鏡観察法, 自然模倣技術・システムによる環境技術開発に関するワークショップ, 日本, 札幌市 (2015.03.19)
461. 石井大佑: 【依頼講演】フナムシの微小流路構造を模倣した液体輸送デバイスの設計, 日本化学会第 95 春季年会, 日本, 船橋 (2015.03.26)
462. *Naoe Hosoda: Biomimetic approach to Nano-manufacturing, International Symposium on Advanced Manufacturing Science for Future Systems, Japan, Tokyo (2014.03.20)
463. Dagmar Voigt, Takuma Takanashi, K. Tsuchihara, K. Yazaki, K. Kuroda, Remi Tsubaki, *Naoe HOSODA: Insights into longhorn Beetle Attachment, 2nd International conference on biological and biomimetic adhesives congress, Turkey, Istanbul (2014.05.07)
464. Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Daniel Miranda, Dalton F. Cheng, Atsushi Hozumi: Anti-Icing Properties of Flat PDMS Surfaces, PC2014, China, Shanghai (2014.06.05)
465. Atsushi Hozumi, Chihiro Urata, Benjamin Masheder: Transparent layered Hybrid Films Possessing Multi-Functionalities Including Excellent Dynamic Dewetting, Anti-Corrosion and Self-Healing Properties, CIMTEC 2014, Italy, Montecatini Terme (2014.06.12)
466. Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Dalton F. Cheng, Daniel F. Miranda, Gary J. Dunderdale, Atsushi Hozumi, Takayuki Miyamae: Environment-Friendly Liquid-Repellent Sol-Gel Coatings, 4th International Colloids Conference, Spain, Madrid (2014.06.18)
467. Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Dalton F. Cheng, Daniel F. Miranda, Gary J. Dunderdale, Atsushi Hozumi, Takayuki Miyamae: Environment-Friendly Liquid-Repellent Sol-Gel Coatings, 4th International Colloids Conference: Surface Design & Engineering, Spain, Madrid (2014.06.18)
468. Gary J. Dunderdale, Chihiro Urata, Daniel F. Miranda, Atsushi Hozumi: Facile, Green, and Inexpensive ARGET-ATRP to Produce Large-Area Superhydrophobic or Superoleophobic Polymer Brush Surfaces, COMF15-LB15, Korea, Jeju (2014.07.10)
469. Benjamin Masheder, Chihiro Urata, Atsushi Hozumi: A Transparent and Hard Zirconia-Based Hybrid Film with Multiple Functions, 248th ACS National Meeting, U.S.A., San Francisco (2014.08.13)
470. Atsushi Hozumi, Dalton F. Cheng, Chihiro Urata, Benjamin Masheder: Smooth Polydimethylsiloxane Brush Surfaces Showing Unusual Dynamic Dewetting Behavior, Smart Materials and Surfaces Bangkok 2014, Thailand, Bangkok (2014.08.18)

471. Gary J. Dunderdale, Chihiro Urata, Daniel F. Miranda, Atsushi Hozumi: Green Synthesis of Stimulus-Responsive Superoleophobic Polymer Brushes, and their Applications in Oil/Water Separation and Waste-water Purification, IUMRS-ICA 2014, Japan, Fukuoka (2014.08.25)
472. *Naoe Hosoda: Reversible Interconnection – Development of biomimetic joining technologies-, NTU-NIMS(Smart Center) Workshop, Japan, Ibaraki (2014.08.29)
473. Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Atsushi Hozumi: 【Invited talk】Smooth and Transparent Surfaces Showing Unusual Dynamic Dewetting Behavior Toward Low Surface Energy Liquids, AsiaNANO2014, Korea, Jeju Island (2014.10.29)
474. Chihiro Urata, Benjamin Masheder, Dalton F. Cheng, Daniel F. Miranda, Gary J. Dunderdale, Atsushi Hozumi: 【Invited talk】Liquid-Repellent Sol-Gel Coatings, ICAMN-2014, Nepal, Kathmandu (2014.11.06)
475. M.Nakamoto, C.Urata, A.Hozumi, T.Suga, *N.Hosoda: The effect of the dynamic wettability of the substrate surface on adhesive pads of the ladybird beetles, The 15th International Symposium on Biomimetic Materials Process, 日本, 名古屋 (2015.01.23)
476. Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Matt W. England, Atsushi Hozumi: 【Invited talk】Smooth and Transparent Omniphobic Surfaces Without Relying on Surface Roughening and Perfluorination, International Symposium on Bioinspired Interfacial Materials with Super-Wettability” (ISBMW), China, Beijing (2015.01.24)
477. Gary J. Dunderdale, Chihiro Urata, Atsushi Hozumi: Facile and Eco-Friendly Synthesis of Stimulus-Responsive Superoleophobic Polymer Brushes, Adhesion society annual meeting, U.S.A, Savanna (2015.02.24)
478. Mari Nakamoto, Takuma Takanashi, Tadatomo Suga, *Naoe Hosoda: The effect of surface free energy of the substrate on traction force by the longicorn beetle, 2015 Annual Meeting, Adhesion Society, USA, Savannah (2015.02.25)
479. Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Atsushi Hozumi: Transparent Organogel Exhibiting Long - Lasting Surface Properties ~Artificially Mimicking Biological Secretion Systems~, Hybrid Materials 2015, Spain, Sitges (2017.03.13)
480. Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Atsushi Hozumi: Transparent Organogel Exhibiting Long - Lasting Surface Properties ~Artificially Mimicking Biological Secretion Systems~, Hybrid Materials 2015, Spain, Sitges (2015.03.13)
481. Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Matt W. England, Atsushi Hozumi: Omniphobic Transparent Coatings Using Ubiquitous Elements ~No Use of Toxy Long Chain Perfluorinated Compounds~, 2nd Edition Nanotech Dubai 2015 International Conference & Exhibition, United Arab Emirates, Dubai (2015.03.16)
482. 穂積篤: 【招待講演】滑液性に優れた表面の創製 ～有機フッ素化合物と表面形状に依存 しない新しい表面処理技術～, (一社)表面技術協会材料機能ドライプロセス部会第 94 回例会, 日本, 東京 (2014.01.15)
483. 穂積篤: 【招待講演】有機フッ素化合物を用いないはつ油処理 ～動的濡れ性制御の重要性とその手法～, 関西接着ワークショップ第 3 回研究会, 日本, 大阪市城東区 (2014.02.07)
484. Daniel F. Miranda, Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Atsushi Hozumi: Microtexture Supported Ionic Liquid Films Showing Excellent Dynamic Omniphobicity Under Harsh Conditions, 日本膜学会第 36 年会, 日本, 東京 (2014.05.12)
485. 高梨琢磨、椿玲未、北島博、*細田奈麻絵: 生息環境に適応したカミキリムシ類の振動反応性, 日本音響学会 聴覚研究会, 日本, 京都 (2014.05.30)
486. 浦田千尋、穂積篤: 【招待講演】はつ液性に優れた透明平滑塗膜, 理研シンポジウム 第七回「先進ものづくり技術によるアナライザーキーボード開発基盤の構築状況」, 日本, 和光 (2014.08.08)
487. *細田奈麻絵: 水中で接着と剥離を繰り返せるクリーンな接着機構の技術開発, 大学連携新技術説明会, 日本, 東京 (2014.09.05)
488. 穂積篤: 【招待講演】撥水/撥油材料の最新研究動向, バイオミメティクス・市民セミナー, 日本, 札幌 (2014.09.06)
489. Gary J. Dunderdale、浦田千尋、穂積篤: 超はつ水/超はつ油ポリマーブラシで表面処理した金属メッシュの油水分離, 第 63 回高分子討論会, 日本, 長崎 (2014.09.24)
490. 浦田千尋、Gary J. Dunderdale、穂積篤: [招待講演] 分泌機能を有するオルガノゲルの表面特性, 第 63 回高分子討論会, 日本, 長崎 (2014.09.24)

491. 前田浩孝*、塙野貴章、春日敏宏、井須紀文: 【依頼講演】分子鎖の運動性によるコーティング膜の熱拡散率の変化, 第 63 回高分子討論会, 日本, 長崎 (2014.09.24)
492. 浦田千尋、穂積篤: 【招待講演】生物に学んだ多機能性表面の創製, TECH Biz 2014, 日本, 名古屋 (2014.10.24)
493. 浦田千尋、穂積篤: [招待講演] 生物に学んだ多機能性表面の創製, 第 4 回次世代ものづくり基盤技術産業展—TECH Biz EXPO 2014—, 日本, 名古屋 (2014.10.24)
494. 穂積篤、浦田千尋: 【招待講演】汎用元素を利用した自然に優しい表面処理技術, 第 23 回ポリマー材料フォーラム, 日本, 奈良 (2014.11.06)
495. 穂積篤、浦田千尋: [招待講演] 汎用元素を利用した自然に優しい表面処理技術, 第 23 回ポリマー材料フォーラム, 日本, 奈良 (2014.11.06)
496. 穂積篤、浦田千尋、Gary J. Dunderdale: [依頼講演] 自然に学ぶ表面処理技術, 成形加工シンポジア'14, 日本, 新潟 (2014.11.14)
497. *細田奈麻絵: ISO TC266 国際委員会 WG2 の報告 Biomimetic Materials, Structures and Components, バイオミメティクス研究会, 日本, 東京 (2014.11.20)
498. *細田奈麻絵: 生物規範階層ダイナミクス, 科学研究費「生物規範工学」全体会議・海洋研究開発機構合同講演会, 日本, 沖縄 (2014.11.27)
499. 塙野貴章、前田浩孝*、春日敏宏、浦田千尋、穂積篤: 有機-無機ハイブリッド膜の分子鎖による熱伝導の制御, 日本セラミックス協会東海支部学術研究発表会, 日本, 名古屋 (2014.12.06)
500. 浦田千尋、穂積篤: [依頼講演] 生物から着想を得た革新的な表面処理技術, 第 3 回生物の優れた機能から着想を得た新しいものづくりシンポジウム, 日本, 京都 (2014.12.19)
501. 穂積篤: [依頼講演] 植物の表面を模倣した自己修復型撥水撥油表面の作製, バイオミメティクス/高分子表面研究会合同研究会, 日本, 東京都 (2015.01.30)
502. 穂積篤、浦田千尋: [招待講演] 生物の表面を模倣したはつ液コーティングの開発, NEDO フォーラム, 日本, 東京 (2015.01.30)
503. 浦田千尋、穂積篤: [依頼講演] はつ液性に優れた表面処理技術 ~低環境負荷を目指した表面処理~, 表面処理技術セミナー, 日本, 茨城県 (2015.02.17)
504. 浦田千尋、穂積篤: [依頼講演] はつ液性に優れた表面処理技術 ~低環境負荷を目指した新規コーティング~, 第 2 回茨城県工業技術センター表面処理技術研究会, 日本, 茨城県 (2015.02.17)
505. Gary J. Dunderdale、Matt. W. England、浦田千尋、穂積篤: ポリマーブラシによる大面积防汚表面の作製, Fabrication of Large-Area Anti-fouling Surfaces Using Polymer Brushes, 表面技術協会第 131 回講演大会, 日本, 神奈川県 (2015.03.04)
506. 浦田千尋、Matt W. England、Gary J. Dunderdale、穂積篤: 難付着性に優れた湿潤ゲル, 表面技術協会第 131 回講演大会, 日本, 神奈川県横浜市 (2015.03.04)
507. Matt. W. England、Gary J. Dunderdale、浦田千尋、穂積篤: 透明層状防錆皮膜の開発, Development of Transparent Layered Hybrid Films Showing Excellent Long-lasting Anti-corrosion Properties, 表面技術協会第 131 回講演大会, 日本, 神奈川県 (2015.03.05)
508. 穂積篤: [招待講演] 有機フッ素化合物に依存しない付着防止表面処理技術の開発, 中国地域産総研技術セミナー in 山口, 日本, 山口県宇部市 (2015.03.06)
509. *細田奈麻絵: 生物から学ぶ可逆的接着技術, 第 31 回エアロ・アクアバイオメカニズム学会講演会, 日本, 東京 (2014.03.17)
510. 浦田千尋、穂積篤: [招待講演] はつ液性に優れた有機-無機ハイブリッド材料, 日本セラミックス協会第 3 回ケミカルフィールド研究討論会, 日本, 岡山県岡山市 (2015.03.18)
511. 山岸亮太、前田浩孝*、春日敏宏: 異なる表面形態を持つカタツムリの殻上の濡れ挙動, 日本セラミックス協会 2015 年年会, 日本, 岡山 (2015.03.18)
512. 浦田千尋、Gary J. Dunderdale、Matt W. England、穂積篤: [依頼講演] 生物の自己修復/分泌メカニズムに倣った機能性材料, 日本化学会第 95 春季年会, 日本, 千葉県船橋市 (2015.03.26)
513. 奥田隆: 【依頼講演】The Sleeping Chironomid as a unique tool for applied sciences, 日本作物学会第 239 回講演会ミニシンポジウム, 日本, 東京 (2015.03.27)
514. Ozaki Mamiko, Hojo Masaru, Sakura Midori, Shigenobu S, Ishii K, Ozaki K: Sex/cast specific chemoreceptor analyses from RNAseq data in Camponotus japonicus, 17th Congress of the International Union for the Study of Social Insects, Cairns, Australia, Australia, Cairns (2014.6.13)
515. Takanashi T., Fukaya M., Nishino H.: Substrate vibrations mediate startle behavior via femoral chordotonal organ in a cerambycid beetle, 11th International Congress of

- Neuroethology, Japan, Sapporo (2014.7.28)
516. Hojo Masaru, Ishii Kenichi, Sakura Midori, Shigenobu Shuji, Ozaki Mamiko: Selective expression of chemosensory protein genes in the female-specific chemosesillum of the ant *Camponotus japonicas*, 2014 International Congress of Neuroethology, Sapporo Japan, 2014.07, 日本, 札幌 (2014.7.28)
517. Ozaki Mamiko, Takeichi Yusuke, Hojo Masaru, Ishii Kenichi, Sakura Midori, Shigenobu Shuji, Ozaki Koichi, Yasuyama Kouji, Miyazaki Naoyuki, Murata Kazuyoshi: Sensory system for nestmate-nonnestmate discrimination of ant, *Camponotus japonicus*: Receptor molecules and neurons, International Congress of Neuroethology, Sapporo Japan, 日本, 札幌 (2014.07.28)
518. Hojo Masaru, Takeichi Yusuke, Ishii Kenichi, Sakura Midori, Shigenobu Shuji, Ozaki Koichi, Yasuyama Kouji, Miyazaki Naoyuki, Murata Kazuyoshi, Ozaki Mamiko: Ultrastructure and chemoreceptor gene expression of peripheral chemosensory system for nestmate-nonnestmate discrimination in the ant, *Camponotus japonicas*, The 12th International Symposium of Molecular and Neural Mechanisms of Taste and Olfactory, 日本, 福岡 (2014.11.2)
519. Mukai H., Nishino H., Takanashi T.: Sensing vibration in land bugs: the unusual morphologies of leg chordotonal organs, The 19th Auditory Research Forum, Japan, Otsu (2014.12.13)
520. Tadashi Nakamura: Sweet aspects of the bitterness for insects, Osaka University International Symposium on Sensory Signal Transduction and Information Processing, Japan, Toyonaka (2015.03.20)
521. 兵頭究、海道真典、三瀬和之、奥野哲郎*: ダイアンソウイルスのゲノム RNA 複製における宿主 Phospholipase D の機能解析, 平成 26 年度日本植物病理学会大会, 日本, 札幌市 (2014.06.02)
522. 鷺津充彦、檜林大樹、海道真典、奥野哲郎、三瀬和之*: イネとキノアにおいて壊死病徵を誘導する Brome mosaic virus (BMV)因子の比較, 平成 26 年度日本植物病理学会大会, 日本, 札幌市 (2014.06.03)
523. 田島由理、海道真典、三瀬和之、奥野哲郎*: Red clover necrotic mosaic virus RNA1 の翻訳には eIF4F が必要である, 平成 26 年度日本植物病理学会大会, 日本, 札幌市 (2014.06.03)
524. 海道真典*、阿部一智、三瀬和之、奥野哲郎: GAPDH-A は Red clover necrotic mosaic virus のウイルス複製複合体形成を通じて細胞間移行に関与する, 平成 26 年度日本植物病理学会大会, 日本, 札幌市 (2014.06.03)
525. 永井比加里、田島由理、海道真典、三瀬和之、奥野哲郎*: ダイアンソウイルスゲノム RNA2 の合成制御に関わる新規 RNA 因子, 平成 26 年度日本植物病理学会大会, 日本, 札幌市 (2014.06.04)
526. 尾崎まみこ: アリはいかにして敵・味方を識別し社会的な行動をとるか, 日本ソフトウェア科学会, 日本, 東京 (2014.8.21)
527. 高梨琢磨: 【招待講演】カミキリムシ・カブトムシ類における振動情報の機能解明と、害虫防除への応用, 日本昆虫学会第 74 回大会, 日本, 東広島市 (2014.9.13)
528. 中林優貴、海道真典、奥野哲郎、三瀬和之*: *Nicotiana benthamiana* における RNA silencing の抑制に関する *Cassia yellow blotch virus (CYBV)*因子の探索, 平成 26 年度日本植物病理学会関西部会, 日本, 富山市 (2014.09.28)
529. 前田徹、尾崎まみこ、保智己: クロキンバエ味覚一次中枢における多重モダリティー感覚神経投射: 嗅覚情報の味覚情報への転化, 日本味と匂学会第 48 回大会, 日本, 静岡 (2014.10.2)
530. 温都日格、李興、北條賢、尾崎まみこ、岩佐達郎: アリの感覚子に発現する「化学感覚タンパク質」の構造機能解析, 日本味と匂学会第 48 回大会, 日本, 静岡 (2014.10.2)
531. 竹市裕介、北條賢、石井健一、佐倉緑、重信秀治、尾崎浩一、泰山浩司、宮崎直幸、尾崎まみこ、村田和義: クロオオアリの巢仲間非巢仲間識別感覚機構:受容体タンパク質と受容体神経に着目して, 日本味と匂学会第 48 回大会, 日本, 静岡 (2014.10.2)
532. 尾崎まみこ: 好き嫌いからみた行動発達・進化:六本足動物をモデルとして, 日本人間行動進化学会, 日本, 神戸市 (2014.11.29)
533. 高梨琢磨: 【招待講演】昆虫における振動情報の機能解明と害虫防除への応用, 第 3 回生物の優れた機能から着想を得た新しいものづくりシンポジウム, 日本, 京都市 (2014.12.19)
534. 前田徹、保智己、岩崎雅行、西村知良、下東美樹、北條賢、尾崎まみこ: クロキンバエにおける

- 味覚・嗅覚情報統合と摂食調節機構, 第 58 回日本応用動物昆虫学会大会, 日本, 高知市 (2014.3.26)
535. 仲村祐紀、井田隆徳、吉田守克、宮里幹也、児島将康、尾崎まみこ: ハエの摂食行動調節新規神経ペプチドの脳内局在と作用機序, 第 58 回応用動物昆虫学会, 日本, 高知市 (2014.3.26)
536. 仲村祐紀、井田隆徳、吉田守克、宮里幹也、児島将康、尾崎まみこ: ハエの摂食行動調節新規神経ペプチドの脳内局在と作用機序, 第 58 回日本応用動物昆虫学会大会, 2014, 日本, 高知 (2014.3.26)
537. 尾崎まみこ、北條賢、佐倉緑、石井健、重信秀治、尾崎浩一: クロオオアリ嗅覚感覚関連タンパク質遺伝子の網羅的探索と発現解析, 第 58 回応用動物昆虫学会, 日本, 高知 (2014.3.26)
538. 池田凌、北條賢、松原亮介、堤智彬、尾崎まみこ: クロオオアリの仲間識別フェロモン(体表炭化水素)によるアルゼンチンアリの忌避行動誘発, 第 58 回日本応用動物昆虫学会大会, 日本, 高知市 (2014.3.26)
539. 兵頭究、海道真典、三瀬和之、奥野哲郎*: 活性酸素種産生機構の転用による植物 RNA ウイルスの増殖戦略, 平成 27 年度日本植物病理学会大会, 日本, 東京都 (2015.03.30)
540. 高橋佳奈、兵頭究、海道真典、三瀬和之、奥野哲郎*: HMG-CoA synthase は Red clover necrotic mosaic virus の複製に必要である, 平成 27 年度日本植物病理学会大会, 日本, 東京都 (2015.03.30)
541. 永井比加里、田島由理、兵頭究、海道真典、三瀬和之、奥野哲郎*: Red clover necrotic mosaic virus RNA2 の 5' UTR はプラス鎖とマイナス鎖合成いずれにも関与する, 平成 27 年度日本植物病理学会大会, 日本, 東京都 (2015.03.30)
542. 田島由理、Siriruk Sarawaneeyaruk、海道真典、三瀬和之、奥野哲郎*: Red clover necrotic mosaic virus RNA1 のプラス鎖合成に必要な 5' 末端領域の塩基配列と構造, 平成 27 年度日本植物病理学会大会, 日本, 東京都 (2015.03.30)
543. 中川沙耶、海道真典、奥野哲郎、三瀬和之*: RNA3 の 5' 非翻訳領域(UTR)のポリ U 配列の伸長によって Brome mosaic virus は Dicer-like (CDL) 遺伝子欠損シロイヌナズナに全身感染する, 平成 27 年度日本植物病理学会大会, 日本, 東京都 (2015.03.31)
544. 河野早帆、三瀬和之、奥野哲郎、海道真典*: Red clover necrotic mosaic virus (RCNMV) 移行タンパク質の細胞内輸送経路の探索, 平成 27 年度日本植物病理学会大会, 日本, 東京都 (2015.03.31)
545. H. Liu: Patient-specific modeling-based assessment of cardiovascular function, 4th International Conference on Engineering Frontiers in Pediatric and Congenital Heart Disease, Paris, France, Paris (2014.5.21)
546. Takeshi Kobayashi, Masahiro Sokabe: Roles of Stress Fiber Tension in Gravity Sensing of Mesenchymal Stem Cells, International Symposium on Mechanobiology 2014, Japan, Okayama (2014.05.21)
547. Satoru Kidoaki: Mechaobio-materials manipulating cell motility and functions, International Society for Mechanobiology 2014, 日本, 岡山市 (2014.05.23)
548. T. Nakata, H. Liu, and R. J. Bomphrey: Optimization of Flapping Wing Kinematics with a CFD-Informed Quasi-Steady Model, 17th U.S. National Congress on Theoretical and Applied Mechanics, USA, Michigan State (2014.6.15)
549. Satoru Kidoaki: Mechanobio-Materials Manipulating Cell Motility and Functions, NIMS Conference 2014, 日本, つくば市 (2014.07.02)
550. H. Liu, M. Maeda, R. Noda, C. Rao and H. Tanaka: Flexible wings can enhance aerodynamic performance and dynamic stability in flapping-wing flights, World Congress of Biomechanics (WCB2014), USA, Boston (2014.7.6)
551. G. Li, H. Liu: Self-wake Capture influences escape trajectory of C-start of larval fish, World Congress of Biomechanics, USA, Boston (2014.7.6)
552. H. Tanaka, K. Suga, I. Kitamura, M. Maeda, H. Liu: Lift and Efficiency of 1-DoF Hummingbird Wing Models, World Congress of Biomechanics, USA, Boston (2014.7.6)
553. R. Noda, M. Maeda, H. Liu: Measuring and modeling wing deformation of a hovering hawkmoth Agrius convolvuli, World Congress of Biomechanics, USA, Boston (2014.7.6)
554. C. Rao, H. Liu: Multi-scale Computational Fluid Dynamic Modeling of Owl's Silent Flight, World Congress of Biomechanics, USA, Boston (2014.7.6)
555. T. Nakata, H. Liu and R. J. Bomphrey: Optimization of flapping wing kinematics with a CFD-informed quasi-steady model, World Congress of Biomechanics, USA, Boston (2014.7.6)

556. D. Kolomenskiy, M. Maeda, H. Liu, T. Engels, K . Schneider, J. C. Nave: Aerodynamic Ground Effect in Fruit Fly Takeoff, World Congress of Biomechanics, USA, Boston (2014.7.6)
557. Noriyasu Ando, Ryohei Kanzaki: Frequency and Phase Control of indirect muscle activations during flapping flight in hawkmoths, 7th World Congress of Biomechanics, USA, Boston (2014.7.6)
558. Hiroto Tanaka, Kensuke Suga, Ikuo Kitamura, Masateru Maeda, Hao Liu: Lift and Efficiency of 1-DoF Hummingbird Wing Models, 7th World Congress of Biomechanics, USA, Boston (2014.07.09)
559. Yoshifumi Oka, Noriyasu Ando, Ryohei Kanzaki: Cricket in virtual reality: Use of virtual reality and robots for understanding of vision based navigation in crickets, Hokkaido Neuroethology Workshop 2014: Ethology, neuroscience and genetics in cricket: How can they meet?, Japan, Sapporo (2014.7.27)
560. Noriyasu Ando, Ryotaro Hashimoto, Ryohei Kanzaki: Visual motion detection in the cricket, Gryllus bimaculatus, Hokkaido Neuroethology Workshop 2014: Ethology, neuroscience and genetics in cricket: How can they meet?, Japan, Sapporo (2014.7.27)
561. Yoshifumi Oka, Noriyasu Ando, Ryohei Kanzaki: The method for investigating insect spatial orientation with virtual reality, 11th International Congress of Neuroethology / 36th Annual Meeting of the Japanese Society for Comparative Physiology and Biochemistry, Japan, Sapporo (2014.7.28)
562. Poonsup P. Kono, Noriyasu Ando, Ryohei Kanzaki: Visual processing pathways and their roles in modulation of pheromone-triggered behavior in the male silkworm, Bombyx mori, 11th International Congress of Neuroethology / 36th Annual Meeting of the Japanese Society for Comparative Physiology and Biochemistry, Japan, Sapporo (2014.7.28)
563. H. Liu: Bio-inspired Engineering of Flight and Mechanical System, Seminar at The Hong Kong University of Science and Technology (HKUST), Hong Kong, Hong Kong (2014.10.23)
564. H. Liu: Flexible wing-and body-based strategies for bio-inspired flight system: aerodynamics and flight control, Lecture at IAS Focused Program on Neural Engineering, HKUST Jockey Club Institute for Advanced Study (IAS), Hong Kong, Hong Kong (2014.11.3)
565. R. Noda, T. Nakata, H. Liu: Wing flexibility effects on aerodynamic performance of a revolving insect wing, The 6th international symposium on aero aqua bio-mechanism, USA, Honolulu (2014.11.13)
566. H. Tanaka, M. Nakamura, Y. Uchida, G. Li, H. Liu: Hydrodynamic and energetic in rapid acceleration of a pacific white-sided dolphin Lagenorhynchus Obliquidens, The 6th international symposium on aero aqua bio-mechanism, USA, Honolulu (2014.11.13)
567. H. Tanaka, M. Nakamura, Y. Uchida, G. Li, and H. Liu: Hydrodynamics and Energetics in Rapid Acceleration of a Pacific White-sided Dolphin, Lagenorhynchus Obliquidens, The 6th International Symposium on Aero-aqua Bio-Mechanisms (ISABMEC2014), USA, Honolulu, Hawaii (2014.11.13)
568. H. Liu: Computational Biomechanics and Biomimetics of Bio-inspired flight system, Lecture at IAS Focused Program on Bio-inspired Flight System and Bio-inspired Autonomous System, HKUST Jockey Club Institute for Advanced Study (IAS), Hong Kong, Hong Kong (2014.11.24)
569. H. Liu: Bio-inspired flight system: integration of biology, computing, mechanical, and aeronautical engineering, Short Course at The Hong Kong University of Science and Technology (HKUST), Hong Kong, Hong Kong (2014.11.25)
570. T. Nakata, H. Liu, and R. J. Bomphrey: Optimization-based study on the aerodynamic performance of flapping wings using a CFD-informed quasi-steady model, SICB Annual Meeting, USA, West Palm Beach (2015.1.3)
571. G. Li, U. K. Müller, J. L. van Leeuwen, H. Liu: On the propulsive role of finfold in larval fish swim: a computational study, The Society for Integrative and Comparative Biology Annual Meeting, USA, West Palm Beach (2015.1.3)
572. H. Liu: Learn From Nature: Bio-inspired Flight System and Biomimetic Micro Air Vehicles, Shen Zhen-Hong Kong Workshop on Robotics, 中国, Shen Zhen (2015.1.22)
573. H. Liu: Bio-inspired mechanical system: from animal locomotion to the cardiovascular system, Seminar at The Hong Kong Polytechnic University, Hong Kong, Hong Kong (2015.1.23)
574. 岡佳史, 安藤規泰, 神崎亮平: 昆虫の視覚情報に基づく回避対象選択モデルを用いた移動ロボットの衝突回避性能の評価, ロボティクス・メカトロニクス講演会 2014 (Robomech 2014), 日本,

- 富山市 (2014.5.25)
575. C. Rao, H. Liu: Multi-scale Computational Fluid Dynamic Modeling of Owl's Silent Flight, 第 19 回計算工学講演会, 日本, 広島 (2014.6.11)
576. 中村昌史, 井上智博, 田中博人, 劉浩: 3 次元実形状モデルを用いたイルカ遊泳の数値流体解析, 日本機械学会 2014 年度年次大会, 日本, 東京 (2014.9.7)
577. 菅堅将, 田中博人, 劉浩: ハチドリ規範型羽ばたき翼の受動的翼運動および空気力学的性能の評価, 日本機械学会 2014 年度年次大会, 日本, 東京 (2014.9.7)
578. 劉浩: 生物規範飛行システムとバイオミメティクス, ワークショップ「流体関連のバイオミメティクス」日本機械学会 2014 年度年次大会, 日本, 東京 (2014.9.7)
579. 中村昌史, 井上智博, 田中博人, 劉浩: 3 次元実形状モデルを用いたイルカ遊泳の数値流体解析, 日本機械学会 2014 年度年次大会, 日本, 東京 (2014.9.7)
580. 劉浩: 生物に学ぶ機械工学のイノベーション:バイオミメティクス, 科学技術者フォーラムセミナー, 日本, 東京 (2014.9.20)
581. 木戸秋悟、陣内秀平、内海彩香: 幹細胞操作メカノバイオマテリアル, 第 63 回高分子討論会, 日本, 長崎市 (2014.09.24)
582. 木戸秋悟、上村洋介、坂下寛幸: 細胞運動表現型診断のための微視的培養力学場設計, 第 63 回高分子討論会, 日本, 長崎市 (2014.09.25)
583. 小林剛、曾我部正博: 細胞メカニクス・システム:アクティブタッチによる基質の硬さ感知, 第 63 回高分子討論会, 日本, 長崎 (2014.09.25)
584. 久保田有貴、木戸秋悟: 運動表現型診断のための流れ一弾性場共役細胞クロマトグラフィー, 第 36 回バイオマテリアル学会, 日本, 東京都江戸川区 (2014.11.17)
585. 濱野浩佑、木戸秋悟: 間葉系幹細胞における基材牽引力と分化マーカー発現の定量的相関解析, 第 36 回日本バイオマテリアル学会大会, 日本, 東京都江戸川区 (2014.11.17)
586. 北村郁生, 田中博人, 前田将輝, 劉浩: ハチドリを規範とした羽ばたき装置の空気力学的性能評価, 日本機械学会 第 27 回バイオエンジニアリング講演会, 日本, 新潟 (2015.1.9)
587. 鈴木拓馬, 劉浩: ピラミッド型飛行体の飛行性安定について, 日本機械学会 第 27 回バイオエンジニアリング講演会, 日本, 新潟 (2015.1.9)
588. 吉村亮祐, 劉浩: 生物翼を規範とした小型風車の翼形状最適化, 日本機械学会 第 27 回バイオエンジニアリング講演会, 日本, 新潟 (2015.1.9)
589. 吉村亮祐, 田中博人, 劉浩: 生物翼を規範とした小型風車の翼形状最適化, 第 27 回バイオエンジニアリング講演会, 日本, 新潟 (2015.1.9)
590. 北村郁生, 田中博人, 前田将輝, 劉浩: ハチドリを規範とした羽ばたき装置の空気力学的性能評価, 第 27 回バイオエンジニアリング講演会, 日本, 新潟 (2015.1.9)
591. 米山兼治, 安藤規泰, 神崎亮平: 昆虫の行動選択機構の解明のための視覚刺激装置の構築, 第 67 回日本動物学会関東支部大会, 日本, 東京 (2015.3.14)
592. Yuko Suto, Shoko Fuji, Ryuzo Furukawa, Emile H. Ishida: Development of Matching Process against Lifestyle and Technology, International Union of Materials Research Societies - The 15th IUMRS International Conference in Asia (IUMRS-ICA2014), 日本, 福岡 (2014.8.24)
593. Yuko Kishikami, Yusuke Wakabayashi, Ryuzo Furukawa, Yuko Suto, Riichiro Mizoguchi, Emile H. Ishida: Ontological analysis of enjoyment's structure in the Japanese past lifestyle, International Union of Materials Research Societies - The 15th IUMRS International Conference in Asia (IUMRS-ICA2014), 日本, 福岡 (2014.8.24)
594. Ryuzo Furukawa: The visualization effect and fusion effect between two different lifestyles in the process of lifestyle changing product development on social acceptability, International Union of Materials Research Societies - The 15th IUMRS International Conference in Asia (IUMRS-ICA2014), 日本, 福岡 (2014.8.24)
595. Hidetoshi Kobayashi, Takeshi Yamauchi and Keitaro Horikawa: Mechanical Characteristics of Materials and Structure of Giant Water Lilly Leaf, 15th IUMRS-International Conference in Asia (IUMRS-ICA 2014), 日本, 福岡 (2014.08.25)
596. Takeshi Yamauchi, Hidetoshi Kobayashi: Designing Stimulus-Respective Gel Particles with Bio-TRIZ, 15th IUMRS-International Conference in Asia (IUMRS-ICA 2014), 日本, 福岡 (2014.08.25)
597. Takeshi Yamauchi, Hidetoshi Kobayashi, Shingo Tamesue and Norio Tsubokawa: Designing Stimulus-Respective Gel Particles with Bio-TRIZ, The 15th IUMRS-International

- Conference in Asia (IUMRS-ICA 2014), 日本, 福岡 (2014.08.25)
598. Ryuzo FURUKAWA: The visualization effect and fusion effect between two different lifestyles in the process of lifestyle changing product development on social acceptability, IUMRS-ICA, 日本, 横浜 (2014.08.25)
599. Yuko KISHIKAMI, Ryuzo FURUKAWA: Ontological analysis of enjoyment's structure in the Japanese past lifestyle, IUMRS-ICA, 日本, 横浜 (2014.08.25)
600. Yuko SUTO, Ryuzo FURUKAWA: Development of Matching Process against Lifestyle and Technology, IUMRS-ICA, 日本, 横浜 (2014.08.25)
601. LeBrun Tyler, Kenichi Tanigaki, Keitaro Horikawa and Hidetoshi Kobayashi: Macroscopic Alloy Segregation Resulting from the Selective Laser Melting of 17-4 PH Stainless Steel, European Mechanics of Materials Conference, Sweden, Gothenburg (2014.08.27)
602. 若林雄介, 古川柳蔵, 須藤祐子: オントロジー工学を用いた持続可能で心豊かな暮らし方の構造分析—宮城の事例—, 研究・技術計画学会, 日本, 滋賀 (2014.10.19)
603. 岸上祐子、古川柳蔵、須藤祐子、溝口理一郎、石田秀輝、若林雄介: オントロジー工学に基づく、低環境負荷のライフスタイルにおける心豊かさの構造への考察, 研究・技術計画学会, 日本, 滋賀 (2014.10.19)
604. 古川柳蔵: バックキャストを用いたライフスタイルデザイン手法とその有効性, 研究・技術計画学会, 日本, 滋賀 (2014.10.19)
605. 太田貴仁、古川柳蔵: ポジティブ制約を応用したテクノロジーがライフスタイルに与える影響, 研究・技術計画学会, 日本, 滋賀 (2014.10.19)
606. 小川敬輔、古川柳蔵: 心豊かな暮らしのかたちの構造分析—評価グリッド法を用いて—, 研究・技術計画学会, 日本, 滋賀 (2014.10.19)
607. Shigeru Deguchi, Mikiko Tsudome, Tohru Kobayashi, Kohsuke Uchimura, Takaaki Kubota: Elucidating Functional Diversity of Deep-Sea Extremophiles, Joint International Symposium on "Nature-Inspired Technology (ISNIT) 2014" and "Engineering Neo-Biomimetics V", 日本, 北海道 (2014.02.12)
608. C. E. McNamee, M. Kappl, S. Fujii, S. Yusa, H.-J. Butt: Hydrophobicity and Packing Density on the Forces of Particulate Monolayers at Air-Water Interfaces, XV International Conference on Surface Forces, Russia, Verbilki (2014.5.12)
609. Shigeru Deguchi, Mikiko Tsudome, Tohru Kobayashi: White Nanobiotechnology for Elucidating Functional Diversity of Extremophiles in the Deep Sea, Department Seminar at the University of Porto, Portugal, Porto (2014.5.21)
610. Olaf Karthaus, Shoji Nakajima, Shinosuke Mori, Philipp Polzin: Phase Separated Polymer Microparticles as Pollen Biomimetics, Bunsentagung, Germany, Hamburg (2013.05.31)
611. Naoki Asakawa*, Koichiro Umemura, Yuta Ohno, Koji Yazawa, Masataka Tansho, Tadashi Shimizu, Teruo Kanki, Hidekazu Tanaka: Noise-driven signal transmission device using molecular dynamics of pi-conjugated polymers, International Conference of Synthetic Metals 2014, Finland, Turku (2014.07.01)
612. S. Fujii, Y. Nakamura: Soft Dispersed Systems Stabilized with Polymer Particles: Foams and Liquid Marbles, MACRO2014, Thailand, Chiang Mai (2014.7.6)
613. K. Ueno, S. Hamasaki, E. J. Wanless, Y. Nakamura, S. Fujii: Microcapsules Fabricated from Liquid Marbles Stabilized with Latex Particles, The 15th IUMRS-International Conference in Asia (IUMRS-ICA 2014), Japan, Fukuoka (2014.8.24)
614. H. Takeoka, H. Hamasaki, Y. Nakamura, S. Fujii: Synthesis of Polypyrrole-Platinum Nanocomposite-Coated Polystyrene Particles by Chemical Oxidative Seeded Polymerization, The 15th IUMRS-International Conference in Asia (IUMRS-ICA 2014), Japan, Fukuoka (2014.8.24)
615. Tetsuo Yamaguchi: Effects of Electric Fields on Sliding Friction of Hydrogels, IUMRS-ICA2014, Japan, Fukuoka (2014.08.27)
616. Ryutaro Kurai, Norihito Yasuda, Hiroki Arimura, Shinobu Nagayama, Shin-ichi Minato: Fast Regular Expression Matching Based on Dual Glushkov NFA, Prague Stringology Conference 2014 (PSC'14), Czech, Prague (2014.09.03)
617. S. Nakayama, S. Hamasaki, M. Kappl, H. J. Butt, Y. Nakamura, S. Fujii: Aqueous Foam Stabilized with Hairy Particles: Effect of Solid Content and Stirring Method, 5th World Congress on Adhesion and Related Phenomena, Japan, Nara (2014.9.7)
618. M. Yuri, E. Sato, S. Fujii, Y. Nakamura, H. Horibe: Synthesis of Polyperoxides in Liquid

- Marbles and Application to Pressure Sensitive Adhesives, 5th World Congress on Adhesion and Related Phenomena, Japan, Nara (2014.9.7)
619. K. Ueno, S. Hamasaki, E. J. Wanless, Y. Nakamura, S. Fujii: Polymeric Microcapsules Fabricated from Liquid Marbles, 5th World Congress on Adhesion and Related Phenomena, Japan, Nara (2014.9.7)
620. H. Takeoka, H. Hamasaki, Y. Nakamura, S. Fujii: Polypyrrole-Platinum Nanocomposite Coating on Polystyrene Particles by Chemical Oxidative Seeded Dispersion Polymerization, 5th World Congress on Adhesion and Related Phenomena, Japan, Nara (2014.9.7)
621. Tetsuo Yamaguchi, Akira Akamine, Yoshinori Sawae: Mechanics of a single gecko-like adhesive pad, 5th World Congress on Adhesion and Related Phenomena, Japan, Nara City (2014.09.08)
622. Hirohito Sasakawa, Masahiro Yamamoto, Kazuhiro Kurita, and Hiroki Arimura: Bit-parallel Approximate Trajectory Matching for 2-dimensional Trajectory Data. The 17th Japan Conference on Discrete and Computational Geometry and Graphs (JCDCGG 2014), Japan, Tokyo (2014.09.15)
623. Olaf Karthaus, Masahiro Kashiwao, Tomonari Nozaki, Philipp Polzin: Preparation of Phase-Separated Polymer Microparticles, Korea Japan Joint Forum 2014, Japan, Tsukuba (2014.09.23)
624. T. Ueki, N. Yamaguchi, Romaidi, Y. Isago, H. Tanahashi: Vanadium Accumulation in Ascidians: An Overview as a System, 第9回国際バナジウムシンポジウム, イタリア, パドバ市 (2014.09.30)
625. P. Acker, O. Karthaus: Pollen-Mimetic Multiphase Polymer Microparticles, 15th Chitose International Forum, Japan, Chitose (2014.10.02)
626. Shigeru Deguchi, Mikiko Tsudome, Kohsuke Uchimura, Tohru Kobayashi: White Nanobiotechnology for Deep-Sea Bioprospecting, AsiaNano 2014, Korea, Jeju (2014.10.26)
627. T. Ueki: Biotechnology and biomimetics: lessons from marine animals, The 5th International Symposium on Green Technology, インドネシア, マラーン (2014.11.08)
628. 植木龍也、棚橋寿至、山口信雄、田川訓史: カタユウレイボヤ被囊タンパク質の抽出と MS 解析, 日本動物学会中国四国支部大会, 日本, 岡山市 (2014.05.10)
629. 津留美紀子、出口茂: 3D 可視化技術を用いたセルロース酵素加水分解過程の超高感度・リアルタイムアッセイ, 第 63 回高分子学会年次大会, 日本, 名古屋 (2014.5.28)
630. Tetsuya Kondo and Naoki Asakawa*: Power spectral densities of fluctuations in electric conductivity and electroluminescence in polymorphic pi-conjugated polymers, 第 63 回高分子年次大会, 日本, 名古屋 (2014.05.28)
631. Olaf Karthaus: 高分子材料の自己組織化とバイオミメティクス, 高分子学会北海道支部会員増強セミナー, 日本, 旭川 (2014.06.06)
632. Olaf Karthaus: 高分子の相分離を用いて花粉の表面構造を真似る, 表面技術協会北海道支部, 日本, 千歳 (2014.08.01)
633. 出口茂、津留美紀子、内村康祐、小林徹: 高分子からアプローチするバイオクレプティクス, 第 63 回高分子討論会, 日本, 長崎 (2014.8.29)
634. 野崎智成, 上野ちはる, Olaf Karthaus: 機能性生体材料 - スポロポレニン, 高分子学会北海道支部 Summer University, 日本, 札幌 (2014.08.29)
635. 出口茂: 高分子ナノファイバーを利用した深海微生物資源の開拓, 29th Summer University in Hokkaido, 日本, 北海道 (2014.8.30)
636. 金森義明: 【招待講演】生物模倣ナノ光学素子、メタマテリアルの製作と応用, ナノ粒子・構造応用研究会 第 9 回公開講演会, Japan, 東京 (2014.09.02)
637. 有村博紀: 実世界非構造データからの高速マイニング ~エネルギーデータの高度利用に向けて~, シンポジウムセッション TC「エネルギー・ビッグデータの解析と利用」, 平成 26 年電気学会電子・情報・システム部門大会, 日本, 松江 (2014.09.03)
638. 山口信雄、小池香苗、福場郁子、前田誠、植木龍也: ホヤ被囊接着部の解析, 日本動物学会第 85 回仙台大会, 日本, 仙台市 (2014.09.11)
639. Olaf Karthaus: 花粉の耐久性とバイオミメティクス, 第 55 回花粉学会, 日本, 札幌 (2014.09.14)
640. 鈴木喜晴, 神吉輝夫, 田中秀和, 浅川直紀: 高分子トランジスタを用いたシナプス模倣一方向信号伝達素子, 第 63 回高分子討論会, 日本, 長崎 (2014.09.24)

641. 浅川直紀, 神吉輝夫, 田中秀和, 丹所正孝, 清水禎, 矢澤宏次: 高分子ダイナミクスを用いた生体模倣型信号処理デバイス, 第 63 回高分子討論会, 日本, 長崎 (2014.09.25)
642. 出口茂: オカッパリで挑む深海研究 ~極限環境生物圏にインスピヤードされたソフトマテリアルの創成~, 関西大学先端科学技術推進機構講演会, 日本, 大阪府 (2014.10.3)
643. 金森義明: 【招待講演】ナノフォトニック構造を利用した光フィルタのディスプレイ応用, 日本国際学術振興会 光電相互変換第 125 委員会, 日本, 東京 (2014.10.20)
644. 出口茂: 白いナノバイオテクノロジーが明らかにした深海生物資源の新たな有用性, 第 3 回次世代の物質科学・ナノサイエンスを探る, 日本, 北海道大学 (2014.01.11)
645. 出口茂: 陸っぱり深海研究, 第 6 回豊田理研懇話会, 日本, 愛知県 (2014.1.16)
646. 金森義明: 【依頼講演】サブ波長構造・超微細構造の作製方法と光応用～MEMS、生物模倣、メタマテリアル～, 情報機構セミナー, 日本, 東京 (2015.01.14)
647. 出口茂: 白いナノバイオテクノロジーが解き明かす深海生物資源の新たな姿, 第 2 回グリーンテクノロジー研究セミナー, 日本, 東京都 (2014.03.21)
648. 田中博人: 自己組織化シワの羽ばたき翼膜への応用, 日本国際化学会第 95 春季年回アドバンスト・テクノロジー・プログラム (ATP), 日本, 千葉県船橋市 (2015.03.27)
649. Yuji Hirai, Aki Sato, Satoshi Koike, Kosuke Suzuki, Takayuki Kurokawa, Takuya Ohzono, Masatsugu Shimomura: Fabrications and Friction Measurements of Shark Skin-Inspired Hierarchical Microstructures, 2nd Euro Intelligent Materials 2015, Germany, Keil (2015.06.10)
650. Masatsugu Shimomura: (Plenary Lecture) Engineering Neo-Biomimetics: An Innovative Linkage of Biology and Engineering by Information Science, 2015 KJF International Conference on Organic Materials for Electronics and Photonics (KJF-ICOME 2015), Korea, Jeju (2015.09.07)
651. Naoki Yanagi, Yuji Hirai, Masatsugu Shimomura: Fabrication of artificial plastrons by using a honeycomb structures, 16th Chitose International Forum on Photonics Science and Technology, 日本, 千歳市 (2015.09.30)
652. Naoto Okuda, Yuji Hirai, Masatsugu Shimomura: Surface observations and friction measurements of firebrat in microscale, 16th Chitose International Forum on Photonics Science and Technology, 日本, 千歳市 (2015.09.30)
653. Naoki Saito*, Takahiro Ogawa, Yuji Hirai, Miki Haseyama: Estimation of Salient Region Based on Support Vector Machine for Scanning Electron Microphotographs, Engineering Neo-Biomimetics VI and Satellite Workshop at Lake Biwa, 日本, 京都 (2015.10.22)
654. Miki Haseyama*: Biomimetics Image Retrieval : Connecting Biology and Engineering, Engineering Neo-Biomimetics VI and Satellite Workshop at Lake Biwa, 日本, 京都市 (2015.10.22)
655. Shuhei Nomura*, Yuta Nakase: Preliminary Study on 3D Data Sampling for Internal Morphology of Insects, Engineering Neo-Biomimetics VI and Satellite Workshop, Japan, Kyoto (2015.10.22)
656. Kouhei Tateno*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Web Image Visualization Considering Image Content Based on Visual and Tag Features, 2015 IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2015), 日本, 大阪 (2015.10.28)
657. Aki Sato, Yuji Hirai, Takuya Ohzono, Masatsugu Shimomura: Fabrication of the hierarchical polymer structures inspired by a shark skin surfaces, 4th Nagoya Biomimetics International Symposium (NaBIS), 日本, 名古屋市 (2015.10.30)
658. M. Shimomura: 【Plenary talk】Biomimetics: Innovative Engineering based on Biodiversity, IEEE CPMT Symposium Japan (ICSJ), Japan, Kyoto (2015.11.10)
659. Aki Sato, Yuji Hirai, Takuya Ohzono, Kosuke Suzuki, Satoshi Koike, Takayuki Kurokawa, Masatsugu Shimomura: Fabrication of the durable shark skin mimicking surface by using self-organized structures, The 2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (PacificChem), アメリカ, ハワイ (2015.12.16)
660. Naoki Yanagi, Yuji Hirai, Masatsugu Shimomura: Preparation of artificial plastrons by using self-organized honeycomb-patterned film, The 2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (PacificChem), アメリカ, ハワイ (2015.12.16)
661. 柳直樹、平井悠司、下村政嗣: 自己組織化を利用して作製した人工プラストロンの酸素透過性測定, 第 64 回高分子学会年次大会, 日本, 札幌市 (2015.05.28)

662. 佐藤杏希、平井悠司、小池智、黒川孝幸、下村政嗣: 耐久性サメ肌模倣材料の作製と物性の評価, 第 64 回高分子学会年次大会, 日本, 札幌市 (2016.05.28)
663. 長谷山美紀*: 【招待講演】情報科学が繋ぐ生物とともにづくり 一バイオミメティクス・画像検索システムの理論と実現ー, 第 64 回高分子学会年次大会, 日本, 札幌 (2015.05.29)
664. 下村政嗣: 【招待講演】バイオミメティクスと高分子, 第 60 回高分子夏季大学, 日本, 新潟市 (2015.07.09)
665. 下村政嗣: 【招待講演】バイオミメティクスのメッカとしての「国立自然史博物館」, 日本進化学会 第 17 回大会, 日本, 東京 (2015.08.21)
666. 平井悠司: 生物に学ぶ摩擦制御材料, 分子ナノテクノロジー第 174 委員会セミナー, 日本, 東京都 (2015.09.08)
667. 下村政嗣: 【特別講演】バイオミメティクスの現代的意義と課題, 化学工学会 材料・界面部会 塗布技術研究会, 日本, 札幌 (2015.09.10)
668. 下村政嗣: 【招待講演】バイオミメティクス: 生物多様性による技術革新, 日本生物物理学会 第 53 回年会, 日本, 金澤 (2015.09.13)
669. 野村周平: 【招待講演】昆虫のふしぎなつくりー驚異の構造と機能, 日本生物物理学会第 53 回年会, 日本, 金澤 (2015.09.13)
670. M. Shimomura: 【招待講演】Biomimetics:Innovation Based on Biodiversity, 第 53 回日本生物物理学会年会 シンポジウム: 自然史に学ぶバイオミメティクスの未来, 日本, 金澤 (2015.09.13)
671. 柳直樹, 平井悠司, 下村政嗣: ハニカム構造を用いた人工プラストロンの開発, 日本機械学会 2015 年度年次大会, 日本, 札幌市 (2015.09.14)
672. 下村政嗣: 【基調講演】生物に学ぶ機能性表面: 多機能性とロバストネス, 日本機械学会 2015 年度年次大会, 日本, 札幌 (2015.09.14)
673. 下村政嗣: 【招待講演】バイオミメティクスが創る新たな素材, BioJapan2015 グリーンバイオ分野の新たなイノベーション創出に向けて, 日本, 横浜 (2015.10.15)
674. 下村政嗣: 【招待講演】バイオミメティクスの宝庫としての「国立自然史博物館」, シンポジウム 沖縄に国立自然史博物館を!~次世代の博物館像を求めて~, 日本, 沖縄 (2015.11.14)
675. 下村政嗣: 【基調講演】新学術領域研究「生物多様性を規範とする革新的材料技術」の目指すもの, 第 4 回 島津新素材セミナー 2015 新素材のヒントはここに! 「バイオミメティクス」~生物の多様性に学ぶ新素材の創出~, 日本, 東京 (2015.11.20)
676. 平井悠司: 自己組織化を利用した微細構造形成, 第 3 回島津新素材セミナー 2015【東京】, 日本, 東京都 (2015.11.20)
677. 高久康晴、針山孝彦、石井大佑、森直樹、平井悠司、下村政嗣: 【依頼講演】Biomimetic Biofilm としての Nano-Suit : 生態観察の革新的手法, 第 35 回表面科学学術講演会, 日本, つくば (2015.12.01)
678. 下村政嗣: 【依頼講演】Biomimetic Biofilm としての Nano-Suit: 生態観察の革新的手法, 2015 年 真空・表面科学合同講演会, 日本, つくば (2015.12.01)
679. 柳直樹, 平井悠司, 下村政嗣: ハニカムフィルムを用いた水中での酸素供給デバイスの開発, 第 35 回表面科学学術講演会, 日本, つくば市 (2015.12.03)
680. 平井悠司、松尾保孝: 自己組織化を利用した無反射・超撥水/超親水シリコン微細構造の作製, 第 4 回ネイチャー・インダストリー・アワード, 日本, 大阪市 (2015.12.04)
681. 下村政嗣: 高分子学会の活動と広報について, 高分子学会広報委員会企画講演会, 日本, 東京 (2015.12.11)
682. 下村政嗣: 高分子学会の出版物について(2)日刊工業新聞社刊 今日からモノ知りシリーズ トコトンやさしいバイオミメティクス の編集について, 高分子学会広報委員会企画講演会, 日本, 東京 (2015.12.11)
683. 野村周平: 飛翔する精密機械としてのカブトムシ, 日本機械学会関東支部東京ブロック第 4 回イブニングセミナー, 日本, 東京 (2015.12.17)
684. 下村政嗣: バイオミメティクスの産業応用、実用化の展望と課題, イノベーション実践研究会, 日本, 東京 (2016.01.15)
685. 瀬川雄太、平井悠司、下村政嗣: 自己組織化を用いた Moth eye 構造の作製, 高分子学会第 50 回北海道支部研究発表会, 日本, 札幌市 (2016.01.21)
686. 柳直樹, 平井悠司, 下村政嗣: ハニカムフィルムにおける溶存気体透過性の検証, 高分子学会 第

- 50回北海道支部研究発表会, 日本, 札幌市 (2016.01.21)
687. 下村政嗣: バイオミメティクス・ネットワーク・ジャパン, 高分子学会バイオミメティクス研究会、ナノテクノロジービジネス推進協議会、第15回国際ナノテクノロジー総合展・技術会議(nano tech 2016), 日本, 東京 (2016.01.29)
688. 斎藤直輝*、小川貴弘、平井悠司、長谷山美紀: 生物の走査型電子顕微鏡像の撮像部位の分類に関する検討 一カーネル法の導入による複数の分類結果統合の高精度化ー, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 札幌 (2016.02.22)
689. 館農浩平*、小川貴弘、長谷山美紀: Web 上に存在する画像データの可視化のための次元削減に関する検討, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 札幌 (2016.02.23)
690. 長谷山美紀*: 【招待講演】ものづくりの発想を支援するバイオミメティクス・画像検索, ナノテクノロジービジネス推進協議会, 日本, 東京 (2016.02.26)
691. 平井悠司: 自己組織化を利用した生物模倣トライボロジー表面の作製, 第64回高分子学会年次大会, 日本, 札幌市 (2016.03.21)
692. 下村政嗣: 【招待講演】バイオミメティクスを支える自己組織化, 日本化学会第96春季年会, 日本, 京田辺 (2016.03.24)
693. 中瀬悠太*、野村周平: X線マイクロCTで見る昆虫の内部形態, 日本昆虫学会第76回大会・第60回日本応用動物昆虫学会合同大会 (マイクロX線CT小集会), 日本, 大阪府堺市 (2016.03.28)
694. Shuhei Nomura: Microstructures of the Fringe Hairs of Hind Wings in Minute Species of Staphylinidae and the Allied Beetles, The 30th International Meeting on Biology and Systematics of Staphylinidae, Slovakia, Bratislava (2015.05.15)
695. Ryosuke Harakawa*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Extraction of Hierarchical Structure of Web Communities Including Salient Keyword Estimation for Web Video Retrieval, IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2015), Canada, Quebec city (2015.09.28)
696. Eri Katayama, Gento Shinohara, Keiichi Matsuura: The Surface Structures of Suckers and Paired-fin Pads in Teleostean Fishes, Engineering Neo-Biomimetics VI and Satellite Workshop, 日本, 京都 (2015.10.22)
697. Ryosuke Harakawa*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Extraction of Hierarchical Structure of Web Video Groups via Adaptive Feature Selection, International Workshop on Advanced Image Technology (IWAIT 2016), Korea, Busan (2016.01.08)
698. Daichi Takehara*, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Organizing Web Video Collections into Category Hierarchies for Web Video Retrieval, International Workshop on Advanced Image Technology (IWAIT 2016), Korea, Busan (2016.01.08)
699. 多田恭平*、古崎晃司、來村徳信、溝口理一郎、駒谷和範: 概念間の関係に注目した専門文書解析とLOD技術によるバイオミメティクス・オントロジーの大規模化の試み, 2015年度人工知能学会全国大会(第29回), 日本, 函館市 (2015.05.30)
700. 鳥村匠*、來村徳信、古崎晃司、溝口理一郎、駒谷和範: 生物の機能実現方法に基づく発想支援のためのオントロジー構築とそのガイドラインの提案, 2015年度人工知能学会全国大会(第29回), 日本, 函館市 (2015.05.31)
701. Daichi Takehara*, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Organizing Web Video Collections into Optimal Category Hierarchies via Multimodal Features for Web Video Retrieval, 第18回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2015), 日本, 大阪 (2015.07.28)
702. 斎藤直輝*、小川貴弘、長谷山美紀: 生物の走査型電子顕微鏡像の撮像部位の分類に関する検討 一分類精度を考慮した複数の分類結果の統合手法の導入ー, 第18回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2015), 日本, 大阪 (2015.07.29)
703. Ryosuke Harakawa*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: User Interest Estimation Using Heterogeneous Features and its Application to YouTube User Recommendation, 第18回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2015), 日本, 大阪 (2015.07.30)
704. 篠原現人: 魚類標本は語り、そして異分野をつなぐ, 日本進化学会, 日本, 東京 (2015.08.22)
705. 篠原現人、片山英里、田城文人: 日本海から採集されたカグラザメ (カグラザメ目: カグラザメ科) の大型標本, 2015年度日本魚類学会年会, 日本, 奈良市 (2015.09.05)
706. 野村周平: 後翅が退化した甲虫においても前翅固定装置は退化していないのはなぜか, 日本昆虫学会第75回大会, 日本, 福岡市 (2015.09.20)
707. 片山英里、篠原現人、松浦啓一: 魚類の体表および吸着機能を有する鰓の微細構造, 第3回島津

- 新素材セミナー, 日本, 京都市 (2015.10.23)
708. 竹原大智*、原川良介、小川貴弘、長谷山美紀: Web 映像検索のため Web コミュニティの提示法に関する検討 — Web コミュニティに含まれるトピックを考慮した代表キーワード抽出の試みー, 電気・情報関係学会北海道支部連合大会, 日本, 北見 (2015.11.08)
709. 篠原現人、片山英里、松浦啓一: 魚類の体表および吸着機能を有する鰓の微細構造, 第3回島津新素材セミナー, 日本, 東京 (2015.11.20)
710. 長谷山美紀*: 情報科学が繋ぐ生物とものづくりー工学的発想を支援するバイオミメティクス・画像検索ー, 島津新素材セミナー2015, 日本, 東京 (2015.11.20)
711. 野村周平*、北川一敬、斎藤一哉: 甲虫の後翅前縁にみられる微細構造の多様性と機能, 日本甲虫学会第6回大会, 日本, 北九州市 (2015.11.22)
712. 長谷山美紀*: 生物学ビッグデータの活用によるものづくり: バイオミメティクス・画像検索の試み, 高分子学会バイオミメティクス研究会、ナノテクノロジービジネス推進協議会、第15回国際ナノテクノロジー総合展・技術会議 (nano tech 2016), 日本, 東京 (2016.01.29)
713. 原川良介*、小川貴弘、長谷山美紀: Web 映像集合の階層構造の時系列変化検出に関する一検討, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 札幌 (2016.02.22)
714. 竹原大智*、原川良介、小川貴弘、長谷山美紀: 異なるソーシャルメディアのコンテンツを用いた階層的トピック検出に関する検討, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 札幌 (2016.02.22)
715. 松浦啓一*: 新種のフグが作る海底のミステリーサークル: 魚の「建築」技術を探る, 公開ジョイントシンポ”海洋資源メッカ沖縄で考えるバイオミメティクス”, 日本, 那覇 (2016.03.04)
716. 溝口理一郎: Ontology-Enhanced Thesaurus: 生物学データを工学に活用する画期的手法, 日本化学会 ATP【T2B】話題の技術～実用化のカギを握る新材料～>倣う—バイオミメティクスと新材料, 日本, 東京 (2015.03.26)
717. 野村周平*、丸山宗利: ニュージーランドにおける好蟻性アリゾカムシの多様性と進化, 日本昆虫学会第76回大会・第60回日本応用動物昆虫学会合同大会(好蟻性生物小集会), 日本, 大阪府堺市 (2016.03.27)
718. 野村周平: コウチュウ目4亜目における前翅固定装置の形態比較, 日本昆虫学会第76回大会・第60回日本応用動物昆虫学会合同大会, 日本, 大阪府堺市 (2016.03.29)
719. Takuya Ohzono*, Kosuke Suzuki, Yuji Hirai: 【Invited】Sliding Friction on Shape-Tunable Wrinkles, Engineering Neo-Biomimetics VI, Japan, Kyoto (2015.10.22)
720. Chanchal Kumar ROY, Hong Lei GUO, Tao Lin SUN, Abu Bin IHSAN, Takayuki NONOYAMA, Tasuku NAKAJIMA, Takayuki KUROKAWA, Jian Ping GONG: Self-Adjustable Adhesion of Polyampholyte Hydrogels, Engineering Neo-Biomimetics VI, Japan, Kyoto (2015.10.22)
721. Kosuke Suzuki, Takuya Ohzohoh*, Yuji Hirai: Control of Friction on Shape-Tunable Wrinkles, 4th Nagoya Biomimetics International Symposium (NaBIS), Japan, Nagoya (2015.10.30)
722. Takayuki MUROSAKI, Kentaro ABE, Tatsuya JINNO, Yasuyuki NOGATA, Masatsugu SHIMOMURA: Antifouling properties of microstructured surfaces against barnacles, 14th PACIFIC POLYMER CONFERENCE, USA, Hawaii (2015.12.12)
723. Jamil Ahmed, Takayuki Kurokawa, Honglei Guo, Tetsurou Yamamoto, Masakazu Takahata, Tasuku Nakajima, Jian Ping Gong: Analysis of electrostatic interaction causing high sliding friction of polyzwitterionic hydrogel, Pacificchem2015, United States of America, Hawaii (2015.12.17)
724. Chanchal Kumar Roy, Gento Shinohara, Daniel R. King, Tao Lin Sun, Jian Ping Gong, Takayuki Kurokawa: Adhesion Gain by Fibrous Skeleton Based on Fish Suction Pad, International Symposium on Nature-Inspired Technology (ISNIT 2016), Korea, Daejeon (2016.01.14)
725. 野方靖行: 海生生物の基礎知識, 火力原子力発電技術協会大学講座, 日本, 東京 (2015.04.17)
726. 黒川孝幸: 生体にとても近い材料～ゲル～, バイオミメティクス・市民セミナー, 日本, 札幌市 (2015.05.02)
727. 黒川孝幸: ハイドロゲルの表面摩擦特性, 第64回高分子学会年次大会, 日本, 札幌市 (2015.05.28)
728. 鈴木航佑、平井悠二、下村政嗣、大園拓哉*: ポーラスフィルム埋め込みエラストマー表面上の形状可変リンクルの摩擦特性, 第64回高分子学会年次大会, 日本, 札幌 (2015.05.29)
729. 鈴木航佑、平井悠二、下村政嗣、大園拓哉*: 形状可変リンクル上における摩擦の低減, トライボ

- ロジー会議 2015 春 姫路, 日本, 姫路 (2015.05.27)
730. 野方靖行: 海生生物の基礎知識と最新技術動向, 火力原子力発電技術協会大学講座, 日本, 広島 (2015.07.24)
731. 小池智、平井悠司、野々山貴行、中島祐、黒川孝幸、龜剣萍: ゲルの摩擦と潤滑における表面形状の効果, 30th Summer University in Hokkaido および 2015 年度北海道高分子若手研究会, 日本, 札幌市 (2015.8.28)
732. 室崎喬之、小川知哉、神野達哉、野方靖行、下村政嗣: フジツボの付着前行動と付着基質選択性との関係について, 日本マリンエンジニアリング学会 第4回ワークショップ「船底塗料と海洋環境に関する最新の話題」, 日本, 函館 (2015.09.16)
733. 野方靖行: 遺伝情報を利用したフジツボ幼生出現状況の調査法について, 日本付着生物学会シンポジウム, 日本, 東京 (2015.10.02)
734. 室崎喬之、野方靖行、平井悠司、下村政嗣: 自己組織化微細表面構造のフジツボ付着期幼生に対する抗付着効果, 第 25 回 非線形反応と協同現象研究会, 日本, 旭川 (2015.10.03)
735. 野方靖行: 汚損生物としてのフジツボ, 日本甲殻類学会サテライトシンポジウム「フジツボ類の生物学」, 日本, 東京 (2015.10.12)
736. 黒川孝幸: ウバウォ吸盤に見られる纖維構造の吸着に及ぼす効果, 知の協奏を目指すソフトおよびナノマテリアル研究会 2016, 日本, 虹田郡ニセコ町 (2016.1.9)
737. 小池智、野々山貴行、中島祐、黒川孝幸、平井悠司、龜剣萍: ハイドロゲルの摩擦と潤滑における表面形状の効果, 第 50 回高分子学会北海道支部研究発表会, 日本, 札幌市 (2016.01.21)
738. 大園拓哉*、鈴木航祐: 【依頼講演】シワ構造のトライボロジー, 生物規範工学全体会議, 日本, 那覇市 (2016.03.03)
739. 小林元康: 生物に着想を得た表面改質と高分子設計, 第33回高分子学会千葉地域活動若手セミナー, 日本, 野田 (2016.03.09)
740. 大園拓哉*: 【依頼講演】可変なシワ上の摩擦挙動, トライボロジー先端講座, 日本, 東京 (2016.03.10)
741. 小林元康: 生物の多様な機能に学ぶ表面分子設計の試み, 高分子学会 23 区懇話会, 日本, 東京 (2016.03.11)
742. 鈴木航祐、平井悠司、下村政嗣、大園拓哉*: 形状可変リンクル上における摩擦, 日本化学会, 日本, 京田辺 (2016.03.25)
743. 室崎喬之、阿部賢太郎、神野達哉、野方靖行、下村政嗣: 自己組織化表面微細構造のフジツボ付着期幼生に対する抗付着効果, 日本化学会 第 96 春季年会アドバンスト・テクノロジー・プログラム (ATP), 日本, 京都 (2016.03.26)
744. 黒川孝幸: 水棲生物に学ぶ粘着表面設計, 日本化学会 第 96 春季年会 (2016), 日本, 京都府京田辺市 (2016.03.26)
745. Hiroshi Fudouji, Tsutomu Sawada: Colloidal Photonic Crystals and Their Responsive Functional Applications, EUROMAT2015, Poland, Warsaw (2015.09.12)
746. Chinatsu Nakane, Yasuharu Takaku, Masatsugu Shimomura, Takahiko Hariyama*: The NanoSuit® Method to Observe the Living Mammalian Tissue and Cell, Engineering Neo-biomimetics VI and Satellite Workshop at Lake Biwa, Japan, Kyoto (2015.10.22)
747. Ken-ichi Kimura: Formation of Corneal Nipples in Insects, Engineering Neo-biomimetics VI and Satellite Workshop at Lake Biwa, Japan, Kyoto, Japan, Kyoto (2015.10.22)
748. Takahiko Hariyama: 【Plenary】Biomimetic Thin Membrane, the NanoSuit®, Enhancing Surface Shield Effect for Living Organism in High Vacuo, Engineering Neo-biomimetics VI and Satellite Workshop at Lake Biwa, Japan, Kyoto (2015.10.22)
749. Kohsaka,R., Fujihira,Y.,Furukawa,R., Yamauchi,T., Kobayashi,H., Ishii,D., Uchiyama,Y., Ebinger,F.: International Comparative Analysis based on Patent and R&D Trends for Social Implementation of Biomimetics Technology, 4th Nagoya Biomimetics International Symposium, Japan, Nagoya (2015.10.30)
750. Yasuharu Takaku, Masatsugu Shimomura, Takahiko Hariyama*: 【Invited】“NanoSuit®” Preserves Hydrous Organic Samples in High Vacuum, 9th International Symposium on Nature-Inspired Technology, Korea, Daejeon (2016.01.15)
751. 不動寺浩: コロイド粒子が自己集積によって形成する 3 次元配列構造とそのフォトニック応用, 第 151 回東海高分子研究会講演会, 日本, 名古屋市 (2015.04.25)

752. 久保英夫: バイオミメティクスと数理科学, 非線型科学コロキウム, 日本, 東京都 (2015.06.17)
753. 不動寺浩: 構造物の歪みを色変化として視認できる新技術の開発 -高品質コロイド結晶薄膜の構造色とセンシング応用, 第 17 回 NBCI-NIMS 合同連携セミナー, 日本, つくば市 (2015.06.26)
754. 石井大佑: 【依頼講演】フナムシから着想を得た流路の設計と応用, バイオミメティクス市民セミナー, 日本, 札幌 (2015.07.05)
755. 針山孝彦: 【招待講演】ナノスーツが拓く構造観察の世界, 第 60 回高分子夏季大会, 日本, 新潟市 (2015.07.09)
756. 吉岡伸也: モスアイ構造の物理的解析 : 亂れの影響とロバストネス, 分子ナノテクノロジー174 委員会セミナー, 日本, 品川 (2015.09.08)
757. 石井大佑: 【依頼講演】フナムシに学ぶ液体輸送デバイス, 分子ナノテクノロジー第 174 委員会セミナー, 日本, 東京 (2015.09.08)
758. 針山孝彦: 【招待講演】高真空中で生きたまま濡れたままの生物を電子顕微鏡観察する NanoSuit®法, 真空シンポジウム VACUUM2015 真空展, 日本, 横浜市 (2015.09.10)
759. 不動寺浩、澤田勉、ルーシェン・プラッシュ: シリコーンオイル液膜下によるコロイド結晶形成過程の観察, 第 66 回コロイドおよび界面化学討論会, 日本, 鹿児島市 (2015.09.12)
760. 吉岡伸也: 生物の構造色とその光学効果, 生物物理学会第 53 回年会, 日本, 金沢 (2015.09.13)
761. Satoshi Hirakawa*, Yasuharu Takaku, Daisuke Ishii, Takahiko Hariyama: EGFRi-Induced Skin Adverse Events Assessed by the NanoSuit®, The 74th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association, 日本, 名古屋 (2015.10.10)
762. 中根千夏、高久康春、下村政嗣、針山孝彦*: NanoSuit®法によるリアルな生物表面観察, 第 3 回島津新素材セミナー, 日本, 京都市 (2015.10.23)
763. 石井大佑: 【招待講演】フナムシの微小流路構造を模倣した液体輸送デバイスの設計, 材料表面改質トライアルコア講演会, 日本, 一宮 (2015.11.11)
764. 野田雄太、早川知克、不動寺浩、T.Asaka: Synthesis and Immobilization of Au@Ag Nanoprisms for SERS Applications, 第 56 回ガラス及びフォトニクス材料討論会, 日本, 名古屋市 (2015.11.12)
765. 不動寺浩: タマムシの構造色を模倣した塗工法, 第 4 回 島津新素材セミナー 2015 ~生物の多様性に学ぶ新素材の創出~, 日本, 東京 (2015.11.20)
766. 木村賢一: 昆虫レンズ表面のニップル形成, 島津新素材セミナー2015, 日本, 京都 (2015.11.23)
767. Ryunosuke Minami, Yumi Yamahama, Takahiko Hariyama, Ken-ichi Kimura*: Involvement of cytoskeletal actin in the corneal nipple formation of *Drosophila melanogaster*, 第 38 会日本分子生物学会年会, JAPAN, Kobe (2015.12.02)
768. 吉岡伸也: 構造色の基礎とモルフォチョウ, 第 16 回構造色シンポジウム, 日本, 野田市 (2015.12.05)
769. 不動寺浩: オパール結晶薄膜を利用した構造材料の低コストモニタリング, 第16回構造色シンポジウム, 日本, 野田市 (2015.12.05)
770. 不動寺浩: 【Invited】フォトニックラバー : 変形で色が変わるソフトフォトニック結晶, 第 25 回日本 MRS 年次大会, 日本, 横浜市 (2015.12.10)
771. 針山孝彦: 最先端計測技術が拓くバイオミメティクス(2) “ナノ・スーツ法®”による生物微細構造のライブイメージング, 15-3 バイオミメティクス研究会, 日本, 東京 (2016.01.29)
772. 不動寺浩: 構造色が変化するコロイドフォトニック結晶材料, 第 6 回マイクロ・ナノ加工研究会, 日本, 東京 (2016.03.18)
773. 不動寺浩: 【依頼講演】構造色が変化するコロイドフォトニック結晶材料, 第 6 回マイクロ・ナノ加工研究会, 日本, 東京都 (2016.03.18)
774. Mari NAKAMOTO, Chihiro Urata, Atsushi Hozumi, Tadatomo Suga, *Naoe Hosoda: The influence of surface wettability on the ladybird beetles attachment to solid surfaces, International Conference on Electronics Packaging ICEP 1015, Japan, Kyoto (2015.04.15)
775. Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Matt W. England, Atsushi Hozumi: Anti-Icing Properties of Flat PDMS Surfaces with Secretion Function, Euro Intelligent Materials, Kiel, Germany (2015.06.12)
776. Atsushi Hozumi: 【Invited talk】Environment-Friendly Omniphobic Coatings, World Innovation Conference & Expo, USA, Washington, DC (2015.06.17)
777. Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Matt W. England, Atsushi Hozumi: Self-Lubricating Organogels (SLUGs) Inspired by Biological Secretion Coats Give Unusual Dynamic Surface

- Properties, 2015 International Conference on Nanospace Materials, Taiwan, Taipei (2015.06.25)
778. *N.Hosoda: Biomimetic reversible bonding, colloquium of biology, University of Freiburg, Germany, Freiburg (2015.07.06)
779. *N.Hosoda: Leaf Abscission Inspired Interconnection, colloquium of biology, University of Freiburg, Germany, Freiburg (2015.07.08)
780. Gary J. Dunderdale, Matt W. England, Chihiro Urata, Atsushi Hozumi: Stimulus-Responsive Superoleophobic Polymer Brushes Showing Excellent Oil Drop Motion and Low Adhesion Properties Underwater, 250th American Chemical Society National Meeting & Exposition, USA, Boston (2015.08.20)
781. *N.Hosoda: Biomimetic Bonding Technology, 2015 NIMS-NTU Smart Center Joint Workshop, 台湾, 台中 (2015.09.11)
782. Atsushi Hozumi, Chihiro Urata, Matt W. England, Gary J. Dunderdale: High-Surface Fluorine Concentrations Are Not Necessary to Achieve Excellent Dynamic Oleophobicity, The 16th European Conference on Applications of Surface and Interface Analysis (ECASIA'15), Granada, Spain (2015.09.30)
783. *N.Hosoda: Biomimetic Bonding Technology, Engineering Neo-Biomimetics VI and Satellite Workshop at Lake Biwa, Japan, Kyoto (2015.10.22)
784. H. Maeda*: Surface design for improving the heat transfer, Engineering Neo-Biomimetics VI, Japan, Kyoto (2015.10.22)
785. R. Yamagishi, H. Maeda*, D. Ishii, T. Kasuga, Y. Matsuo: Wettability on the snail's shells with various surface layers, 4th Nagoya Biomimetics International Symposium (NaBIS), Japan, Nagoya (2015.10.30)
786. *N.Hosoda: Biomimetic Reversible Interconnection, IEEE CPMT Symposium Japan 2015, Japan, Kyoto (2015.11.11)
787. Atsushi Hozumi, Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Matt W. England: Perfluorinated-Compounds Are Not Required to Improve Dynamic Surface Dewettability, The Western Pacific Colloids Meeting 2015 (WPC 2015), Siem Reap, Cambodia (2015.11.17)
788. Atsushi Hozumi: 【Invited talk】Liquid Films Showing Anti-X Surface Properties, The 9th International Symposium on Nature-Inspired Technology (ISNIT 2016), Korea, Daejeon (2016.01.14)
789. Matt W. England, Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Atsushi Hozumi: 【Invited talk】Clay-Containing Transparent Nanocomposite Thin Films with Long-Lasting Anti-fogging and Self-Healing Properties, 16th BMMP, Japan, Nagoya (2016.01.24)
790. Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Matt W. England, Atsushi Hozumi: Self-Lubricating Organogels : SLUGs Showing Unusual Dynamic Dewetting Behavior, The Adhesion Society 39th Annual Meeting, USA, San Antonio (2016.02.22)
791. 穂積篤、浦田千尋: 【招待講演】バイオミメティクス機能表面/材料の創製, 第 64 回高分子学会年次大会, 日本, 札幌 (2015.05.28)
792. *細田奈麻絵: 生物から学ぶ可逆的接合技術, 関西ワークショップ 2015 Workshop in Resort 、エレクトロニクス実装学会, 日本, 滋賀 (2015.06.19)
793. 浦田千尋、穂積篤: 【招待講演】高撥液・難付着性コーティングの 最新研究開発動向, 京都染色研究会第 759 回研究例, 日本, 京都府京都市 (2015.07.16)
794. *細田奈麻絵: 生物規範階層ダイナミクス～異分野連携による新たな学術領域の研究開発展開～, 新学術領域 (生物規範工学) 全体会議, 日本, 北海道 (2015.07.17)
795. 浦田千尋、Matt W. England、Gary J. Dunderdale、穂積篤、河端雄毅: 分泌機能を有するオルガノゲルの付着抑制効果, 第 64 回高分子討論会, 日本, 宮城県仙台市 (2015.09.16)
796. 前田浩孝*: 【招待講演】シルバーアントに見る放熱機構 (物理的、化学的放熱について), 平成 27 年度 生物に学ぶモノづくりイノベーション研究会, 日本, 京都 (2015.10.09)
797. 穂積篤、浦田千尋: 「メロンの模様形成」生物の修復メカニズムに学ぶ高性能皮膜の開発, 「自然に学ぶものづくりフォーラム」, 日本, 東京都千代田区 (2015.10.14)
798. *細田奈麻絵: くっつく生き物に学ぶ, 第 5 回 CSJ 化学フェスタ 2015、公益社団法人 日本化学会, 日本, 東京 (2015.10.14)
799. 穂積篤: 【招待講演】「濡れを極める～生物から着想を得た人工表面の開発～」, 第 27 回サイエンスカフェ in SAGA, 日本, 佐賀県佐賀市(2015.10.17)

800. 前田浩孝*: 熱伝達を促進させる表面設計, 第3回島津新素材セミナー 2015, 日本, 京都 (2015.10.23)
801. Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Matt W. England, Atsushi Hozumi: Anti-Stick Coatings Using Liquid-impregnated Transparent Organogels, 4th NaBIS, 日本, 名古屋 (2015.10.30)
802. 山岸亮太、前田浩孝*、春日敏宏、松尾保孝: 酸化物コーティングしたカタツムリ殻上での濡れ性, 無機マテリアル学会第131回学術講演会, 日本, 名古屋 (2015.11.05)
803. *細田奈麻絵: ISO/TC266 WG2 国際委員会 京都会議の報告, 高分子学会バイオミメティクス研究会, ISO/TC266 バイオミメティクス, 日本, 茨城 (2015.11.17)
804. 浦田千尋、Matt W. England, Gary J. Dunderdale、穂積篤: オルガノゲルを用いた自己修復性超撥水表面, 日本ゾルーゲル学会第13回討論会, 日本, 札幌 (2015.11.19)
805. *細田奈麻絵: 昆虫ミメティクスによる水中接着の開発, 第4回島津新素材セミナー2015【東京】, 日本, 東京 (2015.11.20)
806. 穂積篤: 【招待講演】生物の粘液分泌能を模倣した機能材料「SLUG」, 第4回島津新素材セミナー, 日本, 東京都千代田区 (2015.11.20)
807. 穂積篤、浦田千尋、Gary J. Dunderdale: 魚の鱗に倣った超撥油性表面の創製～水／油連続分離システムの開発～, 第4回ネーチャー・インダストリー・アワード, 日本, 大阪府大阪市 (2015.12.04)
808. 穂積篤: 【招待講演】材料表面の機能低下を克服する新しい表面処理技術～濡れ性の自己修復を目指して～, 第7回環境ハーモニックシンポジウム, 日本, 東京都港区 (2015.12.17)
809. *細田奈麻絵: 生物から学ぶ可逆的接合技術, 一般社団法人エレクトロニクス実装学会 機能性ハイブリッド材料研究会, 日本, 東京 (2016.02.04)
810. 穂積篤: 【招待講演】生物の持つすごい機能に学んだ「はつ水／はつ油材料」, 第6回「サイエンスカフェ in 鳥栖」, 日本, 佐賀県鳥栖市 (2016.02.12)
811. Takanashi T., Fukaya M., Nishino H.: Substrate vibrations mediate behavioral responses via leg chordotonal organ in the Japanese pine sawyerbeetle, 15th International Meeting on Invertebrate Sound & Vibration, Canada, Ottawa (2015.07.15)
812. Mukai H., Nishino H., Takanashi T.: Vibratory signals detected by leg chordotonal organs enhance mating success in a jewel bug, 15th International Meeting on Invertebrate Sound & Vibration, Canada, Ottawa (2015.07.15)
813. Masao Ikeda-Saito: 【Keynote Lecture】Heme degradation without CO formation, The 17th International Conference on Biological Chemistry, China, Beijing (2015.07.23)
814. Ozaki mamiko, Maeda toru, Tamotsu miwako, Tamotsu satoshi: Dietary preference by food flavor: Cross-modal pathway of the gustatory and olfactory inputs, ICCPB2015, Poland, Krakow (2015.8.1)
815. Ozaki mamiko, Hojo masaru, Mizutani hitomi, Takeichi yusuke, Miyamae akino: Self-grooming of antennae manipulates nestmate and non-nestmate discrimination in Camponotus japonicas, European society of taste and olfaction, Italy, Cagliari (2015.9.1)
816. Ozaki mamiko, Maeda toru, Tamotsu miwako, Tamotsu satoshi: Dietary preference by food flavor: In case of a flower-visiting fly, ISMNP TOP2015, 日本, 福岡 (2015.9.1)
817. Takeichi yusuke Hojo masaru Yasuyama kouji Miyazaki naoyuki Murata kazuyoshi Ozaki mamiko: Ultrastructure of the sensilla basiconica and the putative mechanism for nestmate-nonnestmate discrimination in the Japanese carpenter ant, Camponotus japonicus., ESITO2015, Italy, Cagliari (2015.9.1)
818. Yusuke Takeichi, Masaru K. Hojo, Kouji Yasuyama, Kazuyoshi Murata, Naoyuki Miyazaki, Mamiko Ozaki: Ultrastructure of the senseilla basiconica and the putative mechanism for nestmate-nonnestmate discrimination in the Japanese carpenter ant, Camponotus japonicas, 14th European Symposium for Insect Taste and Olfaction, Villasimius, Italy, 2015.9, Italy, Villasimius (2015.9.20)
819. Yasuharu Takaku*, Chiaki Suzuki, Takahiko Hariyama: The NanoSuit Method to Observe the Living Mammalian Tissue and Cell, 日本化学会第96春季年会, 日本, 京田辺市 (2016.03.24)
820. 尾崎まみこ, 前田徹, 保智己: 食道下神経節における感覚情報統合: クロキンバエをモデルに嗅覚・味覚情報の収斂点を探る, 第86回動物学会大会, 日本, 新潟 (2015.9.2)
821. 保美和子, 前田徹, 保智己, 尾崎まみこ: 花の香りが食欲を左右する: クロキンバエをモデルに食嗜好変動の仕組みを探る, 第86回動物学会大会, 日本, 新潟 (2015.9.2)

822. 尾崎まみこ: 昆虫のライフスタイルに学ぶ好き嫌いの化学感覚生物学, 第 86 回動物学会大会, 日本, 新潟 (2015.9.2)
823. 渡邊英博、西野浩史、高梨琢磨、横張文男: マツノマダラカミキリ弦音器官がもつセロトニン免疫陽性の細胞内微細構造, 日本動物学会第 86 回大会, 日本, 新潟市 (2015.09.18)
824. 中村整: 昆虫における苦味と甘味の対立的受容, 日本動物学会, 日本, 新潟 (2015.09.18)
825. 前田徹, 尾崎まみこ: クロキンバエの 2 種類の嗅覚器由来の情報経路の可視化, 第 49 回日本味と匂学会, 日本, 岐阜 (2015.9.24)
826. 温都日格、李興、北條賢、尾崎まみこ、岩佐達郎: クロオオアリの 2 種の「化学感覚タンパク質」の構造と化学分子結合特性の比較, 第 49 回日本味と匂学会大会, 日本, 岐阜 (2015.9.24)
827. 中村整: 昆虫の味覚および関連する神経機構, 京都大学理学部生物物理教室, 日本, 京都 (2015.11.08)
828. Mamiko Ozaki, Ryo Ikeda, Tomoya Sakita, Ryosuke Matsubara: Chemical communication tool of Japanese carpenter ant is a severe repellent for Argentine ants, 第 37 回日本比較生理化学会, 日本, 広島 (2015.12.11)
829. Nishino H.: Traditional insect hearing organ revisited: key anatomical feature for frequency discrimination, CompBiol2015 広島大会, 日本, 広島市 (2015.12.12)
830. 中村整: 視覚から始めた嗅覚・味覚研究, 慶應義塾大学医学部生物学教室, 日本, 横浜 (2016.01.22)
831. 尾崎まみこ, 池田凌, 先田智也, 北條賢: クロオオアリ化学交信のための化学成分がアルゼンチンアリに忌避効果を持つ, 第 60 回日本応用動物昆虫学会, 日本, 大阪 (2015.3.1)
832. 中川沙耶、矢崎恵一、海道真典、奥野哲郎、三瀬和之*: Brome mosaic virus (BMV)は 3a 移行タンパク質(MP)の発現制御によって Dicer-like (DCL)遺伝子欠損シロイヌナズナに全身感染する, 平成 28 年度日本植物病理学会大会, 日本, 岡山市 (2016.03.22)
833. 河野早帆、三瀬和之、奥野哲郎、海道真典*: Red clover necrotic mosaic virus の移行タンパク質の機能ドメイン解析, 平成 28 年度日本植物病理学会大会, 日本, 岡山市 (2016.03.22)
834. 北坂公紀、三瀬和之、奥野哲郎、海道真典*: Red clover necrotic mosaic virus (RCNMV)の各ゲノム RNA は単独で細胞間移行できる, 平成 28 年度日本植物病理学会大会, 日本, 岡山市 (2016.03.22)
835. Satoru Kidoaki: Traction force microscopy of mesenchymal stem cells in mode of frustrated differentiation, International Symposium on Nanoarchitectonics for Mechanobiology (ISNM), 2015, 日本, つくば市 (2015.07.29)
836. Satoru Kidoaki, Ayaka Ueki: Manipulation of cell mechanotaxis by designing curvature of the elasticity boundary on hydrogel matrix, 27th European Conference on Biomaterials ESB2015, ポーランド, クラクフ (2015.08.30)
837. Noriyasu Ando, Ryohei Kanzaki: Flexible and controllable deformation of the thorax during flight of the hawkmoth, 8th Asian-Pacific Conference on Biomechanics, Japan, Sapporo (2015.9.16)
838. Satoru Kidoaki: Traction force microscopy of mesenchymal stem cells in mode of frustrated differentiation, The 8th Asian-Pacific Conference on Biomechanics 2015, 日本, 札幌市 (2015.09.17)
839. Satoru Kidoaki: Traction force microscopy of mesenchymal stem cells in mode of frustrated differentiation, iCeMS International Symposium, Hierarchical Dynamics in Soft Materials and Biological Matter, 日本, 京都市 (2015.09.25)
840. Satoru Kidoaki: Mechanobio-materials manipulating motility and functions of stem cells, 26th 2015 International Symposium on Micro-NanoMechatronics and Human Science, 日本, 名古屋市 (2015.11.23)
841. Hiroto Tanaka: Biomimetics of flying birds and insects, 2016 Tokyo Tech International Symposium on Biomimetic Robotics, Japan, Tokyo (2016.03.08)
842. 小久保康太, 田中博人, 藤井武夫, 劉浩: ザトウクジラの胸鰭を規範とした風車翼の数値計算, 日本機械学会 2015 年度年次大会, 日本, 札幌 (2015.9.13)
843. 嶋末陽介, 田中博人, 劉浩: 自己組織化微細シワの生物規範型羽ばたき翼膜への応用, 日本機械学会 2015 年度年次大会, 日本, 札幌 (2015.9.13)
844. 水本健太、木戸秋悟: ハイドロゲルの表面力学場及び表面生化学の両条件に対する分散培養 iPS 細胞の増殖応答性, 第 53 回日本生物物理学会, 日本, 金沢市 (2015.09.13)

845. 仲村悠、木戸秋悟: 弹性率可変マイクロファイバーグルマトリックスにおけるがん細胞の三次元運動表現型評価, 第 53 回日本生物物理学会, 日本, 金沢大学 (2015.09.13)
846. 小林剛、曾我部正博: 動物細胞における微小重力環境センシング機構, 日本宇宙生物科学会第 29 回大会 シンポジウム 5 「重力感知のメカノバイオロジー」, 日本, 東京 (2015.09.26)
847. 池田旭彰, 田中博人, 上田哲也, 藤井武夫, 劉浩: 鋸歯状前縁を持つフクロウ風切羽根まわりの剥離流れの PIV 計測, 日本機械学会第 93 期流体工学部門講演会, 日本, 東京 (2015.11.7)
848. 水本健太、木戸秋悟: ラミニン固定化弹性率可変ゼラチンゲルを用いた分散培養 iPS 細胞の増殖挙動解析, 第 37 回バイオマテリアル学会, 日本, 京都市 (2015.11.09)
849. 木戸秋悟: 細胞を操作するマイクロ・ナノメカニクスシステム, 化学とマイクロ・ナノシステム学会 第 32 回研究会, 日本, 北九州市 (2015.11.26)
850. 木戸秋悟: 幹細胞を操作するメカノバイオマテリアルの設計, 日本化学会平成 27 年度先端技術講演会, 日本, 東京都 (2015.12.02)
851. 小林剛、橋爪藤子、東端晃、矢野幸子、二川健、曾我部正博: 細胞の微小重力感知におけるストレス線維の張力の関与, BMB2015, 日本, 神戸 (2015.12.03)
852. Noriyasu Ando, Ryohei Kanzaki: Three-dimensional morphometry and simulation of thorax deformation during wing flapping in insects, The 37th Annual Meeting of the Japan Society for Comparative Physiology and Biochemistry, 日本, 広島市 (2015.12.12)
853. Kenji Yoneyama, Noriyasu Ando, Ryohei Kanzaki: Construction of a 360 degrees virtual reality projection, free walk measurement system for revealing decision making strategy of insects, The 37th Annual Meeting of the Japan Society for Comparative Physiology and Biochemistry, 日本, 広島市 (2015.12.12)
854. 菅堅将, 田中博人, 劉浩: 小型羽ばたき翼のアスペクト比と受動的フェザリング運動の推力に対する効果, 第 28 回バイオエンジニアリング講演会, 日本, 東京 (2016.1.9)
855. 村山裕哉, 安藤規泰, 神崎亮平: スズメガの飛行制御に関わる感覚フィードバックの同定, 第 68 回日本動物学会関東支部大会, 日本, 横浜市 (2016.3.12)
856. Hidetoshi Kobayashi, Keitaro Horikawa, and Takeshi Yamauchi: Mechanical Consideration for Leaf of Santa Cruz water lily, 6th International Conference on Adaptive Structures and Technologies (ICAST2015), 日本, 神戸 (2015.10.14)
857. Hidetoshi Kobayashi, Takeshi Yamauchi, Keitaro Horikawa and Hirokatsu Aramaki: A Study of Lily Flower Bud from Mechanical Point of View, Engineering Neo-Biomimetics VI, 日本, 京都 (2015.10.22)
858. Hidetoshi Kobayashi, Keitaro Horikawa, Nakamichi Tominaga and Takeshi Yamauchi: Geometry in Closing Motion of Leaflet of Sensitive Plant (*Mimosa Pudica*), 8th Plant Biomechanics International Conference, 日本, 名古屋市 (2015.12.02)
859. Hidetoshi Kobayashi and Takeshi Yamauchi: Mechanical functions of sepals and petals observed in lily flower bud, JSME/KSME Joint Session: Biomimetics in Conf. of Bioengineering, 日本, 東京 (2016.01.10)
860. 香坂玲, 内山渝太, 藤平祥孝: 【依頼講演】バイオミメティクスの社会実装に関する国際比較分析 -特許と論文発表件数の関係性およびその背景要因に着目して-, 日本化学会, 日本, 京都 (2016.03.26)
861. 古川柳蔵: 90 歳ヒアリング手法の多面的効果, 日本環境教育学会, 日本, 名古屋 (2015.08.23)
862. 岸上裕子、古川柳蔵、溝口理一郎、石田秀輝: オントロジー工学に基づく心豊かなライフスタイルの明示化への考察, 環境科学会, 日本, 大阪 (2015.09.08)
863. 斎藤悠太、古川柳蔵: 制約下における心豊かな暮らし方のシステム分析－身体制約を事例に－, 研究・技術計画学会, 日本, 東京 (2015.10.10)
864. 松田雪妙、古川柳蔵: 心豊かな暮らし方の伝承を促進する要因に関する研究, 研究・技術計画学会, 日本, 東京 (2015.10.11)
865. 岸上祐子、古川柳蔵、溝口理一郎、須藤祐子: オントロジー工学に基づく、ライフスタイルのコンセプトの統合化への考察, 研究・技術計画学会, 日本, 東京 (2015.10.11)
866. Takuya Yamamoto*: 【Invited】Topological Transformation and Self-Assembly of Cyclic Polymers, JAPAN-KOREA JOINT SYMPOSIUM, Japan, Kitakyushu (2015.10.29)
867. Ryuma Marume, Fujio Tsumori*, Akinori Saijo, Kentaro Kudo, Toshiko Osada, Hideshi Miura: Metachronal Wave of Artificial Cilia Array Actuated by Applied Magnetic Field, 28th International Microprocesses and Nanotechnology Conference, Japan, Toyama (2015.11.12)

868. Hidenori Kawanishi, Fujio Tsumori*, Kentaro Kudo, Toshiko Osada, Hideshi Miura: Development of 3D Printing System for Magnetic Elastomer with Control of Magnetic Anisotropy in the Structure, 28th International Microprocesses and Nanotechnology Conference, Japan, Toyama (2015.11.12)
869. Gen Morimoto*, Naoko Sanada, Yasuyuki Sanada: Relationship Between The Inner Structure of Feathers and Color Change: Structural Coloration in The Peach-Faced Lovebird, 4th Nagoya Biomimetics International Symposium, Japan, Nagoya (2015.10.30)
870. Tomoya HIROSE and Masaaki TAMAGAWA: Computational Model of a Neutrophil's Propulsion by Concentration Gradient of Cytokine, 2nd International Conference on Computational Method in Engineering and Health Science (ICCMEH2015), Malaysia, KL (2015.12.19)
871. MIki Y. Matsuo, Remi Tsubaki: Multiphysics simulation of synchronization among rotational motions of elastic plates, COMSOL CONFERENCE 2015, 日本, 東京都千代田区 (2015.12.04)
872. Remi Tsubaki: Water transportation system of sponges, Engineering Neo-Biomimetics VI, 日本, 京都市 (2015.10.22)
873. Remi Tsubaki: Water transportation system inspired by sponges, 9th International Symposium on Nature Inspired Technology, 韓国, テジョン (2016.01.15)
874. Yuta Niwa, Yoshiaki Maeda, Tomoko Yoshino, David Kisailus, Tsuyoshi Tanaka: Deposition of titanium oxide on diatom frustules for creation of biocatalytic materials, Molecular Life of Diatoms 2015, USA, Seattle, Washington (2015.7.7)
875. 山本拓矢*: 【招待講演】環状高分子の自己組織化による分子集合体の形成と機能発現, 関東高分子若手研究会 サマーキャンプ 2015, 日本, 館山 (2015.08.04)
876. 森本元*,眞田直子,眞田靖幸: インコ類の羽毛に見られる赤色異常と構造色の発色メカニズムの検討, 日本鳥学会 2015 年度大会, 日本, 神戸市 (2015.09.19)
877. 森本元*: 鳥類の成熟に伴う羽色変化とルリビタキの構造色, 虎ノ門研究会, 日本, 東京 (2016.02.06)
878. 森本元*,眞田直子,眞田靖幸: インコ類における構造色発色に伴う羽毛内構造の変化, 構造色シンポジウム, 日本, 野田市 (2015.12.05)
879. 廣瀬智也, 玉川雅章: 液中好中球のサイトカイン濃度勾配による推進機構, 日本機械学会第 93 期流体工学部門講演会, 日本, 東京 (2015.11.07)
880. 廣瀬智也, 玉川雅章: 好中球周りのサイトカイン濃度輸送の数値解析と各種物理因子の影響, 第 28 回バイオメディカル・ファジー・システム学会年次大会, 日本, 熊本 (2015.11.21)
881. 玉川雅章, 廣瀬智也: 各種環境下における衝撃波刺激による好中球走化性への影響, 第 28 回バイオメディカル・ファジー・システム学会年次大会, 日本, 熊本 (2015.11.22)
882. 椿玲未: 海綿動物に学ぶ水輸送システム, 第 4 回ネイチャーインダストリーアワード, 日本, 大阪市 (2015.12.04)
883. 枝廣雅美、椿玲未: X 線マイクロ CT による生物微細構造の三次元イメージング, 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議, 日本, 東京都江東区 (2016.01.29)
884. 椿玲未: "スponジボブ"だけじゃない、カイメンのバイオミメティクス, 15-1 バイオミメティクス研究会, 日本, 東京都江東区 (2015.07.07)
885. 椿玲未: 海綿動物に学ぶ水輸送システム, 第 3 回島津新素材セミナー新素材のヒントはここに! 「バイオミメティクス」～生物多様性に学ぶ新素材の創出～, 日本, 京都市 (2015.10.23)
886. 保坂美沙子、椿玲未、出口茂: 成長に伴うヨワカイメンのろ過機能の変化, 第 63 回日本生態学会大会, 日本, 仙台市 (2016.03.24)
887. 丹羽祐太, 前田義昌, David Kisailus, 吉野知子, 田中剛: 表面機能化珪藻の珪殻における酸化チタンの合成, 第 9 回バイオ関連化学シンポジウム, 日本, 熊本 (2015.9.10)
888. 丹羽祐太・前田義昌・David Kisailus・吉野知子・田中剛: 機能性ペプチドをディスプレイした珪藻珪殻上における無機ナノ結晶の合成, 日本化学界, 日本, 京都 (2016.03.24)
889. 高久康春: 【依頼講演】NanoSuit®法によるリアルな生物表面観察のバイオミメティクスへの展開, 日本化学会第 96 春季年会, 日本, 京田辺市 (2016.03.26)
890. 椿玲未: もちつもたれつカイメン暮らし: カイメンに共生する二枚貝の生活史, 第 63 回日本生態学会大会, 日本, 仙台市 (2016.03.21)
891. *Keiichi Matsuura, Gento Shinohara, Eri Katayama, Miki Haseyama: Fish Collection of the National Museum of Nature and Science, Making Contribution to Biomimetic Databases,

- Asian Society of Ichthyologists, Taiwan, Taipei (2016.05.19)
892. Miki Haseyama*: 【keynote】Realization of Associative Image Search -Development of Image Retrieval Platform for Enhancing Serendipity-, 2016 IEEE 46th International Symposium on Multiple-Valued Logic, 日本, 札幌市 (2016.05.18)
893. Shuhei Nomura*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama, Koji Kozaki: Building of a Database Promoting Conceptions on Biomimetics Based on SEM Images of Insects, 5th Nagoya Biomimetics International Symposium (NaBIS), Japan, Nagoya (2016.10.21)
894. Yuji Hirai, Takuwa Ohzono, Yasutaka Matsuo, Masatsugu Shimomura: Fabrications of the durable wrinkle structures by embedding self-organized network structures, 16th International Conference on Organized Molecular Films (ICOMF16) - LB16, Finland, Helsinki (2016.07.28)
895. Yuji Hirai: AFM friction measurements of the insect scale surface, 5th Nagoya Biomimetics International Symposium (NaBIS), 日本, 名古屋市 (2016.10.21)
896. Yuji Hirai, Riku Tamura, Masatsugu Shimomura, Yasutaka Matsuo, Takahiro Okamatsu, Toshihiko Arita: Fabrication of Superhydrophobic Nano-textured Rubber Sheets, IRC2016, 日本, 北九州市 (2016.10.26)
897. Yuji Hirai: Surface observations of living organisms and preparations of biomimetic surfaces, International workshop on hydrodynamic biomimetics_Overview of the Tokyo Tech International Workshop 2017, 日本, 東京都 (2017.03.14)
898. 野村周平: 構造色昆虫の注目点と問題点, 第 17 回構造色研究会シンポジウム, 日本, 千葉県野田市 (2016.12.17)
899. 平井悠司、田村陸、下村政嗣、松尾保孝、岡松隆裕、有田稔彦: 表面の微細成形による超撥水性ゴム, 一般社団法人日本ゴム協会 年次大会研究発表会, 日本, 埼玉県 (2016.05.19)
900. 平井悠司: 自己組織化微細構造とバイオミメティクス, 2016 年度日本海水学会第 67 回会研究技術発表会_シンポジウム「北海道における海洋資源の利活用とその周辺領域研究」, 日本, 登別 (2016.06.10)
901. 平井悠司: バイオミメティクス~生物表面の観察から材料作製, 新しい原子分子組織化物質・材料創出に向けた光・量子ビーム応用技術調査専門委員会, 日本, 札幌市 (2016.06.25)
902. 平井悠司: ナノスーツ法による含水サンプルの電子顕微鏡観察の可能性, 2016 年度北海道高分子若手研究会, 日本, 札幌市 (2016.09.03)
903. 平井悠司: 自己組織化を利用した最先端バイオミメティック材料の開発, 2016 年 日本機械学会年次大会_部門企画「先端技術フォーラム : M&P 最前線」, 日本, 博多市 (2016.09.13)
904. 平井悠司: 含水生物の電顕観察~ナノスーツ法の可能性, 2016 真空・表面科学合同講演会「粘弾性と摩擦」シンポジウム, 日本, 名古屋市 (2016.11.30)
905. 平井悠司: 水分を含む軟材料から昆虫や農作物まで手軽にありのままの姿を高解像度で電子顕微鏡観察できる NanoSuit 法, HiNT セミナー (2016 年度第 4 回)兼第 19 回産総研北海道センター講演会, 日本, 札幌市 (2017.01.17)
906. 野村周平: 【招待講演】バイオミメティクス・データベース構築, 日本化学会第 97 回春季年会アドバンスト・テクノロジー・プログラム (ATP) , 日本, 横浜市日吉区 (2017.03.17)
907. Daichi Takehara*, Ryosuke Harakawa, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Hierarchical Content Group Detection from Different Social Media Platforms Using Web Link Structure, IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2016), USA, Phoenix, Arizona (2016.09.26)
908. Susumu Genma*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Image Retrieval for Identification of Insects Based on Saliency Map and Distance Metric Learning, 2016 IEEE 5th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE), 日本, 京都 (2016.10.11)
909. Yuta Nakase*, Shuhei Nomura, Masami Edahiro, Toshitsugu Kushibiki: X-Ray Micro CT Observation for Internal Structure of Insects, 5th Nagoya Biomimetics International Symposium (NaBIS), Japan, Nagoya (2016.10.21)
910. Riichiro Mizoguchi: 【Keynote】Experiences of Ontology Engineering with YAMATO, ONTOBRAS 2016, Brazil, Curitiba (2016.10.03)
911. Riichiro Mizoguchi: 【Keynote】Ontology As a Sense-Making Technology, Conference of Web.Br, W3C Brazil, Brazil, Sao Paulo (2016.10.14)
912. Raja M. Suleman*, Riichiro Mizoguchi, Mitsuru Ikeda: An Automated Conversational Agent to Facilitate Metacognitive Skills in Fully-Negotiated OLMs, International Conference on

- Intelligent Tutoring Systems, Croatia, Zagreb (2016.06.08)
913. Fernando R. H. Andrade*, Riichiro Mizoguchi, Seiji Isotani: The Bright and Dark Sides of Gamification, International Conference on Intelligent Tutoring Systems, Croatia, Zagreb (2016.06.08)
914. Stefano Borgo*, Riichiro Mizoguchi, Yoshinobu Kitamura: Formalizing and Adapting a General Function Module for Foundational Ontologies, The 9th International Conference on Formal Ontology in Information Systems, France, Annecy (2016.07.08)
915. Isabelle Savard*, Riichiro Mizoguchi: Ontology of Culture: A Procedural Approach for Cultural Adaptation in ITSs, The 24th International Conference on Computers in Education, India, Mumbai (2016.12.02)
916. Toshinobu Kasai*, Kazuo Nagano, Riichiro Mizoguchi: Practical Use of Visualizing Lesson Structures in Teacher Training Education and Its Effectiveness, The 24th International Conference on Computers in Education, India, Mumbai (2016.12.01)
917. Takahiro Kawamura*, Kouji Kozaki, Tatsuya Kushida, Katsutaro Watanabe, Katsuji Matsumura: Expanding Science and Technology Thesauri from Bibliographic Datasets using Word Embedding, The 28th IEEE International Conference on Tools with Artificial Intelligence (ICTAI2016), USA, San Jose, California (2016.11.08)
918. Atsuko Yamaguchi*, Kouji Kozaki, Kai Lenz, Yasunori Yamamoto, Hiroshi Masuya, Norio Kobayashi: Semantic Data Acquisition by Traversing Class-Class Relationships over Linked Open Data, The 6th Joint International Semantic Technology (JIST2016), Singapore, Singapore (2016.11.04)
919. Tatsuya Kushida*, Takeshi Masuda, Yuka Tateisi, Katsutaro Watanabe, Katsuji Matsumura, Takahiro Kawamura, Kouji Kozaki, Toshihisa Takagi: Refining JST thesaurus and discussing the effectiveness in life science research, International Workshop on Intelligent Exploration of Semantic Data (IESD2016), Japan, Kobe (2016.10.18)
920. Takeshi Imai*, Kazuhiko Ohe, Emiko Shinohara, Masayuki Kajino, Ryota Sakurai, Kouji Kozaki, Riichiro Mizoguchi: An Ontological Framework for Representing Topological Information in Human Anatomy, The 7th International Conference on Biomedical Ontology (ICBO 2016), USA, Corvallis (2016.08.03)
921. Chanchal Kumar Roy, Gento Shinohara, Daniel R. King, Tao Lin Sun, Jian Ping Gong, Takayuki Kurokawa: Adhesion gain by fibrous skeleton based on fish suction pad, The 1st International Symposium for Advanced Gel Materials & Soft Matters, China, Beijing (2016.10.14)
922. Takayuki Kurokawa, Gento Shinohara, Chanchal Kumar Roy, Daniel R. King, Tao Lin Sun, Jian Ping Gong: Effect of Fibrous Skeleton at Clingfish Suction Pad, 5th Nagoya Biomimetics International Symposium (NaBIS), Japan, Nagoya (2016.10.21)
923. 鳥村匠*、古崎晃司、來村徳信、溝口理一郎、駒谷和範: 生物規範工学オントロジーにおける記述の詳細度とキーワード連想の関係の比較, 2016 年度人工知能学会全国大会, 日本, 北九州市 (2016.06.07)
924. 長谷山美紀*: 【招待講演】マルチメディア信号処理と次世代情報検索, 電子情報通信学会技術報告, 日本, 札幌 (2016.07.29)
925. 斎藤直輝*、小川貴弘、平井悠司、長谷山美紀: 生物の走査型電子顕微鏡像の撮像部位の分類における特徴選択方法に関する検討, 映像情報メディア学会技術報告, 日本, 福井県あわら市 (2016.08.31)
926. Kohei Tateno*, Takahiro Ogawa, Miki Haseyama: Multimodal Dimensionality Reduction via Adaptive Modality Selection for Web Image Visualization, 第 19 回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU 2016), 日本, 浜松 (2016.08.04)
927. 弦間奨*、小川貴弘、長谷山美紀: 昆虫の同定を目的とした類似画像検索の高精度化に関する検討, 平成 28 年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会, 日本, 札幌 (2016.11.05)
928. 平井悠司*、奥田直人、斎藤直輝、小川貴弘、町田龍一郎、野村周平、大原昌宏、長谷山美紀、下村政嗣: 昆虫の体表面摩擦力測定, 第 67 回コロイドおよび界面化学討論会, 日本, 旭川 (2016.09.23)
929. 平井悠司*、奥田直人、斎藤直輝、小川貴弘、町田龍一郎、野村周平、大原昌宏、長谷山美紀、下村政嗣: マダラシミ鱗粉の摩擦特性, 第 65 回高分子討論会, 日本, 横浜 (2016.09.15)
930. 増田壮志*、古崎晃司、駒谷和範: 兄弟概念の分類観点に着目したオントロジー貫性向上手法の開発, 2016 年度人工知能学会全国大会, 日本, 北九州 (2016.06.06)

931. 山口敦子*、小林紀郎、戀津魁、山本泰智、古崎晃司: SPARQL 生成支援のための RDF グラフ構造解析技術の開発, 2016 年度人工知能学会全国大会, 日本, 北九州 (2016.06.06)
932. 鳥村匠*、古崎晃司、來村徳信、溝口理一郎、駒谷和範: 生物規範工学における発想支援のための Keyword Explorer の評価, 第 40 回セマンティックウェブとオントロジー研究会, 日本, 横浜市 (2016.11.10)
933. 田中文也、篠原現人、岩槻幸雄、枝廣雅美: タイ科魚類の歯の形態学—SEM およびマイクロ CT による再検討, 2016 年度日本魚類学会年会, 日本, 岐阜 (2016.09.25)
934. 野村周平: ハネカクシ上科甲虫における後翅基部前縁微細構造の走査型電子顕微鏡 (SEM) 観察, 日本甲虫学会第 7 回大会, 日本, 大阪 (2016.11.26)
935. 澤田明*、山崎剛史、岩見恭子、高木正興: 南大東島に隔離された亜種ダイトウコノハズクの形態的特徴: 頭骨の幾何学的形態測定からわかったこと, 日本鳥学会, 日本, 札幌 (2016.09.17)
936. Takuya Ohzono*, Kosuke Suzuki, and Kay Teraoka: Wrinkles on a Textile-Embedded Elastomer Surface with Highly Variable Friction, Gelsympo2017, Japan, Tsudanuma (Nihon Univ.) (2017.03.08)
937. Jamil Ahmed, Takayuki Kurokawa, Honglei Guo, Tetsurou Yamamoto, Masakazu Takahata, Tasuku Nakajima, Jian Ping Gong: Effect of electrostatic interaction on sliding friction of hydrogel, 日米先端科学(JAFoS)シンポジウム Japanese-American Frontiers of Science Symposium, USA, Irvine (2016.12.04)
938. Takayuki Kurokawa: Effect of Fibrous Skeleton in Polyampholyte Hydrogel on Adhesion in Water, IPC2016 The 11th SPSJ International Polymer Conference, Japan, Fukuoka (2016.12.15)
939. Honglei Guo, Takayuki Kurokawa, Masakazu Takahata, Jian Ping Gong: A novel microelectrode method to characterize the internal fracture of polyelectrolyte network of DN gel, The 11th International Gel Symposium (Gel Sympo 2017), Japan, Chiba (2017.03.07)
940. 鈴木航祐、大園拓哉*: 不均一性を有する形状可変リンクル上の摩擦, 日本トライボロジー学会, 日本, 東京 (2016.05.24)
941. 野方靖行: 【招待講演】付着生物による諸問題と防汚技術開発の重要性, 地球環境科学研究院講演会, 日本, 札幌 (2016.08.19)
942. 平井悠司: 昆虫から農作物まで ~生きたままの姿を高解像度で電子顕微鏡観察可能な NanoSuit 法, 文部科学省 ナノテクノロジープラットフォーム 地域セミナーin 帯広畜産大学, 日本, 帯広市 (2016.11.18)
943. 大園拓哉*: 【招待講演】可変なシリコンによる摩擦機能の拡張, 一般社団法人日本ゴム協会関東支部 アドバンテックセミナー 2017, 日本, 東京 (2017.02.23)
944. 佐々木沙織、江端宏之、大園拓哉、木戸秋悟: 細胞培養リンクルハイドログルの開発と設計, 第 65 回高分子討論会, 日本, 横浜市 (2016.09.14)
945. 黒川孝幸、Jamil Ahmed、Honglei Guo、山本徹朗、高畠雅一、中島祐、龜剣萍: ハイドログルの表面摩擦に及ぼす静電相互作用の効果, 第 67 回コロイドおよび界面化学討論会, 日本, 旭川市 (2016.09.24)
946. 室崎喬之*、野方靖行、平井悠司、下村政嗣: 【依頼講演】フジツボが教える防汚表面材料, 第 67 回コロイドおよび界面化学討論会, 日本, 旭川市 (2016.09.23)
947. 室崎喬之*、野方靖行、平井悠司、下村政嗣: 表面微細構造の幾何的・弾性的特徴とフジツボの着生との関係, 2017 年度 日本付着生物学会 研究集会, 日本, 東京都 (2017.03.30)
948. 小林元康*、利光佑太、野方靖行: キプリス幼生固定化カンチレバーを用いた付着器官の水中凝着力評価, 日本付着生物学会, 日本, 東京 (2017.03.30)
949. 梅澤大樹*、長谷川裕己、Ira Novita Sari、鈴木惇也、諸角達也、松田冬彦、野方靖行、吉村えり奈: グルコサミン由来の付着阻害剤の合成と付着阻害活性, 日本付着生物学会, 日本, 東京 (2017.03.30)
950. Takahiko Hariyama: 【Invite】The NanoSuit, Enhancing Survival Across the Continuum Between Air and High Vacuum, Seeks the New Vision for the Sustainable World., Asia NANO 2016 Asian Conference on Nanoscience and Nanotechnology, Japan, Sapporo (2016.10.11)
951. Ken-ichi Kimura*, Naoe Hosoda: Footpad Formation during the Pupal Development in a Ladybird, Harmonia axyridis, the 22nd International Congress of Zoology and the 87th Meeting of the Zoological Society of Japan, Japan, Ginowan (2016.11.18)
952. Yumi Yamahama、Tateo Shimozawa、Shinya Yoshioka、Daisuke Ishii、Hiroshi Fudouzi、

- Hideo Kubo, Masatsugu Shimomura, Yasuharu Takaku, Ken-ichi Kimura, Yoshihiro Uozu, Takahiko Hariyama*: The Origin of Colour of a Petal: Subcellular Structural Change during the Flowering from Buds in a Buttercup., 5th Nagoya Biomimetics International Symposium (NaBIS), Japan, Nagoya (2016.10.20)
953. Yasuharu Takaku*, Masatsugu Shimomura, Takahiko Hariyama: The NanoSuit® Method to Observe the Living Mammalian Tissue and Cell., 5th Nagoya Biomimetics International Symposium (NaBIS), Japan, Nagoya (2016.10.20)
954. Takahiko Hariyama: 【Invited】A Thin Polymer Membrane ‘NanoSuit’ Allows Living Organisms to Survive in the Harsh Conditions of Electron Microscopy, SPIE International Symposium on Smart Structures 2017, U.S.A., Portland (2017.03.27)
955. Kana Sakaida, Yasuharu Takaku, Hideya Kawasaki, Masatsugu Shimomura, Takahiko Hariyama*: A Modified “NanoSuit” Preserves Living Eukaryotic Cells in FE-SEM., 48th Annual Meeting of the American Society for Neurochemistry, U.S.A., Little Rock (2017.03.19)
956. Ken-ichi Kimura, *Naoe Hosoda: Footpad formation during the pupal development in a ladybird, Harmonia axyridis, The 22nd International Congress of Zoology and the 87th Meeting of the Zoological Society of Japan, Japan, Ginowan/Okinawa (2016.11.18)
957. 針山孝彦: 【特別講演】バイオミメティクスに基づく新技術—フナムシの水輸送から癌研究まで, 平成 28 年度浜松外科医会研修会, 日本, 浜松市 (2016.04.09)
958. 針山孝彦: ナノスーツ法 : SEM 観察法の新潮流, 国立科学博物館企画展「生き物に学び、くらしに活かす 博物館とバイオミメティクス」併設講演会, 日本, 東京都 (2016.06.06)
959. 坂井田佳奈、高久康春、河崎秀陽、針山孝彦*: NanoSuit®法による生きたままの培養細胞観察, 日本顕微鏡学会第 72 回学術講演会(JSM2016), 日本, 仙台市 (2016.06.16)
960. Ryunosuke Minami, Chiaki Sato, Yumi Yamahama, Hideo Kubo, Takahiko Hariyama, Ken-ichi Kimura*: Involvement of Cytoskeletal Actin and Myosin in the Corneal Protrusion Formation of Drosophila melanogaster, Japanese Drosophila Research Conference 12, Japan, Tokyo (2016.09.11)
961. 針山孝彦: 【依頼講演】ナノスーツ法による生きたまま・濡れたままの生体の電子顕微鏡による生態観察, 2016 ナノ理工学セミナー「バイオミメティクスとナノテクノロジー」, 日本, 豊中市 (2016.10.25)
962. Takahiko Hariyama: 【依頼講演】Biomimetic Thin Membrane, the NanoSuit®, Helps Organisms Survive in High Vacuum Condition., RIKEN CLST Retreat 2016, 日本, 浜松市 (2016.11.09)
963. 針山孝彦: 【招待講演】多機能性を持つ生物の表面構造—バイオミメティクスの視点から, 第 36 回表面科学学術講演会, 日本, 名古屋市 (2016.11.29)
964. 針山孝彦*、高久康春、鈴木浩司、石井大佑、下村政嗣: ナノスーツ法による生きたままの生物の SEM 内生態観察, 第 36 回表面科学学術講演会, 日本, 名古屋市 (2016.11.29)
965. 針山孝彦: ナノスーツ法が拓く走査顕微鏡の新展開, 16-2 バイオミメティクス研究会 “バイオミメティクスにおける生物機能解析と工学的応用”, 日本, 千葉市 (2016.09.08)
966. Takahiko Hariyama: Vision and the Coloration in Arthropod. 生物と光の色々な話—節足動物の視覚と体色を例にして, The 87th Meeting of the Zoological Society of Japan (ZSJ), The 12th Pigment Cell Symposium: Color, Mind, and Behavior of Animals, 日本, 宜野湾市 (2016.11.17)
967. 針山孝彦: 【依頼講演】NanoSuit®法による生体の生きたまま濡れたままの電子顕微鏡観察, 第 35 回日本認知症学会学術集会, 日本, 東京 (2016.12.01)
968. 不動寺浩*、針山孝彦: コロイド結晶薄膜による曲面への加飾構造色, 第 65 回高分子討論会, 日本, 横浜市 (2016.09.15)
969. Kana Sakaida, Yasuharu Takaku, Hideya Kawasaki, Masatsugu Shimomura, Takahiko Hariyama*: A Modified “NanoSuit” Preserves Living Eukaryotic Cells in FE-SEM., 日本比較生理生化学会 第 38 回東京大会, 日本, 町田市 (2016.09.02)
970. Haruko Matsumoto, Yasuharu Takaku, Masatsugu Shimomura, Takahiko Hariyama*: The Combination of Nanosuit and EDS Methods Revealed the Elements of Biopolymer Included in Alive sample., 第 65 回高分子討論会, 日本, 横浜市 (2016.09.15)
971. 南竜之介、佐藤千晶、山濱由美、久保英夫、針山孝彦、木村賢一*: キイロショウジョウバエ複眼角膜表面の微小突起形成におけるアクトミオシンが生みだす細胞骨格性張力の関与, 第 39 回日本分子生物学会年会, 日本, 横浜 (2016.12.01)

972. 針山孝彦: 【依頼講演】生きたまま濡れたままの生物試料の SEM, 第 9 回 CBIR+ONSA 共催 若手インスパイアシンポジウム, 日本, 東京都 (2017.02.11)
973. 針山孝彦: 【依頼講演】バイオミメティクス研究と NanoSuit®, 平成 28 年度第 2 回ナノ材料応用技術セミナー, 日本, 京都市 (2017.03.03)
974. 不動寺浩: コロイド微粒子を並べてタマムシの構造色を模倣する, 第 53 回バイオミメティクス市民セミナー, 日本, 札幌市 (2016.05.07)
975. 不動寺浩: 構造色材料の分光分析, 16-2 バイオミメティクス研究会, 日本, 千葉市 (2016.09.08)
976. 不動寺浩*、針山孝彦: コロイド結晶薄膜による構造色材料の新展開, 第 67 回コロイドおよび界面化学討論会, 日本, 旭川市 (2016.09.23)
977. 不動寺浩: 【依頼講演】構造色が変化する材料とセンシングへの応用, 第 4 回表面・界面のメゾスコピックサイエンスとプロセッシング研究会, 日本, 東京都 (2016.11.30)
978. 不動寺浩*、針山孝彦: タマムシの構造色を模倣した飾色塗工法, 第 17 回構造色シンポジウム, 日本, 野田市 (2016.12.17)
979. 吉岡伸也: 【依頼講演】モスアイ構造の多機能性とロバストネス, 日本化学会第 97 会春季年会, 日本, 横浜 (2017.03.17)
980. 吉岡伸也: 【依頼講演】モスアイ構造の乱れと光学効果, 第 67 回コロイドおよび界面化学討論会, 日本, 旭川 (2016.09.23)
981. 吉岡伸也: 【依頼講演】生物が持つ微細構造と多彩な光学現象, 第 4 回メゾスコピック研究会, 日本, 東京 (2016.11.30)
982. 石井大佑: 【招待講演】真空中での乾燥に耐えるナノスーツ 食品のありのまま電顕観察への応用, 応用物理学会 界面ナノ電子化学研究会 第 19 回講演会, 日本, 横浜 (2017.03.17)
983. 石井大佑: 【招待講演】表面構造を利用したバイオミメティクス液体操作 – 撥水性・吸着性・ガスバリア性 –, 色材講演会 2016, 日本, 大阪 (2016.11.09)
984. 石井大佑: 【招待講演】フナムシに学ぶ液体輸送デバイス, 日本機械学会東海支部 第 5 回講演会, 日本, 名古屋 (2016.11.11)
985. 石井大佑: 【招待講演】高分子科学の技術動向と生物の表面の多機能性を応用した材料開発, 第 11 回 幸田町サイエンスコミュニティ事業, 日本, 幸田 (2016.10.25)
986. 石井大佑、伊藤嵩人: 【依頼講演】フナムシに学ぶ液体輸送デバイス, 第 67 回コロイドおよび界面化学討論会, 日本, 旭川 (2016.09.23)
987. 石井大佑、平田駿、鈴木里枝、西岡伸悟、吉井公彦、関口学: 【依頼講演】フッ素-アクリルエマルジョン複合からなる防汚性表面の動的濡れ性解析, 第 65 回高分子討論会, 日本, 横浜 (2016.09.15)
988. 石井大佑、伊藤嵩人: 【依頼講演】フナムシの微小流路構造を模倣した液体輸送・分離システム, 第 65 回高分子討論会, 日本, 横浜 (2016.09.14)
989. Matt W. England, Atsushi Hozumi: Transparent Anti-fogging Thin Films Showing Excellent Self-Healing Properties, ThinFilms 2016 The 8th International Conference on Technological Advances of Thin Films and Surface Coatings, Singapore, Singapore (2016.07.13)
990. Chihiro Urata, Gary J. Dunderdale, Tomoya Sato, Matt W. England, Atsushi Hozumi: Bio-Inspired Organogel Exhibiting Anti-X Surface Properties, 16th International Conference on Organized Molecular Films (ICOMF16) - LB16, Finland, Helsinki (2016.07.23)
991. Chihiro Urata, Matt W. England, Tomoya Sato, Atsushi Hozumi: 【Keynote】Bio-Inspired Smart Surfaces Showing Anti-X Properties, The 3rd International Conference on Bioinspired and Biobased Chemistry & Materials, France, Niece (2016.10.17)
992. Atsushi Hozumi, Liming Wang, Tomoya Sato, Matt W. England, Chihiro Urata: 【Invited talk】Spontaneous Formation of Textured Surfaces Showing Superhydrophobicity and Self-Healing Properties, EMN Meeting on Texture and Microstructure, China, Hong Kong (2016.12.20)
993. Matt W. England, Liming Wang, Tomoya Sato, Chihiro Urata, Atsushi Hozumi: 【Invited talk】Superhydrophobic and Superhydrophilic Coatings with Self-Healing Properties, The 3th International Symposium on Bioinspired Interfacial Materials with Superwettability (IBIMws-2017), China, Guangzhou (2017.01.15)
994. Chihiro Urata, Tomoya Sato, Liming Wang, Matt W. England, Atsushi Hozumi: 【Invited talk】“Self-Lubricating Organogels : SLUGs” Showing Beyond-Biological Surface Functionalities, The International Symposium on Engineering Neo-biomimetics VII, JAPAN, Tokyo

(2017.02.17)

995. Matt W. England, Chihiro Urata, Tomoya Sato, Liming Wang, Atsushi Hozumi: Transparent Anti-Fogging Films Possessing Self-Healing Properties, Smart Coatings 2017, USA, Orlando, Florida (2017.02.23)
996. Liming Wang, Matt. W. England, Tomoya Sato, Chihiro Urata, Atsushi Hozumi: 【Invited talk】Superhydrophobic and Superhydrophilic Surfaces Showing Self-Healing Properties, The Adhesion Society's 40th Annual Meeting, USA, St. Petersburg, Florida (2017.02.26)
997. Atsushi Hozumi, Liming Wang, Chihiro Urata, Tomoya Sato, Matt W. England: Superhydrophobic Surfaces with Self-Healing Properties, BIT's 3rd Annual World Congress of Smart Materials 2017, Thailand, Bangkok (2017.03.17)
998. Hirotaka Maeda*: Therman management using diatom shells, 5th Nagoya Biomimetics International Symposium (NaBIS), 日本, 名古屋 (2016.10.21)
999. 穂積篤: 【招待講演】表面/界面のバイオミメティクス, 日本石鹼洗剤工業会技術委員会, 日本, 東京都中央区 (2016.06.06)
1000. 穂積篤: 【招待講演】生物模倣による撥液表面の創製, 第 115 回プラスチックフィルム研究会, 日本, 東京都目黒区 (2016.07.07)
1001. 穂積篤: 【招待講演】ユビキタス元素による低環境負荷表面処理技術 : Anti-X 機能を求めて, 第 4 回海洋環境研究委員会, 日本, 東京都府中市 (2016.07.19)
1002. Matt W. England、佐藤知哉、Liming Wang、浦田千尋、穂積篤: 自己修復機能を兼ね備えた透明防曇皮膜, 表面技術協会第 134 回講演大会, 日本, 宮城県仙台市 (2016.09.01)
1003. 穂積篤: 【招待講演】液体の滑落性に着目した濡れ性制御技術, 第 94 回金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 (ARS) 例会 - 材料の表面形態と表面濡れ性の制御-, 日本, 東京都千代田区 (2016.09.20)
1004. 穂積篤、浦田千尋、佐藤知哉、Liming Wang、Matt W. England: 【依頼講演】Anti-X 機能を備えたバイオミメティクス材料: SLUGs (Self-lubricating Organogels), 第 67 回コロイドおよび界面化学討論会, 日本, 北海道旭川市 (2016.09.23)
1005. 穂積篤、浦田千尋、佐藤知哉、Liming Wang、Matt W. England: 【依頼講演】動的表面機能の発現を可能にする生物模倣材料 : SLUGs (Self-lubricating Organogels), 第 65 回高分子討論会, 日本, 神奈川県横浜市 (2016.09.15)
1006. 穂積篤: 【招待講演】バイオミメティクス多機能材料/表面の創製, (社) 大阪大学ナノ理工学人材育成産学コンソーシアム 2016 ナノ理工学セミナー「バイオミメティクスとナノテクノロジー」, 日本, 大阪府豊中市 (2016.10.25)
1007. 穂積篤: [招待講演] 液体の滑落性に着目した撥液処理の開発動向, 第 21 回関西支部コロイド・界面実践講座プログラム 今話題の最新トピックスを聞く! ~土壤と環境・マテリアルインフォマティクス・バイオミメティクス, 日本, 兵庫県神戸市 (2017.01.24)
1008. 佐藤知哉、浦田千尋、Liming Wang、Matt W. England、穂積篤: 種々の触媒固定化法を利用したシリコーン樹脂上での無電解銅めつき, 表面技術協会第 135 回講演大会, 日本, 埼玉県川越市 (2017.03.10)
1009. *細田奈麻絵: 可逆的な接合技術開発の紹介, 産業競争力懇談会『循環型社会を実現する革新的接合・分離技術』, 日本, 神奈川 (2016.06.22)
1010. *細田奈麻絵: 生物から学ぶ環境にやさしい接着技術, 日本接着学会, 日本, 東京 (2016.07.13)
1011. *細田奈麻絵: 生物から学ぶ可逆的な接合技術, 豊田中央研究所, 日本, 愛知 (2016.07.25)
1012. *細田奈麻絵: バイオミメティック・生物から学ぶ接着技術の展開, 日本接着学会, 日本, 東京 (2016.09.16)
1013. *細田奈麻絵: 第 6 回 ISO/TC266 WG2 国際委員会 ベルリン会議の報告, 高分子学会 バイオミメティクス研究会, 日本, 東京 (2016.10.17)
1014. *細田奈麻絵: バイオミメティクスの最近の動向, (独) 日本学術振興会産学協力研究委員会, 日本, 東京 (2016.12.16)
1015. *細田奈麻絵: 生物模倣による接着・分離技術の応用例, 産業競争力懇談会『循環型社会を実現する革新的接合・分離技術』, 日本, 東京 (2017.01.18)
1016. Tadashi Nakamura, Shiro Komiyama, Atsushi Nakamura: Mutual suppressions of the taste responses between sweet and bitter compounds in some fly species, 17th International Symposium on Olfaction and Taste, 日本, 横浜 (2016.06.07)
1017. Tadashi Nakamura, Shiro Komiyama, Atsushi Nakamura: Oppositive receptions of sweet

- and bitter tastants in some fly species, International Symposium on Environmental Sensing and Animal Behavior, Japan, Tokyo (2016.06.11)
1018. Atsushi Nakamura, Tomoyuki Suzuki, and Tadashi Nakamura: AMP-activated protein kinase regulates appetite in the blowfly, *Phormia regina*, International Symposium on Environmental Sensing and Animal Behavior, Japan, Tokyo (2016.06.11)
1019. Masao Ikeda-Saito: Paradigm Shift in Heme Degradation; Heme oxygenase versus IsdG, Rice BioScience symposium, U.S.A., Houston, TX (2016.05.21)
1020. Masao Ikeda-Saito: Biological Heme Degradation, an Old Story with New Insights, The 1st BIOCEV International Conference, Czech Republic, Vestec (2016.06.16)
1021. Masao Ikeda-Saito: Heme Oxygenase Reaction in the Presence of H₂S Generates S-biliverdin, a new heme degradation product, XIX International Conference on Oxygen Binding and Sensing Proteins, Hamburg, Germany (2016.09.11)
1022. Masao Ikeda-Saito: Paradigm Shift in Biological Heme Degradation, American Chemical Society South Eastern Regional Meeting, Special Symposium on Cutting Edge of Biological Inorganic Chemistry, U.S.A., Columbia, SC (2016.09.24)
1023. Mamiko Ozaki ; Miwako Tamotsu ; Toru Maeda: Neuronal mechanism of appetite decrease by food flavor: Oral toxic metabolite of plant in the floral scent makes nonappetitive effect of olfaction in insect, 17th International Symposium on Olfaction and Taste (ISOT2016), 日本, 横浜市 (2016.6.5)
1024. Mamiko Ozaki ; Yusuke Takeichi: Contact olfactory sensing for nestmate-nonnestmate discrimination in the Japanese carpenter ant, *Camponotus japonicas*, The 15th International Symposium on Molecular and Neural Mechanisms of Taste and Olfactory Perception (YRUF2016, AISCRIB 2016), 日本, 福岡市 (2016.12.2)
1025. 北條賢、重信秀治、光野秀文、石井健一、山口勝司、佐倉緑、神崎亮平、尾崎まみこ: 社会性昆虫における体表炭化水素受容体遺伝子の探索, 日本昆虫学会第 76 回大会・第 60 回日本応用動物昆虫学会大会合同大会, 日本, 大阪 (2016.3.26)
1026. 尾崎まみこ: 生体ケミカルセンサの成り立ちと機能性, 旭川クロスボーダーシンポジウム, 日本, 旭川 (2016.1.11)
1027. Ahmad Azmi Nur Sabrina, Suthitar Singkaravanit-Ogawa, Kyoko Ikeda, Masanori Kaido, Kazuyuki Mise, Yoshitaka Takano*: Inappropriate expression of the NLP effector impairs the infection of *Colletotrichum orbiculare* on cucumber, 平成 28 年度日本植物病理学会関西部会, 日本, 静岡市 (2016.09.29)
1028. 尾崎紗恵、高野義孝、三瀬和之、奥野哲郎、海道真典*: Red clover necrotic mosaic virus MP-GFP 融合タンパク質を用いた MP と結合する宿主タンパク質の同定, 平成 28 年度日本植物病理学会関西部会, 日本, 静岡市 (2016.09.30)
1029. 大矢卓明、新田浩志、Xu Quan、安田加奈子、海道真典、奥野哲郎、高野義孝、奥本裕、三瀬和之*: Brome mosaic virus (BMV)抵抗性に関わる NBS-LRR 型イネ遺伝子の単離, 平成 28 年度日本植物病理学会関西部会, 日本, 静岡市 (2016.09.30)
1030. 尾崎まみこ: 生体ケミカルセンサの成り立ちと機能性, 北大クロスボーダーシンポジウム, 日本, 札幌 (2016.1.8)
1031. 尾崎まみこ, 池田凌, 先田智也, 北條賢, 松原亮介: クロオオアリ化学交信のための化学成分がアルゼンチンアリに忌避効果を持つ, 応用動物昆虫学+昆虫学会合同大会, 日本, 堺市 (2016.3.1)
1032. Yusuke Takeichi, Kouji Yasuyama, Naoyuki Miyazaki, Kazuyoshi Murata, Masaru K. Hojo, Kanako Inoue, Mamiko Ozaki: Ultrastructure of the olfactory sensory unit consisting of 100 receptor neurons for nestmate- nonnestmate discrimination in *Camponotus japonicas*, 17th International Symposium on Olfaction and Taste (ISOT2016), 日本, 横浜市 (2016.6.5)
1033. Toru Maeda, Tomoyoshi Nishimura, Mamiko Ozaki: Visualization of neural activity with appetitive or non-appetitive olfactory stimulation in fly brain, 日本比較生理生化学会, 日本, 東京 (2016.6.1)
1034. Tadashi Nakamura, Hiroyuki Yamakawa, Atsushi Nakamura, Xing Li, Ken Sawada, Tatsuo Iwasa: Role of the odorant binding protein of Japanese newt, *Cynops pyrrhogaster*, examined by two different electrophysiological methods, The joint meeting of the 22nd International Congress of Zoology and the 87th Meeting of the Zoological Society of Japan, Japan, Ginowan (2016.11.17)
1035. H. Tanaka, Y. Shimasue, I. Kitamura, and H. Liu: Parylene flapping-wings with

- self-organized micro wrinkles, CIMTEC2016, Italy, Perugia (2016.06.08)
1036. Hiroto Tanaka: Biomechanics of swimming penguins and dolphins, 2017 Tokyo Tech International Workshop on Hydrodynamic Biomimetics, Japan, Tokyo (2017.03.14)
1037. Kenji Yoneyama, Noriyasu Ando, Ryohei Kanzaki: Construction of wide range virtual reality system under free walk condition for revealing decision making strategy of insects, International Symposium on Environmental Sensing and Animal Behavior, Japan, Tokyo (2016.6.10)
1038. Hiroto Tanaka*, Teruaki Ikeda, Tetsuya Ueda, Takeshi Yamasaki, Yasuko Iwami, Takeo Fujii, Hao Liu: Aerodynamic Characteristics of Flat-plate Wings with Serrated Leading Edges Modeled on a Ural Owl's Primary Feather, Engineering Neo-Biomimetics VI and Satellite Workshop at Lake Biwa, Japan, Kyoto (2016.10.22)
1039. Takeshi Kobayashi, Masahiro Sokabe: Cellular Active Touch Sensing of Substrate Rigidity, 5th Nagoya Biomimetics International Symposium, Japan, Nagoya (2016.10.21)
1040. Takeshi Kobayashi, Masahiro Sokabe: Initial Step of Gravi-Sensing in Mesenchymal Stem Cells, the 13th Korea-Japan Joint Seminar on Space Environment Utilization Research, Japan, Sapporo (2016.10.25)
1041. Takeshi Kobayashi, Mizuna Tanaka, Toko Hashizume, Akira Higashibata, Sachiko Yano, Takeshi Nikawa, Masahiro Sokabe: Loss of Rigidity Sensing of Mesenchymal Stem Cells under Microgravity, 11th Asian Microgravity Symposium (AMS2016), Japan, Sapporo (2016.10.26)
1042. Noriyasu Ando, Ryohei Kanzaki: Using insects to drive mobile robots for odor source localization, International Symposium on Environmental Sensing and Animal Behavior, 日本, 目黒区 (2016.06.10)
1043. Noriyasu Ando, Ryohei Kanzaki: Neuromuscular control of thorax deformation in hawkmoth flight, The 22nd International Conference of Zoology and the 87th Meeting of the Zoological Society of Japan, 日本, 宜野湾 (2016.11.14)
1044. 嶋末陽介、田中博人、劉浩: 自己組織化微細シワを持つ人工柔軟羽ばたき翼の空力性能, 第 29 回バイオエンジニアリング講演会, 日本, 名古屋 (2017.01.20)
1045. 中村昌史、池田旭彰、李根、田中博人、劉浩: 尾ヒレと胴体の振動によるイルカ遊泳の計算流体力学モデリングと推力発生メカニズムの研究, 第 29 回バイオエンジニアリング講演会, 日本, 名古屋 (2017.01.20)
1046. 高林拓、田中博人、中田敏是、劉浩: 生物規範型羽ばたき機の翼運動変化機構による姿勢制御, 第 29 回バイオエンジニアリング講演会, 日本, 名古屋 (2017.01.20)
1047. Noriyasu Ando: Flexible body: how do neurogenic signals control wing kinematics?, The 38th Annual Meeting of the Japan Society for Comparative Physiology and Biochemistry, 日本, 東京 (2016.09.04)
1048. Noriyasu Ando: From neurons to bio-inspired flight: toward comprehensive understanding of animal flight: The 38th Annual Meeting of the Japan Society for Comparative Physiology and Biochemistry, 日本, 東京 (2016.09.04)
1049. 村山裕哉, 安藤規泰, 平井規央, 神崎亮平: 飛行昆虫の運動解析における小型慣性センサの利用, 第 36 回エアロ・アクアバイオメカニズム学会, 日本, 千葉市 (2017.3.21)
1050. Kenji Yoneyama, Noriyasu Ando, Ryohei Kanzaki: InsectGym: keeping an insect in a virtual reality environment without tethers to rise up its physical performance, The 38th Annual Meeting of the Japan Society for Comparative Physiology and Biochemistry, 日本, 町田市 (2017.9.3)
1051. 江端宏之、濱野浩佑、木戸秋悟: 非一様弾性基材上で培養された幹細胞におけるメカノシグナル動的入力特性の解析, 第 65 回高分子討論会, 日本, 横浜市 (2016.09.14)
1052. 水本健太、木戸秋悟: iPS 細胞の分散培養最適化のためのラミニン固定化弾性率可変ハイドロゲル基材の設計, 日本バイオマテリアル学会シンポジウム 2016, 日本, 福岡市 (2016.11.21)
1053. 仲村悠、木戸秋悟: がん細胞の浸潤能診断のための弾性率可変マイクロファイバーゲルマトリックスの設計, 日本バイオマテリアル学会シンポジウム 2016, 日本, 福岡市 (2016.11.22)
1054. 水本健太、木戸秋悟: 分散培養 iPS 細胞の増殖応答性に対するハイドロゲル表面へのラミニン修飾状態の本質的効果, 第 54 回日本生物物理学会年会, 日本, つくば市 (2016.11.25)
1055. 小林剛、橋爪藤子、田中瑞奈、丸山昭洋、東端晃、矢野幸子、成瀬恵治、二川健、曾我部正博: 模擬微小重力環境において間葉系幹細胞の YAP/TAZ の活性化抑制, 第 39 回日本分子生物学会年会,

日本, 横浜 (2016.12.01)

1056. 小林剛、橋爪藤子、田中瑞奈、丸山昭洋、東端晃、矢野幸子、成瀬恵治、二川健、曾我部正博: 微小重力環境における間葉系幹細胞の YAP/TAZ の活性化抑制機構, 日本宇宙生物科学会第 30 回大会, 日本, 愛知 (2016.10.15)
1057. 田中瑞奈、齋木貴博、島本祐哉、曾我部正博、小林剛: ストレス線維の張力低下により誘導された接着斑解体におけるエンドサイトーシスの役割, 第 39 回日本分子生物学会年会, 日本, 横浜 (2016.12.01)
1058. 安藤規泰: 【招待講演】ハイブリッドロボットで探る昆虫の匂いを探すしくみ, 第 61 回日本応用動物昆虫学会大会小集会「進化するガ類性フェロモンの真価 2017」, 日本, 小金井市 (2017.03.28)
1059. Yuta Isono, Takeshi Yamauchi, Hidetoshi Kobayashi, Toru Kobayashi: Serendipity-Oriented Bio-TRIZ Database, 5th Nagoya Biomimetics International Symposium, Japan, Nagoya (2016.10.20)
1060. Hidetoshi Kobayashi and Takeshi Yamauchi: Unfolding of lily flower bud like spindle-shaped airtight container, Plant Trait Workshop in German-Japanese Symposium, Germany, Dresden (2016.05.11)
1061. 香坂玲、藤平祥孝、内山渝太: 生物模倣技術と注目技術の特許出願と学術研究の国際的動向の変化に関する考察, 日本知財学会第 14 回年次学術研究発表会, 日本, 東京 (2016.12.03)
1062. 岸上祐子, 古川柳蔵, 須藤祐子, 溝口理一郎: オントロジー工学に基づくライフスタイル構造を記述する語彙の標準化に関する考察, 環境科学会, 日本, 横浜 (2016.09.08)
1063. 川瀬徳泰、古川柳蔵: 環境制約の悪化と生活における価値観の変化に基づくビジネス創出手法, 研究・イノベーション学会, 日本, 東京 (2016.11.05)
1064. Gen Morimoto*: Non-Iridescent Structural Coloration of The Inner Feathers of Japanese Blue-Colored Species, 5th Nagoya Biomimetics International Symposium, Japan, Nagoya (2016.10.20)
1065. Ryuma Marume, Fujio Tsumori*, Kentaro Kudo, Toshiko Osada, Kazunari Shinagawa: Development of magnetic-driven artificial cilia with high aspect ratio, 29th International Microprocesses and Nanotechnology Conference, JAPAN, Kyoto (2016.11.11)
1066. Takuya Yamamoto*: 【Invited】Reversible Linear-Cyclic Topological Conversion of Telechelic Polymers by Photo- and Thermal Reactions, Symposium of Cyclic Polymer, China, Suzhou (2016.10.22)
1067. Takuya Yamamoto*: 【Invited】Reversible Topological Transformation to Form Cyclic Polymers by Heat- and Light-Triggered Reactions, Taiwan-Japan Bilateral Polymer Symposium, Taiwan, Hsinchu (2016.09.09)
1068. Remi Tsubaki*: Morphological plasticity of host sponge contributes to symbiosis with other organisms: evolutionary implication of plasticity in sponges, EVOLUTION 2016, United States of America, Austin, Texas (2016.06.19)
1069. Remi Tsubaki*: A novel filtering mutualism between sponge host and its endosymbiotic bivalve *Vulsella vulsella*, World Congress of Malacology 2016, Malaysia, Penang (2016.07.19)
1070. Remi Tsubaki*: Acquisition of pumping function during circulatory system development of sponges, 22nd International Conference of Zoology, Japan, Okinawa (2016.11.17)
1071. Tomoya Hirose, Masaaki Tamagawa, and Makoto Ito: Elucidation of Underwater Locomotion of Neutrophil by Concentration Gradient for Various Concentration Conditions, ICCMEH2016 (International Conference on Computational Methods and Health Engineering 2016), 日本, 北九州市 (2016.12.17)
1072. 津守不二夫*, 工藤健太郎, 長田稔子: 磁性粒子分散エラストマーを用いた 4 D プリンティングプロセスの開発, 日本機械学会年次大会, 日本, 福岡市 (2016.09.14)
1073. 津守不二夫*: 材料異方性パターニングによる 4 次元プリンタ, 第 2 回日本機械学会イノベーション講演会, 日本, 東京 (2016.11.24)
1074. 津守不二夫*: 磁性ゴム材料を用いた人工纖毛とその挙動, エコデザイン・プロダクト&サービスシンポジウム 2016, 日本, 東京 (2016.12.07)
1075. 津守不二夫*: 磁性柔軟材料を利用した 4 次元プリンティング技術の開発と応用, 日本溶接学会マイクロ接合研究委員会, 日本, 東京 (2016.12.09)
1076. 椿玲未*: 【依頼講演】異分野連携で解き明かす海綿のひみつ, 第 64 回日本生態学会, 日本, 東京 (2017.03.18)

1077. 廣瀬智也, 玉川雅章, 伊藤誠: 免疫機構における濃度勾配による好中球の水中運動について, 日本機械学会流体工学部門講演会, 日本, 宇都宮市 (2016.11.13)
1078. 森本元*: 非虹色な青い構造色の羽毛の発色と微細構造, 日本鳥学会 2016 年度大会, 日本, 札幌 (2016.09.17)
1079. 森本元*: 日本産の”青い鳥”における非虹色構造色羽毛の内部構造, 第 17 回構造色シンポジウム, 日本, 野田市 (2016.12.17)
1080. Matsuura, K.: The Kuroshio Current: an invisible barrier to shallow water fishes of southern Japan, 10th Indo-Pacific Fish Conference, Tahiti, Papeete (2017.10.06)
1081. 野村周平: 昆虫学最近の進歩と今後の展開 A 体系学・形態学, 日本昆虫学会第 77 回大会、学会創立 100 周年記念公開シンポジウム, 日本, 愛媛県松山市 (2017.09.02)
1082. 野村周平: コウチュウ目における前翅固定装置の構造と機能: ヒメトゲムシ科とゲンゴロウ類における変異, 日本昆虫学会第 77 回大会, 日本, 愛媛県松山市 (2017.09.04)
1083. 松浦啓一: 海産魚のホットスポット研究の基盤構築—東南アジア諸国との連携による海産魚類のフィールドガイド作成, 日本魚類学会, 日本, 函館 (2017.09.16)
1084. Hariyama T: Observation of Living Organism in an Electron Microscope Using the “Nanosuit” Method, BIT's 7th Annual World Congress of Nano Science & Technology (Nano S&T'2017), Japan, Fukuoka (2017.10.26)
1085. Hariyama T: 【Invited】The “NanoSuit” for the Observation of Living and Wet Organisms in an Electronmicroscope, IEEE CPMT Symposium Japan 2017, Japan, Kyoto (2017.11.21)
1086. 針山孝彦、高久康春、坂井田佳奈、松本晴子、竹原さゆり、筒井孝朱、平井悠司、下村政嗣: 【依頼講演】生きたまま濡れたままの生物試料の SEM および EDS 観察, 第 73 回日本顕微鏡学会学術講演会, 日本, 札幌市 (2017.05.30)
1087. 針山孝彦: 【依頼講演】NanoSuit 法と EDS 観察法の併用による生物の低処理元素分析, SCAN TECH 2017, 日本, 東京 (2017.09.15)
1088. 針山孝彦: 【依頼講演】バイオミメティクスから見たセンシングー視覚情報処理とナノスーツを例として, センシング技術応用セミナー, 日本, 大阪市 (2017.06.30)
1089. 針山孝彦: 【依頼講演】バイオミメティクスー昆虫の恵みと生物模倣ー, 第 8 回 日本昆虫科学連合・日本学術会議, 日本, 東京 (2017.07.22)
1090. 針山孝彦: 【依頼講演】ナノスーツ法で超微細構造を生きたまま濡れたまま観察, 平成 29 年度 第 47 回纖維学会夏季セミナー, 日本, 岐阜市 (2017.08.09)
1091. 針山孝彦: NanoSuit を利用した生き物の電子顕微鏡 “その場” 観察, 2017 年真空・表面科学合同講演会, 日本, 横浜市 (2017.08.17)
1092. 山濱由美、外山美奈、Luca Mercatelli、Alice Ciofini、Alberto Ugolini、針山孝彦: 曲がった個眼で光をどう受ける? ~ハマトビムシ複眼における光受容, 日本動物学会 第 88 回 富山大会 2017, 日本, 富山市 (2017.09.21)
1093. 針山孝彦、高久康春、河崎秀陽、太田勲、鈴木浩司、山濱由美、外山美奈、David Wilcockson、Alice Ciofini、Alberto Ugolini: 濡れたまま・生きたまま電子顕微鏡観察する NanoSuit®法—ハマトビムシなどを例にして, 日本動物学会 第 88 回 富山大会 2017, 日本, 富山市 (2017.09.21)
1094. 外山美奈、山濱由美、Alice Ciofini、Alberto Ugolini、Luca Mercatelli、針山孝彦: ハマトビムシ *Talitrus saltator* の複眼の明暗順応, 日本動物学会 第 88 回 富山大会 2017, 日本, 富山市 (2017.09.21)
1095. 針山孝彦: 【依頼講演】電子線またはプラズマ照射による NanoSuit®作成と、生体の電子顕微鏡”その場” 観察, 荷電粒子ビームの工業への応用第 132 委員会 第 227 回研究会, 日本, 東京 (2017.10.13)
1096. 針山孝彦: 生物電子顕微鏡技術の新展開とバイオミメティクスデータベースにむけたデータジャーナル化, 17-3 バイオミメティクス研究会”バイオミメティクス推進のための新たな動き”, 日本, 名古屋市 (2017.10.26)
1097. 針山孝彦: 真空ナノスーツの開発と応用, その場観察研究部会 様々なイメージング技術研究部会 合同研究会, 日本, 愛知県額田郡 (2017.11.18)

図書

- 上田恵介監修: 世界の美しい鳥, パイインターナショナル, 192 ページ (2012.12)
- 松原始: カラスの教科書, 雷鳥社, 399 ページ (2012.12)

3. 野村周平: 連載 生物規範工学 第十一回 昆虫の形態研究はバイオミメティクスに寄与するか? P E N News Letter, 3(4): 8-12
4. 高原淳, 小林元康: 表面技術協会誌, 表面技術協会, 5 (2013.1)
5. 不動寺浩: 科学E Y E S 第54巻1号, 特集バイオミメティクス (生物模倣) 生物の構造色の色変化と新材料への応用, 8-14 (2012.11)
6. 不動寺浩: PEN News Letter, 3巻8号 連載 生物規範工学 第十五回 構造色が変化する生物とスマート材料設計へのヒント, 7-12 (2012.11)
7. Hiroshi Fudouzi, Tsutomu Sawada: Biomimetics in Photonics (Ed by Olaf Karthaus), 5.1 Tunable structural color in colloidal photonic crystal, 141-155 (2012.11)
8. 針山孝彦: 美術手帖増刊, デザゲン動物大百科 光る動物の不思議, 62-65 (2013.1)
9. Hiroshi Fudouzi: Biomimetic in Photonics, Taylor & Francis, 289 ページ (2012.10)
10. 光野秀文、神崎亮平: ナショナルバイオリソースプロジェクト「カイコ」情報誌“おかいこさま”, 九州大学大学院農学研究院遺伝子資源開発研究センター, 4 (2012.4)
11. 高梨琢磨: PEN News Letter, vol. 3 no.7, 85 (2012.10)
12. 針山孝彦・小柳光正・嬉正勝・妹尾圭司・小泉修・尾崎まみこ・日本比較生理生化学会: 研究者が教える動物飼育 第2巻—昆虫とクモの仲間—, 共立出版 (2012.5)
13. 針山孝彦・小柳光正・嬉正勝・妹尾圭司・小泉修・尾崎まみこ・日本比較生理生化学会: 研究者が教える動物飼育 第1巻—ゾウリムシ, ヒドラ, 貝, エビなど—, 共立出版 (2012.5)
14. 針山孝彦・小柳光正・嬉正勝・妹尾圭司・小泉修・尾崎まみこ・日本比較生理生化学会: 研究者が教える動物飼育 第3巻—ウニ, ナマコから脊椎動物へ—, 共立出版 (2012.5)
15. 尾崎まみこ, 北条賢: 社会性昆虫の進化生物学 アリの化学生態学, 海游社, 496 ページ (2012.9)
16. 尾崎まみこ: アリの敵・味方識別フェロモンセンサーに学ぶ“鼻”で省エネ危機管理, 生物規範工学, 共同文化社 20 (2012.4)
17. 劉浩: 生物流体力学, 朝倉書店 (2012.3)
18. H. Liu, X. Wang, T. Nakata and K. Yoshida: Autonomous Control Systems and Vehicles, Springer (2013)
19. 石田秀輝: ポスト3.11 変わる学問一気鋭大学人からの警鐘 日本人が古来持つ『粹』の精神の豊かさを後押しする『ネイチャー・テクノロジー』, 朝日新聞出版, 231 ページ (2012)
20. 石田秀輝: 簡明化技術が地球を救う, 第5章 ネイチャーテクノロジー, 66-114 (2012.12)
21. 小林秀敏(分担執筆)他、多数: よくわかる実験技術・学術用語: 第2版, バイオミメティクス, 98-99 (2012.12)
22. 山崎剛史*: PEN News Letter, vol. 4 no.9, 鳥の渡りの不思議 鳥の渡りの不思議, 8-12 (2013.12)
23. 篠原現人: PEN News Letter, vol. 4 no.9, 魚類液浸標本の価値と役割, 5 (2013.12)
24. 森本元*: PEN News Letter, vol. 4 no.11, 鳥類における色彩と機能 鳥類における色彩と機能, 3-6 (2014.2)
25. 篠原現人: milsil [ミルシリ], 標本の世界 工学分野から注目される魚類液浸標本, 20-21 (2014.3)
26. 野村周平: カブトムシに宿る「匠」, PEN News Letter, 4 (10): 12-18 (2014.1)
27. 上田恵介・岡ノ谷一夫・菊水健史・坂上貴之・辻 和希・友永雅己・中島定彦・長谷川寿一・松島俊也: 行動生物学辞典, 東京化学同人, 637 ページ (2013.11)
28. 松原始: 烏鵠的教科書, 海洋出版社, 399 ページ (2014.2)
29. 平井悠司: 自然に学ぶモノづくり「バイオミメティクス」, 青淵, 3 (2013.11)
30. 下村政嗣: 「技術シーズを活用した研究開発テーマの発掘」, 第九章第七節 バイオミメティクスを活用した研究開発テーマの発掘, 391-397 (2013.7)
31. S. Yoshioka: Pattern Formation and Oscillatory Phenomena, Chapter 6 Structural Color in Nature: Basic Observation and Analysis, 199-251 (2013.7)
32. 不動寺浩: コロイド粒子の規則配列構造を有するハイブリッド材料 とそのスマート機能の工学応用, 学振第133委員会 50周年記念「材料研究の最前線・材料の微細組織と機能性・」 (2013.6)
33. Hiroshi Fudouzi, Tsutomu Sawada: Responsive Photonic Nanostructures: Tunable structural color in colloidal photonic crystals, Smart Nanoscale Optical Materials, 338 (2013.5)
34. 不動寺浩: "構造色と微粒子材料" 粉体工学ハンドブック, 朝倉書店 (2014.2)
35. *Naoe Hosoda: Handbook of Sustainable Engineering, The Mechanisms of Organisms as Eco-Materials Design Tools, 1249-1261 (2013.4)
36. S. Sunada, H. Liu, H. Tokutake, and D. Kubo: Handbook of Unmanned Aerial Vehicles, Springer (2013)

37. W. Shyy, H. Aono, C. Kang, and H. Liu: *An Introduction to Flapping Wing Aerodynamics*, Cambridge University Press (2013)
38. Emile H. Ishida, Hirotaka Maeda, Ryuzo Furukawa and Yuko Suto: *Handbook of Advanced Ceramics, -Materials, Applications, Processing, and Properties-* (Editor-in-Chief: Shigeyuki Somiya), Second Edition, Chapter 11.2.5 *Nature Technology for the Creation of Innovative Life*, 1189-1202 (2013.5)
39. 石田秀輝、田路和幸: それはエコまちがい?, プレスアート (2013.8)
40. 石田秀輝、鈴木悌介: エネルギーから経済を考える 対談「ネイチャー・テクノロジーで未来を拓くパラダイムシフトを」, 合同出版 (2013.11)
41. 石田秀輝、古川柳蔵: 2030 年のライフスタイルが教えてくれる「心豊かな」ビジネス～自然と未来に学ぶネイチャー・テクノロジー～, 日刊工業新聞社 (2013.12)
42. Emile H. Ishida and Ryuzo Furukawa: *Nature Technology—Creating a Fresh Approach to Technology and Lifestyle*, Springer (2013.12)
43. 石田秀輝: 科学のお話「超」能力をもつ生き物たち第 1 巻「力がつくったいたくない注射針」, 学研 (2014.1)
44. 石田秀輝: 科学のお話「超」能力をもつ生き物たち第 2 巻「ホタルがつくったエコライト」, 学研 (2014.1)
45. 石田秀輝: 科学のお話「超」能力をもつ生き物たち第 3 巻「ヤモリがつくった超強力テープ」, 学研 (2014.1)
46. 石田秀輝: 科学のお話「超」能力をもつ生き物たち第 4 巻「ハスの葉がつくったよごれない服」, 学研 (2014.1)
47. 石田秀輝、古川柳蔵: 地下資源文明から生命文明へ 一人と地球を考えたあたらしいものづくりと暮らし方のか・た・ち— ネイチャー・テクノロジー, 東北大学出版 (2014.2)
48. 関谷瑞木、安順化、阿多誠文: 2012 年度版 PEN ナノテクノロジーの研究開発と社会受容—持続可能な社会の実現に向けてー, 共同文化社 (2014.2)
49. Shigeru Deguchi, Keigo Kinoshita, Takaaki Kubota,: *Aqua extrema and vita incognita deep below the waves*, AQUA INCognITA, 38 章 4 節 Why ice floats on water, and Galileo 400 years on, Pierandrea Lo Nostro, Barry W Ninham eds., 47-48 (2013.2)
50. 浅川直紀: 物質で脳をつくる, 化学と教育 (2014.8)
51. 下村政嗣: 高分子ナノテクノロジーハンドブック, 第三編 第三章 第一節, ナノテクノロジーと自己組織化, 588-593 (2014.3)
52. 下村政嗣、山崎英数: 高分子ナノテクノロジーハンドブック, 第六編 第五章 第五節, 医療用ハニカム構造フィルム, 1002-1007 (2014.3)
53. 赤池学: 生物に学ぶイノベーション 進化 38 億年の超技術, NHK 出版新書 (2014.7)
54. 下村政嗣: 生物模倣技術と新材料・新製品開発への応用, 第 10 章 生物模倣技術で期待されるイノベーション、ビジネスチャンス -エネルギー・資源、環境問題に対する革新的な解決-, 695-702 (2014.7)
55. 長谷山美紀*・野村周平: 生物模倣技術と新材料・新製品開発への応用, 第 5 節 バイオミメティクスのデータベース化, 683-692 (2014.7)
56. 長谷山美紀: 電子情報通信学会誌, 卷頭言, 1-1 (2014.2)
57. 平井悠司、下澤楯夫、下村政嗣: バイオミメティクス -生体に学ぶ表面テクスチャリング-, トライボロジスト (2015.3)
58. 藤崎憲治: 絵でわかる昆虫の世界 進化と生態, 講談社 (2015.2)
59. 野村周平: カブトムシを極めよう, PEN News Letter (2014.4)
60. シャーロン・ビールズ (著), 上田恵介 (監修): 写真集 鳥の巣 50 個の巣と、50 種の鳥たち, グラフィック社 (2014.9)
61. 松浦啓一: 魚類分類学は人命を救う : フグ類の分類と毒性. PEN, 15(7): 3-8 (2014.11)
62. 大園拓哉: 生物模倣技術と新材料・新製品への応用, 7 章 生物模倣による材料の特性改質、機能性付与, 558-556 (2014.7)
63. 大園拓哉: 生物模倣技術と新材料・新製品開発への応用, 8 章 生物に学ぶ加工技術、生産プロセス, 581-578 (2014.7)
64. 野方靖行: 発電所海水設備の汚損対策ハンドブック, 3 章 1 節 3 章海生生物 1 節海生生物の基礎知識, 33-37 (2014.10)
65. 野方靖行: 発電所海水設備の汚損対策ハンドブック, 3 章 2 節 3 章海生生物 2 節海生生物の地域特

性, 38-41 (2014.10)

66. 渡邊幸彦・野方靖行: 発電所海水設備の汚損対策ハンドブック, 3章5節 3章海生生物 5節イガイ類, 48-53 (2014.10)
67. 野方靖行: 発電所海水設備の汚損対策ハンドブック, 3章7節 3章海生生物 7節フジツボ類, 56-61 (2014.10)
68. 野方靖行: 発電所海水設備の汚損対策ハンドブック, 3章9節 3章海生生物 9節その他大型付着生物, 68-75 (2014.10)
69. 坂口勇・野方靖行: 発電所海水設備の汚損対策ハンドブック, 5章10節 5章海生生物対策技術 (防汚対策) 10節流速や高水温による付着防止, 154-159 (2014.10)
70. 野方靖行: 発電所海水設備の汚損対策ハンドブック, 5章11節 5章海生生物対策技術 (防汚対策) 11節汚損生物幼生の検出方法, 160-163 (2014.10)
71. 野方靖行: 発電所海水設備の汚損対策ハンドブック, 5章12節 5章海生生物対策技術 (防汚対策) 12節研究段階の技術, 164-169 (2014.10)
72. 坂口勇・野方靖行: 発電所海水設備の汚損対策ハンドブック, 5章13節 5章海生生物対策技術 (防汚対策) 13節海生生物廃棄物の処理・再利用技術, 170-178 (2014.10)
73. 久保英夫: "数学とバイオミメティクスへテロな集団が生み出す力への期待", PEN News Letter, Vo 1.5 (2014.7)
74. 不動寺浩、針山孝彦: PEN News Letter, 人工的に模倣した森の宝石 (タマムシ) とアウトリーチ活動, 0-0 (2014.6)
75. 吉岡伸也: 生物模倣技術と新材料・新製品開発への応用, 第7章第2節 昆虫の持つ構造色の仕組みとその応用, 420-413 (2014.7)
76. 穂積篤: 生物模倣技術と新材料・新製品開発への応用, 第7章第13節 プラズマ処理による基材への蓮の葉の構造再現と超撥水性付与, 480-486 (2014.7)
77. 穂積篤: 生物模倣技術と新材料・新製品開発への応用, 第7章第12節 生物模倣した汎用元素を用いた動的撥水／撥油性表面の設計, 473-479 (2014.7)
78. 高梨琢磨、西野浩史: 昆虫の振動情報と受容器に学ぶ, 生物模倣 (2014.7)
79. 尾崎まみこ: 生物模倣技術と新材料・新製品開発への応用 第2章 生物の五感に学ぶ機能とその製品開発への応用 第1節 アリの匂いセンサーの仕組みに学ぶ -未来の危機管理センサーはアリの嗅覚システムによって変わる (2014.7)
80. 小林秀敏(分担執筆): 日本応用数理学会監修, 野島武敏・萩原一郎編, シリーズ応用数理(第3巻) 折り紙の数理とその応用, 6章 バイオミメティクスと折り紙 6.1節 6.1節 植物の幾何学的解明とモデル化, 181-198 (2012.9)
81. 山内健, 坪川紀夫: 導電性ポリマー材の高機能化と用途開発最前線, エヌ・ティー・エス出版 (2014.6)
82. Takeshi Yamauchi: Soft Actuators: Materials, Modeling, Applications, and Future Perspectives, Springer Japan (2014.9)
83. Ryuzo Furukawa: Ageing, Ingenuity and Design, chapter 12 90 year-old hearing for sustainable lifestyles in Japan, 142-153 (2015.3)
84. 高梨琢磨、西野浩史: 生物模倣技術と新材料・新製品開発への応用, 第2章、第9節 生物の五感に学ぶ機能とその製品開発への応用、昆虫の振動情報と受容器に学ぶ・振動情報を受容する仕組み、その応用の可能性, 208-213 (2014.7)
85. 植木龍也、山口信雄: 実験医学増刊, 第2章3 海水からの1000万倍濃縮 一ホヤの金属代謝, 129-123 (2014.9)
86. 金森義明: 生物模倣技術と新材料・新製品開発への応用, 第7章第3節 構造色の制御技術とその光学分野への応用, 421-425 (2014.7)
87. 出口茂: 日本歯科医師会雑誌, 日本歯科医師会 (2015.1)
88. 長谷山美紀: 現代化学, ものづくりの発想を支援する—バイオミメティクス・画像検索基盤—, 34-31 (2015.4)
89. 長谷山美紀: 映像情報メディア学会誌, 受賞者からのメッセージ 未来の検索技術を目指して, 642-642 (2015.9)
90. 野村周平: 顔の百科事典, 丸善出版 (2015)
91. 下村政嗣編著, 高分子学会バイオミメティクス研究会編集, 生物規範工学編集, 今日からモノ知り シリーズ トコトンやさしいバイオミメティクスの本, B&Tブックス 日刊工業新聞社 (2016.3)
92. Mark W. Denny, 下澤樞夫 訳: 生物学のための水と空気の物理, エヌ・ティー・エス (2016.2)

93. 長谷山美紀: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 第7章 58 生物顕微鏡画像から新発明! ? 「技術者の発送を画像で支援する」, 136-137 (2016.3)
94. 篠原現人*、野村周平(編著) : 生物の形や能力を利用する学問 バイオミメティクス, 東海大学出版部 (2016.3)
95. 野村周平*、下村政嗣: 生物の形や能力を利用する学問 バイオミメティクス, 第1章 (第1論文) バイオミメティクスの定義と歴史, 将来への展望, 2-11 (2016.3)
96. 野村周平: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, コラム3 ミミクリーのミメティクス—昆虫の擬態の巧妙さ, 84-84 (2016.3)
97. 野村周平: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 第7章(56) 博物館が持つデータをどのようにいかすか?, 132-133 (2016.3)
98. 大塚攻、江口克之、篠原現人: 生物の科学遺伝, 特集にあたって 分類学と応用科学の接点—多様な生物のもつ有用な特性に“気づき”, それを“利用する”, 366-367 (2015.9)
99. 松浦啓一*: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, コラム フグが作るミステリーサークル, 130-0 (2016.3)
100. 篠原現人・松浦啓一・河合俊郎: 生物の形や能力を利用する学問 バイオミメティクス, 第3章・1節 遊泳生物に見られる工夫 魚類のかたちと生息環境, 60-73 (2016.3)
101. 溝口理一郎、長谷山美紀: 国立科学博物館叢書⑯「生物の形や能力を利用する学問 バイオミメティクス」, 第5章 バイオミメティクスデータベースとその革新的検索技法, 124-132 (2016.3)
102. 篠原現人*、山崎剛史: 生物の形や能力を利用する学問 バイオミメティクス, 第1章2節 生物多様性とバイオミメティクス, 14-24 (2016.3)
103. 山崎剛史、野村周平*: 生物の形や能力を利用する学問 バイオミメティクス, 第4章2節 飛翔の進化と多様性, 103-112 (2016.3)
104. 野村周平: 生物の形や能力を利用する学問 バイオミメティクス, 第2章 (第1論文) 昆虫の生息場所の多様性, 26-36 (2016.3)
105. 野村周平: 生物の形や能力を利用する学問 バイオミメティクス, 第2章 (第3論文) バイオミメティクスの視点から気になる昆虫の微細構造, 48-58 (2016.3)
106. 山崎剛史*、野村周平: 生物の形や能力を利用する学問 バイオミメティクス, 第4章 (第2論文) 飛翔の進化と多様性, 103-112 (2016.3)
107. 小林元康、高原淳: 高分子トライボロジーの制御と応用, 第15章 ポリマーブラシによる制御, 148-156 (2015.5)
108. 室崎喬之: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 第2章20節 環境に優しい防汚塗料「海の生物の表面から学ぶ」, 50-51 (2016.3)
109. 室崎喬之: 生物の形や能力を利用する学問 バイオミメティクス, 第3章コラム3 フジツボに対する抗付着ハイドロゲル, 82-83 (2016.3)
110. 黒川孝幸: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 生物の構造とメカニズムに学ぶ 滑らかに動く関節の構造, 100-101 (2016.3)
111. 針山孝彦: すごいぞ! 身のまわりの表面科学, 15 目立つ昆虫、目立たない昆虫はどこが違う?, 62-64 (2015.10)
112. 針山孝彦: 光と生命の事典, 7 生物の色, 14-15 (2016.2)
113. 針山孝彦: 光と生命の事典, 140 昆虫の視覚・非視覚行動, 284-285 (2016.2)
114. H. Fudouzi: NANOMATERIALS AND NANOARCHITECTURES, Colloidal Photonic Crystal Films: Fabrication and Tunable Structural Color and Applications, 1-19 (2015.9)
115. 不動寺浩: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 13 構造色が可逆的に変化する材料の開発, 36-37 (2016.3)
116. 針山孝彦: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 17 凸凹なのにツルツル滑る, 44-45 (2016.3)
117. 針山孝彦: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 30 ハエの眼を持つヘリコプタ, 72-73 (2016.3)
118. 針山孝彦: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 31 月明かりだけでも道に迷わない仕組み, 74-75 (2016.3)
119. 吉岡伸也: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 第2章・12節 鮮やかな生物は退色に強い, 34-35 (2016.3)
120. 吉岡伸也: すごいぞ! 身のまわりの表面科学, 第2章・14節 热帯のチョウがあんなに綺麗なのはなぜ?, 59-61 (2015.10)

121. 穂積篤: 超撥水・超撥油・滑液性表面の技術-, 第1章 固体表面の濡れの理論と撥水・撥油メカニズム, 1-25 (2016.1)
122. 穂積篤: 超撥水・超撥油・滑液性表面の技術-, 第4章第1節 動的濡れ性(接触角ヒステリシス)の制御技術, 185-197 (2016.1)
123. 細田奈麻絵: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 第2章 16 気泡を利用したクリーンな接着方法, 42-43 (2016.3)
124. *細田奈麻絵: 生物の形や能力を利用する学問バイオミメティクス, 第2章 歩くために必要な摩擦や接着, 37-45 (2016.3)
125. 西野浩史、渡邊英博: 振動・聴覚受容器のかたちとはたらき, 昆虫と自然 (2015.10)
126. 神崎亮平、尾崎まみこ、藍浩之、定本久世、村田芳博、吉村和也、日本比較生理生化学会: 研究者が教える動物実験第1巻. 感覚, 共立出版 (2015.7)
127. 神崎亮平、尾崎まみこ、藍浩之、定本久世、村田芳博、吉村和也、日本比較生理生化学会: 研究者が教える動物実験第2巻. 神経・筋, 共立出版 (2015.7)
128. 神崎亮平、尾崎まみこ、藍浩之、定本久世、村田芳博、吉村和也、日本比較生理生化学会: 研究者が教える動物実験第3巻. 行動, 共立出版 (2015.7)
129. 尾崎まみこ他: 研究者が教える動物実験 第1巻 感覚, 第2章嗅覚 8 嗅細胞の情報変換機構に迫る(アカハライモリ) 嗅細胞の情報変換機構に迫る(アカハライモリ), 38-41 (2015.7)
130. 尾崎まみこ他: 研究者が教える動物実験 第1巻 感覚, 第2章嗅覚 8 鼻はにおいて電気的な興奮をする(アカハライモリ) 鼻はにおいて電気的な興奮をする(アカハライモリ), 日本光生物学会、光と生命の時点編集委員会(編集), 34-37 (2015.7)
131. 中村整他: 光と生命の事典, 第3章 光の情報利用 3.2 視覚 130 チャネル チャネル, 264-265 (2016.2)
132. 前田徹、尾崎まみこ: クロキンバエをモデルに味覚と嗅覚の情報統合の現場をおさえる, フレグラスジャーナル社 (2015.1)
133. 三瀬和之*: 植物ウイルス大事典(日比忠明、大木理 監修), 第2編 (+)-一本鎖RNAウイルス 植物ウイルスとウイロイドの分類/プロモウイルス科, 142-143 (2015.11)
134. 山崎剛史*: 生物の形や能力を利用する学問バイオミメティクス, 第4章3節 バイオミメティクスの観点から見た鳥類の飛翔適応, 113-119 (2016.3)
135. 田中博人: 生物の形や能力を利用する学問バイオミメティクス, 第3章2節 水の抵抗はなぜ生じるのか, 74-81 (2016.3)
136. 田中博人, 劉浩: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 第4章第37節 羽ばたいて飛べ! 昆虫ロボットを作る, 88-89 (2016.3)
137. 劉浩, 田中博人, 青野光: 飛躍するドローン, 第1章第3節 第1章 第3節 超小型飛行体, 39-47 (2016.1)
138. 石田秀輝ほか監修: ピカイア カンブリア紀の不思議な生き物たち, NHK出版 (2015.8)
139. 石田秀輝ほか監修: ピカイア DVD 1-3巻, NHK エデュケーションズ (2015.9)
140. 石田秀輝ほか: 住まいと人と環境, 技報堂出版 (2015.9)
141. 石田秀輝: 光り輝く未来が沖永良部島にあった!, ワニブックス (2015.12)
142. 古川柳蔵: バイオミメティクスの本, 64 心豊かな暮らしを支えるバイオミメティクス, 150-151 (2016.3)
143. 古川柳蔵: 生物の形や能力を利用する学問 バイオミメティクス, 5 厳しい環境制約の中で心豊かな暮らしをつくるバイオミメティクス, 133-141 (2016.3)
144. 森本元*: 生物の形や能力を利用する学問 バイオミメティクス, 第4章 コラム4 羽や翅に見られる構造色, 120-121 (2016.3)
145. 椿玲未: カイロウドウケツ: 深海生物とバイオミメティクス, 現代化学 (2016.1)
146. 椿玲未: 動かない動物のしたたかな生存戦略, 国立科学博物館叢書16 生物の形や能力を利用する学問 バイオミメティクス (2016.3)
147. 椿玲未: 海綿に学ぶフェイルセーフ, トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 日刊工業新聞社 (2016.3)
148. 出口茂・椿玲未・木下圭剛: 海洋・深海生命圏での生存戦略に着目した機能性材料の開発, 工業材料(2015.8)
149. M. Kohri, T. Taniguchi, and K. Kishikawa: Macro-Glycoligands-Methods and Protocols, Chapter11, 147-137 (2015.12)

- 150.桑折道済: C & I Commun, 日本化学会コロイド界面部会 (2015.5)
- 151.高久康春: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 21 電子顕微鏡のための宇宙服, 52-53 (2016.3)
- 152.下村政嗣: バイオミメティクスの技術展望と産業動向, 第1章 バイオミメティクスの現状と産業化への展望, 3-18 (2016.6)
- 153.平井悠司、下村政嗣: 多孔質フィルム/膜の製造技術, 第3章 自己組織化ハニカムフィルムのバイオミメティクス応用, 77-89 (2016.6)
- 154.坂雅男、宮内昭浩、山崎英数、魚津吉弘、井須紀文、下村政嗣: バイオミメティクスの技術展望と産業動向, シーエムシー出版 (2016.6)
- 155.下村政嗣監修: インスツルメンテーションの視点からみたバイオミメティクス, (株)シーエムシー・リサーチ (2016.7)
- 156.下村政嗣: インスツルメンテーションの視点からみたバイオミメティクス, 序論 バイオミメティクス研究の概要, 1-7 (2016.7)
- 157.野村周平: インスツルメンテーションの視点から見たバイオミメティクス, 第3章 昆虫 SEM 写真をもとにした画像データベース構築の試み, 29-39 (2016.7)
- 158.Minoru Taya*, Elizabeth Van Volkenburgh, Makoto Mizunami, Shuhei Nomura: Bioinspired Actuators and Sensors, Cambridge University Press (2016.10)
- 159.中瀬悠太著*、内村尚志絵、野村周平監修: かがやく昆虫のひみつ. ポプラサイエンスランド 6, ポプラ社 (2017.3)
- 160.大園拓哉: バイオミメティクス研究開発の動向と展望, 3編8章 (2016.7)
- 161.針山孝彦: インスツルメンテーションの視点からみたバイオミメティクス, 第4章 ナノ重合膜 (NanoSuit®法)による生きた状態での生物の高解像度電子顕微鏡観察, 40-48 (2016.7)
- 162.穂積篤: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 第2章 7節 生物表面の多機能性や高機能性に学ぶ・生物の粘液分泌能を模倣した機能材料(離しよう現象), 24-25 (2016.3)
- 163.穂積篤: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 第2章 6節 生物表面の多機能性や高機能性に学ぶ・ハスの葉の超撥水性を塗料や織物に応用する(テフロン不要!), 22-23 (2016.3)
- 164.穂積篤*、Matt W. England、浦田千尋: インスツルメンテーションの視点からみたバイオミメティクス, 第3編第2章 生物の分泌／自己修復機能を模倣したバイオミメティクス材料の開発, 141-147 (2016.7)
- 165.前田浩孝*: インスツルメンテーションの視点からみたバイオミメティクス, 第2編第7章 砂漠の蟻のサーマルマネージメント, 116-124 (2016.7)
- 166.*細田奈麻絵: インスツルメンテーションの視点からみたバイオミメティクス, 5 国際標準化 Biomimetics ISO TC266 WG2(バイオミメティクス ワーキンググループ2)の取り組み, 264-272 (2016.7)
- 167.尾崎まみこ、竹市祐介: トコトンやさしいバイオミメティクスの本, 日刊工業新聞社 (2016.3)
- 168.尾崎まみこ: 生物科学特集味覚研究の最前線一生理学から進化、センサ開発まで, 日本生物科学者協会 (2016.3)
- 169.田中博人: インスツルメンテーションの視点からみたバイオミメティクス, 第10章 飛行生物の翼を規範とした自己組織化微小シワを有するポリマーフィルム, 211-223 (2016.7)
- 170.吉本明史、小林秀敏: 実践】発泡成形, 第5章 第2節 ポリイミド発泡体の衝撃圧縮特性評価, - (2016.5)
- 171.椿玲未: 貝のストーリー, 第7節 カイメンに居候するホウオウガイ 二枚貝とカイメンのユニークな共生関係, 205-235 (2016.4)
- 172.M. Kohri and A. Kawamura: Polymer science: research advances, practical applications and educational aspects, Formatec Research Center (2016.7)
- 173.椿玲未*: OHM 2016年5月号, リレー連載 プロジェクト ミメティクス～異分野の挑戦～ File 2. 裏切りと制裁の生態系バイオミメティクス, 48-48 (2016.5)
- 174.椿玲未*: OHM 2016年6月号, リレー連載 プロジェクト ミメティクス～異分野の挑戦～ File 3. 生態系エンジニアとバイオミメティックエンジニア, 62-62 (2016.6)

特許

1. 大園拓哉*: 光拡散装置, 産業技術総合研究所, 特願 2013-023033 (2013.02.08)
2. 細田奈麻絵*: 液中接着用基板及びこれを用いた被着物の実装方法, 物質・材料研究機構, 特願 2013-205145 (2013.05.20)

3. 細田奈麻絵*: 設備補修用部材、設備検査用部材及びそれらを用いた液体接触面補修方法、液体接触面検査方法, 物質・材料研究機構, 特願 2013-105707 (2013.05.20)
4. 藤井秀司、竹厚流、中村吉伸: 粒状接着剤, 化学系企業, 特願 2014-033705 (2014.02.25)
5. 山中真也、空閑良壽、藤本敏行、藤井秀司、中村吉伸: 紫外線遮蔽剤, 国立大学法人室蘭工業大学、学校法人常翔学園, 特願 2013-095218 (2013.04.30)
6. Gary Dunderdale, 穂積篤, 浦田千尋: 表面改質方法及び表面改質材料, 独立行政法人産業技術総合研究所, 特願 2014-91865 (2014.04.25)
7. Gary Dunderdale, 穂積篤, 浦田千尋: 表面改質方法及び表面改質材料, 独立行政法人産業技術総合研究所, 特願 2014-97191 (2014.05.08)
8. 劉浩、藤井武夫、吉村亮祐: 風水力機械用ローター, テラル株式会社, PD134242 (2014.12.11)
9. 木戸秋悟、内海彩香、江藤浩之: 人工多能性幹細胞の培養方法及び培養材料, 国立大学法人九州大学、国立大学法人京都大学, 特願 2014-39524 (2014.02.28)
10. 佐藤絵理子、堀邊英夫、藤井秀司、中村吉伸: 共重合体の製造方法, 公立大学法人大阪市立大学、学校法人常翔学園, 特願 2014-140367 (2014.07.08)
11. Gary J. Dunderdale、穂積篤、浦田千尋: 表面改質方法、表面改質材料及び重合液, 国立研究開発法人産業技術総合研究所, WO2015/163383 (2015.10.29)
12. Takanashi, T., Ohmura, W. Ohya, E., Kuboshima, Y., Mori, T., Koike, T., Nishino, H.: Method for controlling insect pest by vibration., 森林総合研究所、電気通信大学、北海道大学, US9107399B2 (2015.04.20)
13. Takanashi, T., Ohmura, W. Ohya, E., Kuboshima, Y., Mori, T., Koike, T., Nishino, H.: Method for controlling insect pest by vibration, 森林総合研究所、電気通信大学、北海道大学, AU2010293497 (2015.08.18)
14. 高梨琢磨、大村和香子、大谷英児、久保島吉貴、森輝夫、小池卓二、西野浩史: 振動により害虫を防除する方法, 森林総合研究所、電気通信大学、北海道大学, 特許第 5867813 号 (2016.01.15)
15. 尾崎まみこ、小林碧: アルゼンチンアリの防除方法、防除剤及びその製造方法, 神戸大学, 特許第 5835703 号 (2015.11.13)
16. 藤井秀司、竹厚流、中村吉伸: コアシェル粒子混合物、接着剤、反応物の製造方法および積層体の製造方法, 学校法人常翔学園、化学系企業, PCT/JP2016/054522 (2016.02.17)
17. 山内豊昭、藤井秀司: 複合粒子及びこれを含有する水性分散液, 化学系企業、学校法人常翔学園, 特願 2015-108355 (2015.05.28)
18. 桑折道済、河村彩香: コアシェル粒子を含む膜及び物品, 国立大学法人 千葉大学, 特願 2015-186195 (2015.09.23)
19. 大園拓哉*、鈴木航祐: 摩擦制御材料, 産総研, 特願 2016-80448 (2016.04.13)
20. 大園拓哉*、寺岡啓: 物体保持部材, 産総研, 特願 2017-24057 (2017.02.13)